

白井市 子育て支援に係るアンケート調査
結果報告書

令和6(2024)年3月
白井市

目 次

I 調査の概要

調査の目的.....	1
調査の方法.....	1
報告書を読むにあたっての留意点	2

II 就学前児童の保護者調査結果

1 お子さんご家族の状況について.....	3
2 子どもの育ちをめぐる環境について.....	7
3 お子さんの保護者の就労状況について	10
4 お子さんの平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況について	19
5 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の事業の利用希望について	27
6 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	31
7 お子さんの病気の際の対応について	36
8 お子さんの不定期の教育・保育の事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	40
9 小学校就学後のことについて(お子さんが5歳以上の方)	45
10 育児休業について.....	49
11 地域との関わりについて	54
12 子育て全般について.....	56

III 小・中学生保護者調査結果

1 世帯や保護者の方の状況などについて.....	66
2 お子さんの放課後の過ごし方などについて.....	79
3 学童保育所や放課後子ども教室の利用と、学習支援について	81
4 お子さんの病気の際の対応についてうかがいます	90
5 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	96
6 地域行事などの活動について	97
7 子育て全般やご家庭の環境などについて	101
8 公的制度や市のサービスの利用などについてうかがいます	112

IV 小・中学生調査結果

1 ふだんの生活や健康について.....	131
2 よく過ごしている場所や、いっしょにいる人について	146
3 学校のことや勉強のことなどについて	158
4 あなた自身について	165
5 あなたの希望や体験などについて	185

V 自由回答

就学前児童の保護者.....	203
小学5年生・中学2年生の保護者.....	206
小学5年生	209
中学2年生	211

参考資料 使用した調査票

1 就学前児童の保護者調査	213
2 小・中学生保護者調査	223
3 小・中学生調査	233

I 調査の概要

調査の目的

本調査は、子どもの生活状況や子どもとの関わり、家庭の状況、また、市の教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望などをうかがい、子どもや若者の支援に役立てるとともに、今後の子育て支援に関する施策を検討するための基礎資料として実施したものです。

調査の方法

(1)調査対象

市内在住の就学前児童の保護者

市内在住の小学5年生及び中学2年生とその保護者

(2)抽出方法

就学前保護者：住民基本台帳より無作為抽出

小学5年生及び中学2年生：全員

(2)調査期間

令和5年11月27日（月）から12月11日（月）まで

(3)調査方法

就学前保護者：郵送による配布・回収及びWEB回答を併用

小5・中2保護者：学校を通じて配布・郵送による回収及びWEB回答を併用

小学5年生及び中学2年生：学校を通じて配布・回収

(4)配布・回収状況

対象	配布数	有効 回答数	有効 回答率	うちWEB 回答数	WEB 回答率
就学前保護者	1,515 票	908 票	59.9%	312 票	20.6%
小学5年生・中学2年生 保護者	1,243 票	624 票	50.2%	279 票	22.4%
小学5年生	614 票	586 票	95.4%		
中学2年生	629 票	560 票	89.0%		

報告書を読むにあたっての留意点

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、その設問への回答者数（構成比算出の母数）を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数第2位以下を四捨五入し、小数第1位までを表記します。このため、全ての割合の合計が100%にならないことがあります。また、複数回答（2つ以上選ぶ問）の設問では、全ての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または、回答者が皆無であることを表します。
- クロス集計の結果、項目の順位が全体集計と変わることがあります。
- 図表の記載にあたり調査票の質問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。
- クロス集計グラフでは、見やすさを優先し「0.0%」や1%未満の数値表示を省略しているものがあります。
- 必要に応じて、平成30年度に実施した「白井市子育て支援に係るアンケート調査」（以下「前回調査」とします）との比較を行っています。
- 「自由意見」、「その他」への記入内容は、回答者の意図を損なわない範囲で整理・抜粋しています。
- 必要に応じて、「所得ライン」の上か下かで分類した分析を行っています。所得ラインは、小・中学生保護者票問24「可処分所得」の回答によるもので、国が令和4年国民生活基礎調査結果で算出した貧困線を参考に、下記の選択肢表で「選択肢1」「選択肢2」と回答した世帯を「所得ライン未満の世帯」、それ以外を「所得ライン以上の世帯」としています。

【所得ラインの設定】

世帯員 人数	可処分所得					
	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	選択肢5	選択肢6
2人	90万未満	180万未満	260万未満	345万未満	430万未満	430万以上
3人	110万未満	220万未満	315万未満	420万未満	525万未満	525万以上
4人	125万未満	255万未満	365万未満	485万未満	605万未満	605万以上
5人	145万未満	285万未満	410万未満	545万未満	680万未満	680万以上
6人	155万未満	310万未満	450万未満	600万未満	750万未満	750万以上
7人	165万未満	355万未満	485万未満	645万未満	805万未満	805万以上
8人	180万未満	360万未満	520万未満	695万未満	870万未満	870万以上
9人	190万未満	380万未満	550万未満	735万未満	920万未満	920万以上

所得ライン未満の世帯

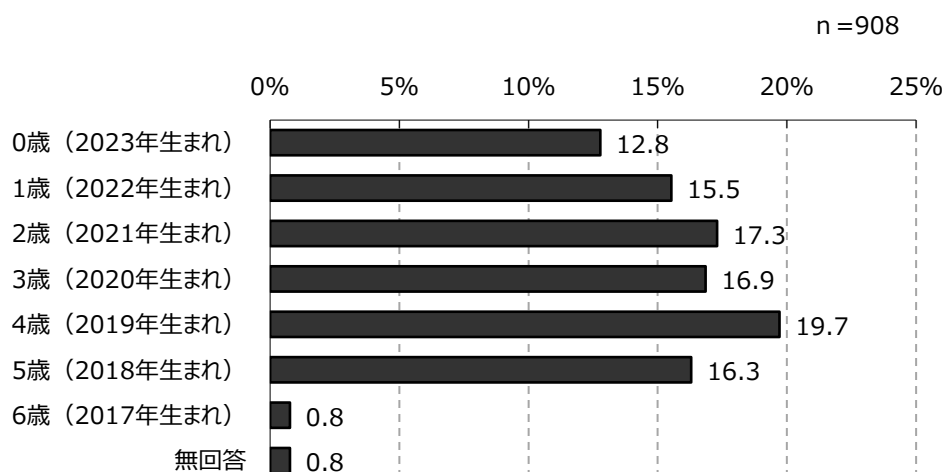
- 小・中学生調査票については、保護者からの回答があり、親子のマッチングができた場合のみ所得ラインでの比較分析を行っています。

Ⅱ 就学前児童の保護者調査結果

1 お子さんご家族の状況について

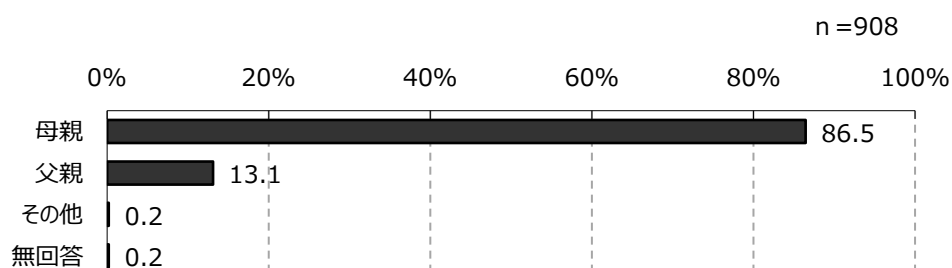
問1 お子さんの生年月をご記入ください。

「4歳（2019年生まれ）」が19.7%と最も多く、次いで「2歳（2021年生まれ）」が17.3%、「3歳（2020年生まれ）」が16.9%、「5歳（2018年生まれ）」が16.3%、「1歳（2022年生まれ）」が15.5%となっています。



問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

「母親」が86.5%、「父親」が13.1%となっています。

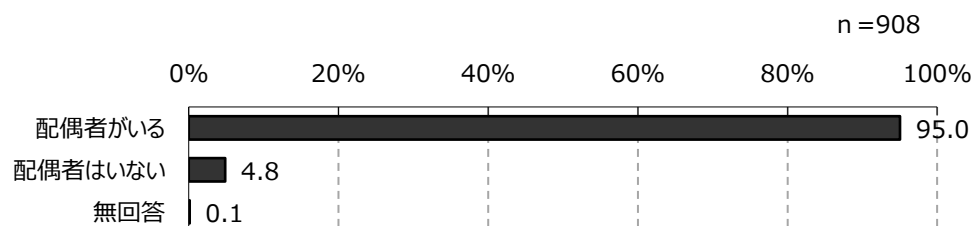


その他の主な記入内容

父母両方／両親

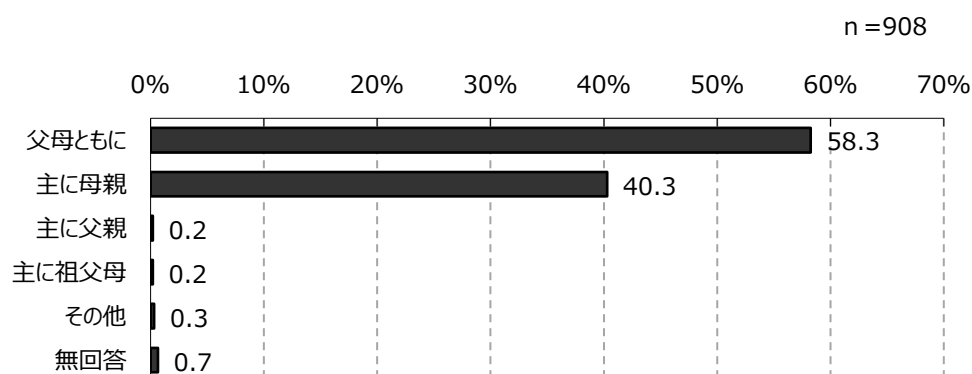
問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」が 95.0%、「配偶者はいない」が 4.8%となっています。



問4 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

「父母ともに」が 58.3%と最も多く、次いで「主に母親」が 40.3%、「その他」が 0.3%、「主に父親」が 0.2%、「主に祖父母」が 0.2%となっています。

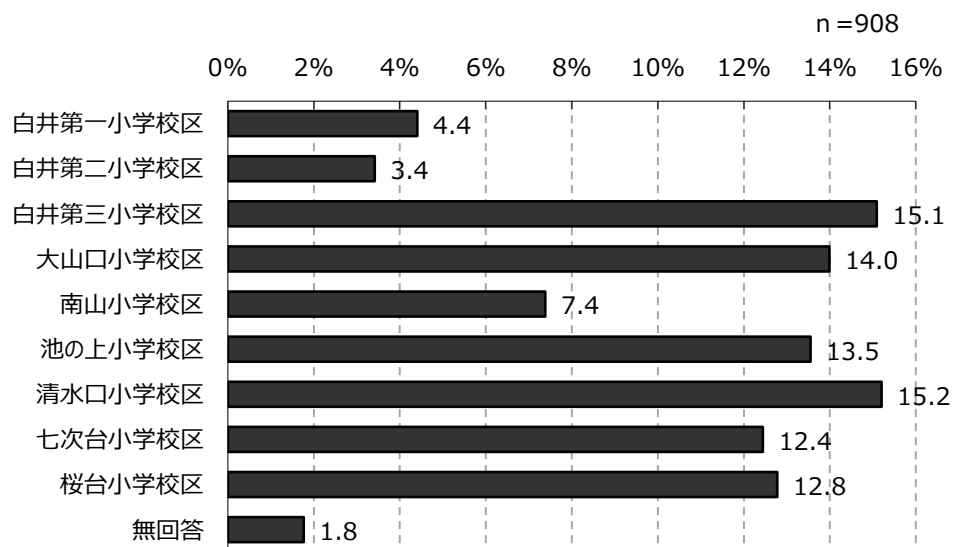


その他の主な記入内容

保育園／父・母・祖父母／母／平日は母、休日は父親

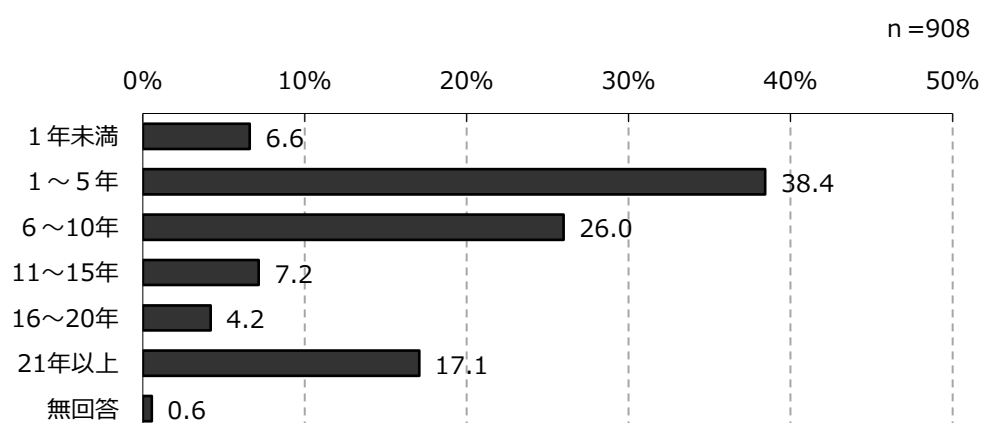
問5 お住まいの地区はどちらですか。

「清水口小学校区」が15.2%と最も多く、次いで「白井第三小学校区」が15.1%、「大山口小学校区」が14.0%、「池の上小学校区」が13.5%、「桜台小学校区」が12.8%となっています。



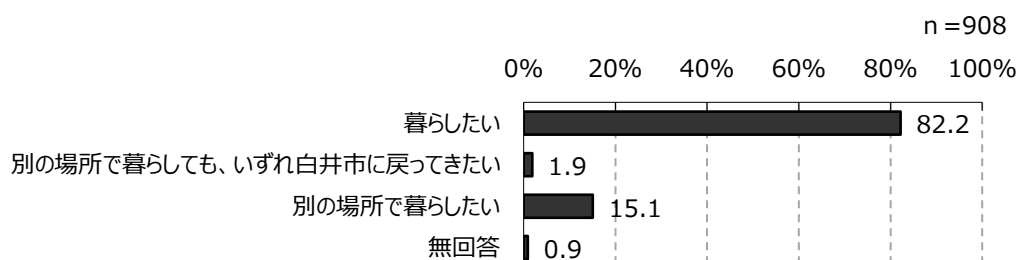
問6 あなたは、白井市に、通算で何年お住まいですか。

「1～5年」が38.4%と最も多く、次いで「6～10年」が26.0%、「21年以上」が17.1%、「11～15年」が7.2%となっています。



問7 あなたは、これからも白井市で暮らしたいですか。

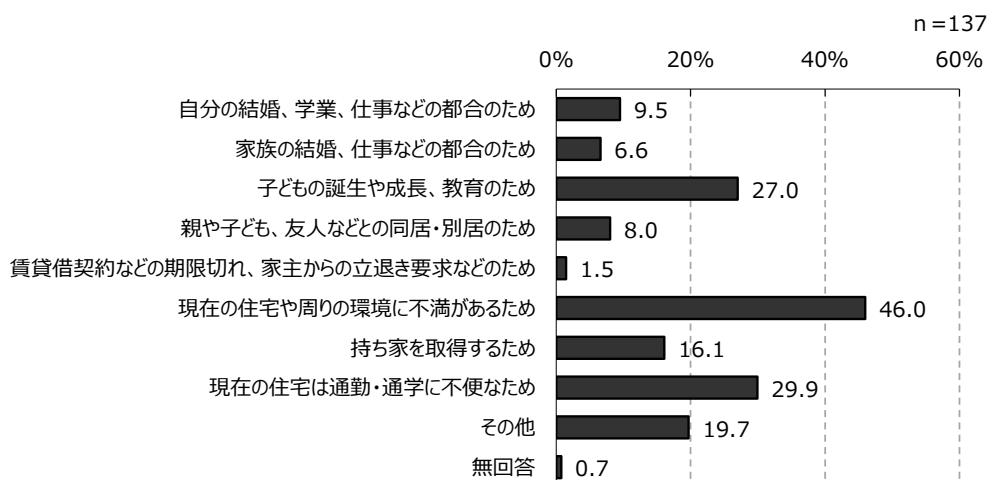
「暮らしたい」が82.2%と最も多く、次いで「別の場所で暮らしたい」が15.1%、「別の場所で暮らしても、いずれ白井市に戻ってきたい」が1.9%となっています。



【問7で、「3 別の場所で暮らしたい」に○をつけた方にうかがいます】

問7-1 その理由は何ですか。(複数回答)

「現在の住宅や周りの環境に不満があるため」が46.0%と最も多く、次いで「現在の住宅は通勤・通学に不便なため」が29.9%、「子どもの誕生や成長、教育のため」が27.0%、「その他」が19.7%、「持ち家を取得するため」が16.1%となっています。



その他の主な記入内容

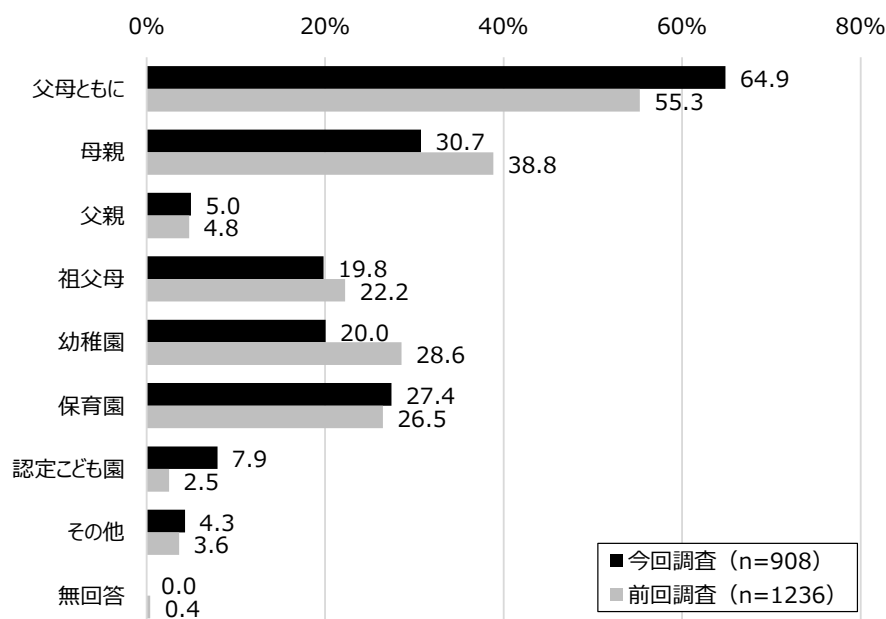
他に住んでみたいと思う土地がある／夫の転勤／親の介護等があるため／老後のことも考えて／高齢者へのサービス等は充実しているが、子育て支援や環境については力を入れていないと感じるため／子どもを預ける施設の設置が少ない／子どもの手当が厚くない／医療助成が少ない／学校教育への不満／仕事がない／市内だと給与が安い／車がないと出かけるのに不便／公園が少ない／道の整備が悪い／暮らしやすい白井市でしばらくは暮らしたいが、一生ではない など

2 子どもの育ちをめぐる環境について

問8 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(複数回答)

「父母ともに」が64.9%と最も多く、次いで「母親」が30.7%、「保育園」が27.4%、「幼稚園」が20.0%、「祖父母」が19.8%となっています。

前回調査と比較すると、「父母ともに」は9.6ポイント増加し、「母親」は8.1ポイント減少しています。「父親」はほとんど変化はみられませんが、母親のみではなく父母が協力しての子育てが増えています。

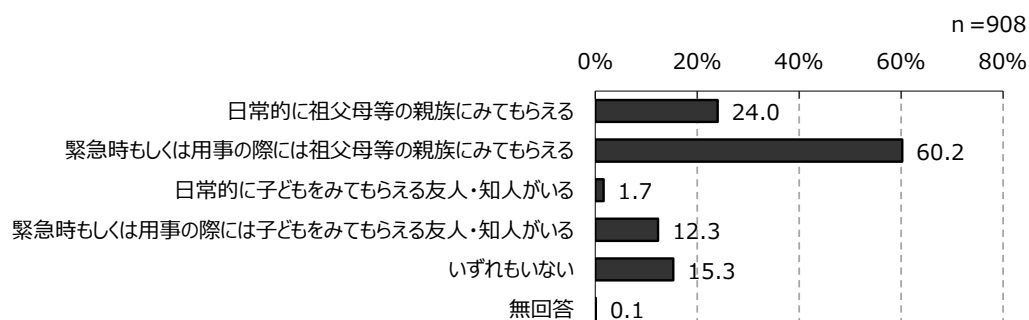


その他の主な記入内容

送迎ステーション／民間の子育て支援施設／公園、児童館など／職場の保育所／託児所／こども発達センター／母親の実家／子育て支援センター／療育施設／つどいの広場／曾祖母／クレヨン（一時保育）／叔母／認可外保育施設 など

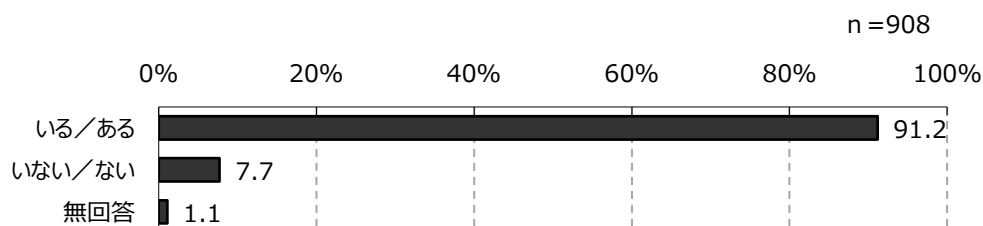
問9 お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(複数回答)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.2%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が24.0%、「いずれもない」が15.3%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が12.3%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が1.7%となっています。



問10 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

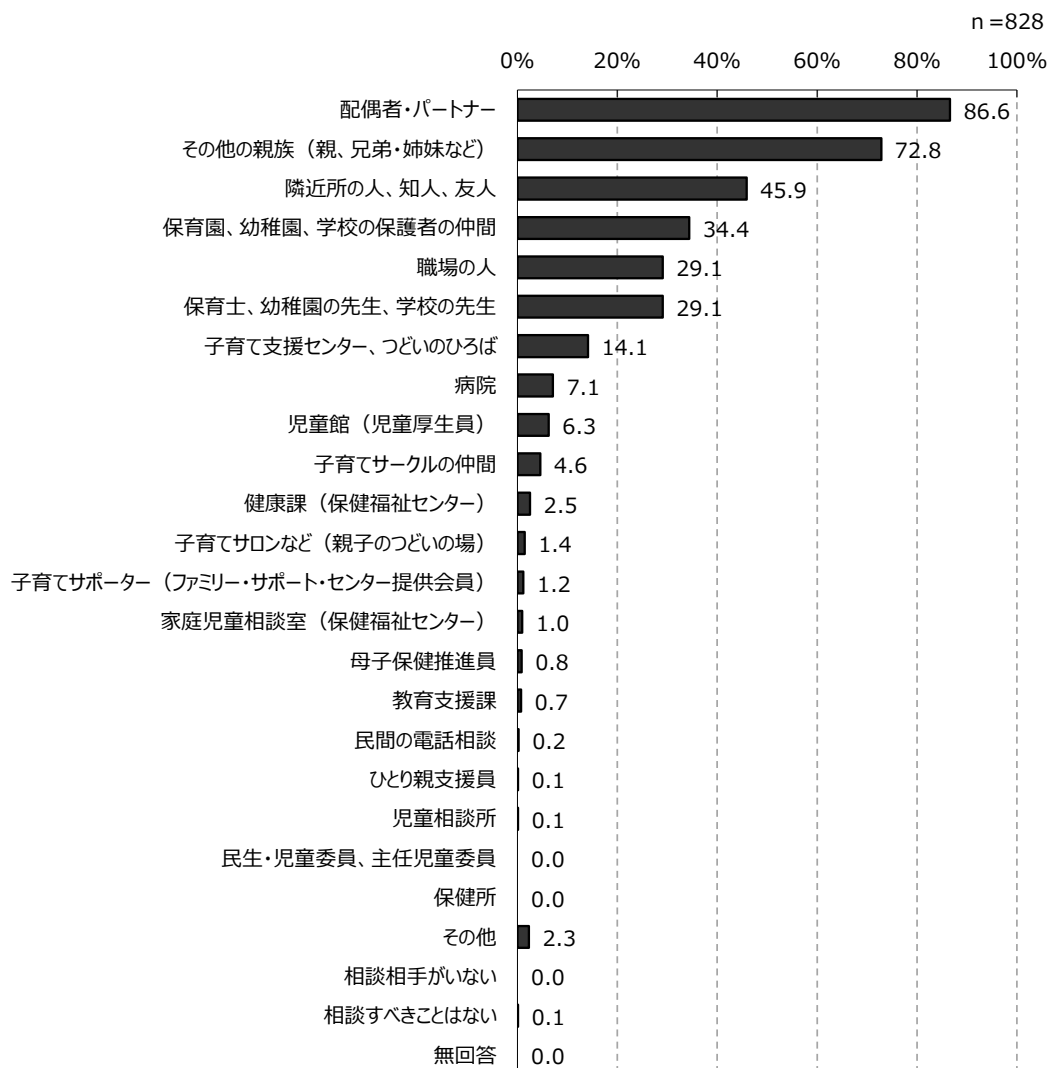
「いる／ある」が91.2%、「いない／ない」が7.7%となっています。



【問10で、「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます】

問10-1 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安を誰に相談していますか。
(複数回答)

「配偶者・パートナー」が86.6%と最も多く、次いで「その他の親族（親、兄弟・姉妹など）」が72.8%、「隣近所の人、知人、友人」が45.9%、「保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間」が34.4%、「職場の人」「保育士、幼稚園の先生、学校の先生」が29.1%となっています。



その他の主な記入内容

スポーツ少年団所属チームの保護者／習い事の先生／同じ習い事をしている子どもの保護者／スクールの先生／看護師さん／成人している子／ママ友／SNS／民間療育施設の保育士や職員／すくすく相談／子ども発達センター など

【定期的な教育・保育事業利用の有無別】

子育てに関する相談先として「子育て支援センター」と回答した割合は、定期的な教育・保育事業を利用している人では 8.5%であるのに対し、利用していない人では 25.1%と高くなっています。「子育て支援センター」が家庭での保育を行っている層にとって重要な相談先であることがうかがえます。

	合計	配偶者・パートナー	その他の親族(親、兄弟・姉妹など)	隣近所の人、知人、友人	職場の人	保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間	子育てサークルの仲間	子育てサポーター(ファミリー・サポート・センター提供会員)	保育士、幼稚園の先生、学校の先生	病院	家庭児童相談室(保健福祉センター)	子育て支援センター、つどいのひろば	児童館(児童厚生員)
全体	828	86.6	72.8	45.9	29.1	34.4	4.6	1.2	29.1	7.1	1.0	14.1	6.3
利用している	543	84.5	69.8	45.1	35.0	46.2	2.0	1.3	40.7	7.2	0.9	8.5	3.7
利用していない	283	90.5	78.8	47.3	17.7	12.0	9.5	1.1	7.1	7.1	1.1	25.1	11.3
	子育てサロンなど(親子のつどいの場)	ひとり親支援員	母子保健推進員	民生・児童委員、主任児童委員	教育支援課	健康課(保健福祉センター)	保健所	児童相談所	民間の電話相談	その他	相談相手がない	相談すべきことはない	無回答
全体	1.4	0.1	0.8	0.0	0.7	2.5	0.0	0.1	0.2	2.3	0.0	0.1	0.0
利用している	0.4	0.2	0.6	0.0	0.7	1.7	0.0	0.2	0.4	2.9	0.0	0.2	0.0
利用していない	3.5	0.0	1.4	0.0	0.7	4.2	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0

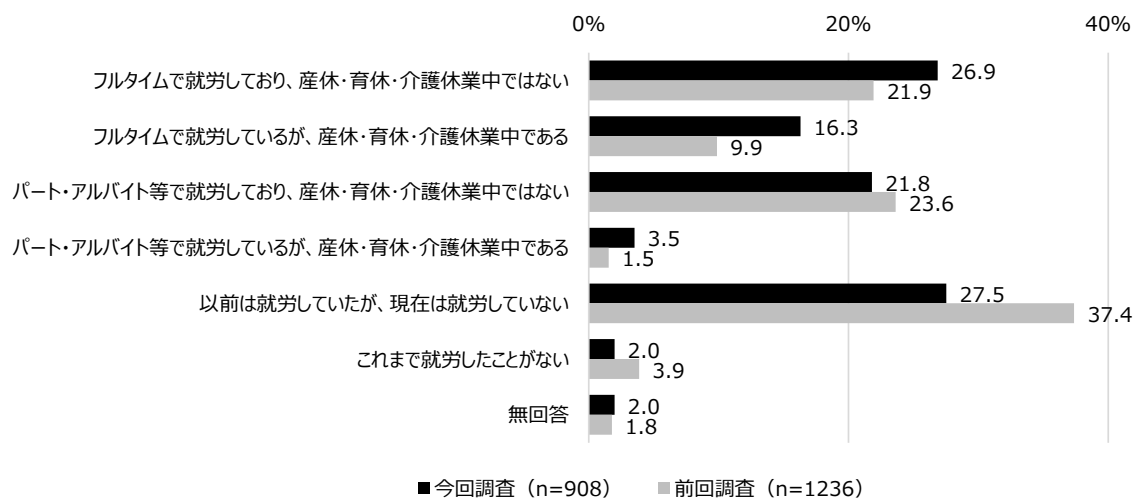
3 お子さんの保護者の就労状況について

問11 お子さんの母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)をうかがいます。

(1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。

「以前は就労していたが、現在は就労していない」が27.5%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が26.9%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が21.8%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が16.3%、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が3.5%となっています。

前回調査と比較すると、フルタイムで就労している母親が増加しています。



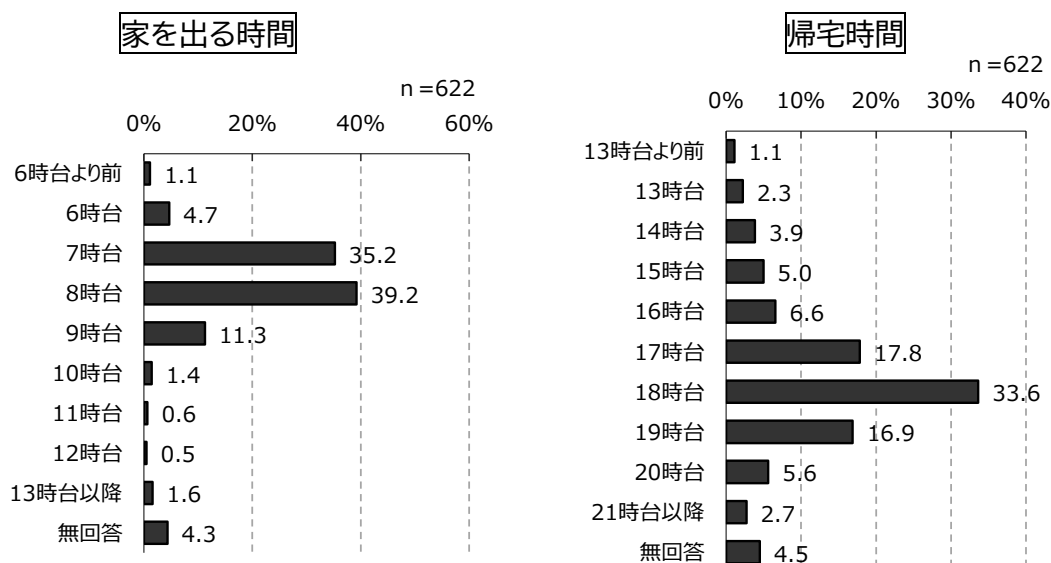
【問11 の(1)で、「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます】

(2) 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。土曜、日曜・祝日の就労がある場合は、それぞれにお答えください。

平日

家を出る時間は、「8 時台」が 39.2%と最も多く、次いで「7 時台」が 35.2%、「9 時台」が 11.3%、「6 時台」が 4.7%、「13 時台以降」が 1.6%となっています。

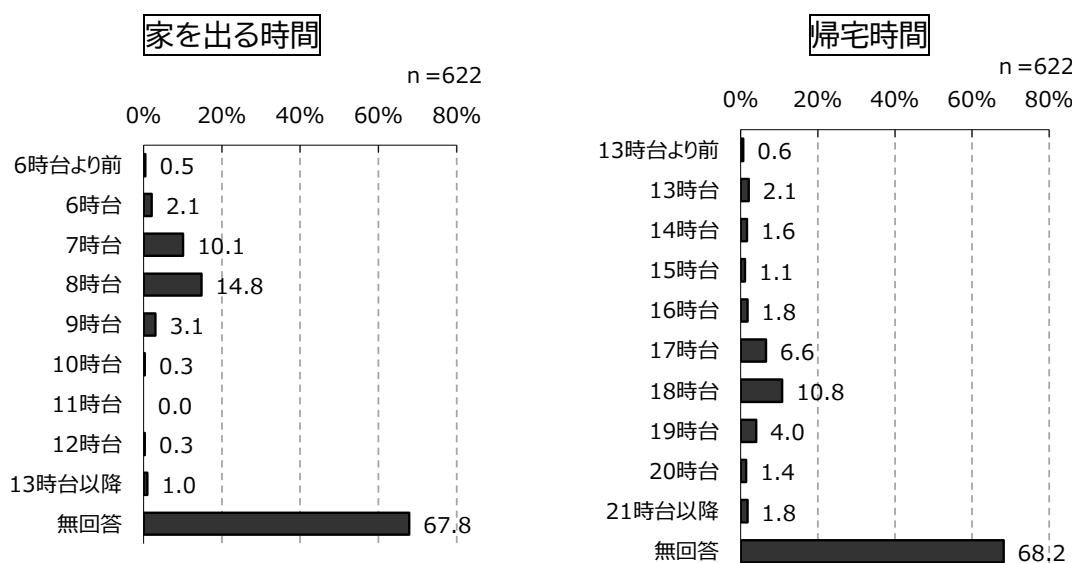
帰宅時間は、「18 時台」が 33.6%と最も多く、次いで「17 時台」が 17.8%、「19 時台」が 16.9%、「16 時台」が 6.6%、「20 時台」が 5.6%となっています。



土曜

家を出る時間は、「8 時台」が 14.8%と最も多く、次いで「7 時台」が 10.1%、「9 時台」が 3.1%、「6 時台」が 2.1%、「13 時台以降」が 1.0%となっています。

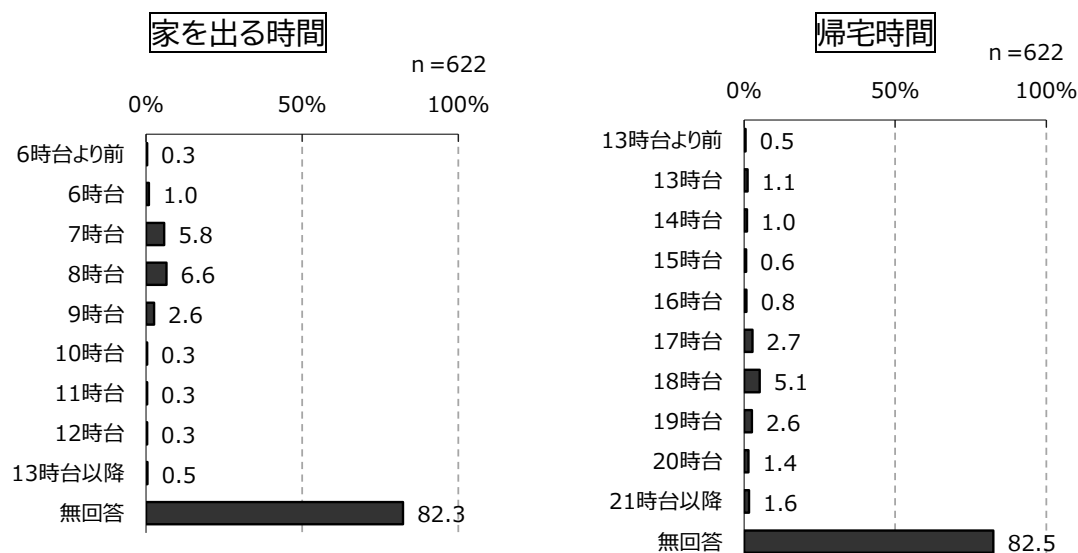
帰宅時間は、「18 時台」が 10.8%と最も多く、次いで「17 時台」が 6.6%、「19 時台」が 4.0%、「13 時台」が 2.1%、「16 時台」「21 時台以降」が 1.8%となっています。



日曜・祝日

家を出る時間は、「8 時台」が 6.6%と最も多く、次いで「7 時台」が 5.8%、「9 時台」が 2.6%、「6 時台」が 1.0%、「13 時台以降」が 0.5%となっています。

帰宅時間は、「18 時台」が 5.1%と最も多く、次いで「17 時台」が 2.7%、「19 時台」が 2.6%、「21 時台以降」が 1.6%、「20 時台」が 1.4%となっています。

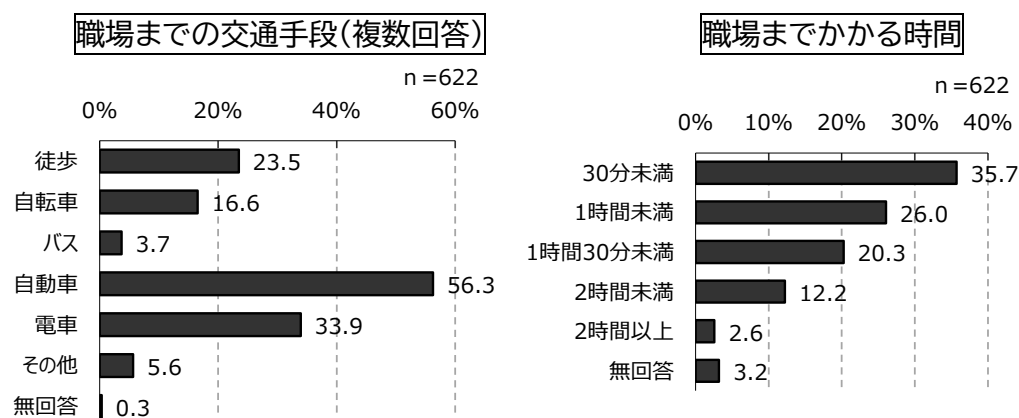


【問11 の(1)で、「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます】

(3) 職場までの交通手段とかかる時間はどのくらいですか。

職場までの交通手段は、「自動車」が 56.3%と最も多く、次いで「電車」が 33.9%、「徒歩」が 23.5%、「自転車」が 16.6%、「その他」が 5.6%となっています。

職場までかかる時間は、「30 分未満」が 35.7%と最も多く、次いで「1 時間未満」が 26.0%、「1 時間 30 分未満」が 20.3%、「2 時間未満」が 12.2%、「2 時間以上」が 2.6%となっています。



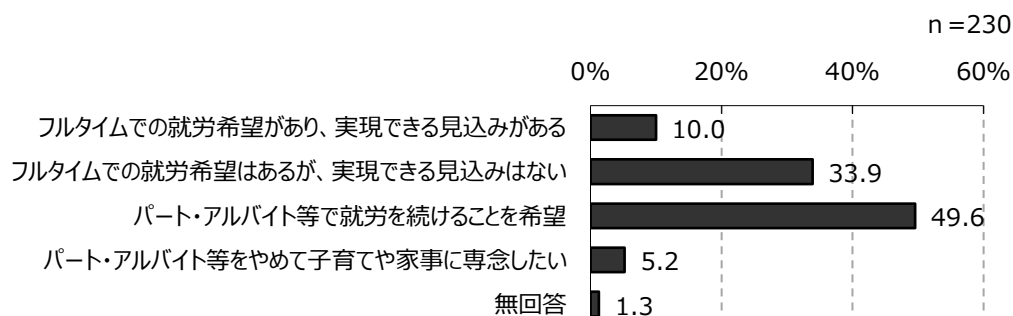
その他の主な記入内容

在宅勤務・リモートワーク(17)／バイク

【問11 の(1)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○をつけた方にうかがいます】

(4) フルタイムでの就労を希望しますか。

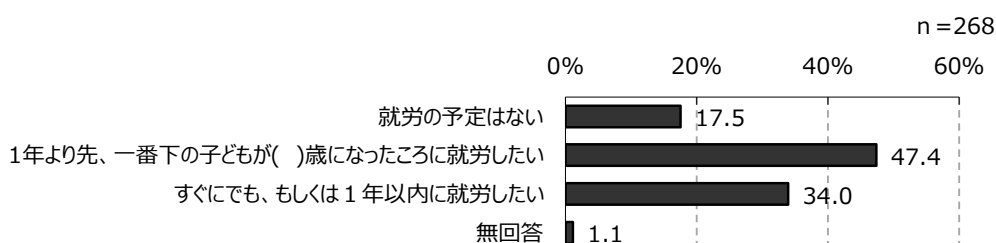
「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が49.6%と最も多く、次いで「フルタイムでの就労希望はあるが、実現できる見込みはない」が33.9%、「フルタイムでの就労希望があり、実現できる見込みがある」が10.0%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が5.2%となっています。



【問11 の(1)で、「5」または「6」(就労していない) に○をつけた方にうかがいます】

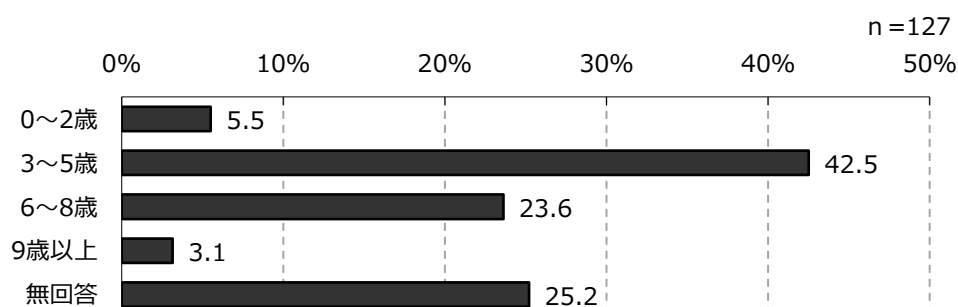
(5) 就労したいという希望はありますか。

「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が47.4%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が34.0%、「就労の予定はない」が17.5%となっています。



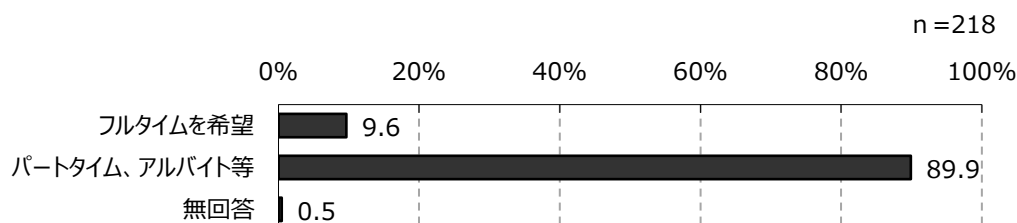
就労を希望する末子の年齢

「3～5歳」が42.5%と最も多く、次いで「6～8歳」が23.6%、「0～2歳」が5.5%、「9歳以上」が3.1%となっています。



希望する就労形態

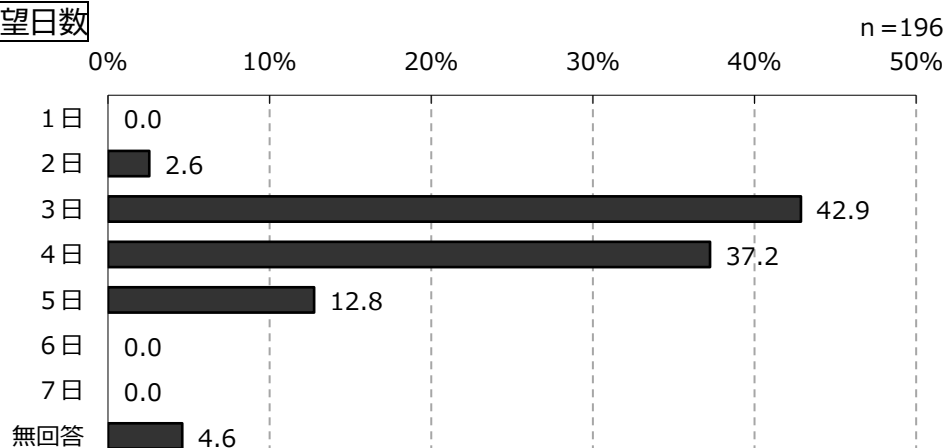
「フルタイムを希望」が9.6%、「パートタイム、アルバイト等」が89.9%となっています。



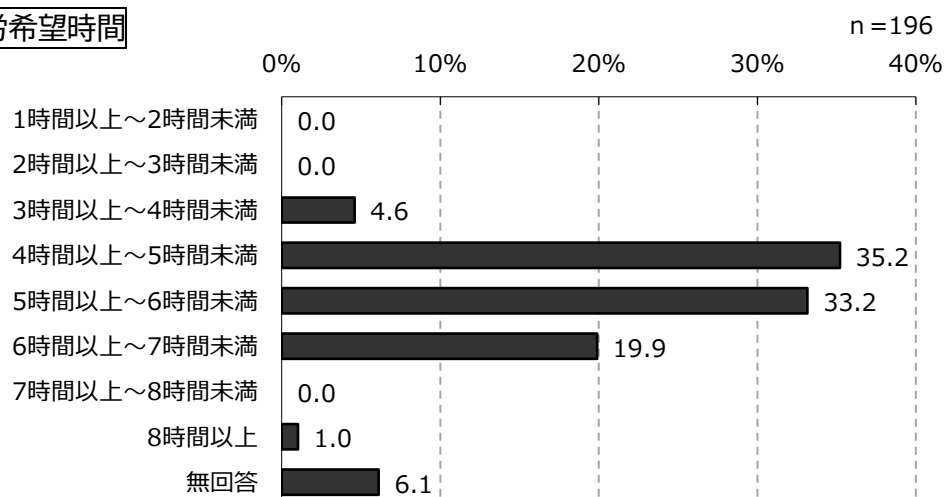
パートタイム、アルバイト等を希望している人の週あたりの就労希望日数は、「3日」が42.9%と最も多く、次いで「4日」が37.2%、「5日」が12.8%、「2日」が2.6%となっています。

1日あたりの就労希望時間は、「4時間以上～5時間未満」が35.2%と最も多く、次いで「5時間以上～6時間未満」が33.2%、「6時間以上～7時間未満」が19.9%、「3時間以上～4時間未満」が4.6%、「8時間以上」が1.0%となっています。

就労希望日数



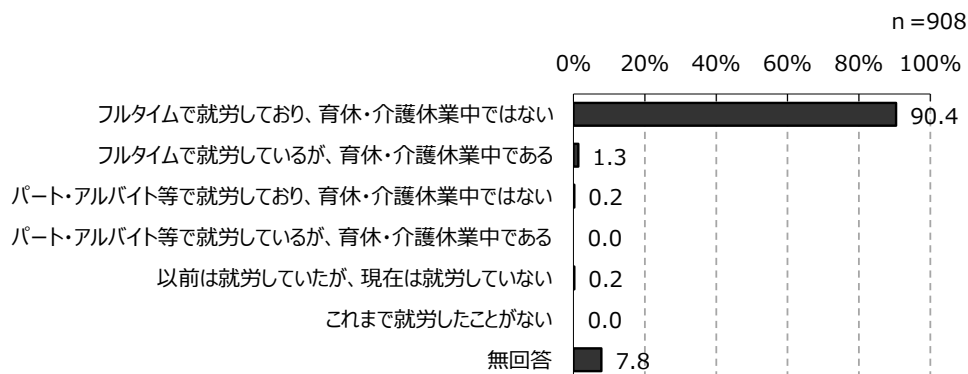
就労希望時間



問12 お子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)をうかがいます。

(1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が90.4%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が1.3%となっています。



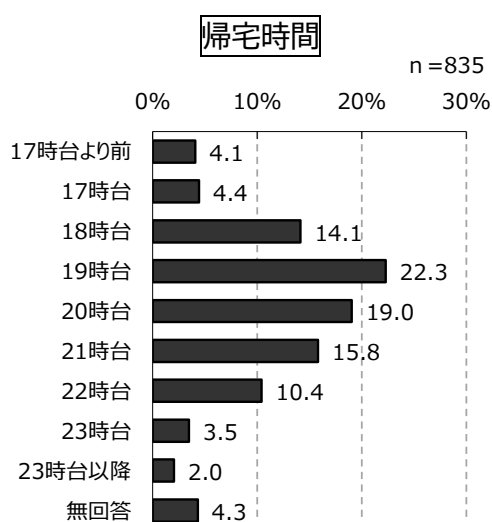
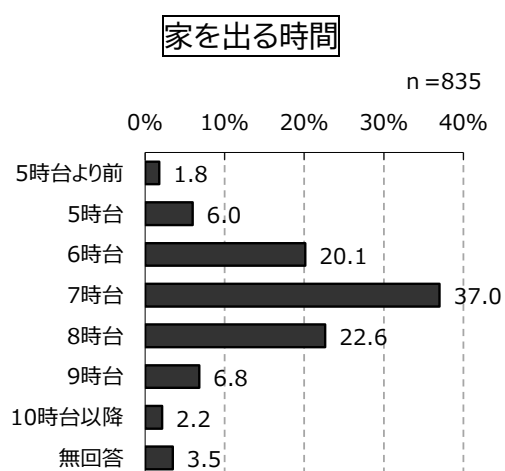
【問12 の(1)で、「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます】

(2) 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。土曜、日曜・祝日の就労がある場合は、それぞれにお答えください。

平日

家を出る時間は、「7 時台」が37.0%と最も多く、次いで「8 時台」が22.6%、「6 時台」が20.1%、「9 時台」が6.8%、「5 時台」が6.0%となっています。

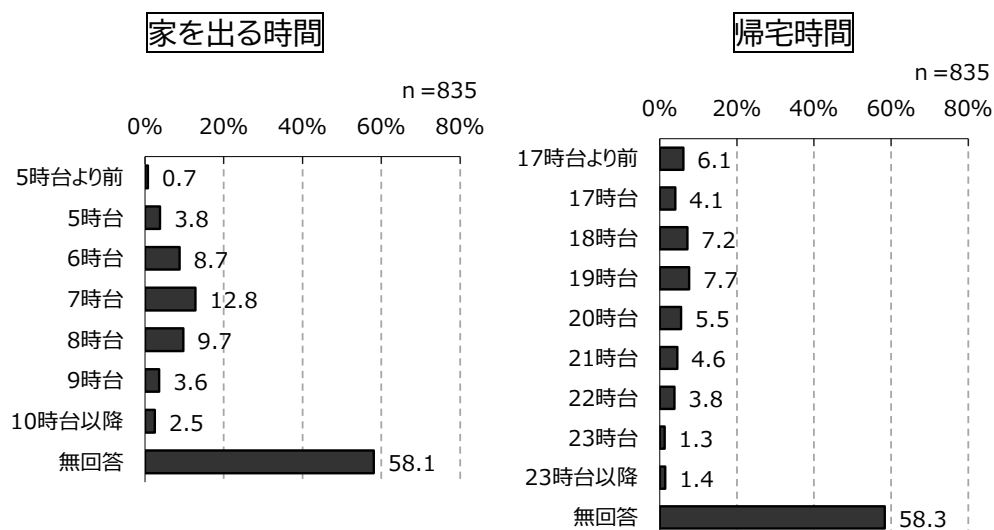
帰宅時間は、「19 時台」が22.3%と最も多く、次いで「20 時台」が19.0%、「21 時台」が15.8%、「18 時台」が14.1%、「22 時台」が10.4%となっています。



土曜

家を出る時間は、「7 時台」が 12.8%と最も多く、次いで「8 時台」が 9.7%、「6 時台」が 8.7%、「5 時台」が 3.8%、「9 時台」が 3.6%となっています。

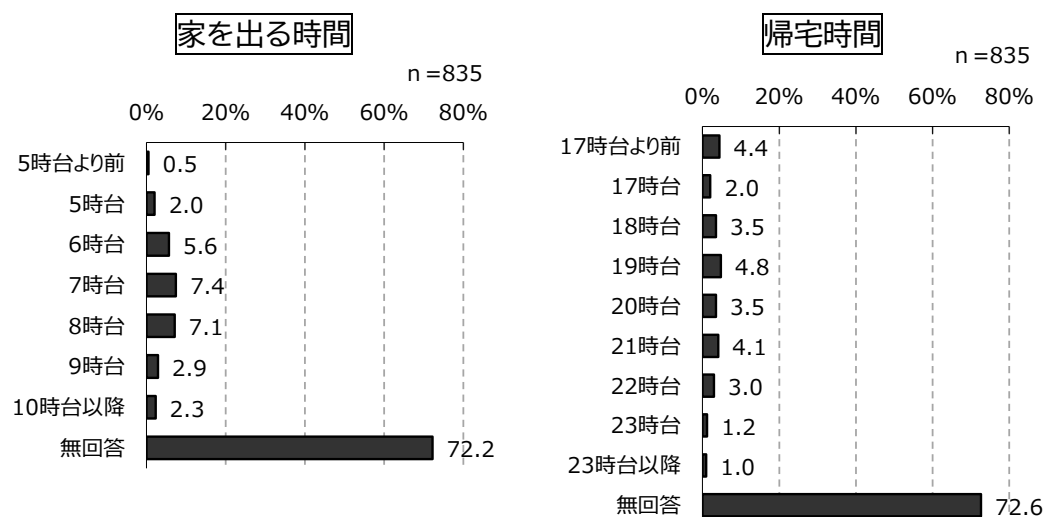
帰宅時間は、「19 時台」が 7.7%と最も多く、次いで「18 時台」が 7.2%、「17 時台より前」が 6.1%、「20 時台」が 5.5%、「21 時台」が 4.6%となっています。



日曜・祝日

家を出る時間は、「7 時台」が 7.4%と最も多く、次いで「8 時台」が 7.1%、「6 時台」が 5.6%、「9 時台」が 2.9%、「10 時台以降」が 2.3%となっています。

帰宅時間は、「19 時台」が 4.8%と最も多く、次いで「17 時台より前」が 4.4%、「21 時台」が 4.1%、「18 時台」「20 時台」が 3.5%となっています。



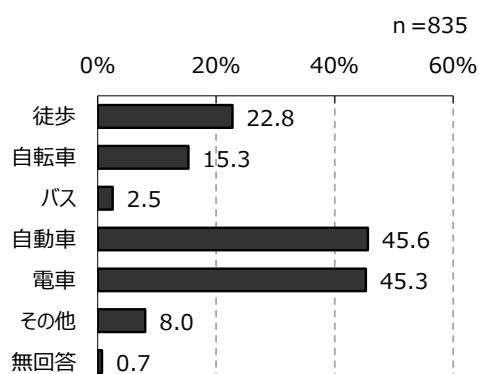
【問12 の(1)で、「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます】

(3) 職場までの交通手段とかかる時間はどのくらいですか。

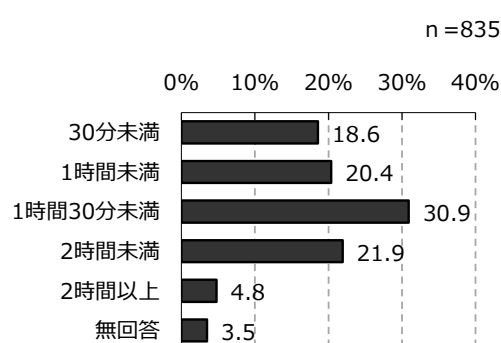
職場までの交通手段は、「自動車」が45.6%と最も多く、次いで「電車」が45.3%、「徒歩」が22.8%、「自転車」が15.3%、「その他」が8.0%となっています。

職場までかかる時間は、「1 時間 30 分未満」が30.9%と最も多く、次いで「2 時間未満」が21.9%、「1 時間未満」が20.4%、「30 分未満」が18.6%、「2 時間以上」が4.8%となっています。

職場までの交通手段(複数回答)



職場までかかる時間



その他の主な記入内容

バイク (32) / 在宅勤務 (10) / 自宅兼職場 / 在宅ワークやシェアオフィスなど利用

【問12 の(1)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○をつけた方にうかがいます】

(4) フルタイムでの就労を希望しますか。

「フルタイムでの就労希望はあるが、実現できる見込みはない」が1人となっています。

※回答者が少ないためグラフ省略

【問12 の(1)で、「5」または「6」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます】

(5) 就労したいという希望はありますか。

「就労の予定はない」が1人、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1人となっています。

※回答者が少ないためグラフ省略

就労を希望する末子の年齢

※回答なし

希望する就労形態

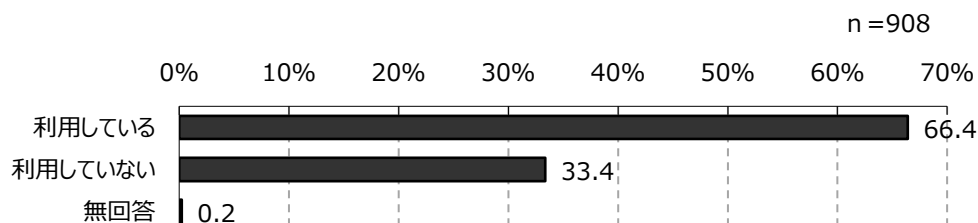
「フルタイムを希望」が1人となっています。

※回答者が少ないためグラフ省略

4 お子さんの平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況について

問13 お子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。

「利用している」が66.4%、「利用していない」が33.4%となっています。

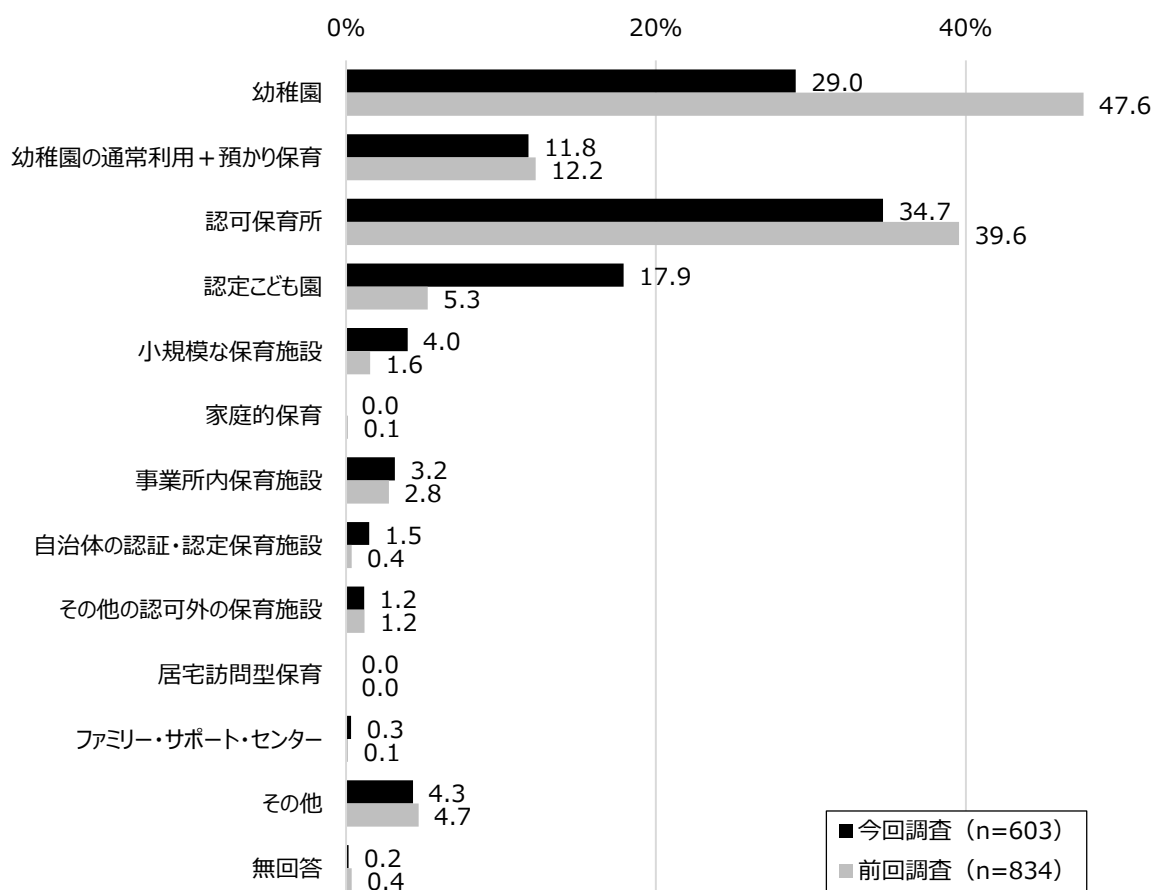


【問13 で「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます】

問13-1 お子さんは、平日どのような「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。年間を通じて利用している事業をお答えください。（複数回答）

「認可保育所」が34.7%と最も多く、次いで「幼稚園」が29.0%、「認定こども園」が17.9%、「幼稚園の通常利用+預かり保育」が11.8%、「その他」が4.3%となっています。

前回調査と比較すると、「幼稚園」は18.6ポイント、認可保育所は4.9ポイント減少し、認定こども園は12.6ポイント増加しています。児童数の減少による影響や、認可保育所から認定こども園への移行の影響がうかがえます。



その他の主な記入内容

プレ幼稚園・プレ保育(7)／白井市こども発達センター(2)／院内保育所／療育施設／市の一時保育を週1回程度利用／預かり保育を週2回程度利用 など

【問13 で、「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます】

問13-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1週あたりの利用日数(現在／希望)

	幼稚園(n=172)		幼稚園の通常利用 + 預かり保育(n=70)		認可保育所(n=208)		認定こども園(n=107)		小規模な保育施設 (n=23)		家庭的保育(n=0)	
	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望
1日	1.7	2.3	1.4	3.6	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
2日	2.3	1.5	7.1	5.4	1.0	0.0	0.9	0.0	4.3	0.0	-	-
3日	1.7	0.0	2.9	0.0	1.0	2.5	1.9	3.8	8.7	22.2	-	-
4日	3.5	2.3	8.6	7.1	10.1	7.4	7.5	7.5	4.3	11.1	-	-
5日	90.1	89.3	78.6	78.6	86.5	83.3	84.1	77.5	78.3	66.7	-	-
6日	0.6	4.6	1.4	5.4	1.0	6.8	5.6	8.8	4.3	0.0	-	-
7日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	-	-

	事業所内保育施設 (n=18)		自治体の認証・ 認定保育施設(n=9)		その他の認可外の 保育施設(n=7)		居宅訪問型保育(n=0)		ファミリー・サポート ・センター(n=2)		その他(n=26)	
	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望
1日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	15.4	10.5
2日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	50.0	100.0	23.1	5.3
3日	16.7	7.1	11.1	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	19.2	21.1
4日	22.2	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	-	-	0.0	0.0	3.8	5.3
5日	55.6	64.3	77.8	75.0	85.7	50.0	-	-	50.0	0.0	26.9	47.4
6日	5.6	14.3	11.1	25.0	0.0	50.0	-	-	0.0	0.0	7.7	5.3
7日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	3.8	5.3

※網掛けは縦軸において最大のもの（同数値含む）。

1日あたりの利用時間(現在／希望)

	幼稚園(n=172)		幼稚園の通常利用 + 預かり保育(n=70)		認可保育所(n=208)		認定こども園(n=107)		小規模な保育施設 (n=23)		家庭的保育(n=0)	
	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望
1時間未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
1時間以上～2時間未満	0.6	0.0	1.4	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
2時間以上～3時間未満	2.4	0.8	1.4	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
3時間以上～4時間未満	2.4	0.8	5.8	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
4時間以上～5時間未満	5.9	2.4	4.3	3.6	0.0	0.0	1.0	1.3	4.3	5.6	-	-
5時間以上～6時間未満	38.8	15.7	15.9	3.6	1.0	0.6	1.0	2.5	4.3	5.6	-	-
6時間以上～7時間未満	38.8	35.4	18.8	21.8	0.0	0.6	2.9	6.3	8.7	16.7	-	-
7時間以上～8時間未満	4.7	19.7	11.6	14.5	14.0	12.4	15.4	8.9	0.0	0.0	-	-
8時間以上～9時間未満	2.9	15.7	14.5	18.2	16.9	19.3	16.3	24.1	34.8	33.3	-	-
9時間以上～10時間未満	0.6	6.3	11.6	14.5	23.7	21.7	22.1	17.7	8.7	11.1	-	-
10時間以上	2.9	3.1	14.5	14.5	44.0	45.3	41.3	39.2	39.1	27.8	-	-

	事業所内保育施設 (n=18)		自治体の認証・ 認定保育施設(n=9)		その他の認可外の 保育施設(n=7)		居宅訪問型保育(n=0)		ファミリー・サポート ・センター(n=2)		その他(n=26)	
	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望
1時間未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0
1時間以上～2時間未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0
2時間以上～3時間未満	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	-	-	50.0	100.0	4.0	5.6
3時間以上～4時間未満	5.6	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	8.0	0.0
4時間以上～5時間未満	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	16.0	11.1
5時間以上～6時間未満	11.1	23.1	0.0	0.0	14.3	0.0	-	-	50.0	0.0	8.0	5.6
6時間以上～7時間未満	0.0	7.7	0.0	0.0	14.3	0.0	-	-	0.0	0.0	12.0	16.7
7時間以上～8時間未満	11.1	7.7	22.2	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	24.0	22.2
8時間以上～9時間未満	11.1	15.4	22.2	50.0	42.9	50.0	-	-	0.0	0.0	8.0	16.7
9時間以上～10時間未満	16.7	7.7	11.1	25.0	14.3	50.0	-	-	0.0	0.0	4.0	11.1
10時間以上	38.9	30.8	33.3	25.0	14.3	0.0	-	-	0.0	0.0	16.0	11.1

※網掛けは縦軸において最大のもの（同数値含む）。

開始時間(現在／希望)

	幼稚園(n=172)		幼稚園の通常利用 + 預かり保育(n=70)		認可保育所(n=208)		認定こども園(n=107)		小規模な保育施設 (n=23)		家庭的保育(n=0)	
	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望
8時台以前	20.1	28.6	44.8	40.0	74.0	73.4	74.1	74.4	77.3	55.6	-	-
9時台	67.5	63.5	44.8	45.5	25.5	25.9	25.9	24.4	22.7	38.9	-	-
10時台	10.1	5.6	3.0	3.6	0.0	0.6	0.0	1.3	0.0	5.6	-	-
11時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
12時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
13時以降	2.4	2.4	7.5	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-

	事業所内保育施設 (n=18)		自治体の認証・ 認定保育施設(n=9)		その他の認可外の 保育施設(n=7)		居宅訪問型保育(n=0)		ファミリー・サポート ・センター(n=2)		その他(n=26)	
	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望
8時台以前	68.4	61.5	37.5	75.0	28.6	25.0	-	-	50.0	0.0	46.2	42.1
9時台	21.1	23.1	50.0	25.0	57.1	75.0	-	-	0.0	0.0	42.3	42.1
10時台	5.3	7.7	0.0	0.0	14.3	0.0	-	-	0.0	0.0	11.5	15.8
11時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0
12時台	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0
13時以降	5.3	7.7	12.5	0.0	0.0	0.0	-	-	50.0	100.0	0.0	0.0

※網掛けは縦軸において最大のもの（同数値含む）。

終了時間(現在／希望)

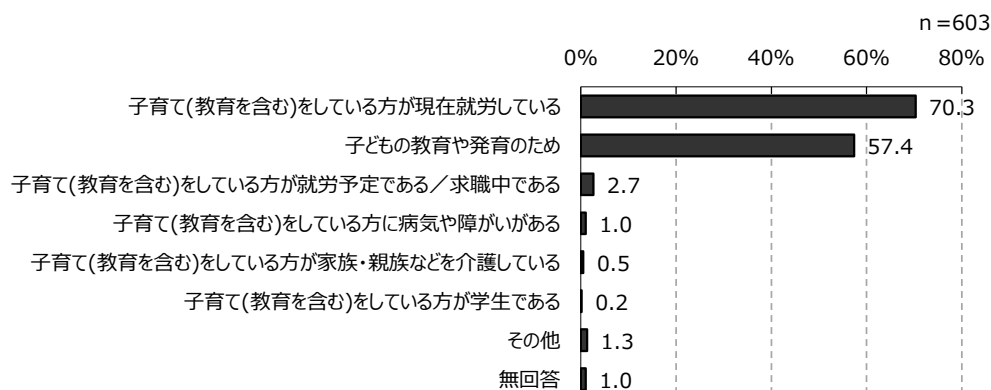
	幼稚園(n=172)		幼稚園の通常利用 +預かり保育(n=70)		認可保育所(n=208)		認定こども園(n=107)		小規模な保育施設 (n=23)		家庭的保育(n=0)	
	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望
14時台以前	60.6	21.4	27.9	9.1	0.5	0.0	1.9	2.6	9.1	11.1	-	-
15時台	28.8	34.9	11.8	20.0	0.5	1.3	1.9	3.8	4.5	5.6	-	-
16時台	4.7	23.8	17.6	21.8	24.0	19.0	27.8	29.5	27.3	22.2	-	-
17時台	2.4	13.5	22.1	25.5	31.3	31.0	28.7	20.5	18.2	33.3	-	-
18時台	2.9	4.0	14.7	14.5	36.1	31.0	31.5	34.6	40.9	22.2	-	-
19時台以降	0.6	2.4	5.9	9.1	7.7	17.7	8.3	9.0	0.0	5.6	-	-

	事業所内保育施設 (n=18)		自治体の認証・ 認定保育施設(n=9)		その他の認可外の 保育施設(n=7)		居宅訪問型保育(n=0)		ファミリー・サポート ・センター(n=2)		その他(n=26)	
	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望	現在	希望
14時台以前	15.8	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	34.6	15.8
15時台	5.3	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	-	-	0.0	0.0	15.4	15.8
16時台	10.5	7.7	62.5	50.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	23.1	26.3
17時台	31.6	23.1	12.5	25.0	28.6	75.0	-	-	50.0	100.0	11.5	21.1
18時台	31.6	30.8	12.5	25.0	42.9	25.0	-	-	50.0	0.0	11.5	15.8
19時台以降	5.3	15.4	12.5	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	3.8	5.3

※網掛けは縦軸において最大のもの（同数値含む）。

問13-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。(複数回答)

「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 70.3%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 57.4%、「子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である」が 2.7%、「その他」が 1.3%、「子育て（教育を含む）をしている方に病気や障がいがある」が 1.0%となっています。

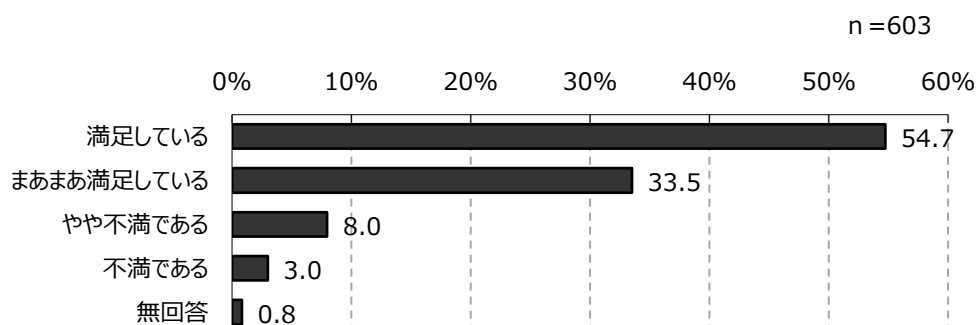


その他の主な記入内容

リフレッシュのため／起業準備のため／自分の時間のため／子どもが楽しんでいるから／兄弟の用事、両親の用事など／育休中で下の子の世話がある／近くに頼れる親や親戚、友人がいないため／子どもたちにも他者と関わって欲しかったため など

問13-4 現在、利用している教育・保育の事業に満足されていますか。

「満足している」が54.7%と最も多く、次いで「まあまあ満足している」が33.5%、「やや不満である」が8.0%、「不満である」が3.0%となっています。



【問13-4 で、「3 やや不満」、「4 不満」に○をつけた方にうかがいます】

問13-5 どのような不満をお持ちですか。具体的にご記入ください。

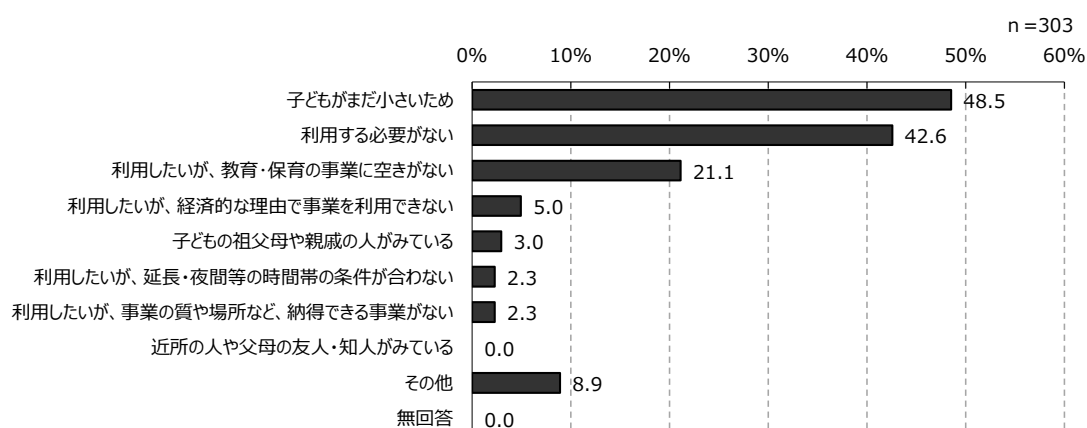
主な記入内容

預ける時間が短い／利用したい時に利用できない／延長保育で予約がとれない日があると、就労したい時に困る／土曜日が17時までしか利用できない。働いているので迎えに行けない／幼稚園は長期休みの時に預かってもらえないことがある。午前保育が多い／保育士の質／施設が古い／教育プログラムが少ない／平日のイベントでは有休を取らないといけない／兄と同じ保育園に入れなかったので2か所送迎をしなければならない／融通が利かない事が多々あり、柔軟にしてほしい／仕事の時にしか預けられない／送迎が大変に思う時がある／料金が安い／園の内容には満足だが、保育料に不満／保育園の先生の数が足りない。先生を増やしてほしい／休みの日に自分の時間がとりにくい／園でのイベントが少ない／昼寝の布団の持ち帰りなど負担が多い／準備するものが多すぎる。父親も送迎できる環境にしてほしい／保育先での着替えが多く、洗濯物が増えすぎている など

【問13 で、「2 利用していない」に○をつけた方にうかがいます】

問13-6 平日に定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。(複数回答)

「子どもがまだ小さいため」が 48.5%と最も多く、次いで「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）」が 42.6%、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」が 21.1%、「その他」が 8.9%、「利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない」が 5.0%となっています。

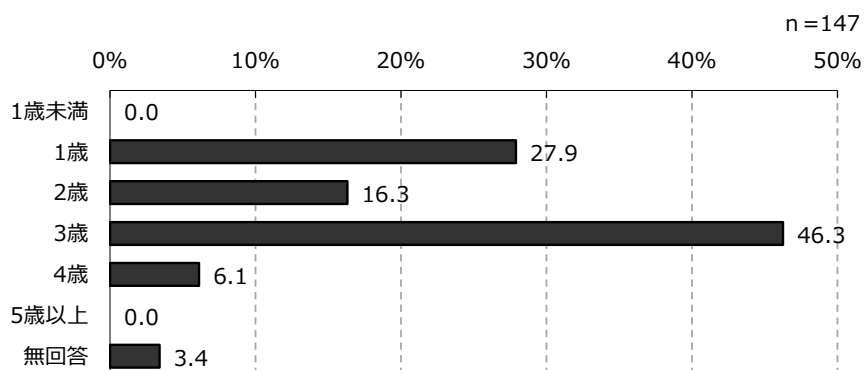


その他の主な記入内容

育休中(7)／申請中(3)／周りの子より成長が遅い／来年幼稚園入園のため／祖母の介護のため／母親の持病があるため／次女の育休のため／預けたいが、収入と保育費のバランスが取れない／医療ケアが必要なため／一時保育があまり使いやすいと思えないため／障害児のため、保育の認定がおりても加配の人員不足で入れなかった／母親の就労要件が保育園の利用要件を満たさないため など

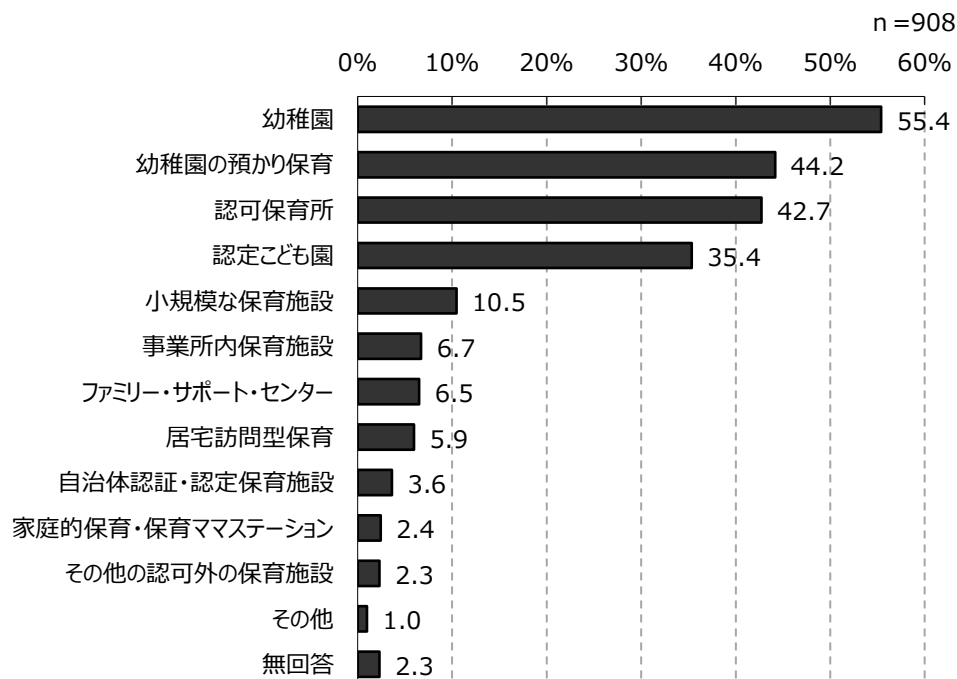
利用しようと考えている子どもの年齢

「3歳」が 46.3%と最も多く、次いで「1歳」が 27.9%、「2歳」が 16.3%、「4歳」が 6.1%となっています。



問14 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(複数回答)

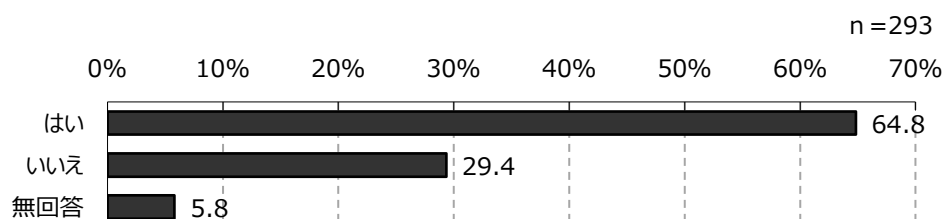
「幼稚園」が55.4%と最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が44.2%、「認可保育所」が42.7%、「認定こども園」が35.4%、「小規模な保育施設」が10.5%となっています。



【問14で、「1」または「2」に○をつけ、かつ「3」～「12」に1つ以上○をつけた方にうかがいます】

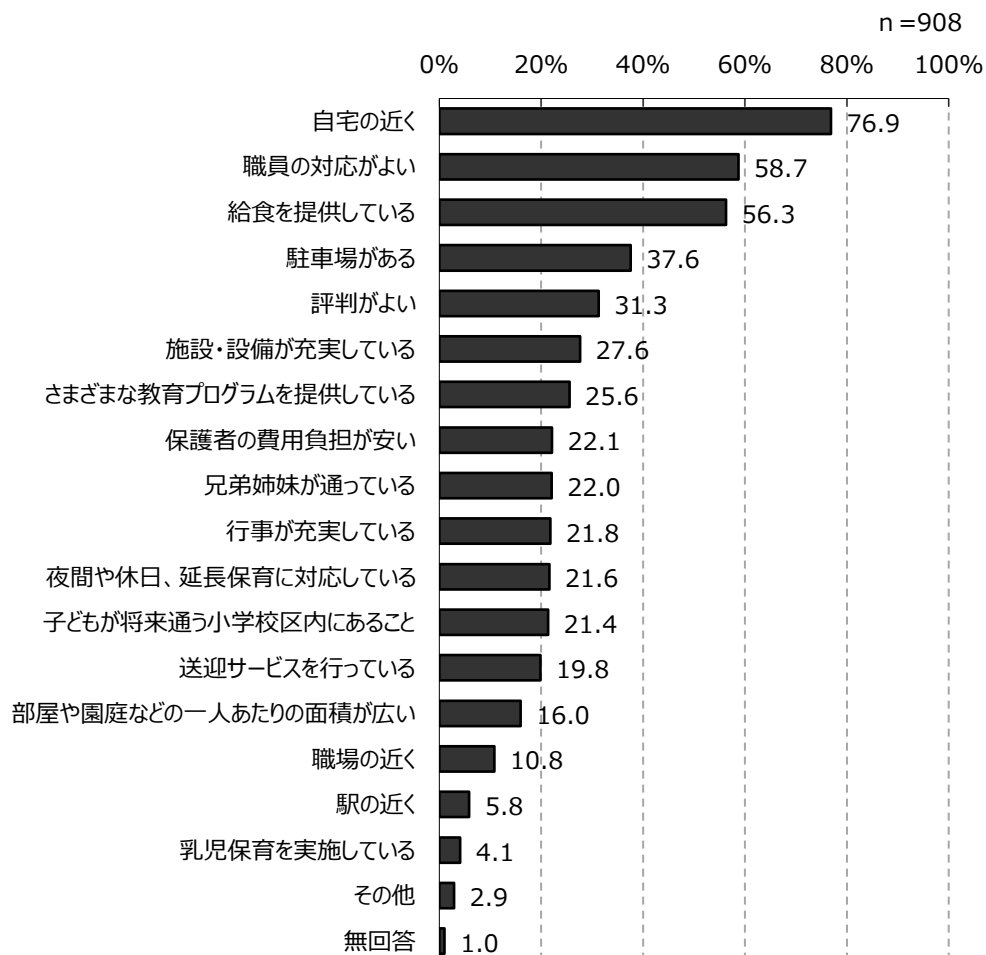
問14-1 特に幼稚園(預かり保育含む)の利用を強く希望しますか。

「はい」が64.8%、「いいえ」が29.4%となっています。



問15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。(複数回答)

「自宅の近く」が76.9%と最も多く、次いで「職員の対応がよい」が58.7%、「給食を提供している」が56.3%、「駐車場がある」が37.6%、「評判がよい」が31.3%となっています。



その他の主な記入内容

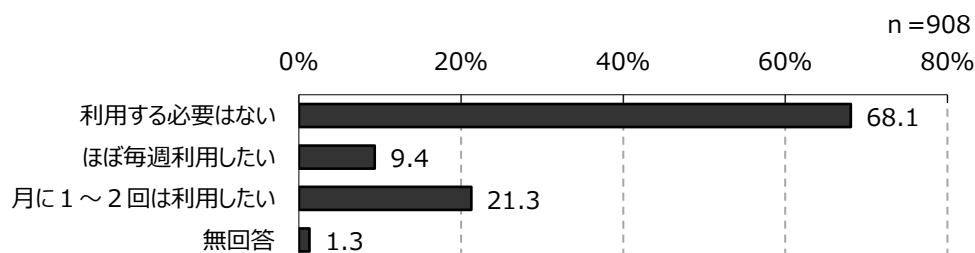
園の方針／ICT化が進んでいるか／兄弟が利用している学童保育に近いこと／早朝から預かり保育がある／安全対策がしっかりしている／自然にたくさん触れ合える／荷物（オムツを持っていく）の負担が少ない／小規模であること／実家の近く／子ども自身が楽しめるかどうか／医療的ケア対応ができること／保護者会などがない／送迎がある／職員の人数が足りている／アレルギー対応を勉強されている／障害児のサポートがあること／発熱時にすぐに迎えに行けなくても対応できる／保育士の質／安全面の配慮があるか など

5 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の事業の利用希望について

問16 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。

①土曜日の利用希望

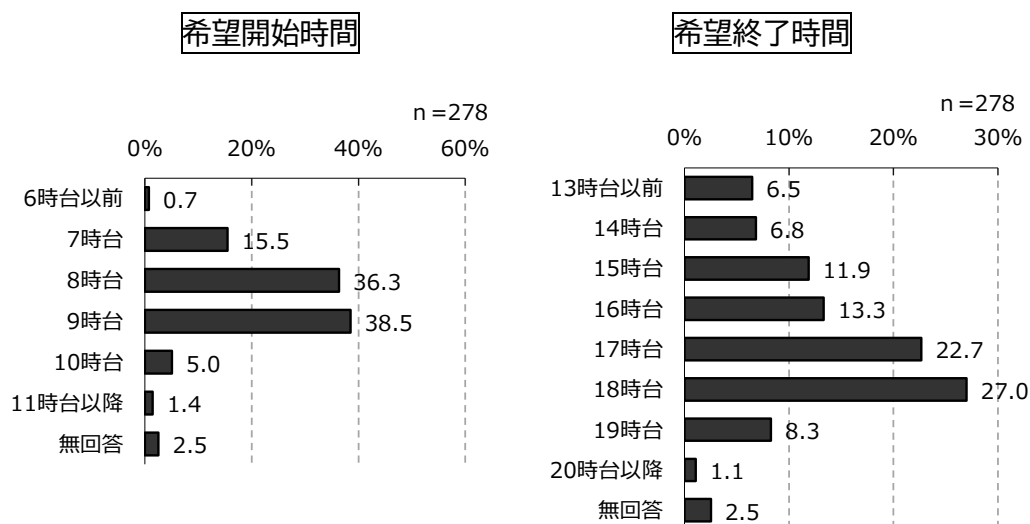
「利用する必要はない」が68.1%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が21.3%、「ほぼ毎週利用したい」が9.4%となっています。



利用したい時間帯

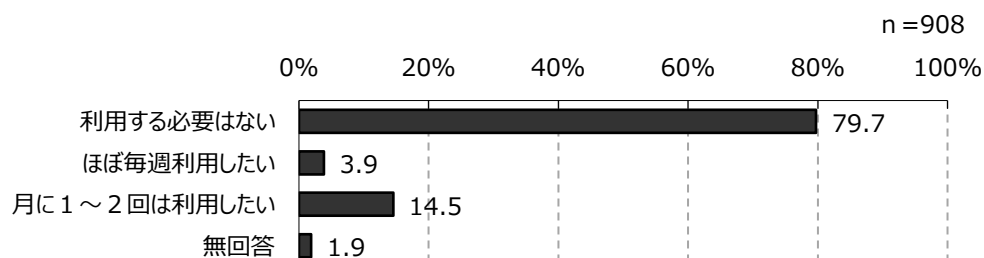
希望の開始時間は、「9 時台」が38.5%と最も多く、次いで「8 時台」が36.3%、「7 時台」が15.5%、「10 時台」が5.0%、「11 時台以降」が1.4%となっています。

終了時間は、「18 時台」が27.0%と最も多く、次いで「17 時台」が22.7%、「16 時台」が13.3%、「15 時台」が11.9%、「19 時台」が8.3%となっています。



②日曜日・祝日の利用希望

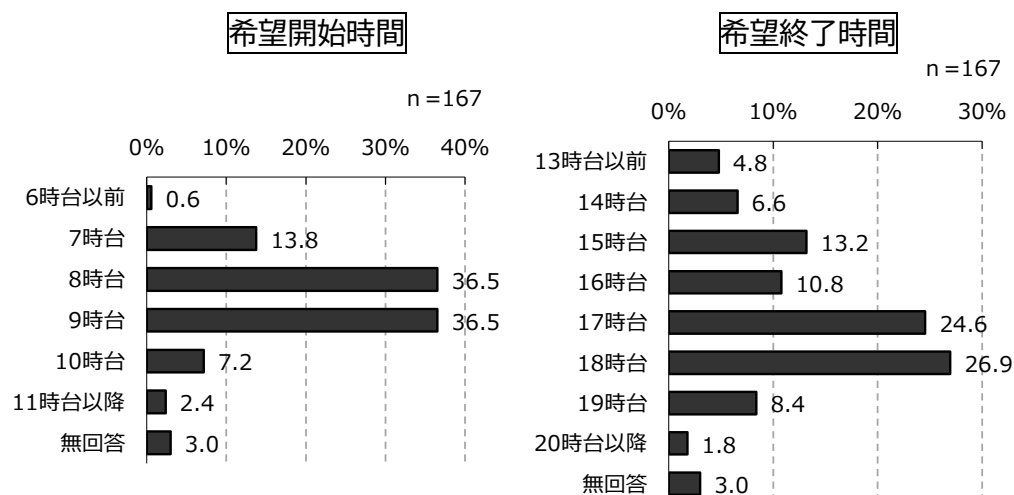
「利用する必要はない」が79.7%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が14.5%、「ほぼ毎週利用したい」が3.9%となっています。



利用したい時間帯

希望の開始時間は、「8 時台」「9 時台」が36.5%と最も多く、次いで「7 時台」が13.8%、「10 時台」が7.2%、「11 時台以降」が2.4%となっています。

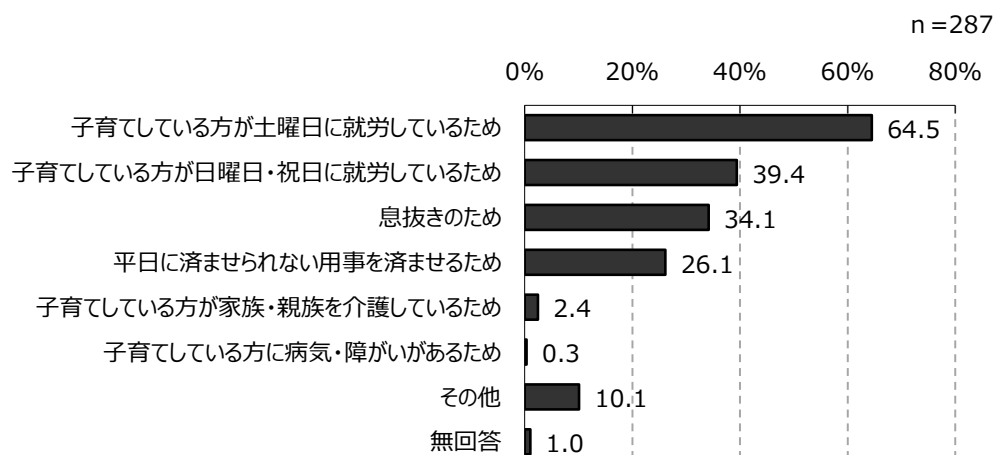
終了時間は、「18 時台」が26.9%と最も多く、次いで「17 時台」が24.6%、「15 時台」が13.2%、「16 時台」が10.8%、「19 時台」が8.4%となっています。



【問16 で、「2または3(利用したい)」に○をつけた方にうかがいます】

問16-1 土曜日・日曜日・祝日に教育・保育の事業を利用したい理由は何ですか。(複数回答)

「子育てしている方が土曜日に就労しているため」が64.5%と最も多く、次いで「子育てしている方が日曜日・祝日に就労しているため」が39.4%、「息抜きのため」が34.1%、「平日に済ませられない用事を済ませるため」が26.1%、「その他」が10.1%となっています。



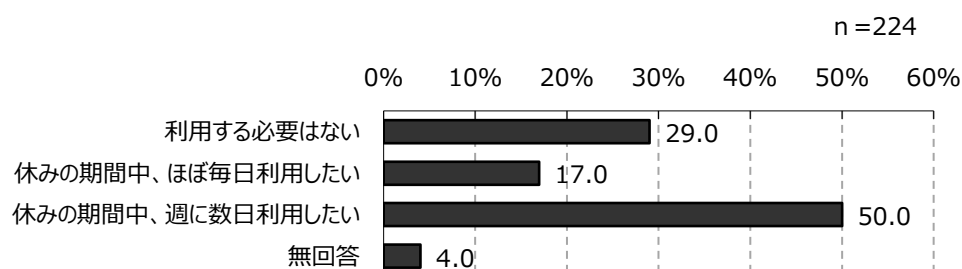
その他の主な記入内容

土曜日等に働くといった選択肢が増えるから／きょうだいの学校・園行事があるため／子どもの成長のため／不定期で土・日も仕事が入るため／両親ともにシフトや土・日勤務で、土・日にワンオペ育児になるため／副業したい／土・日・祝日に就労したいため／忙しい時だけ出勤したい／兄弟等の習い事の送迎など／子どもの成長のため（人と関わらせたい）／上の子の習い事の行事や受験する時を想定している など

【幼稚園を利用されている方にうかがいます】

問17 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

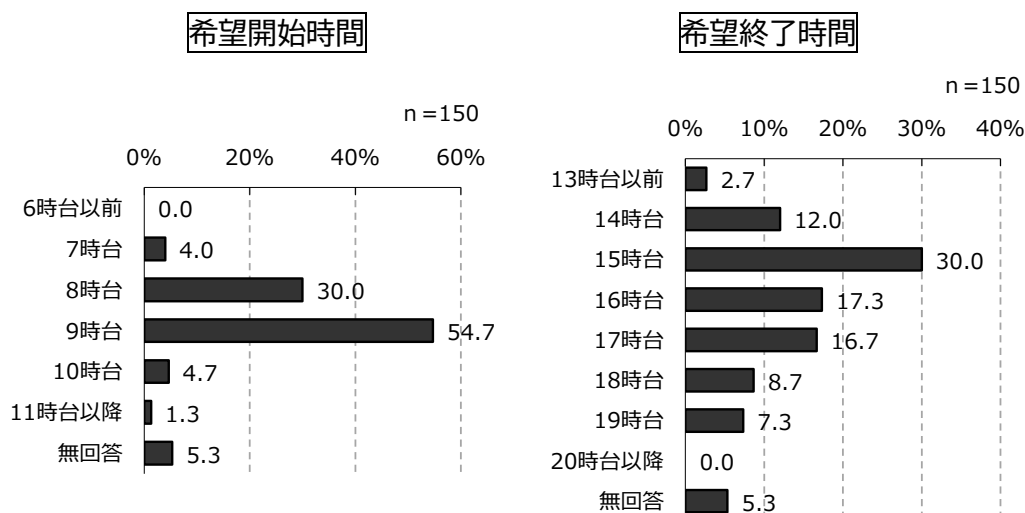
「休みの期間中、週に数日利用したい」が50.0%と最も多く、次いで「利用する必要はない」が29.0%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が17.0%となっています。



利用したい時間帯

希望の開始時間は、「9 時台」が 54.7%と最も多く、次いで「8 時台」が 30.0%、「10 時台」が 4.7%、「7 時台」が 4.0%、「11 時台以降」が 1.3%となっています。

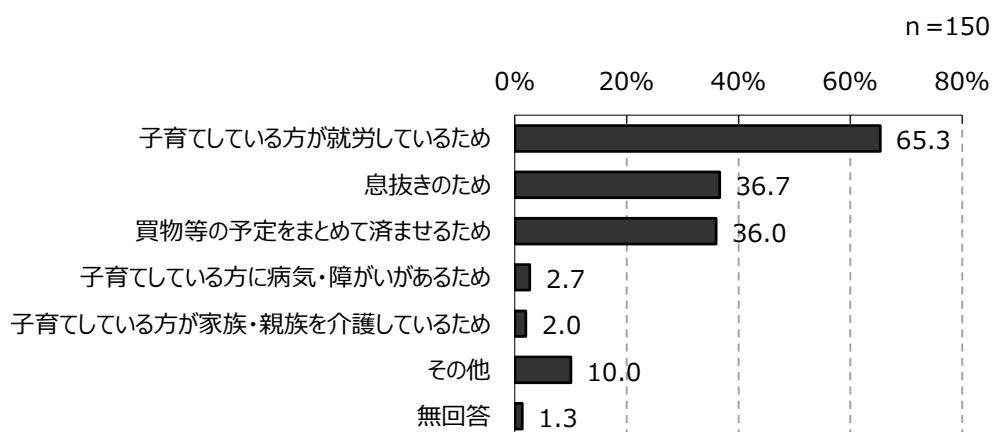
終了時間は、「15 時台」が 30.0%と最も多く、次いで「16 時台」が 17.3%、「17 時台」が 16.7%、「14 時台」が 12.0%、「18 時台」が 8.7%となっています。



【問17で、「2または3(利用したい)」に○をつけた方にうかがいます】

問17-1 長期の休暇期間中に教育・保育の事業を利用したい理由は何ですか。(複数回答)

「子育てしている方が就労しているため」が 65.3%と最も多く、次いで「息抜きのため」が 36.7%、「買物等の予定をまとめて済ませるため」が 36.0%、「その他」が 10.0%、「子育てしている方に病気・障がいがあるため」が 2.7%となっています。



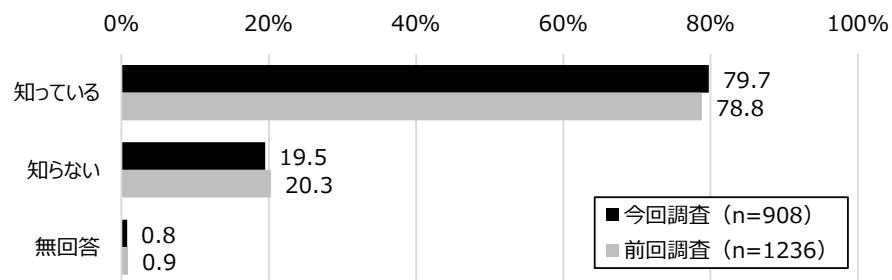
その他の主な記入内容

上の子の宿題をみてあげたり、上の子を優先する日を設けるため／就労できる幅が広がるため／子どもの遊べる場として／休みで子どもの生活のリズムが崩れないようにしたい／病院等のため／子どもの発達のため／子どもたちのコミュニケーションを円滑にするために、日本語を勉強したり趣味を持ってもらいたい／在宅業務をしているため／給食だけでも食べてきてほしい など

6 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問18 白井市の子育て支援センター、つどいのひろばを知っていますか。

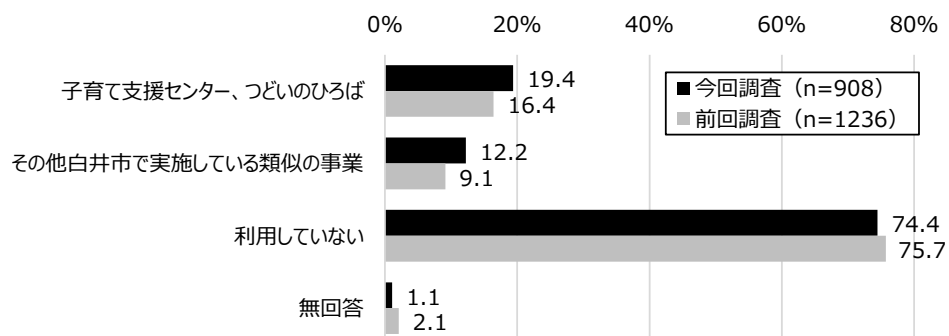
「知っている」が79.7%、「知らない」が19.5%となっています。前回調査と傾向は変わらず、「知っている」は8割近くになっています。



問19 お子さんは、現在、白井市の子育て支援センター、つどいのひろばを利用していますか。
(複数回答)

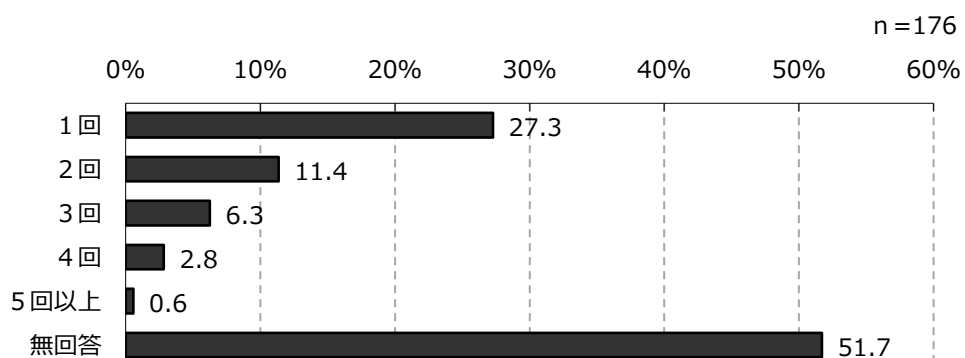
「利用していない」が74.4%と最も多く、次いで「子育て支援センター、つどいのひろば」が19.4%、「その他白井市で実施している類似の事業」が12.2%となっています。

前回調査と比較すると、利用している割合は3ポイント程度増加しています。



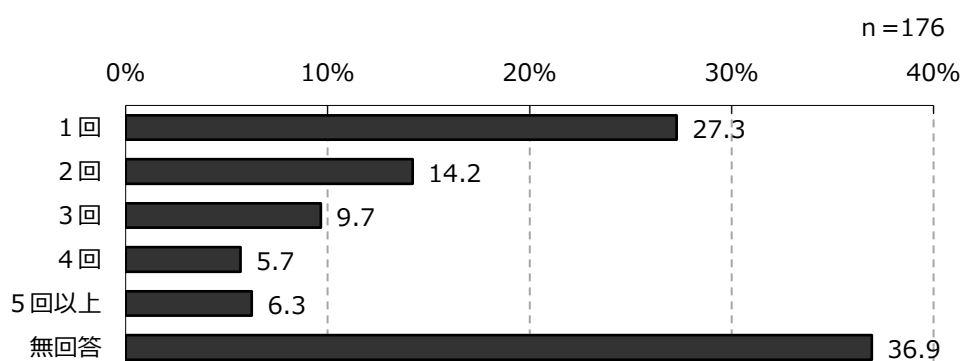
子育て支援センター、つどいのひろば／1週あたり利用回数(頻度)

「1回」が27.3%と最も多く、次いで「2回」が11.4%、「3回」が6.3%、「4回」が2.8%、「5回以上」が0.6%となっています。



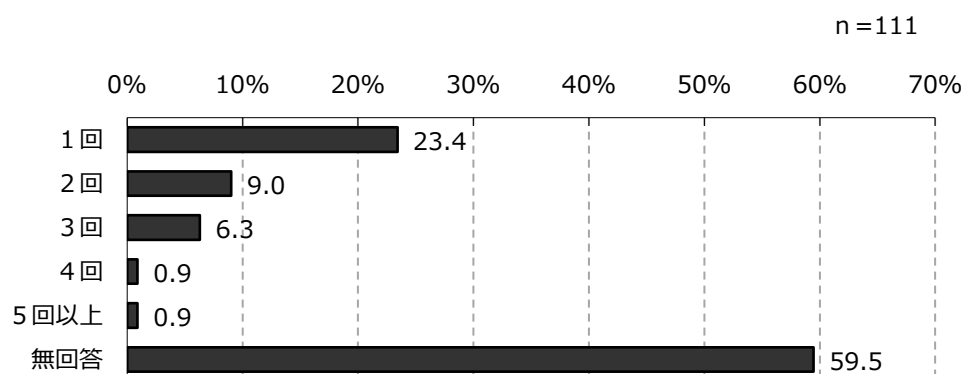
子育て支援センター、つどいのひろば／1か月あたり利用回数

「1回」が27.3%と最も多く、次いで「2回」が14.2%、「3回」が9.7%、「5回以上」が6.3%、「4回」が5.7%となっています。



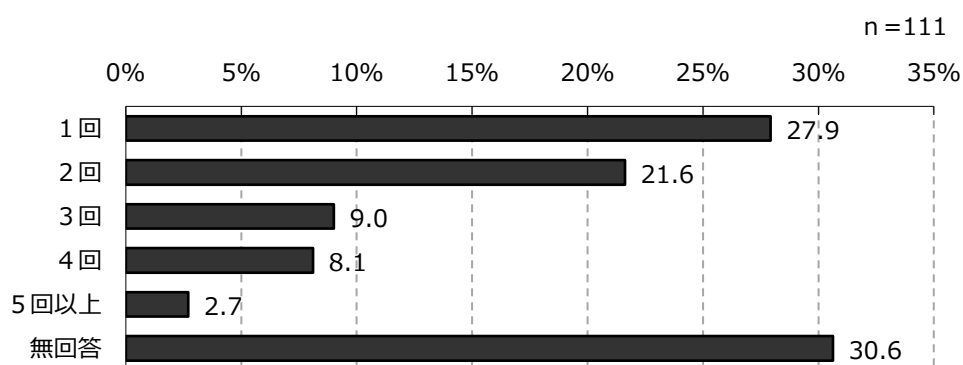
その他白井市で実施している類似の事業(児童館事業など)／1週あたり利用回数

「1回」が23.4%と最も多く、次いで「2回」が9.0%、「3回」が6.3%、「4回」「5回以上」が0.9%となっています。



その他白井市で実施している類似の事業(児童館事業など)／1か月あたり利用回数

「1回」が27.9%と最も多く、次いで「2回」が21.6%、「3回」が9.0%、「4回」が8.1%、「5回以上」が2.7%となっています。

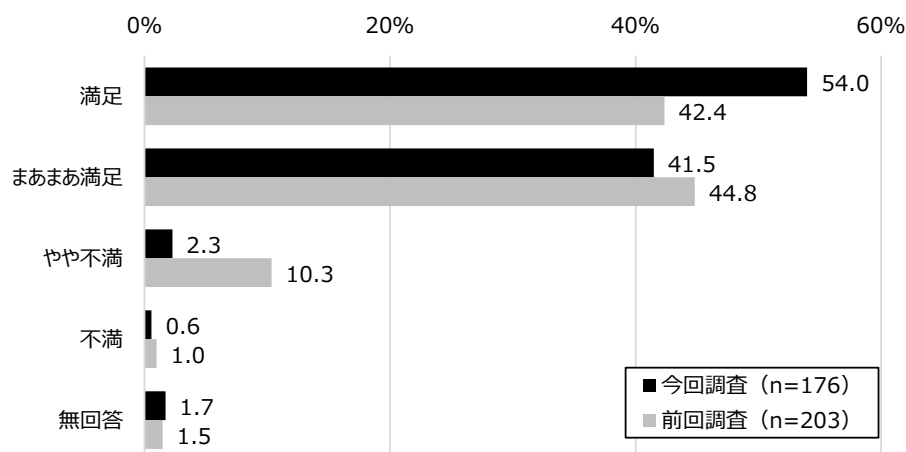


【問19 で、「1 子育て支援センター、つどいのひろば」に○をつけた方にうかがいます】

問19-1 子育て支援センター、つどいのひろばを利用された満足度はいかがですか。

「満足」が54.0%と最も多く、次いで「まあまあ満足」が41.5%、「やや不満」が2.3%、「不満」が0.6%となっています。

前回調査と比較すると、「満足」が11.6ポイント増加しています。



【問19-1 で、「3 やや不満」、「4 不満」に○をつけた方にうかがいます】

問19-2 子育て支援センター、つどいのひろばの利用について、どのような点が不満でしたか。
具体的にご記入ください。

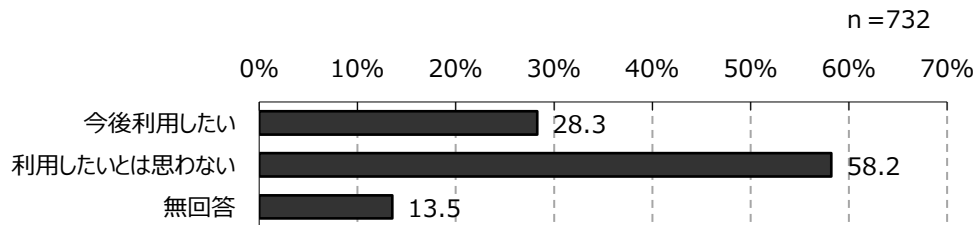
主な記入内容

部屋が狭く、安心して遊ばせられない／乗り物のおもちゃなど、子どもは喜んでいるが仕切りもないため、庭で遊んでいる乳児にぶつかりそう／玩具がマンネリ化／人数制限があって利用できないことがあった／赤ちゃんが多いので、活発な子どもは利用しづらい／年齢(発達)によってゾーン分けをして欲しい／自宅近くの地域ではないので、なかなか足を運べない／駐車場が遠い／午後の閉まる時間が早くて利用しづらい。有料になってもいいので17時ぐらいまで開いてほしい／利用者が少なく、交流の場となっていない／大規模な支援センターがほしい。時代に合っていない など

【問19 で、「1 子育て支援センター、つどいのひろば」を利用していない方にうかがいます】

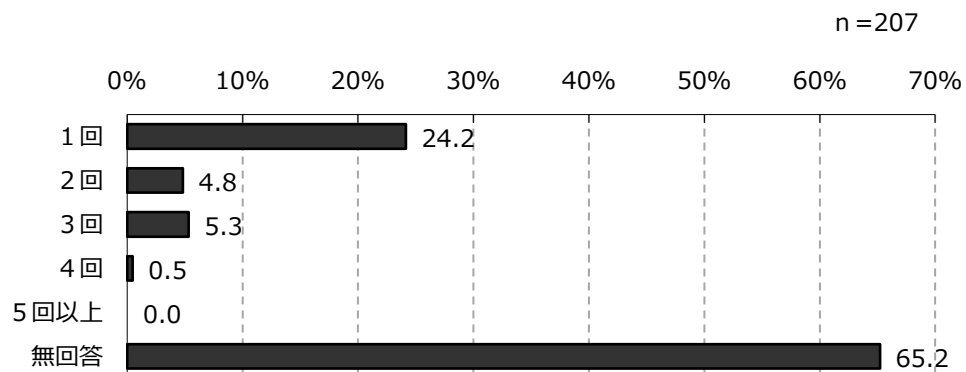
問20 子育て支援センター、つどいのひろばを今後利用したいと思いますか。

「今後利用したい」が28.3%、「利用したいとは思わない」が58.2%となっています。



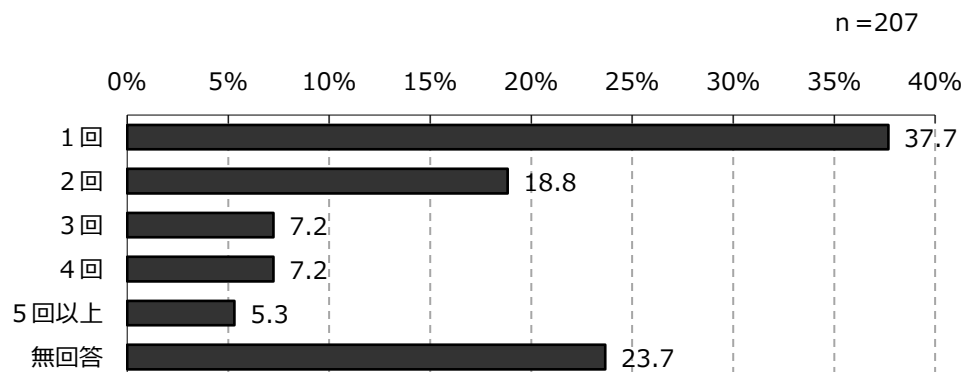
今後利用したい／1週あたり利用回数

「1回」が24.2%と最も多く、次いで「3回」が5.3%、「2回」が4.8%、「4回」が0.5%となっています。



今後利用したい／1か月あたり利用回数

「1回」が37.7%と最も多く、次いで「2回」が18.8%、「3回」「4回」が7.2%、「5回以上」が5.3%となっています。

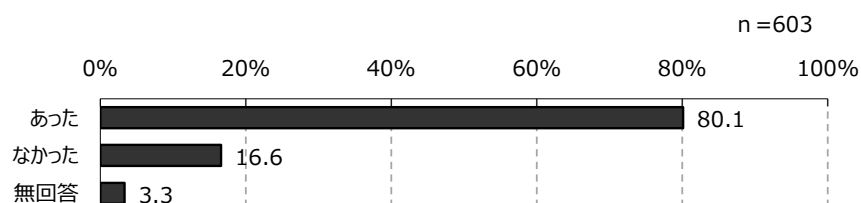


7 お子さんの病気の際の対応について

【平日の定期的な教育・保育の事業を利用している方にうかがいます】

問21 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

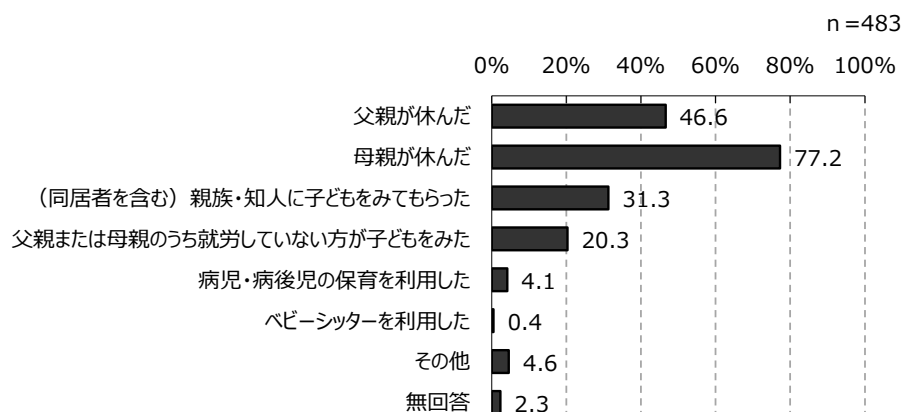
「あった」が80.1%、「なかった」が16.6%となっています。



【問21 で、「1 あった」に○をつけた方にうかがいます】

問21-1 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。（複数回答）

「母親が休んだ」が77.2%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が46.6%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」が31.3%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が20.3%、「その他」が4.6%となっています。



その他の主な記入内容

在宅で仕事をした(9)／祖父母がみた(3)／専業主婦の母親が対応／発熱等の早退は全部母が対応／子どもと会社へ行った など

病気やケガの際の対処方法別の年間平均日数

父親が休んだ	5.13日
母親が休んだ	12.29日
（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	8.25日
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	16.01日
病児・病後児の保育を利用した	4.75日
ベビーシッターを利用した	1.50日
その他	15.16日

【問21-1 で、「ア 父親が休んだ」または「イ 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます】

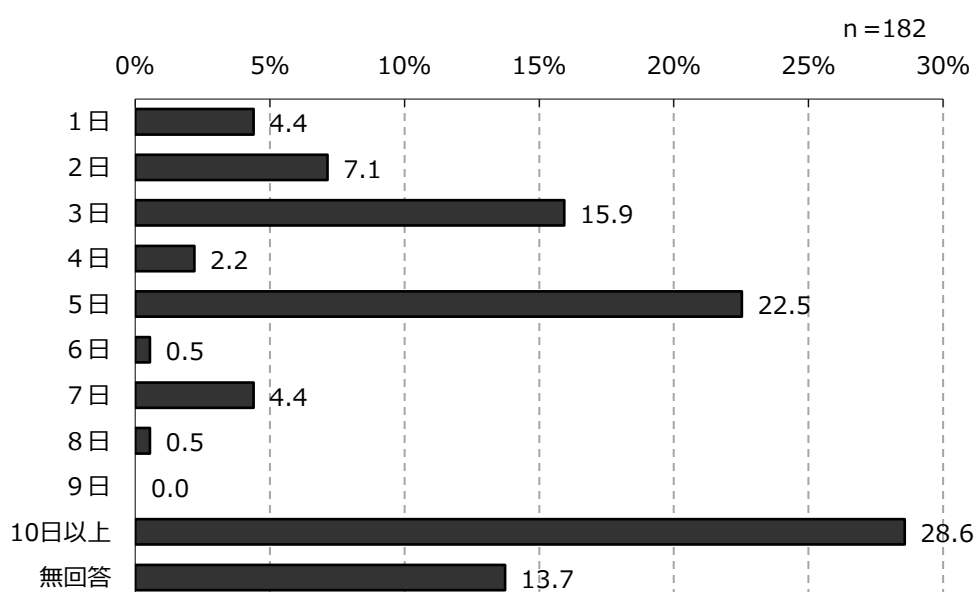
問21-2 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できない時、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いますか。

「病児・病後児保育施設等を利用したい」が46.3%、「利用したいとは思わない」が50.4%となっています。



病児・病後児保育施設等の利用希望日数

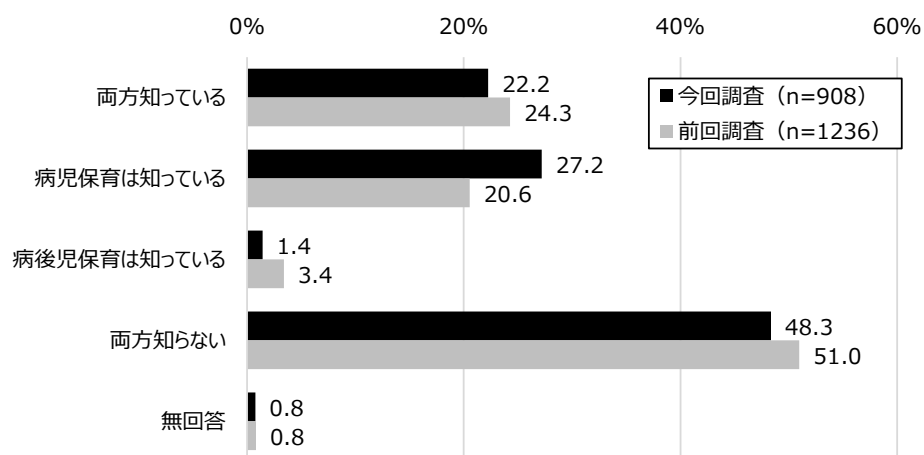
「10日以上」が28.6%と最も多く、次いで「5日」が22.5%、「3日」が15.9%、「2日」が7.1%、「1日」「7日」が4.4%となっています。



問22 白井市では鎌ヶ谷市との共同により白井聖仁会病院で病児保育を、鎌ヶ谷総合病院で病後児保育を行っていることを知っていますか。

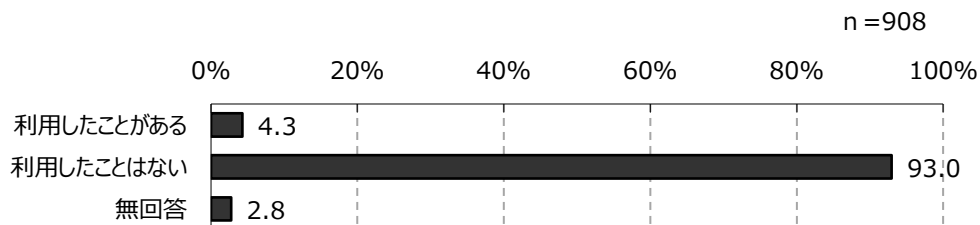
「両方知らない」が48.3%と最も多く、次いで「病児保育は知っている」が27.2%、「両方知っている」が22.2%、「病後児保育は知っている」が1.4%となっています。

前回調査と比較すると、「病児保育は知っている」が6.6ポイント増加しています。



問23 病児・病後児保育を利用したことがありますか。

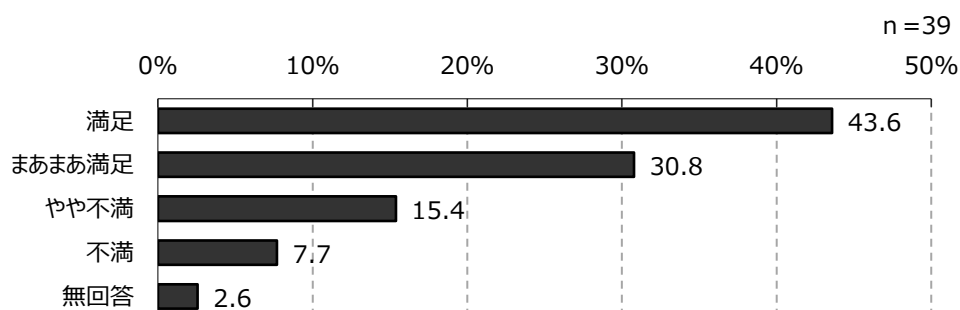
「利用したことがある」が4.3%、「利用したことはない」が93.0%となっています。



【問23 で、「1 利用したことがある」に○をつけた方にうかがいます】

問23-1 病児・病後児保育を利用された満足度はいかがですか。

「満足」が43.6%と最も多く、次いで「まあまあ満足」が30.8%、「やや不満」が15.4%、「不満」が7.7%となっています。



【問23-1 で、「3 やや不満」、「4 不満」に○をつけた方にうかがいます】

問23-2 病児・病後児保育の利用について、どのような点が不満でしたか。具体的にご記入ください。

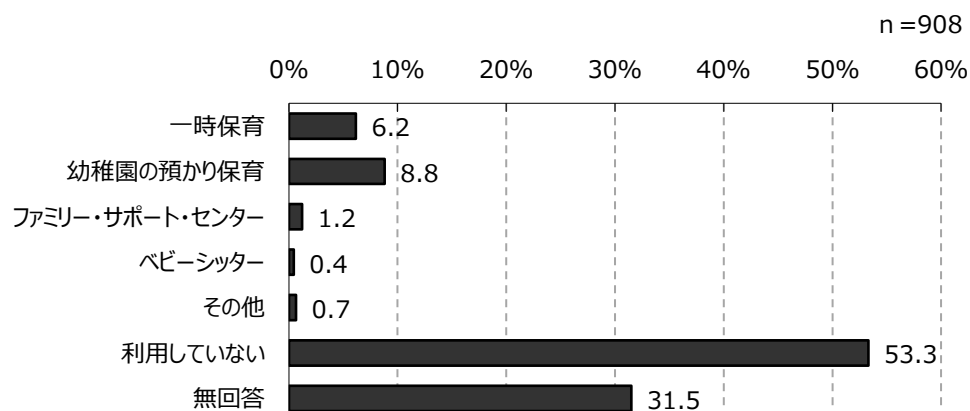
主な記入内容

預かり人数が少ない／予約が取れないことがある／利用開始当日、朝に病院の診察を受けて利用開始となるため、職場の半日休みが必要／前日に別の病院を受診していたら利用可にするなど、柔軟になると助かる／開始利用時間が8時からでは遅く、仕事に間に合わない／土曜日も早朝から夜まで開けてほしい／子どもが体調を崩した当日の朝一で、すぐに預かってもらえると助かる／事前の登録が必要だが、そういった手続きなしに利用できるとよい／手続のために預り時間まで時間がかかる など

8 お子さんの不定期の教育・保育の事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問24 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(複数回答)

「利用していない」が53.3%と最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が8.8%、「一時保育」が6.2%、「ファミリー・サポート・センター」が1.2%、「ベビーシッター」が0.4%、「その他」が0.7%となっています。



その他の主な記入内容

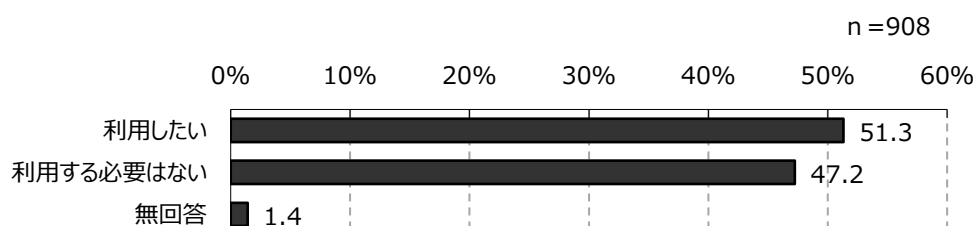
訪問看護サービス／美容室の一時預かり保育室／保育園に依頼している／発達センター

不定期に利用している事業の年間平均利用日数

一時保育	23.04日
幼稚園の預かり保育	30.42日
ファミリー・サポート・センター	9.00日
ベビーシッター	2.00日
その他	33.40日

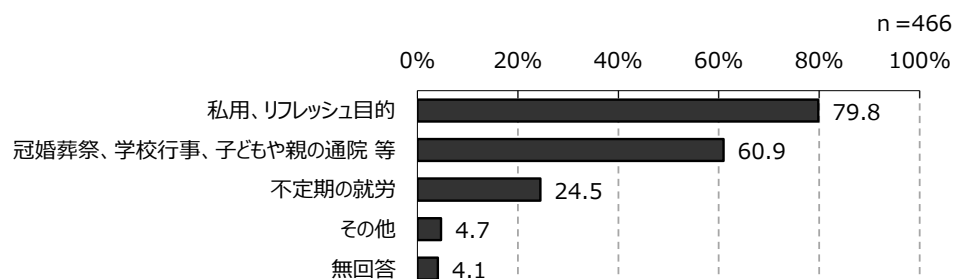
問25 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。

「利用したい」が51.3%、「利用する必要はない」が47.2%となっています。



利用目的(複数回答)

「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が79.8%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等」が60.9%、「不特定の就労」が24.5%、「その他」が4.7%となっています。



その他の主な記入内容

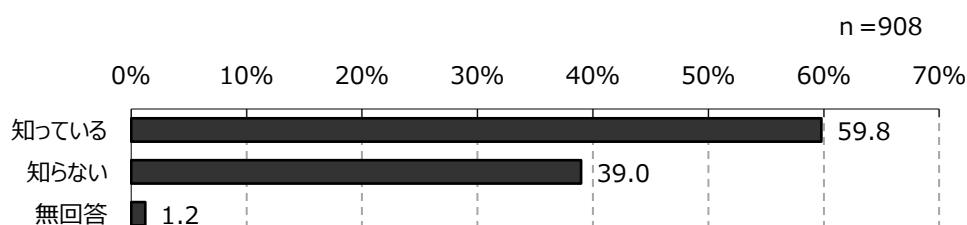
通っている保育園が休みの時／子どもがもっと幼稚園で遊びたいと言う／保育園や幼稚園に入れないと0～2歳の親は預ける場所がない／病気療養中のため／第二子の妊娠や出産／ハローワークや市役所等の事務手続き／月に1回くらいはリフレッシュしたい など

利用目的別年間利用平均希望日数

(利用したい合計日数)	24.18日
私用、リフレッシュ目的	13.31日
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等	7.63日
不特定の就労	35.80日
その他	28.42日

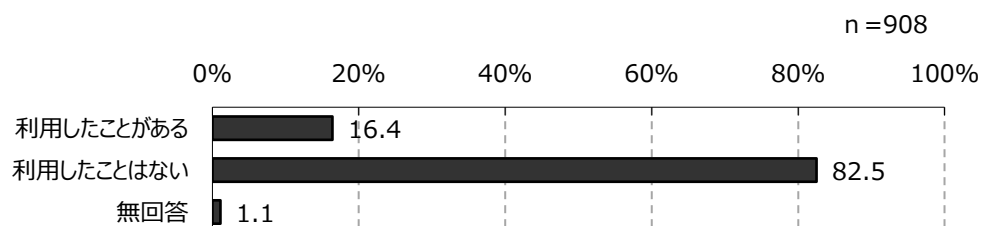
問26 白井市の一時保育事業を知っていますか。

「知っている」が59.8%、「知らない」が39.0%となっています。



問27 白井市の一時保育事業を利用したことがありますか。

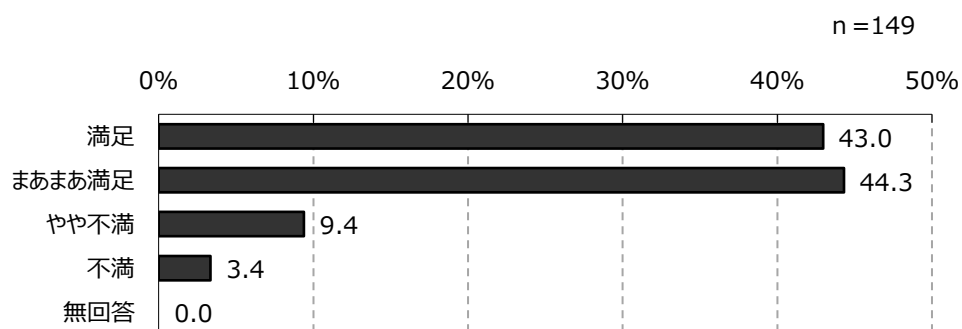
「利用したことがある」が16.4%、「利用したことはない」が82.5%となっています。



【問27 で、「1 利用したことがある」に○をつけた方にうかがいます】

問27-1 一時保育事業を利用された満足度はいかがですか。

「まあまあ満足」が44.3%と最も多く、次いで「満足」が43.0%、「やや不満」が9.4%、「不満」が3.4%となっています。



【問27-1 で、「3 やや不満」、「4 不満」に○をつけた方にうかがいます】

問27-2 一時保育事業の利用について、どのような点が不満でしたか。具体的にご記入ください。

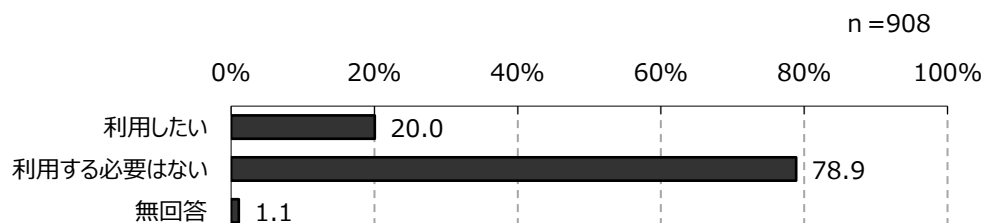
主な記入内容

終了が16時半というのは早すぎる／利用開始時間が8時半だったため、出勤時間に間に合わなかった／金額が高い／1日預かれる園が2か所しかない／ルールが多く、突発的な利用には不向き／土・日・祝の一時保育事業をもっと充実してほしい／保育園に入所している子どもは預けられない／空きが少なく予約を取るのが難しい／持ち物が多い／時間に厳しい（1分超えると1時間分の料金が発生する）／予約の方法が面倒な点が多い／ネット予約やネットで空きが見られれば利用しやすくなる／条件なく、誰でも気軽に利用できる方がよい／受け入れ可能な人数や施設を早急に増やして欲しい など

問28 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊まりがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

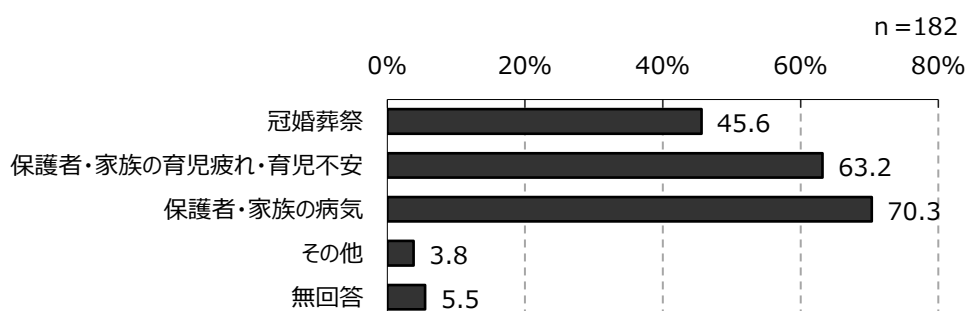
ショートステイの利用希望の有無について選択し、目的別の必要な泊数もご記入ください。

「利用したい」が20.0%、「利用する必要はない」が78.9%となっています。



利用目的(複数回答)

「保護者・家族の病気」が70.3%と最も多く、次いで「保護者・家族の育児疲れ・育児不安」が63.2%、「冠婚葬祭」が45.6%、「その他」が3.8%となっています。



その他の主な記入内容

入院が必要な時は考えるかもしれない／出産のための入院／親族がいない場合、預かってくれる場所があるのは助かる など

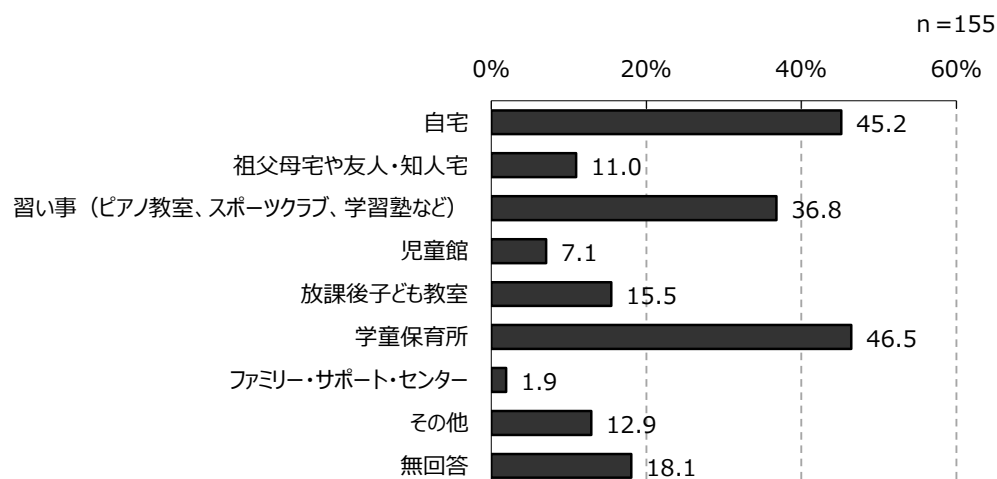
利用目的別年間利用平均希望日数

冠婚葬祭	1.98泊
保護者・家族の育児疲れ・育児不安	4.78泊
保護者・家族の病気	3.79泊
その他	1.67泊

9 小学校就学後のことについて（お子さんが5歳以上の方）

問29 お子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

「学童保育所」が46.5%と最も多く、次いで「自宅」が45.2%、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が36.8%、「放課後子ども教室」が15.5%、「その他」が12.9%となっています。

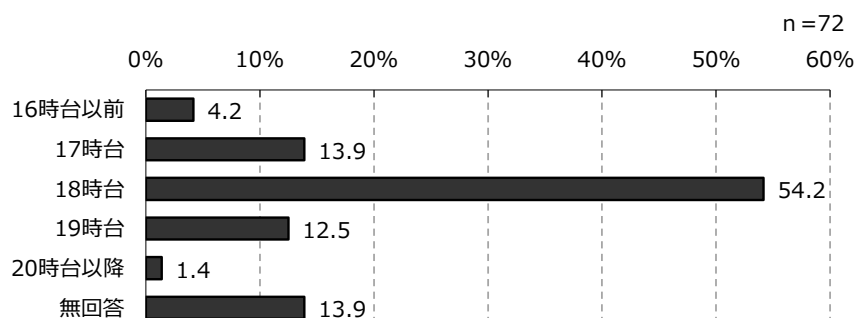


週あたりの平均希望日数

自宅	3.21日
祖父母宅や友人・知人宅	1.53日
習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	1.83日
児童館	1.38日
放課後子ども教室	2.17日
学童保育所	4.12日
ファミリー・サポート・センター	1.33日
その他	2.06日

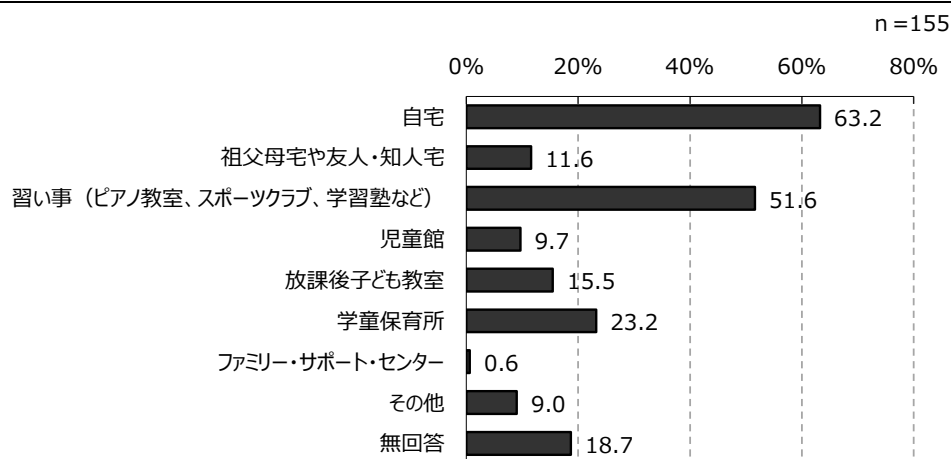
学童保育所の利用希望時間

「18 時台」が54.2%と最も多く、次いで「17 時台」が13.9%、「19 時台」が12.5%、「16 時台以前」が4.2%、「20 時台以降」が1.4%となっています。



問30 お子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

「自宅」が 63.2%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が 51.6%、「学童保育所」が 23.2%、「放課後子ども教室」が 15.5%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 11.6%となっています。

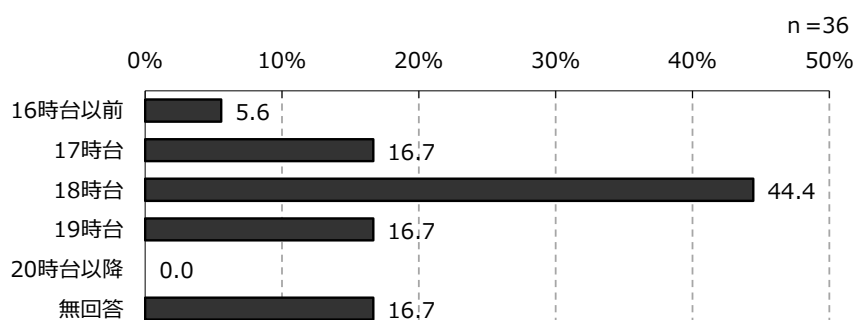


週あたりの平均希望日数

自宅	3.02日
祖父母宅や友人・知人宅	2.00日
習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	1.97日
児童館	1.64日
放課後子ども教室	2.21日
学童保育所	3.51日
ファミリー・サポート・センター	1.00日
その他	2.33日

学童保育所の利用希望時間

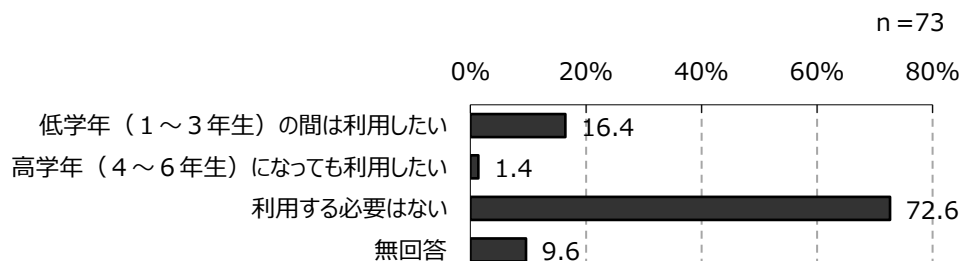
「18 時台」が 44.4%と最も多く、次いで「17 時台」「19 時台」が 16.7%、「16 時台以前」が 5.6%となっています。



【問29または問30 で、「6 学童保育所」を選択した方にうかがいます】

問31 お子さんについて、日曜日・祝日に学童保育所の利用希望はありますか。

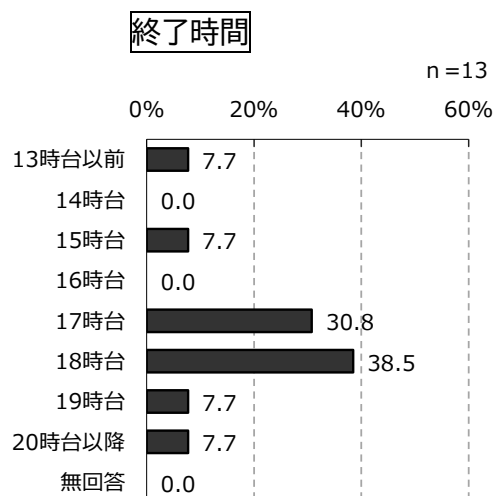
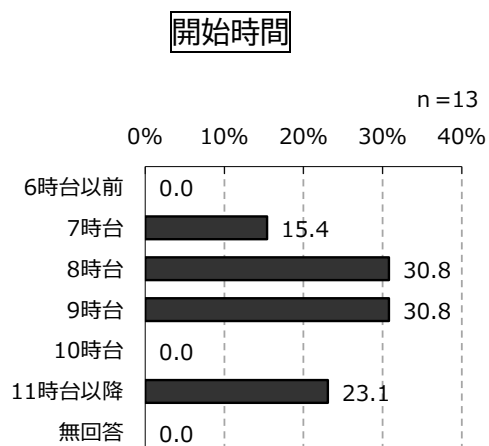
「利用する必要はない」が 72.6%と最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 16.4%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 1.4%となっています。



利用したい時間帯／開始時間

希望する開始時間は、「8 時台」「9 時台」が 30.8%と最も多く、次いで「11 時台以降」が 23.1%、「7 時台」が 15.4%となっています。

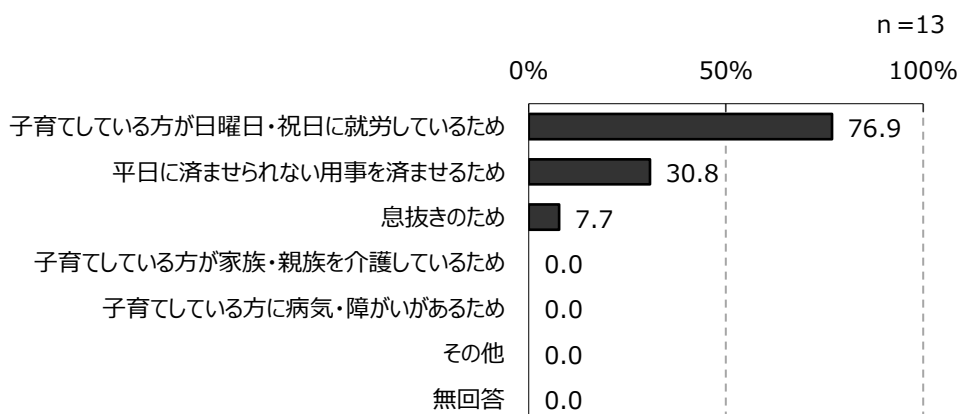
終了時間は、「18 時台」が 38.5%と最も多く、次いで「17 時台」が 30.8%、「13 時台以前」「15 時台」「19 時台」「20 時台以降」が 7.7%となっています。



【問31 で、「1 低学年(1～3年生)の間は利用したい」、「2 高学年(4～6年生)になっても利用したいに○をつけた方にうかがいます】

問31-1 日曜日・祝日に学童保育所を利用したい理由は何ですか。(複数回答)

「子育てしている方が日曜日・祝日に就労しているため」が76.9%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事を済ませるため」が30.8%、「息抜きのため」が7.7%となっています。

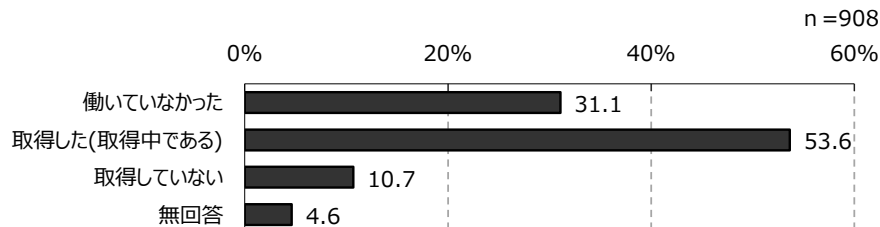


10 育児休業について

問32 お子さんが生まれたとき、母親、父親のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

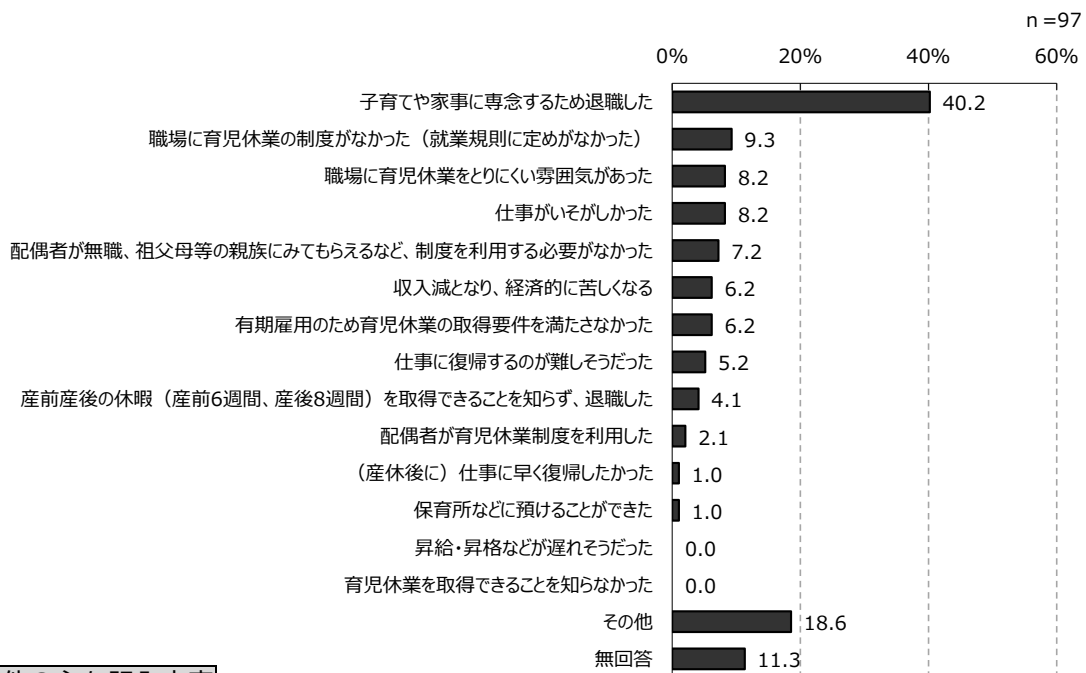
① 母親

「取得した(取得中である)」が53.6%と最も多く、次いで「働いていなかった」が31.1%、「取得していない」が10.7%となっています。



① 母親 取得していない理由(複数回答)

「子育てや家事に専念するため退職した」が40.2%と最も多く、次いで「その他」が18.6%、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が9.3%、「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」「仕事がいそがしかった」が8.2%となっています。

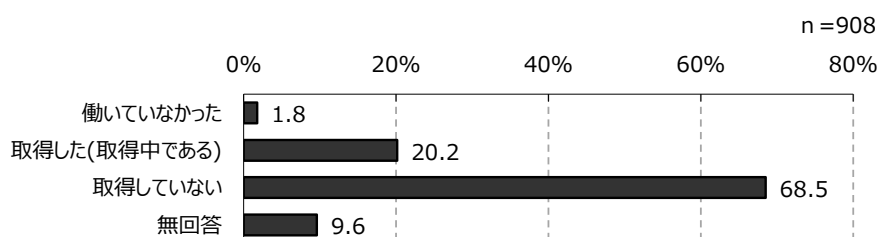


その他の主な記入内容

自営業(2)／産休後退職した／切迫早産があり仕事をやめざるをえなかった／パート・アルバイトは育児休業が無く休むしかなかった／転職活動中の妊娠だったため／産前も働いていなかった／在宅での仕事のため／出産前に引越したためそのタイミングで退職した／個人事業主のため／育児休暇はそんなに簡単にとれないため退職した／雇用保険の適用対象外 など

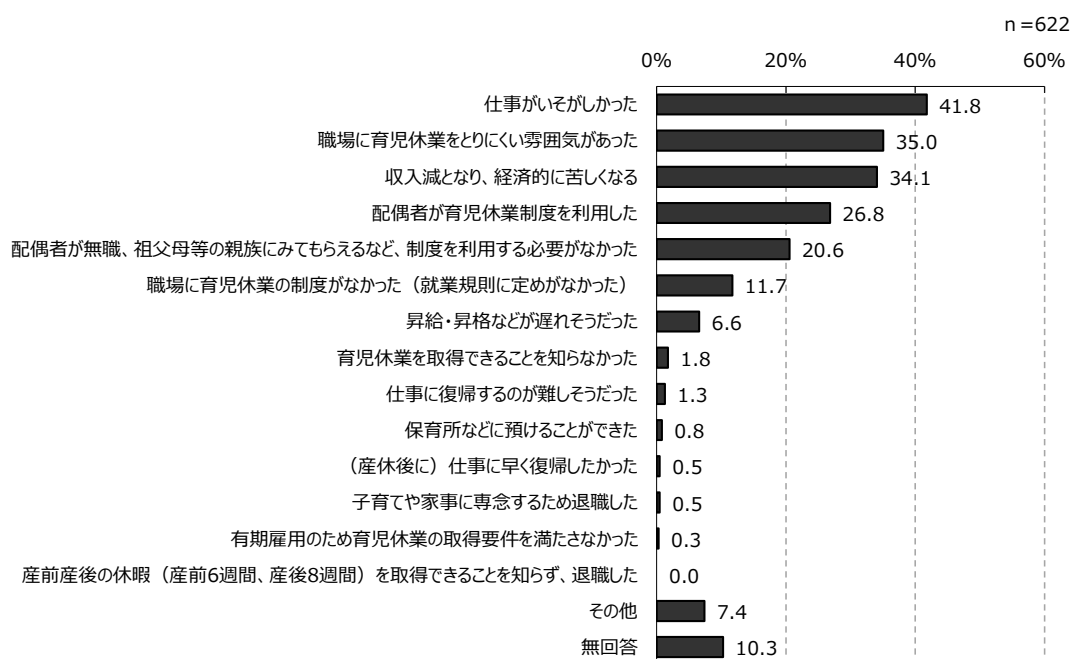
② 父親

「取得していない」が68.5%と最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が20.2%、「働いていなかった」が1.8%となっています。



② 父親 取得していない理由(複数回答)

「仕事がいそがしかった」が41.8%と最も多く、次いで「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」が35.0%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が34.1%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が26.8%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が20.6%となっています。



その他の主な記入内容

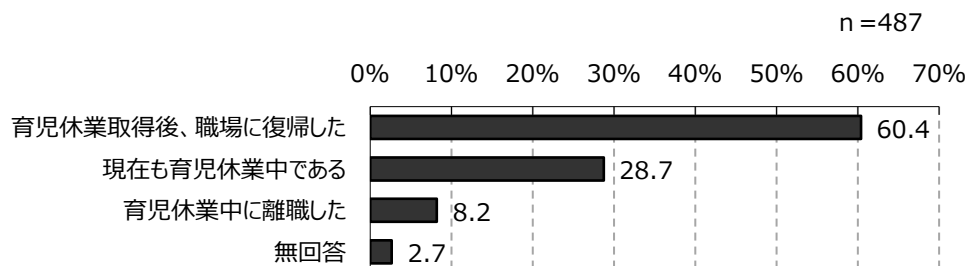
自営業で時間の融通がきくため／自営業なので休んだらその間は業務がストップしてしまう／有休休暇やテレワークを利用した／休めなかった／コロナで職場がロックダウン／母親の復帰後に取得予定／個人事業主である／男性の育児休業制度が確立されていなかった／育休を取るという意識がなかった／転職したばかりで言いづらさがあった／周囲で話題にも挙がらなかった／労使協定で育児休業が取得できなかった／そもそも取る気がなかった／短期の有給休暇を利用したため／雇用保険の適用対象外のため／祖父母・親族の手伝いがあったため など

【問32 の①②(母親もしくは父親)で、「2 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます】

問32-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

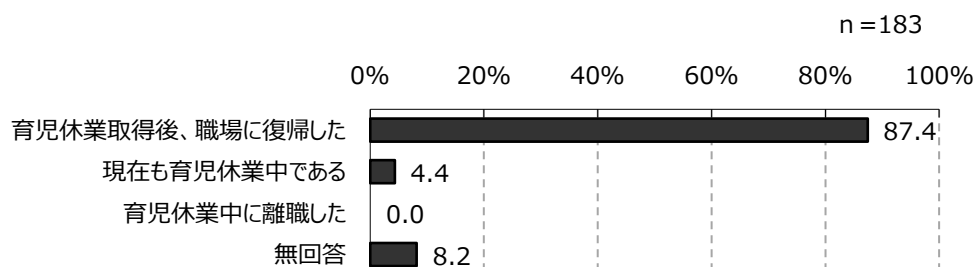
① 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が60.4%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が28.7%、「育児休業中に離職した」が8.2%となっています。



② 父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が87.4%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が4.4%となっています。

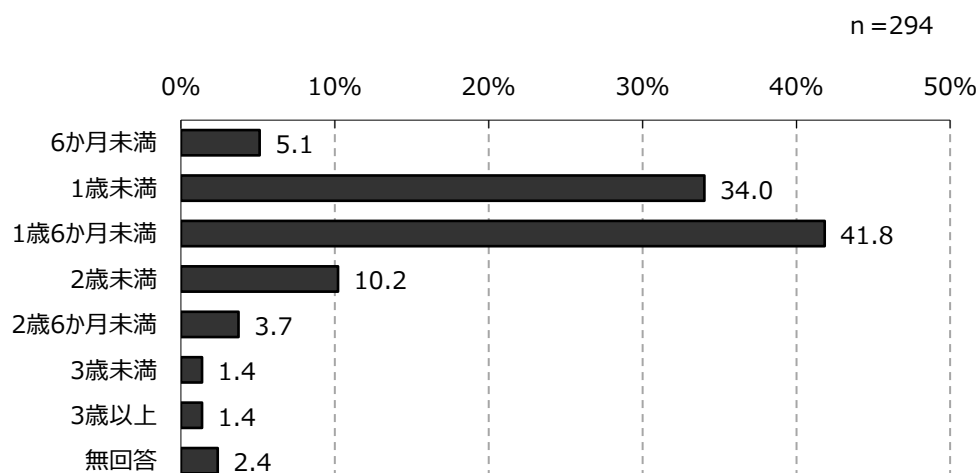


【問32-1 の①②(母親もしくは父親)で、「1」(職場に復帰した)に○をつけた方にうかがいます】

問32-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

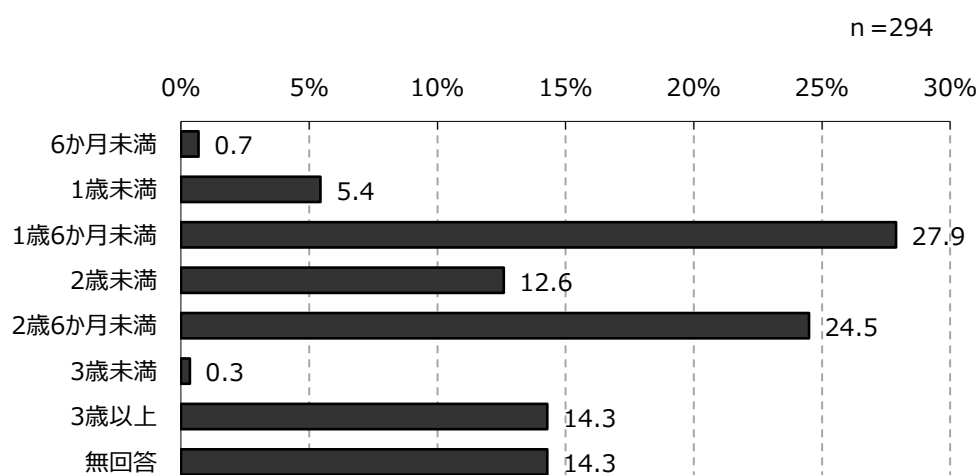
① 母親 実際の復帰時期

「1 歳 6 か月未満」が 41.8%と最も多く、次いで「1 歳未満」が 34.0%、「2 歳未満」が 10.2%、「6 か月未満」が 5.1%、「2 歳 6 か月未満」が 3.7%となっています。



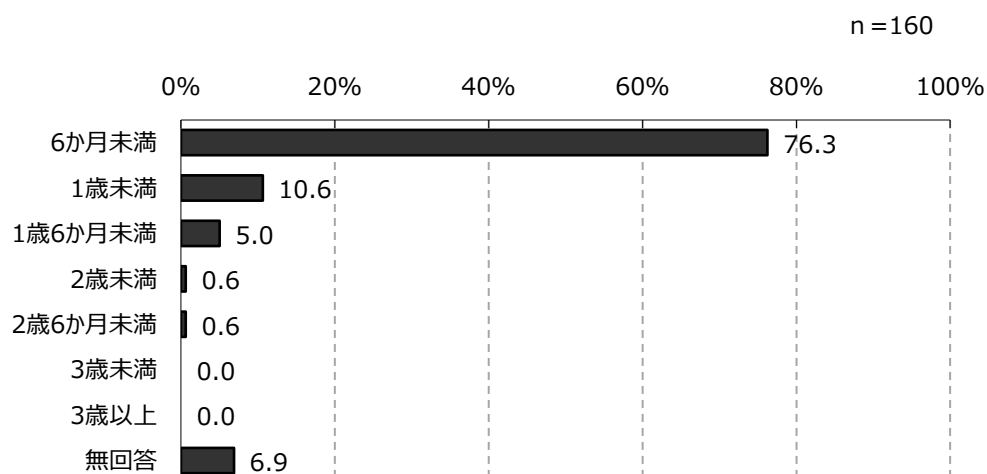
① 母親 希望の復帰時期

「1 歳 6 か月未満」が 27.9%と最も多く、次いで「2 歳 6 か月未満」が 24.5%、「3 歳以上」が 14.3%、「2 歳未満」が 12.6%、「1 歳未満」が 5.4%となっています。



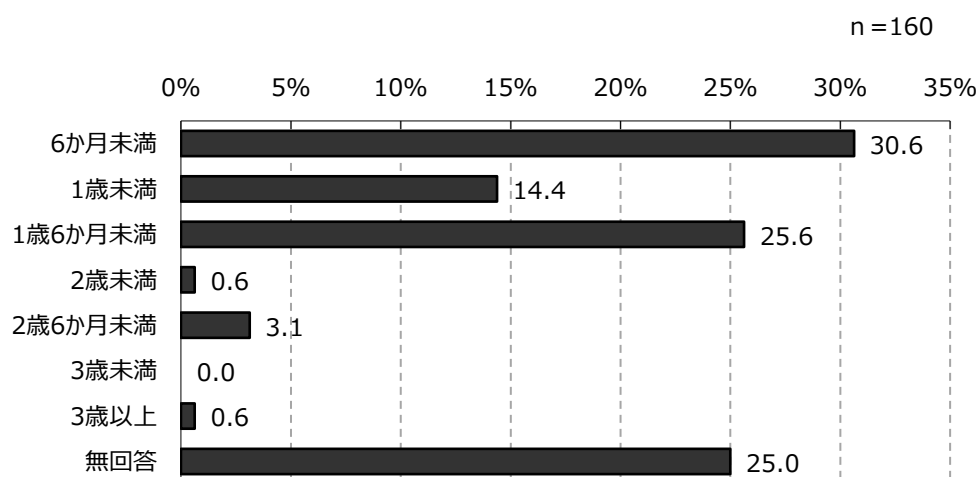
② 父親 実際の復帰時期

「6 か月未満」が76.3%と最も多く、次いで「1 歳未満」が10.6%、「1 歳 6 か月未満」が5.0%となっています。



② 父親 希望の復帰時期

「6 か月未満」が30.6%と最も多く、次いで「1 歳 6 か月未満」が25.6%、「1 歳未満」が14.4%、「2 歳 6 か月未満」が3.1%となっています。

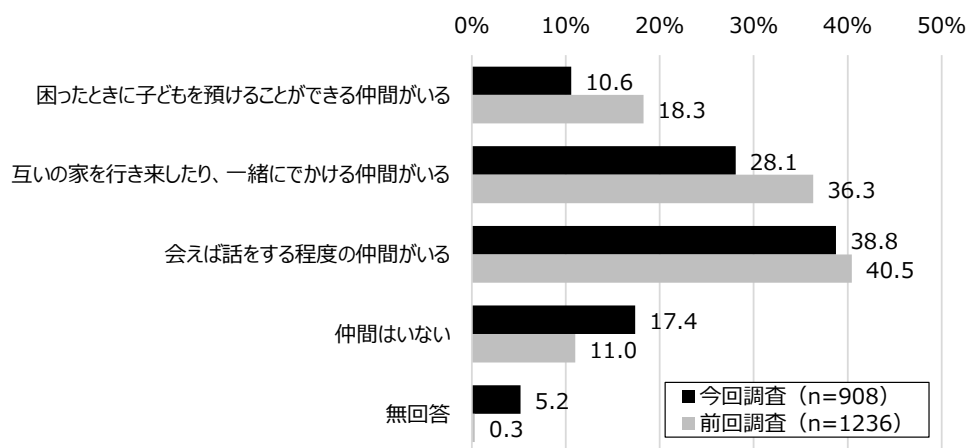


11 地域との関わりについて

問33 あなたは、子育ての仲間がいますか。

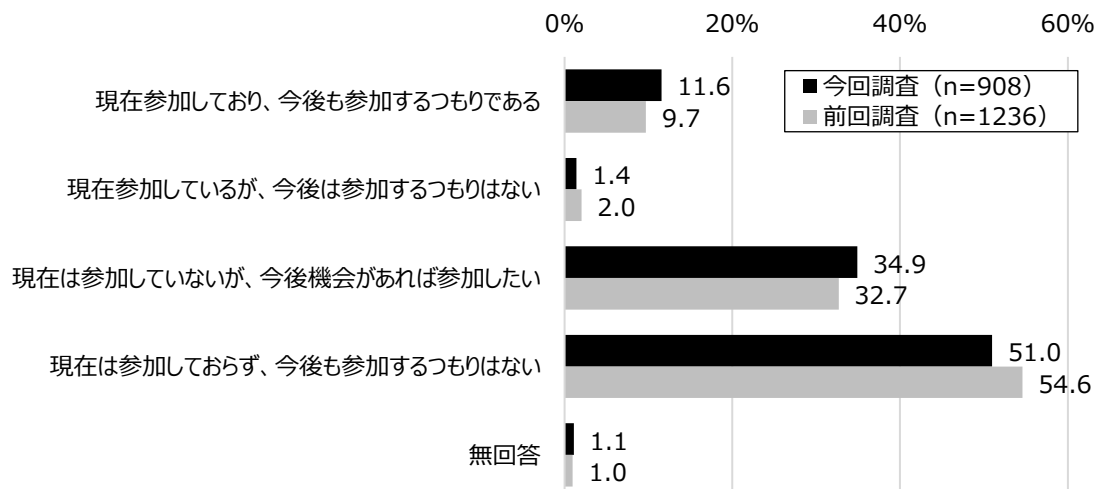
「会えば話をする程度の仲間がいる」が38.8%と最も多く、次いで「互いの家を行き来したり、一緒にでかける仲間がいる」が28.1%、「仲間はいない」が17.4%、「困ったときに子どもを預けることができる仲間がいる」が10.6%となっています。

前回調査と比較すると「困ったときに子どもを預けることができる仲間がいる」が7.7ポイント、「互いの家を行き来したり、一緒にでかける仲間がいる」が8.2ポイント減少しています。また、「仲間はいない」が6.4ポイント増加しています。



問34 あなたは、子育てグループなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。

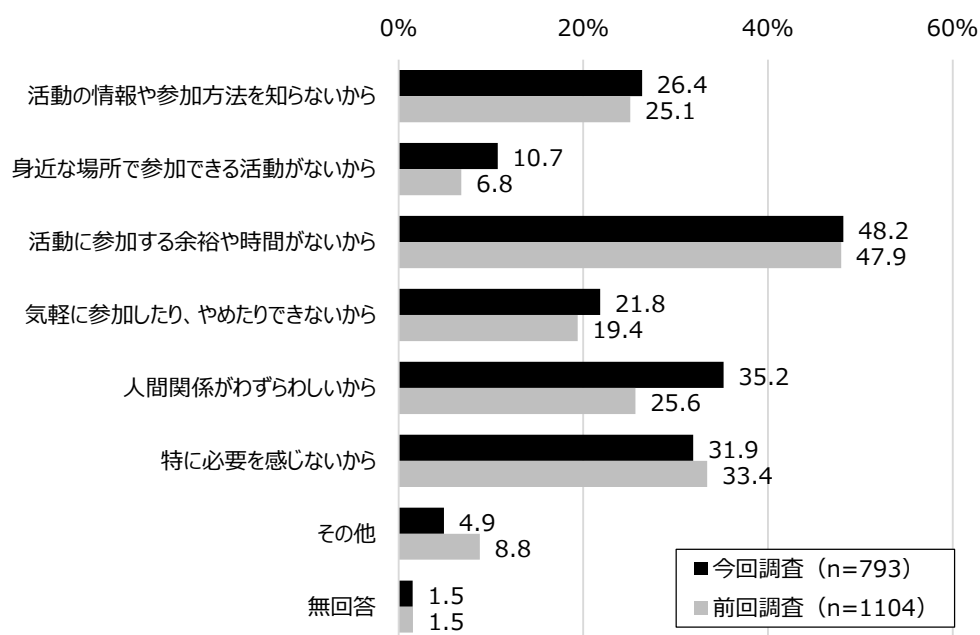
「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が51.0%と最も多く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が34.9%、「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が11.6%、「現在参加しているが、今後は参加するつもりはない」が1.4%となっています。前回調査と比較すると「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が1.9ポイント、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が2.2ポイント増加しており、わずかに参加の意向が高くなっていることがうかがえます。



【問34 で、「2」～「4」に○をつけた方にうかがいます】

問34-1 参加していない理由、今後参加しない理由は何ですか。(複数回答)

「活動に参加する余裕や時間がないから」が48.2%と最も多く、次いで「人間関係がわずらわしいから」が35.2%、「特に必要を感じないから」が31.9%、「活動の情報や参加方法を知らないから」が26.4%、「気軽に参加したり、やめたりできないから」が21.8%となっています。前回調査と比較すると「人間関係がわずらわしいから」が9.6ポイント、「身近な場所で参加できる活動がないから」が3.9ポイント増加しています。



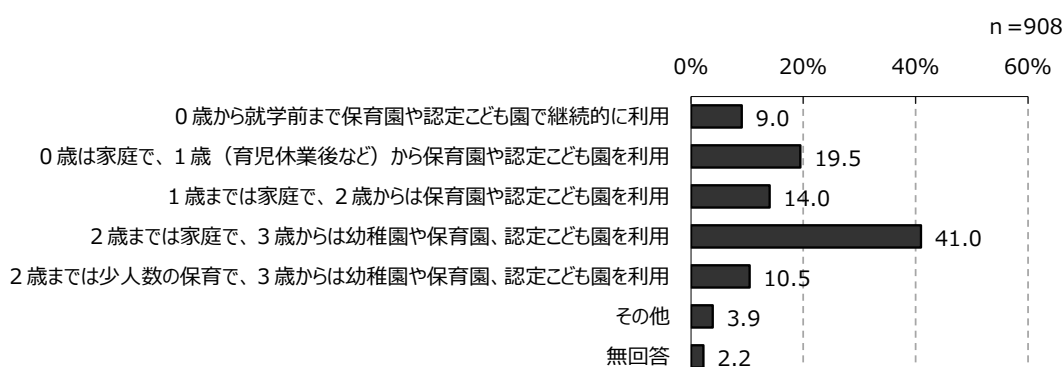
その他の主な記入内容

就職しているので平日は活動に参加できない(4)／感染症が気になる(3)／人づきあいが苦手(2)／仕事をしていて、子どもも幼稚園へ行っているため／パートなどで行けない日が多い／保育園に通っているから／自転車で行くのが面倒／参加のタイミングを逃したから／親族が近くにいる相談できる／参加する勇気が出ない／コロナ禍での出産でその後も児童館の利用等を控えていた／子どもの生活リズムに合わないため／日本語はあまり上手ではなく、人とのコミュニケーションが難しい／サークルでなくともその場で会った方と情報交換できれば十分／新生児で外出できていないから／幼稚園に入れていても参加できる活動があれば参加したい／まだ子どもが小さく外出がしにくいため、いずれは参加予定／子どもが人見知りで大勢の場所に行けない など

12 子育て全般について

問35 あなたは、親の就業状況などにかかわらず、子どもの育ちのためには、乳幼児期の集団での教育・保育を、何歳くらいから、どのように利用することが理想的だと思いますか。

「2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育園、認定こども園を利用」が41.0%と最も多く、次いで「0歳は家庭で、1歳（育児休業後など）から保育園や認定こども園を利用」が19.5%、「1歳までは家庭で、2歳からは保育園や認定こども園を利用」が14.0%、「2歳までは少人数の保育で、3歳からは幼稚園や保育園、認定こども園を利用」が10.5%、「0歳から就学前まで保育園や認定こども園で継続的に利用」が9.0%となっています。



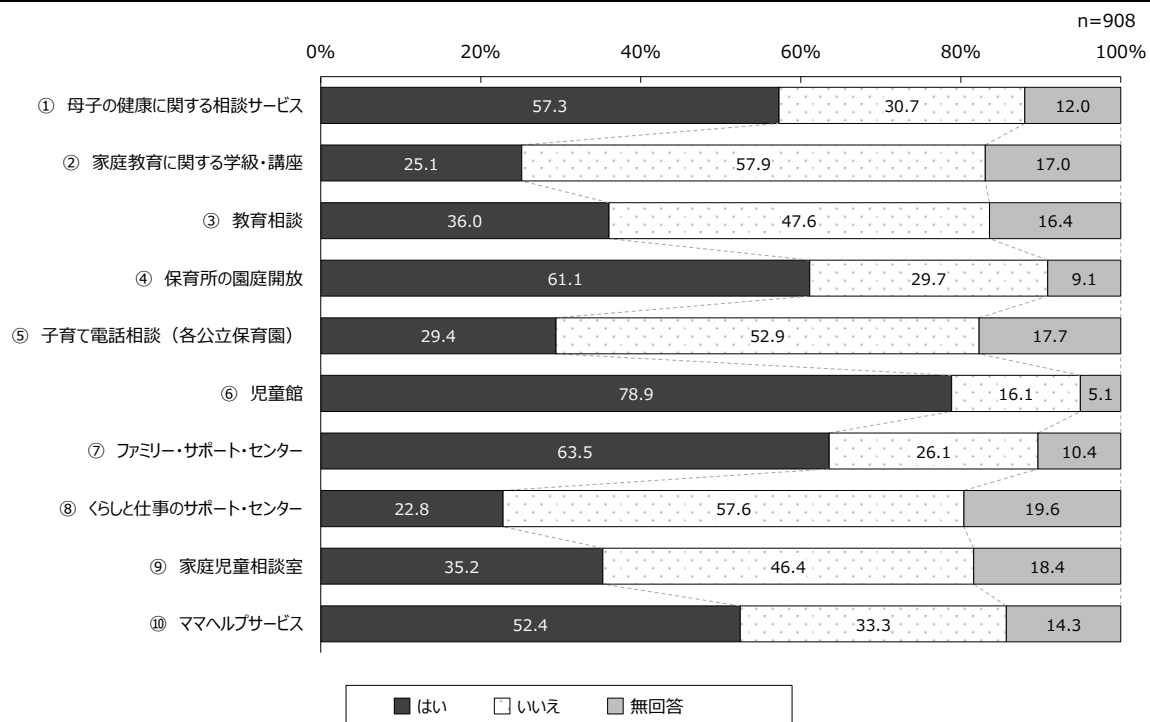
その他の主な記入内容

その子の成長や家庭の事情に合わせた利用でよいと思う／家庭によって考えが違い、正解がない／子どもの個性や特性に応じ、適切な量の教育保育を通じて集団生活を経験させること／親の心の安定が子どもの育ちのためには何よりも大切だと思うので、何歳でも親が預けたい時に預けられる環境にするのが理想だと考える／2歳までは家庭、4歳から幼稚園を利用／4歳から保育園／4歳から幼稚園／就労の制限なく、かつ週5日の決まりなく、0～5歳まで家庭や子どもの気持ちや性格に合わせた登園利用ができる多様化が理想／週5日ではなく、週3～4日くらいが合っている子どももいると思う／1歳から託児所、3歳から幼稚園／2歳までは家庭で、3歳からは一時保育を利用／年少から保育、幼稚園利用でよい／3～4歳までは家庭または少人数での保育が理想と考える／必要ない など

問36 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。

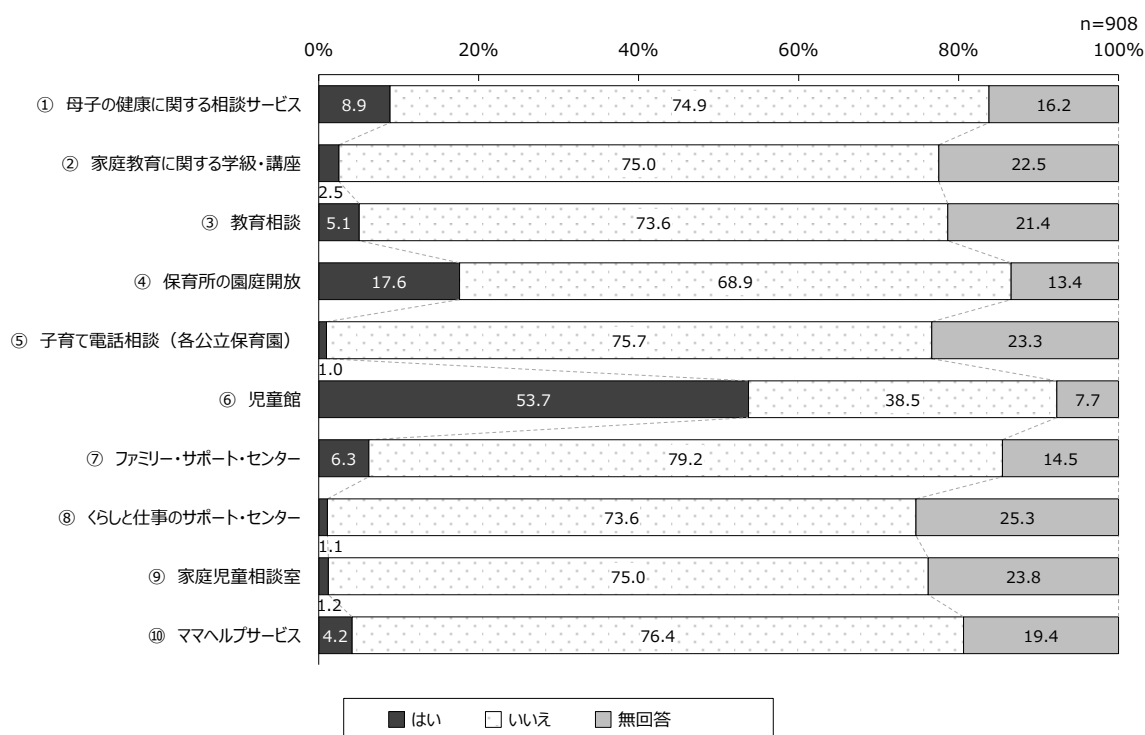
A 知っている

「はい」と回答している割合が、⑥児童館が約 8 割のほか、④保育所の園庭開放、⑦ファミリー・サポート・センターで 6 割を超えています。



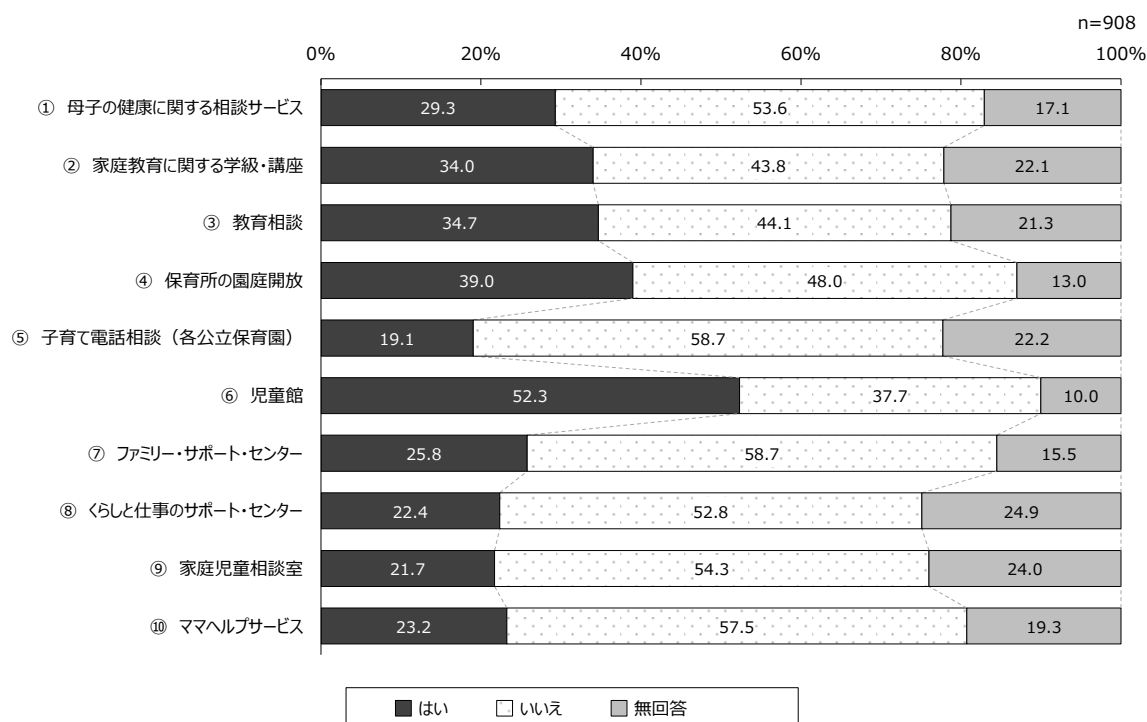
B 利用したことがある

「はい」と回答している割合が、⑥児童館が5割を超え、④保育所の園庭開放は2割弱、①母子の健康に関する相談サービスは1割弱となっています。



C 今後利用したい

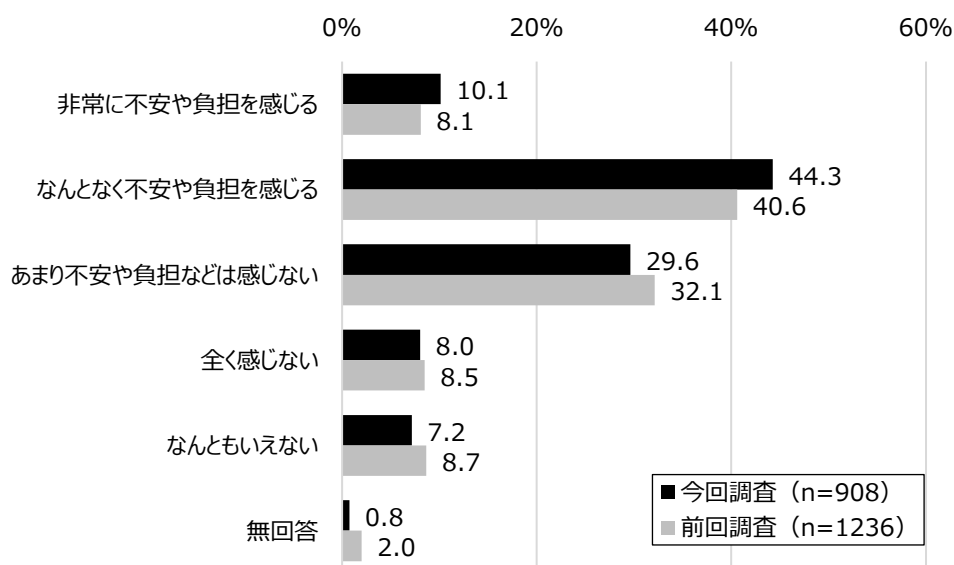
「はい」と回答している割合が、⑥児童館が5割を超え、②家庭教育に関する学級・講座、③教育相談は3割を超えています。



問37 子育てに関して不安感や負担感などは、感じていますか。

「なんとなく不安や負担を感じる」が44.3%と最も多く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が29.6%、「非常に不安や負担を感じる」が10.1%、「全く感じない」が8.0%、「なんともいえない」が7.2%となっています。

前回調査と比較しても、傾向に大きな差はみられません。

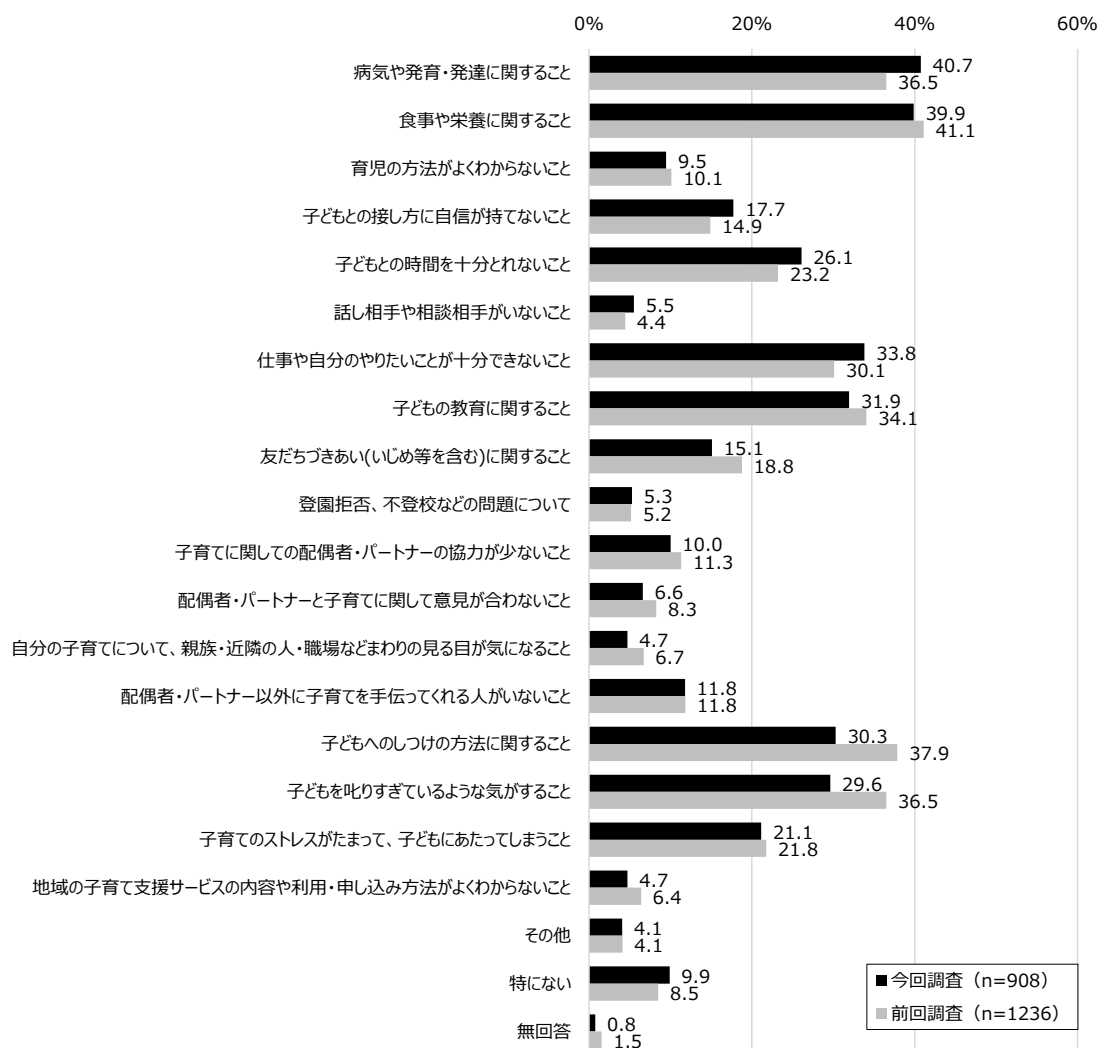


問38 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

(複数回答)

「病気や発育・発達に関すること」が40.7%と最も多く、次いで「食事や栄養に関すること」が39.9%、「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」が33.8%、「子どもの教育に関すること」が31.9%、「子どもへのしつけの方法に関すること」が30.3%となっています。

前回調査と比較すると、「病気や発育・発達に関すること」が増加し、しつけに関することは減少しています。



その他の主な記入内容

子育てに関係する経済的なこと(4)／家事の負担が大きい／児童館等が自宅から遠い／公園の遊具が大きい子ども向け／保育園との関係について／きょうだい育児、ケンカした時の対応など、その都度悩む／子どもの病気等で休みが多くなり退職せざるを得なかった／子育て中心の生活で、自分のストレス解消法が少ないこと／子どものストレス発散の場がなく、心身の発達が心配／育て方について義母と意見の違いがあること／フルタイムの仕事のため、子どもと向き合う時間や余裕がない／子育てと仕事の両立をサポートしてくれる環境がなく、不安／子どもの病気に対応できる方法が限られる（仕事を休まざるを得なくなる）／正解がないので、不安になることがある／希望する保育所に入所できるかどうか／一時保育を利用したくても、利用までに時間がかかって予約も取りづらい／一時保育を利用したいが、家の近くにサービスがない／子どもが園でお昼寝をしているため、夜なかなか寝ない／障害児の就学、成人後のこと／親の病気療養による影響／子育て支援サービスが利用しづらいこと／子どもの体調が悪くなってしまった時には通院など時間的な負担と気持ち的に負担を感じる／子育てをしている知り合いがいないため、少し不安になることがある／いろいろと支援サービスがあることは知っていても申請する前の準備や手間がかかる など

定期的な教育・保育事業利用の有無別

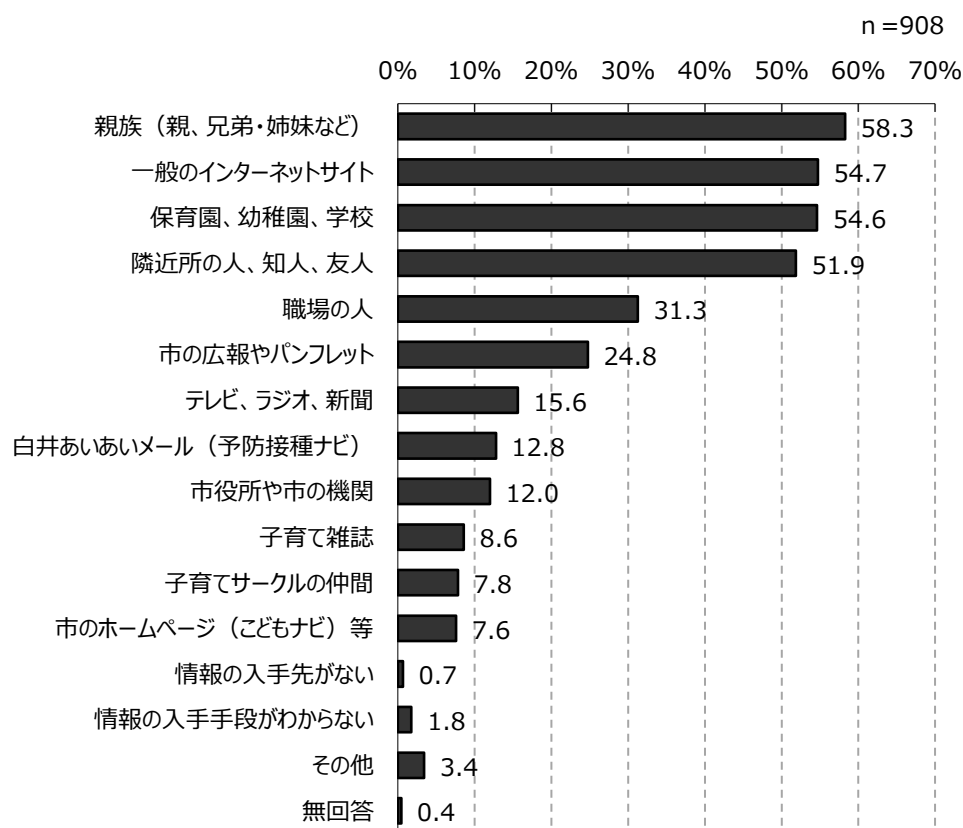
子育てに関する悩みなどを定期的な教育・保育事業の利用の有無別にみると、「食事や栄養に関すること」「育児の方法がよくわからないこと」は利用している人に比べ利用していない人で5.1ポイント高くなっています。また、「子どもとの時間を十分とれないこと」は利用していない人に比べ利用している人で23.3ポイント高くなっています。

	合計	病気や発達に関すること	食事や栄養に関すること	育児の方法がよくわからないこと	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもとの時間を十分とれないこと	話し相手や相談相手がいらないこと	仕事や自分のやりたことが十分できないこと	子どもの教育に関すること	友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	登園拒否、不登校などの問題について
全体	908	40.7	39.9	9.5	17.7	26.1	5.5	33.8	31.9	15.1	5.3
利用している	603	39.3	38.1	7.8	18.2	33.8	4.6	35.8	34.0	17.7	5.3
利用していない	303	43.6	43.2	12.9	16.5	10.6	7.3	30.0	27.4	9.9	5.3

	子育てに関する配偶者・パートナーの協力が少ないこと	配偶者・パートナーと子育てに関する意見が合わないこと	自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子どもへのしつけの方法に関すること	子どもを叱りすぎているような気がする	子育てのストレスがたまって、子どもにあたってしまうこと	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	その他	特になし	無回答
全体	10.0	6.6	4.7	11.8	30.3	29.6	21.1	4.7	4.1	9.9	0.8
利用している	10.3	7.0	4.5	11.6	33.2	35.3	24.5	4.8	4.3	8.5	0.5
利用していない	9.6	5.9	5.3	12.2	24.4	18.5	14.5	4.6	3.6	12.9	1.3

問39 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(複数回答)

「親族（親、兄弟・姉妹など）」が 58.3%と最も多く、次いで「一般のインターネットサイト」が 54.7%、「保育園、幼稚園、学校」が 54.6%、「隣近所の人、知人、友人」が 51.9%、「職場の人」が 31.3%となっています。

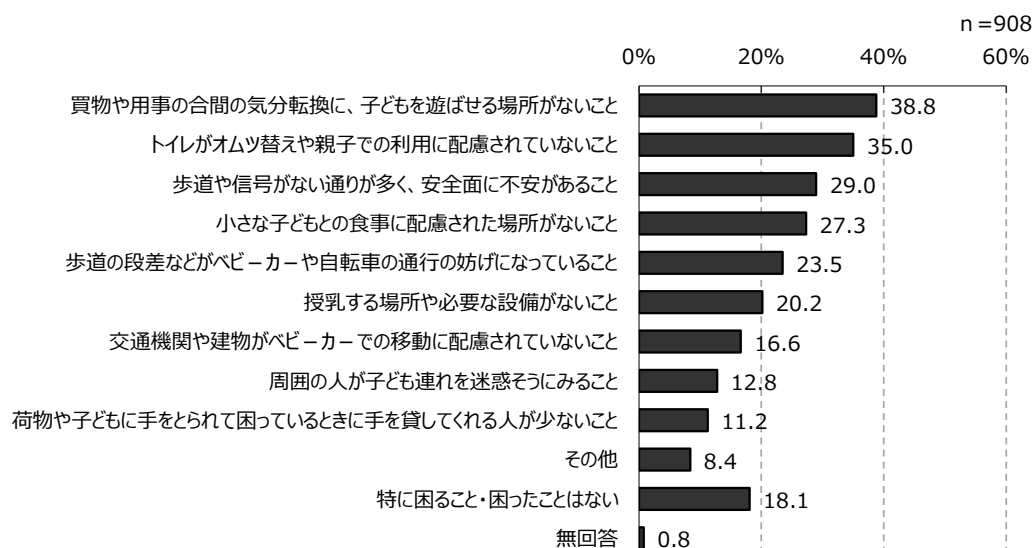


その他の主な記入内容

SNS(13)／Instagram(4)／書籍・育児書(4)／支援センター(2)／友人／習い事のママ友／子育てアプリ／しろいまっち など

問40 子どもとの外出の際、困ること・困ったことは何ですか。(複数回答)

「買物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が38.8%と最も多く、次いで「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」が35.0%、「歩道や信号がない通りが多く、安全面に不安があること」が29.0%、「小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと」が27.3%、「歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること」が23.5%となっています。



その他の主な記入内容

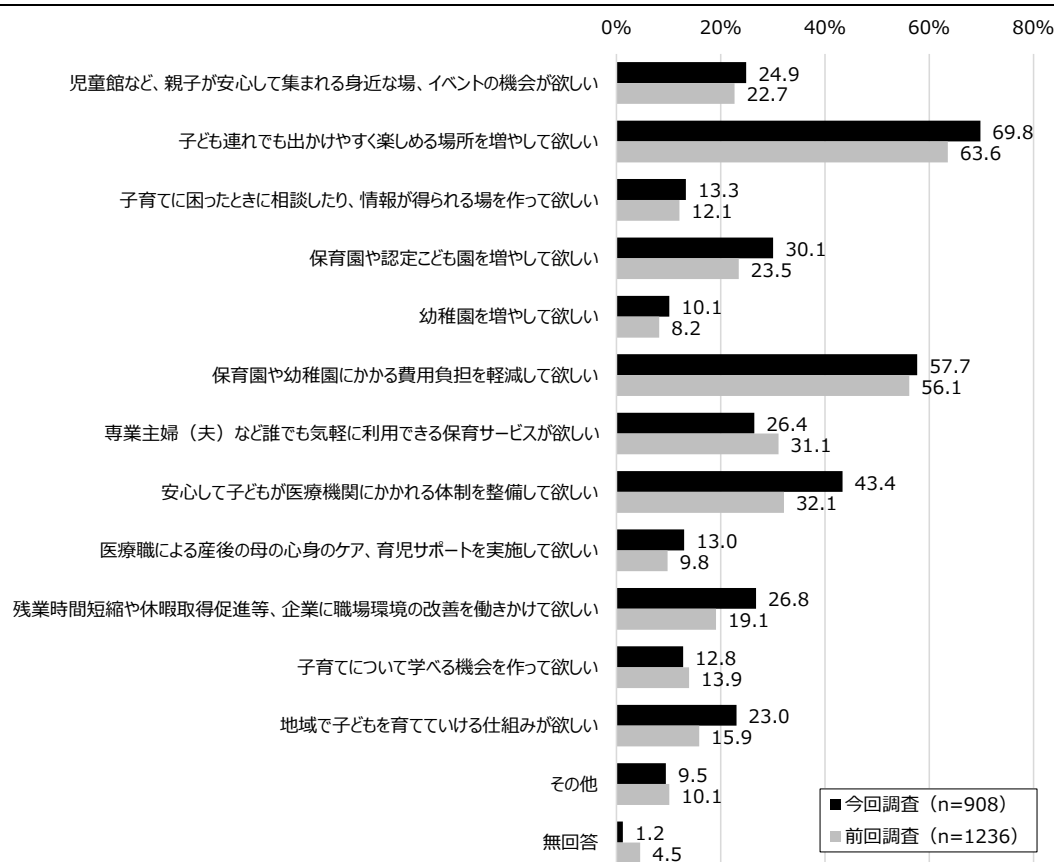
街灯が少ない(3)／駐車場が狭くチャイルドシートに寄せづらい／バスでの移動時、ベビーカーでの乗り降りが大変なこと／歩道・車道が狭い上に、特に夏は草が生い茂って通りにくい／横断歩道などの白線が消えかかって、わかりにくい／子連れでバスを利用することはハードルが高いと感じた／家の近くにすぐに遊ばせられる公園がない／遊具が豊富な大きい公園がない／子ども同士の交流の場がなく、学校まで友人をつくる機会がない／タバコの副流煙／双子ベビーカーが薬局に入れなかった／男性トイレにもオムツ替えの台や、子ども用の小さい便器があったらいいと思う／駅前に気軽に入れる飲食店がない／市内に本屋がほしい／子どもが楽しめるスポット（ショッピングモールなど）が市内に少ない など

問41 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

(複数回答)

「子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」が69.8%と最も多く、次いで「保育園や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい」が57.7%、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい」が43.4%、「保育園や認定こども園を増やして欲しい」が30.1%、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい」が26.8%となっています。

前回調査と比較すると、上位の順位は変わらず、それぞれ増加しています。特に「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい」は11.3ポイントと増加の幅が大きくなっています。



その他の主な記入内容

公園を増やしてほしい・遊具の充実・屋内施設の整備／所得制限なしの支援金の拡充／子育て支援の充実／子育て支援施設の整備／子育て支援の情報発信／子どもに関する手続きの簡素化／子どものアレルギー疾患に対応した学校等の施設設備／ワクチン接種費の助成／保育園の人員確保、質の向上、保育士への待遇改善など／警察との連携等で、子どもを巻き込む事故に繋がる車両の取締強化／歩道、信号、ガードレールの整備／夫婦参加の育児を学べる場がほしい／就労時間や頻度に関わらず、必要な家庭が保育園や学童を使えるようにしてほしい／療育に関する施設を増やしてほしい／病児保育の受け入れを拡充してほしい／幼稚園に通わせながら、長時間働けるしくみを増やしてほしい／ひとり親への支援／小児科の数が少ない など

定期的な教育・保育事業利用の有無別

市に期待する子育て支援を定期的な教育・保育事業の利用の有無別にみると、利用していない人では「保育園や認定こども園を増やして欲しい」「専業主婦（夫）など誰でも気軽に利用できる保育サービスが欲しい」の割合が高く、利用している人では「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい」の割合が高くなっています。

	合計	児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい	子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい	子育てに困ったときに相談したり、情報が得られる場を作って欲しい	保育園や認定こども園を増やして欲しい	幼稚園を増やして欲しい	保育園や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい	専業主婦（夫）など誰でも気軽に利用できる保育サービスが欲しい
全体	908	24.9	69.8	13.3	30.1	10.1	57.7	26.4
利用している	603	24.4	69.3	13.8	25.4	8.8	57.2	22.6
利用していない	303	26.1	71.0	12.5	39.3	12.9	59.1	34.3

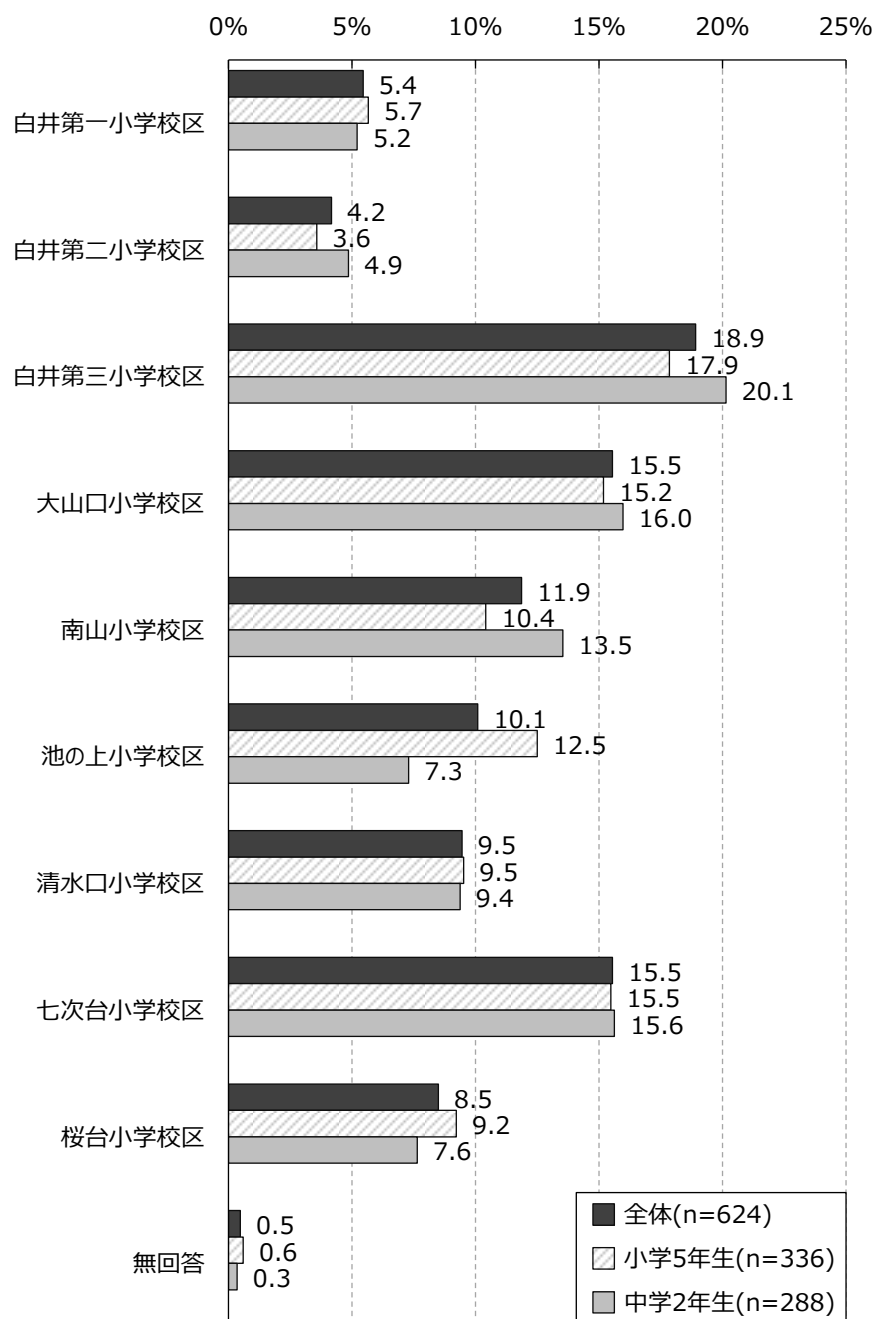
	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい	医療職による産後の母の心身のケア、育児サポートを実施して欲しい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい	子育てについて学べる機会を作って欲しい	地域で子どもを育てたいける仕組みが欲しい	その他	無回答
全体	43.4	13.0	26.8	12.8	23.0	9.5	1.2
利用している	45.8	11.8	27.5	11.4	23.4	9.3	1.3
利用していない	38.9	15.5	25.4	15.5	22.4	9.9	1.0

Ⅲ 小・中学生保護者調査結果

1 世帯や保護者の方の状況などについて

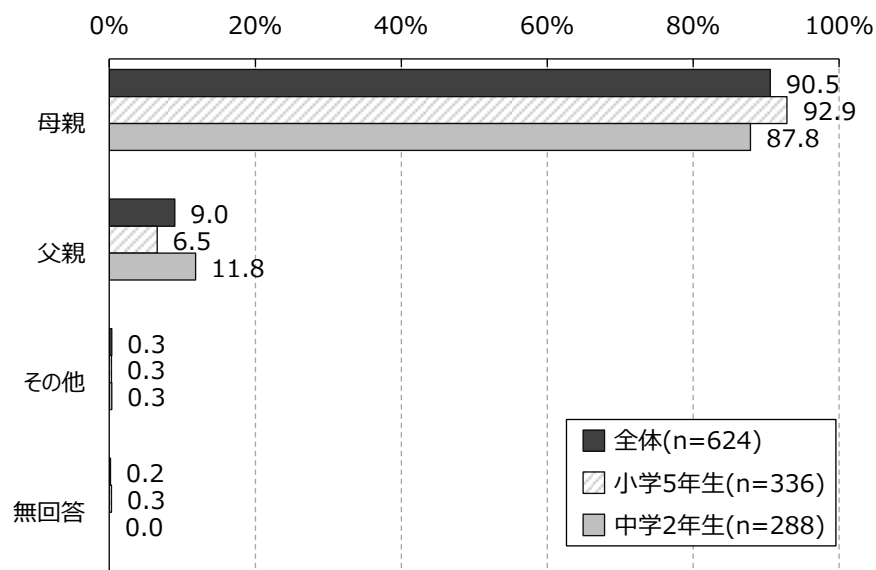
問1 お住まいの地区はどちらですか。

「白井第三小学校区」が18.9%と最も多く、次いで「大山口小学校区」「七次台小学校区」が15.5%、「南山小学校区」が11.9%、「池の上小学校区」が10.1%となっています。



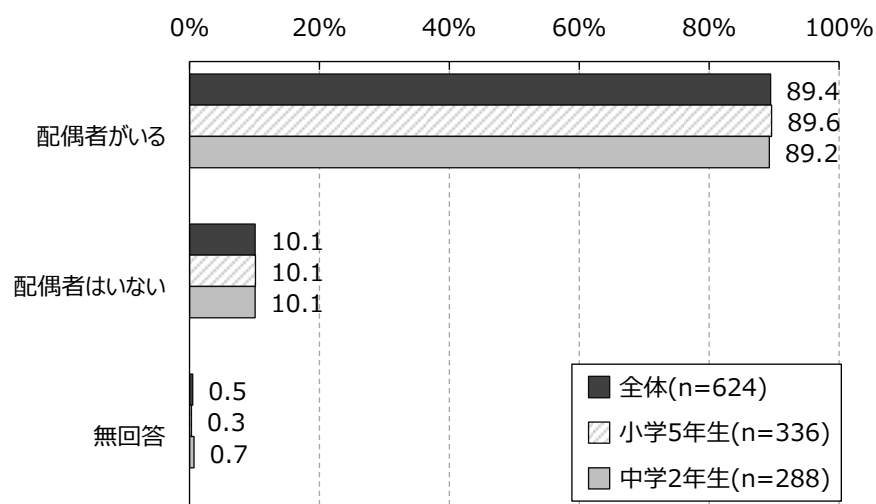
問2 この調査に回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

「母親」が90.5%と最も多く、次いで「父親」が9.0%となっています。



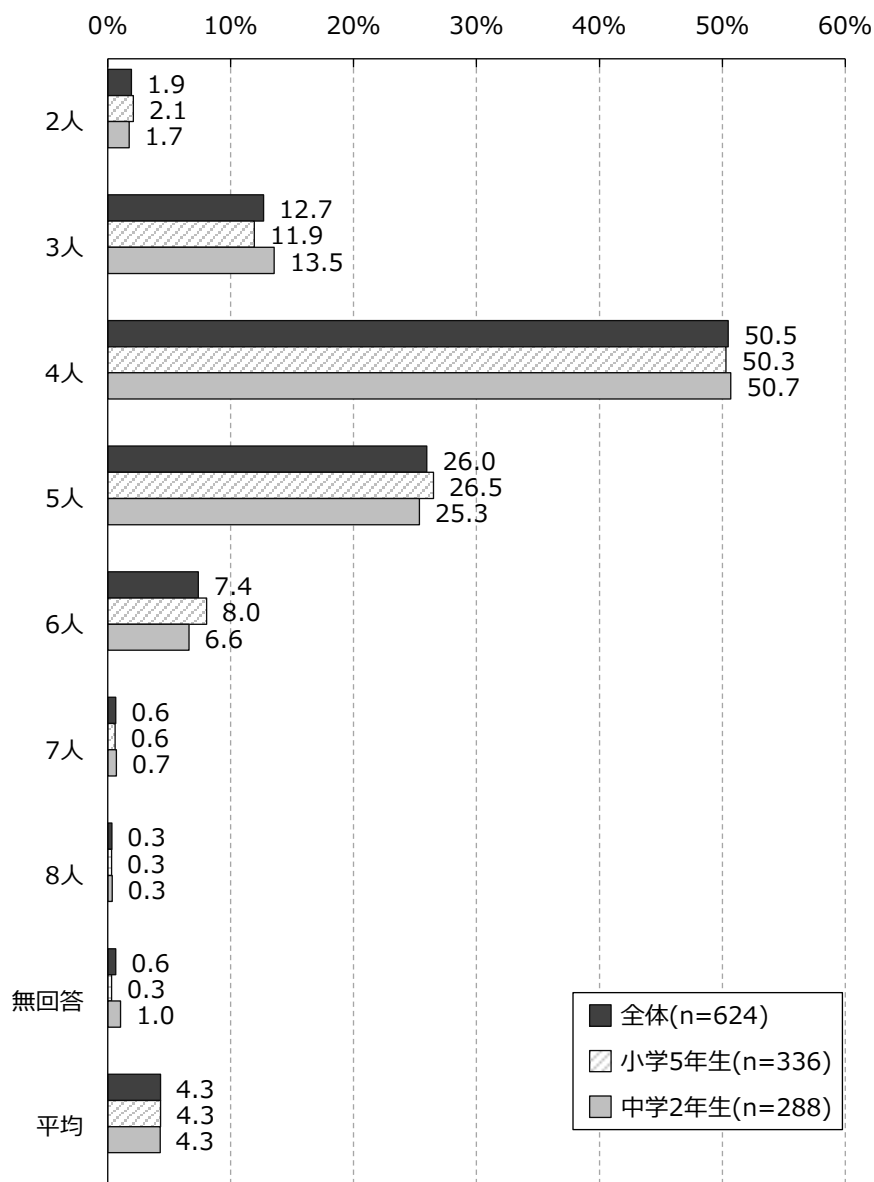
問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」が89.4%、「配偶者はいない」が10.1%となっています。



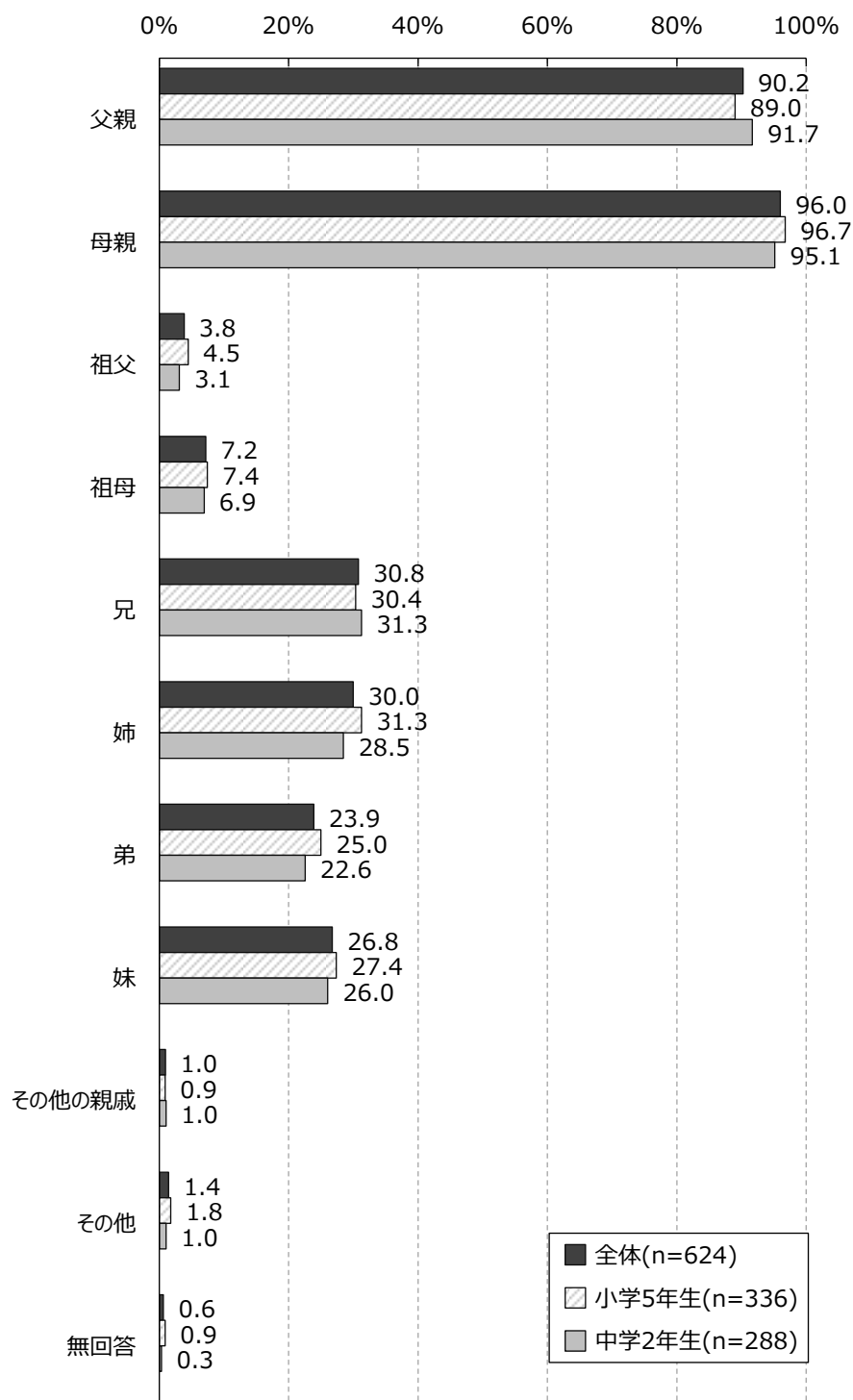
問4 お子さんと同居しているご家族は何人ですか。お子さんも含め、また単身赴任しているご家族も含めた世帯全体の人数をお答えください。

「4人」が50.5%と最も多く、次いで「5人」が26.0%、「3人」が12.7%、「6人」が7.4%、「2人」が1.9%となっています。



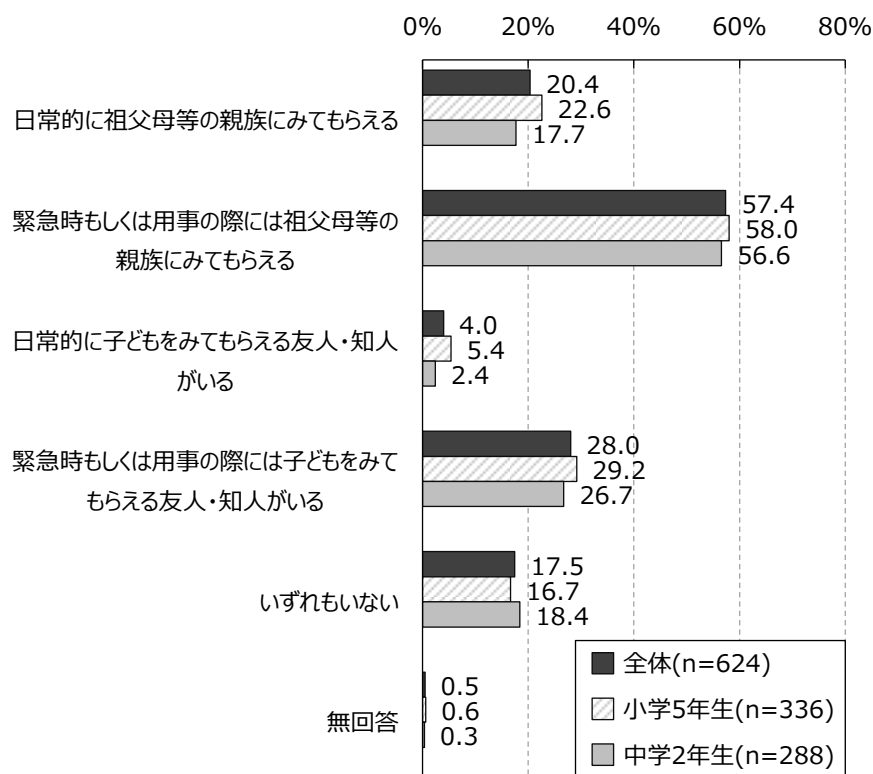
問5 あなたの世帯と一緒に暮らしている人はだれですか。お子さんからみた続柄でお答えください。(複数回答)

「母親」が96.0%と最も多く、次いで「父親」が90.2%、「兄」が30.8%、「姉」が30.0%、「妹」が26.8%となっています。



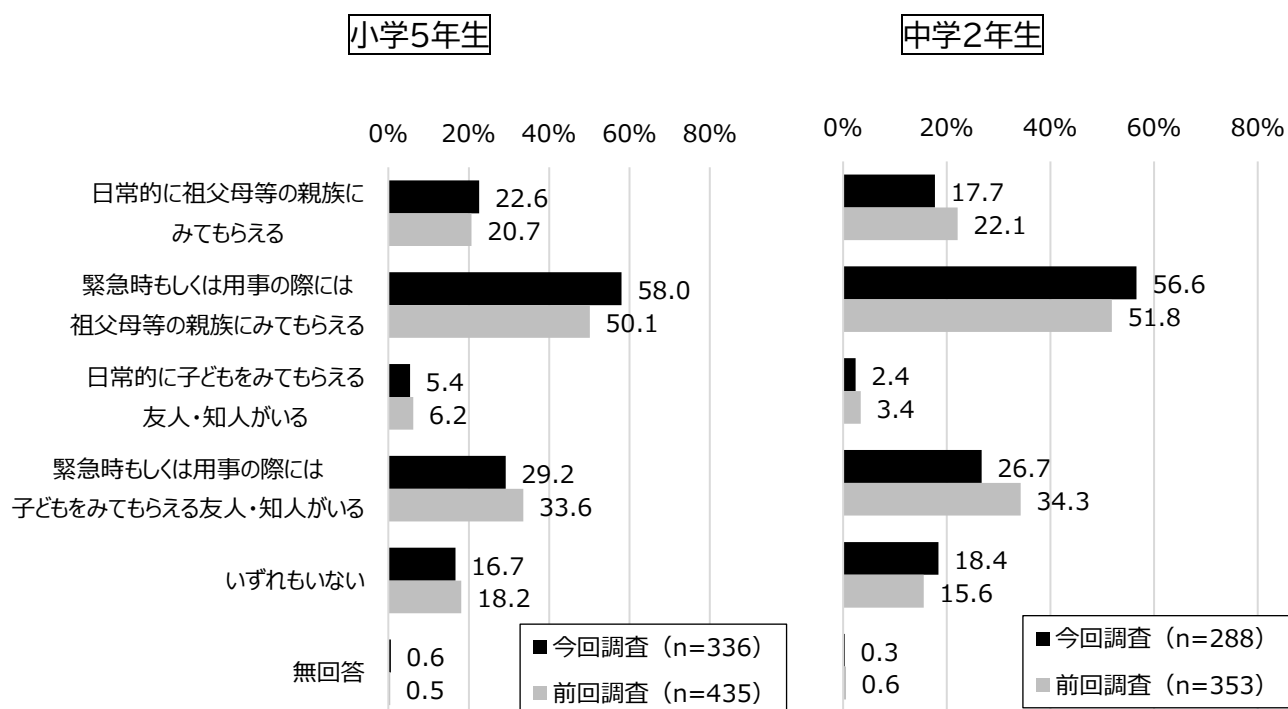
問6 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人等はいますか。(複数回答)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.4%と最も多く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が28.0%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が20.4%、「いずれもない」が17.5%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が4.0%となっています。



【前回調査比較】

前回調査と比較すると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が小学5年生では7.9ポイント、中学2年生では4.8ポイント増加し、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」は小学5年生、中学2年生ともに減少しています。

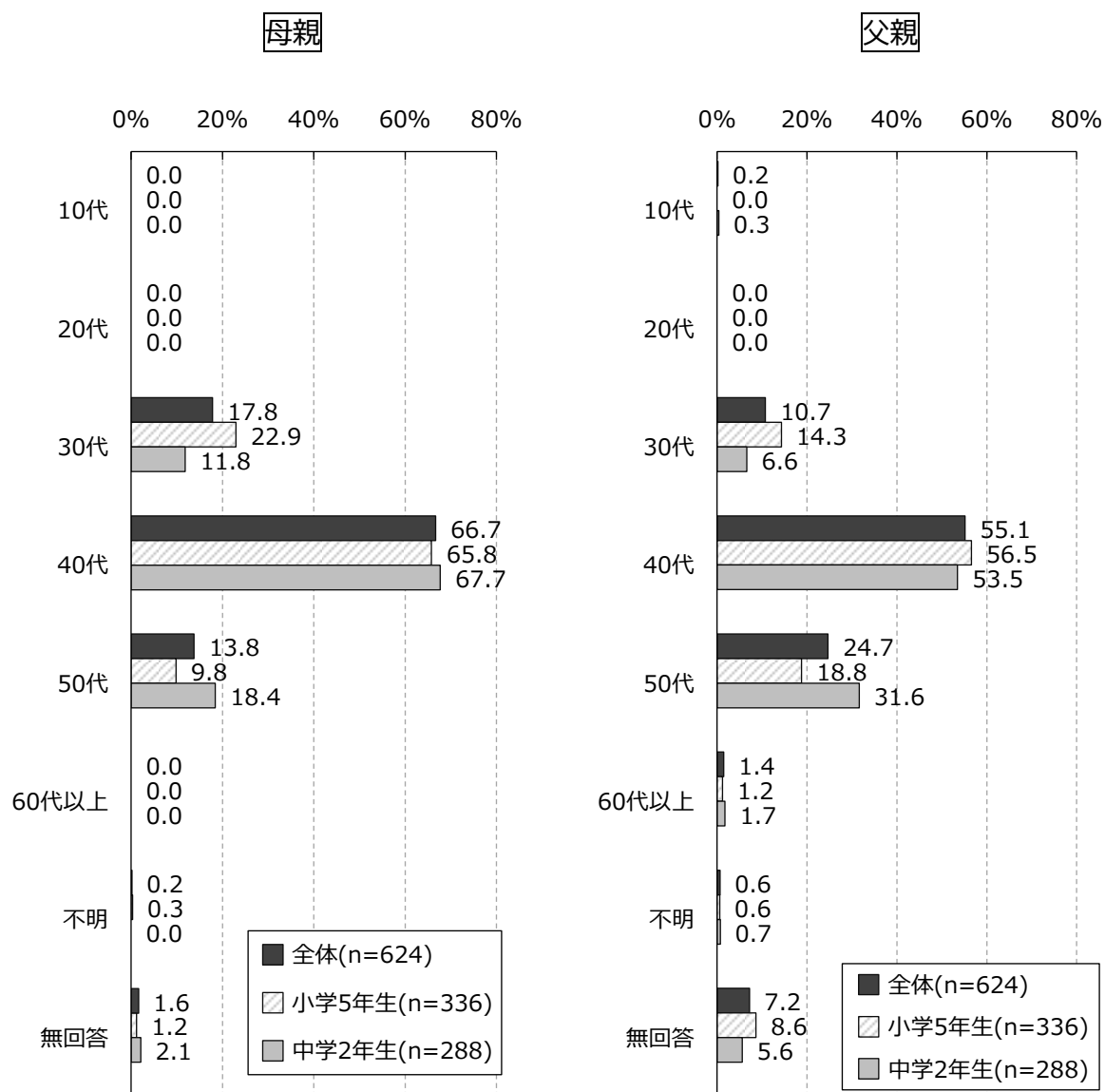


問7 お子さんの母親、父親(または父母にあたる方)について、あてはまる番号1つを選んで○をつけてください。

ア 年齢

母親は、「40代」が66.7%と最も多く、次いで「30代」が17.8%、「50代」が13.8%となっています。

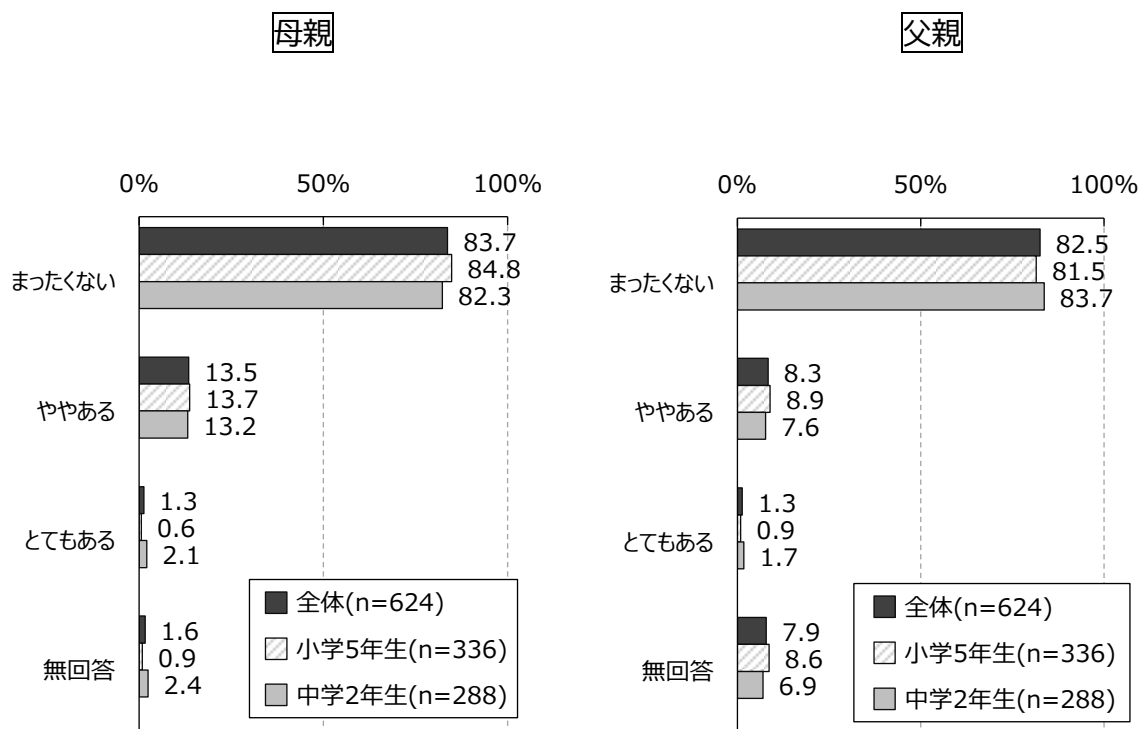
父親は、「40代」が55.1%と最も多く、次いで「50代」が24.7%、「30代」が10.7%、「60代以上」が1.4%となっています。



イ 日常生活や育児に困難を感じるような健康上の問題や障がいの有無

母親は、「まったくない」が83.7%と最も多く、次いで「ややある」が13.5%、「とてもある」が1.3%となっています。

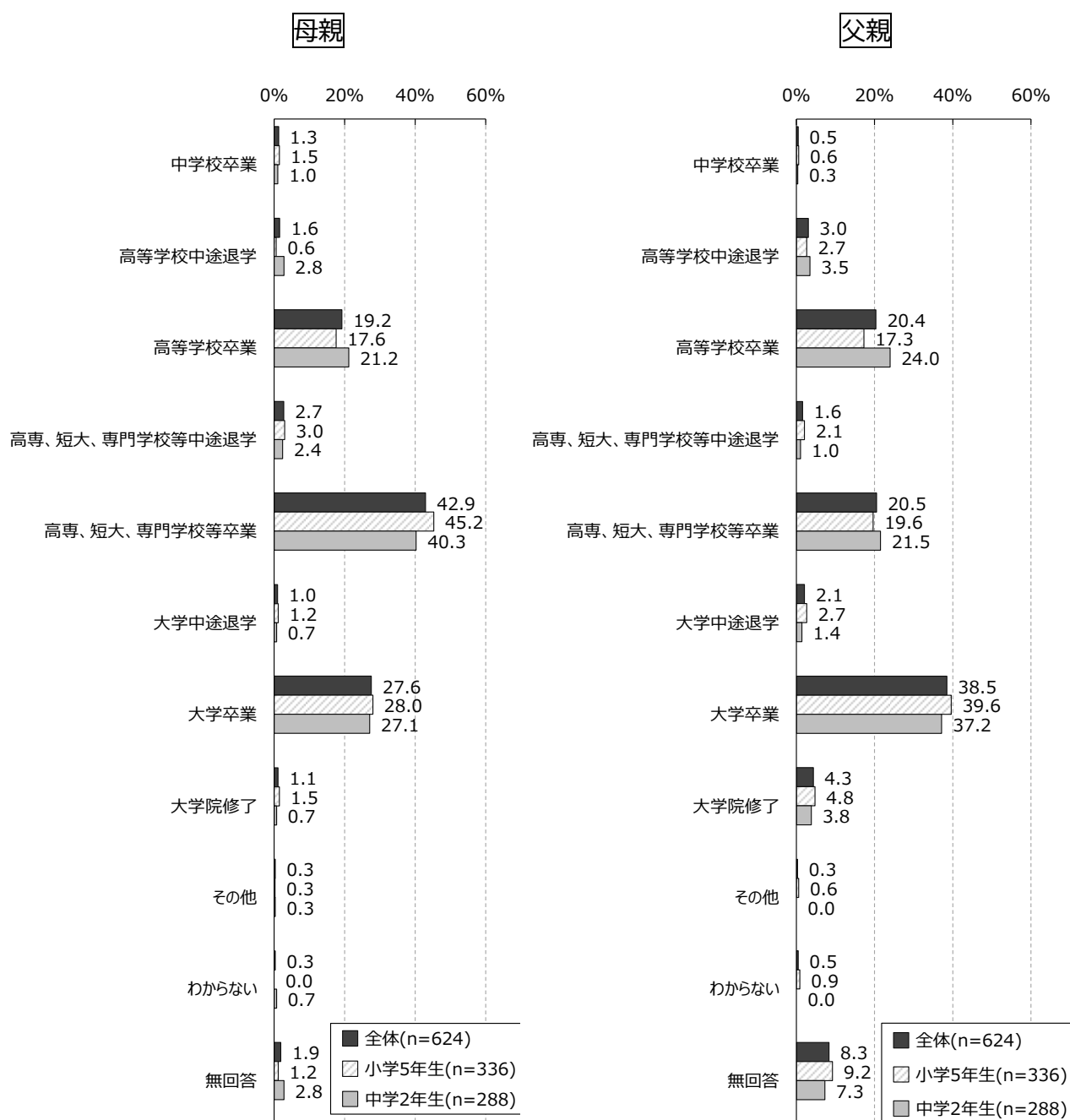
父親は、「まったくない」が82.5%と最も多く、次いで「ややある」が8.3%、「とてもある」が1.3%となっています。



ウ 最後に通った学校(1つだけ)

母親は、「高専、短大、専門学校等卒業」が42.9%と最も多く、次いで「大学卒業」が27.6%、「高等学校卒業」が19.2%、「高専、短大、専門学校等中途退学」が2.7%、「高等学校中途退学」が1.6%となっています。

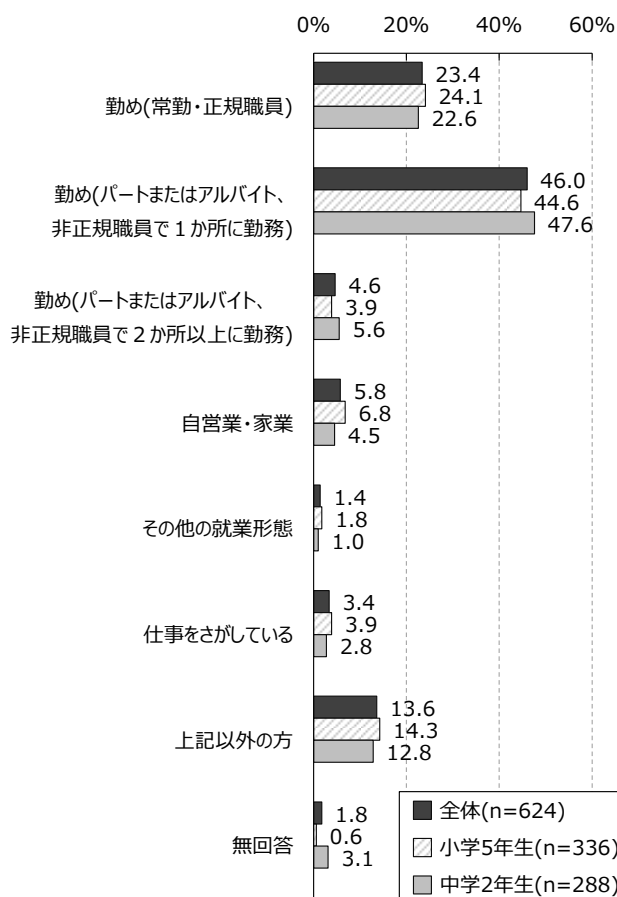
父親は、「大学卒業」が38.5%と最も多く、次いで「高専、短大、専門学校等卒業」が20.5%、「高等学校卒業」が20.4%、「大学院修了」が4.3%、「高等学校中途退学」が3.0%となっています。



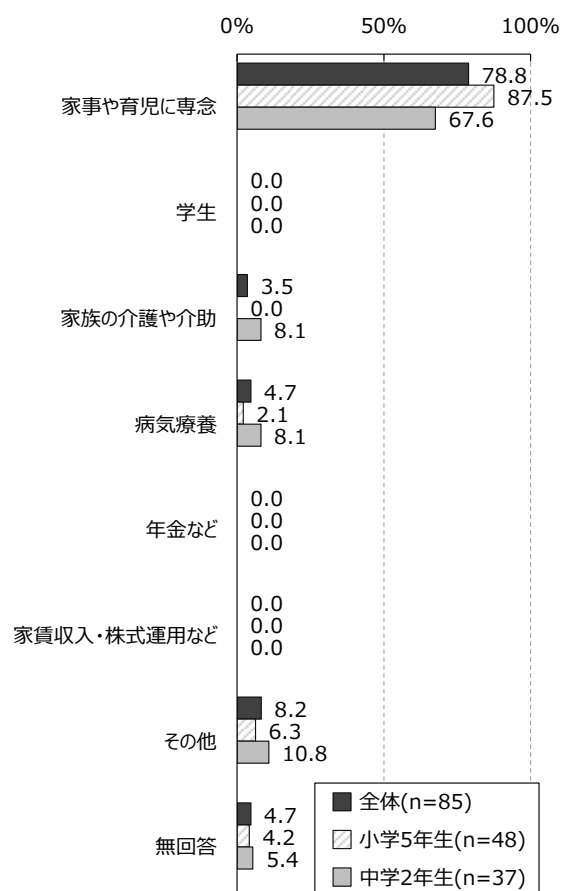
エ 現在の就業状況／母親

「勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務）」が46.0%と最も多く、次いで「勤め（常勤・正規職員）」が23.4%、「上記以外の方」が13.6%、「自営業・家業」が5.8%、「勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務）」が4.6%となっています。

また、「上記以外」と回答して人の内容は、「家事や育児に専念」が78.8%と最も多く、次いで「その他」が8.2%、「病気療養」が4.7%、「家族の介護や介助」が3.5%となっています。



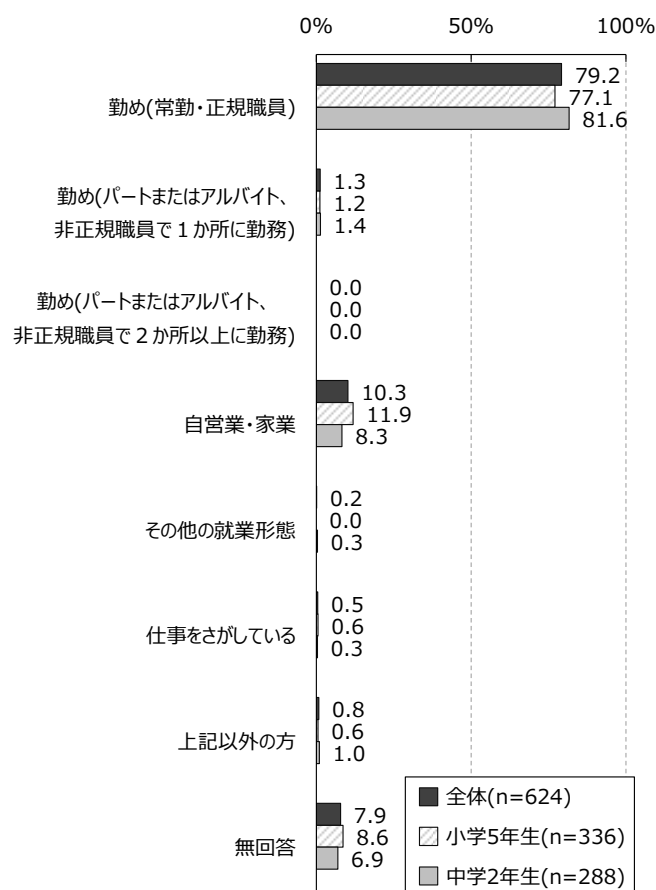
【上記以外の内容】



エ 現在の就業状況／父親

「勤め（常勤・正規職員）」が79.2%と最も多く、次いで「自営業・家業」が10.3%、「勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務）」が1.3%となっています。

「上記以外」と回答した人の内容では、「病気療養」で3人、「その他」で2人の回答がありました。



【上記以外の内容】

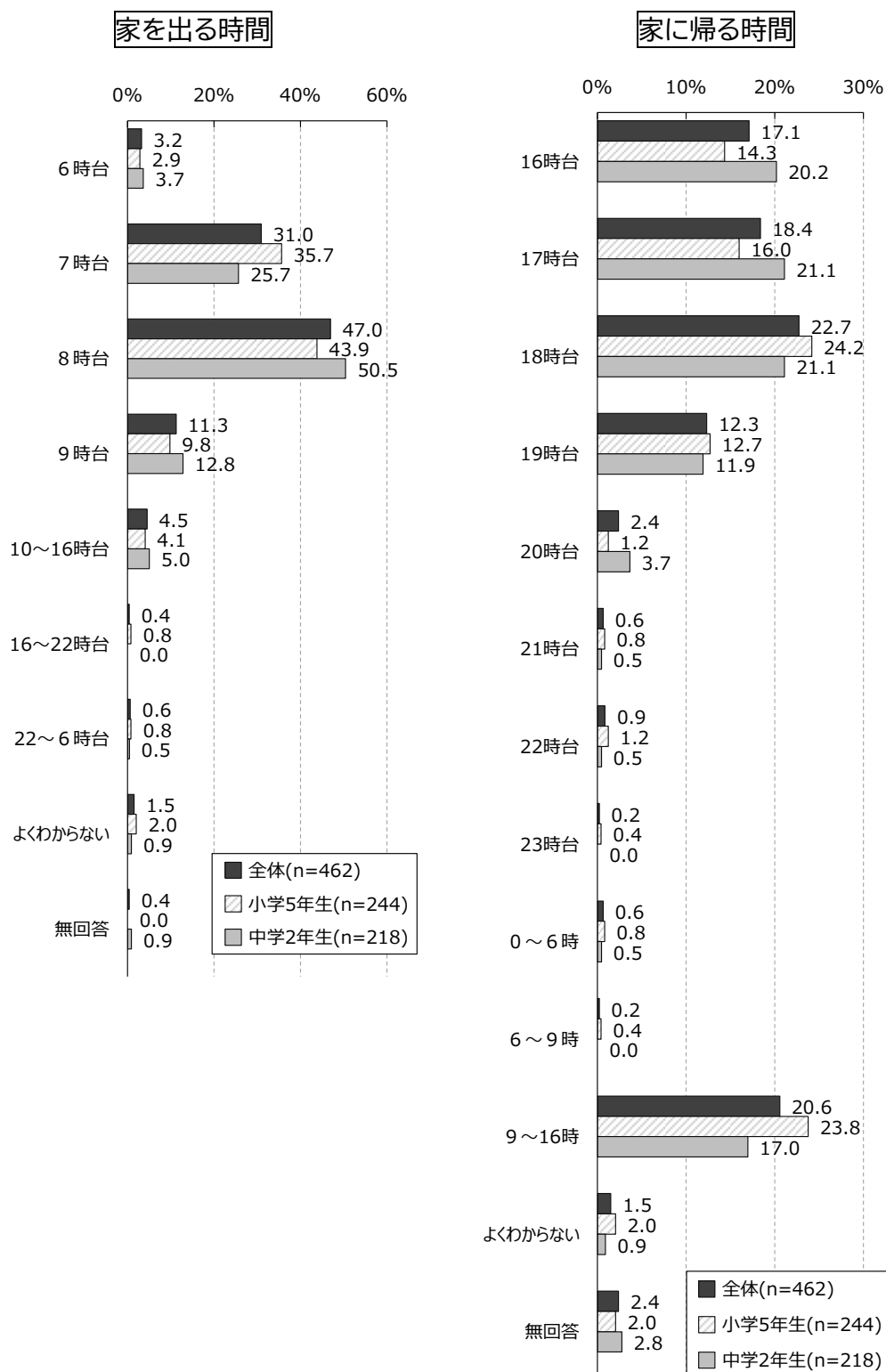
※回答者が少ないためグラフ省略

オ 家を出る時間／カ 家に帰る時間

母親

母親の家を出る時間は、「8 時台」が 47.0%と最も多く、次いで「7 時台」が 31.0%、「9 時台」が 11.3%、「10～16 時台」が 4.5%、「6 時台」が 3.2%となっています。

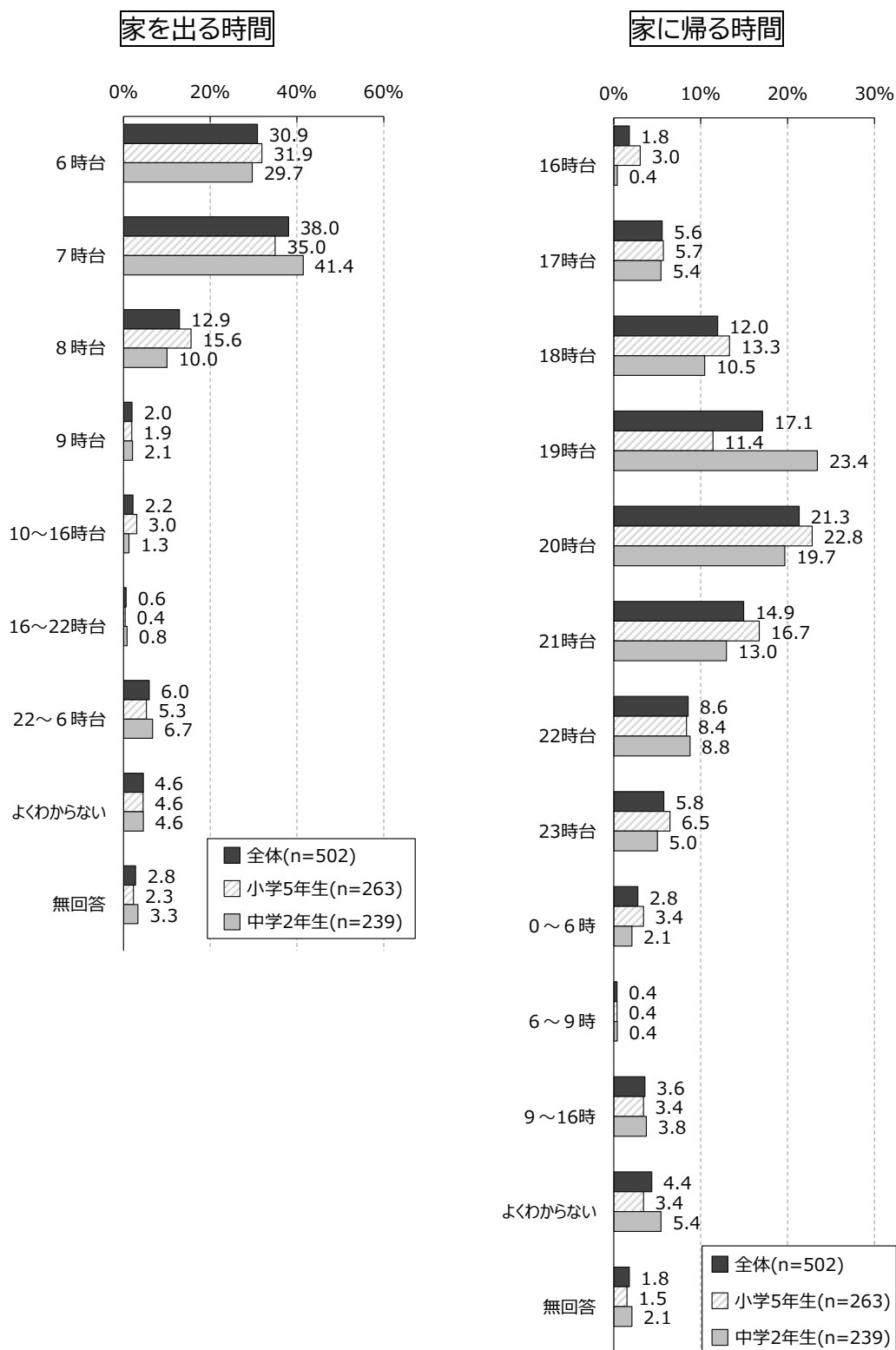
家に帰る時間は、「18 時台」が 22.7%と最も多く、次いで「9～16 時」が 20.6%、「17 時台」が 18.4%、「16 時台」が 17.1%、「19 時台」が 12.3%となっています。



オ 家を出る時間／カ 家に帰る時間
父親

父親の家を出る時間は、「7 時台」が 38.0%と最も多く、次いで「6 時台」が 30.9%、「8 時台」が 12.9%、「22～6 時台」が 6.0%、「よくわからない」が 4.6%となっています。

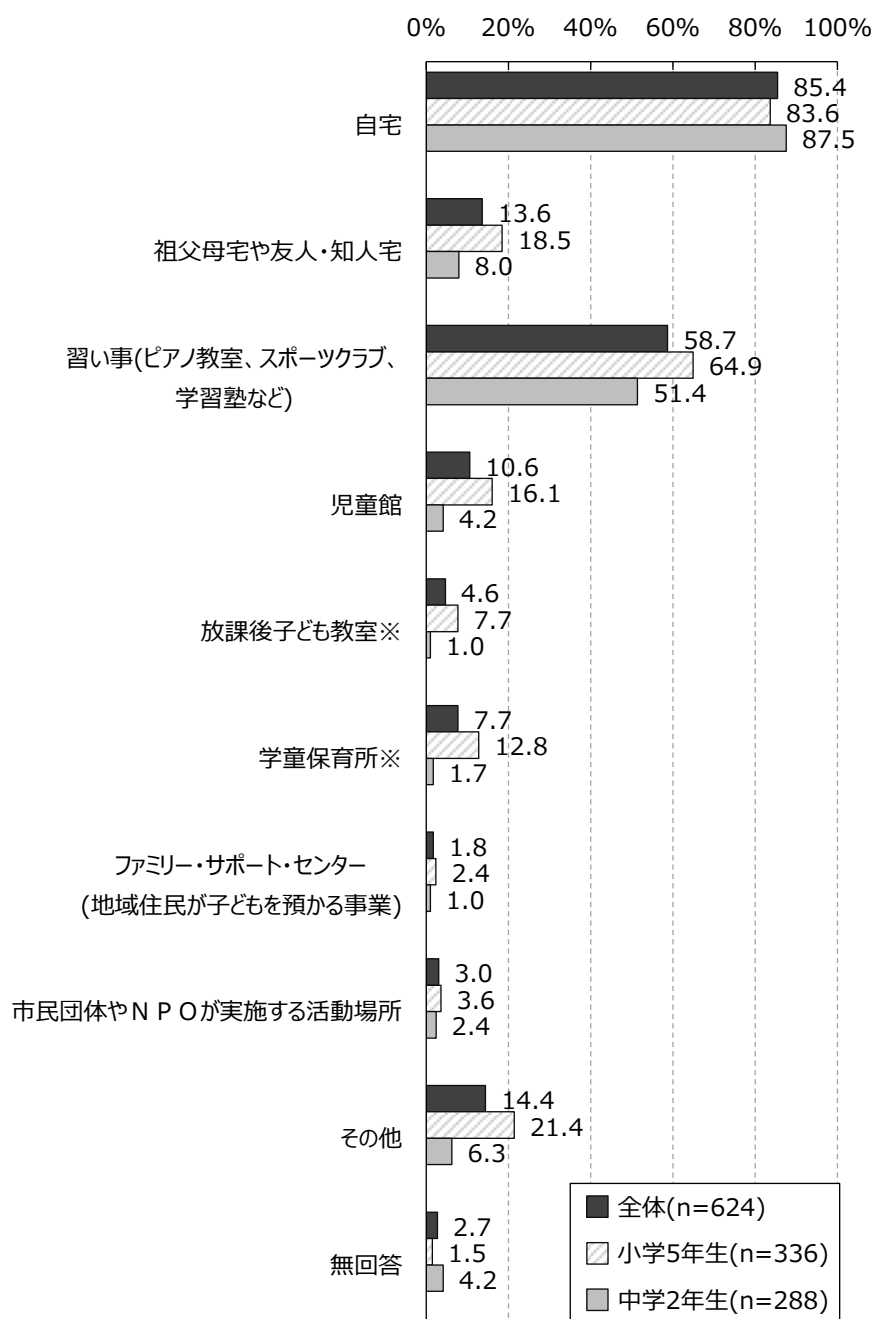
家に帰る時間は、「20 時台」が 21.3%と最も多く、次いで「19 時台」が 17.1%、「21 時台」が 14.9%、「18 時台」が 12.0%、「22 時台」が 8.6%となっています。



2 お子さんの放課後の過ごし方などについて

問8 お子さんの、放課後(平日の学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

「自宅」が85.4%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が58.7%、「その他」が14.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」が13.6%、「児童館」が10.6%となっています。



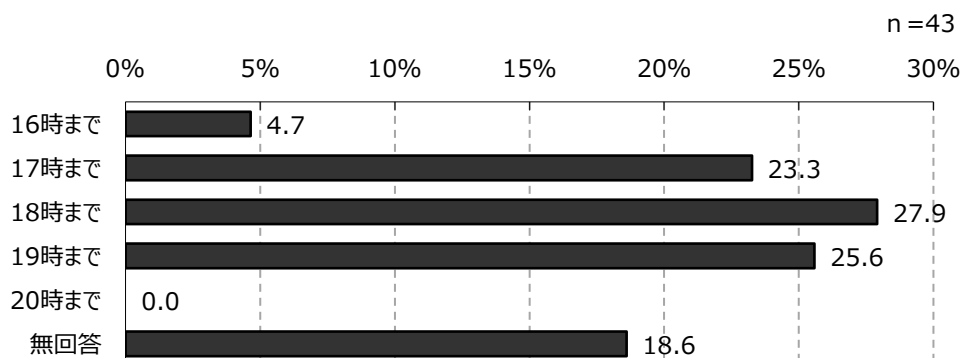
※は小学生対象です。

週あたりの平均希望日数

	平均日数	
	小学5年生	中学2年生
自宅	3.27	4.64
祖父母宅や友人・知人宅	1.51	1.41
習い事	2.13	2.33
児童館	1.59	1.67
放課後子ども教室※	1.19	
学童保育所※	3.47	
ファミリー・サポート・センター	0.38	-
市民団体やNPOが実施する活動場所	0.75	0.67
その他	1.93	1.31

学童保育所の利用希望時間

「18時まで」が27.9%と最も多く、次いで「19時まで」が25.6%、「17時まで」が23.3%、「16時まで」が4.7%となっています。



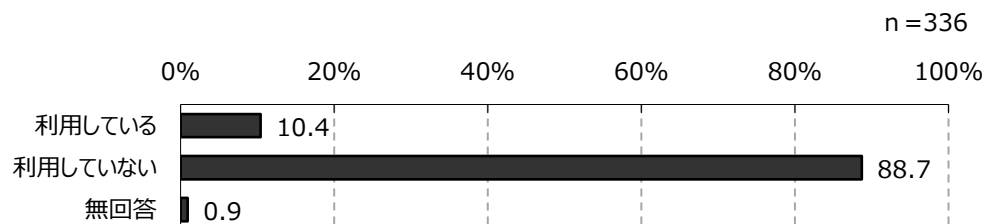
3 学童保育所や放課後子ども教室の利用と、学習支援について

小学5年生の保護者の方にうかがいます。

問9 お子さんは、学童保育所を利用されていますか。現在と小学校低学年(1～3年生)のころのことについて教えてください。

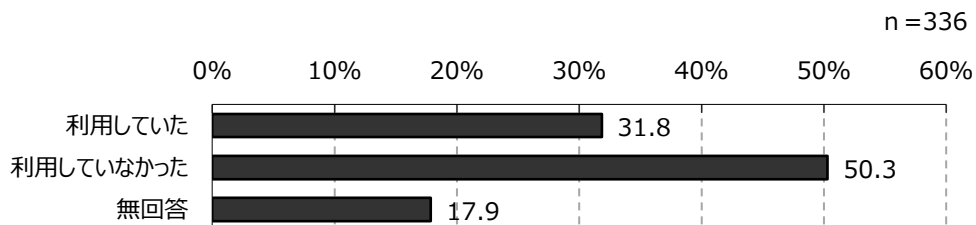
(1)現在

「利用している」が10.4%、「利用していない」が88.7%となっています。



(2)1～3年生のころ

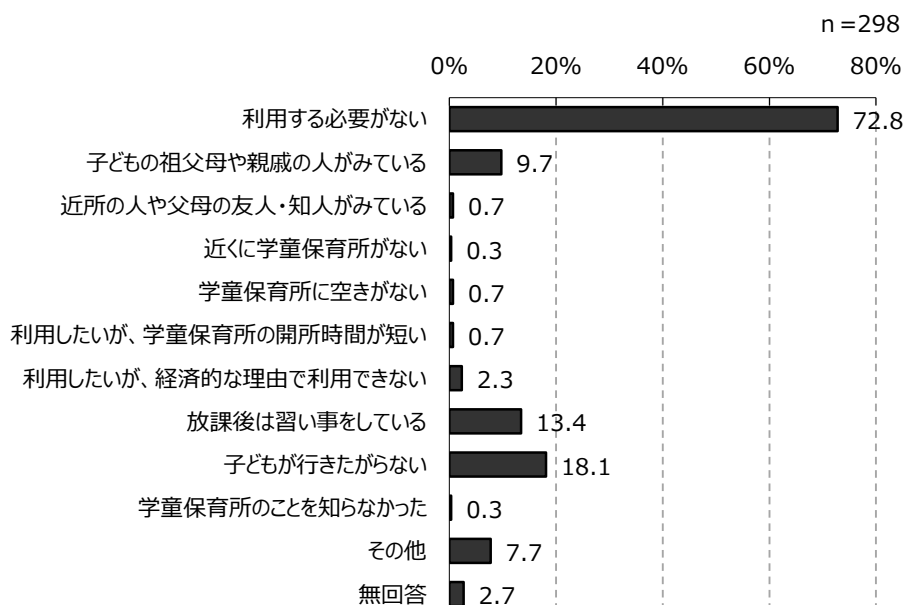
「利用していた」が31.8%、「利用していなかった」が50.3%となっています。



【問9(1)現在 で、「2 利用していない」とお答えの方にうかがいます】

問9-1 利用していない理由は何ですか。(複数回答)

「利用する必要がない」が72.8%と最も多く、次いで「子どもが行きたがらない」が18.1%、「放課後は習い事をしている」が13.4%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が9.7%、「その他」が7.7%となっています。



その他の主な記入内容

在宅勤務のため／利用の要件を満たしていない／学童保育に魅力を感じない／
子どもとの時間を大切にしたい など

所得ライン別

学童保育所を利用していない人の理由を所得ライン別でみると、「放課後は習い事をしている」では所得ライン以上の世帯が多く、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」では所得ライン未満の世帯が高くなっています。

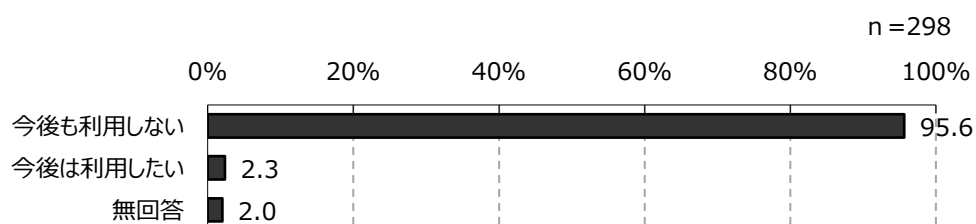
	合計	利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	近くに学童保育所がない	学童保育所に空きがない	利用したいが、学童保育所の開所時間が短い
全体	298	72.8	9.7	0.7	0.3	0.7	0.7
所得ライン未満の世帯	25	72.0	16.0	4.0	0.0	4.0	4.0
所得ライン以上の世帯	252	73.8	9.1	0.4	0.4	0.4	0.4

	利用したいが、経済的な理由で利用できない	放課後は習い事をしている	子どもが行きたがらない	学童保育所のことを知らなかった	その他	無回答
全体	2.3	13.4	18.1	0.3	7.7	2.7
所得ライン未満の世帯	4.0	8.0	16.0	0.0	4.0	0.0
所得ライン以上の世帯	2.0	13.5	18.7	0.4	8.3	2.4

問9-2 平日、土曜日、長期休暇期間のそれぞれについて、今後の利用希望はありますか。

(1)平日

「今後も利用しない」が95.6%、「今後は利用したい」が2.3%となっています。



週あたりの平均利用日数、平均利用時間

週あたりの平均利用希望日数	2.86日
1日あたりの平均利用希望時間	2.57時間

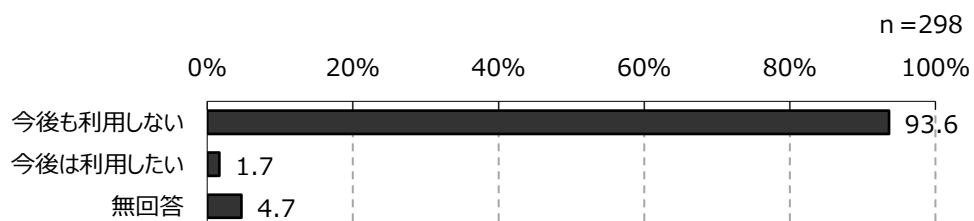
希望の利用時間帯

希望の開始時間は「15 時台」が6人、「16 時台」が1人、終了時間は「17 時台」が2人、「18 時台」が5人となっています。

※回答者が少ないためグラフ省略

(2)土曜日

「今後も利用しない」が93.6%、「今後は利用したい」が1.7%となっています。



週あたりの平均利用日数、平均利用時間

月あたりの平均利用希望日数	2.00日
1日あたりの平均利用希望時間	7.00時間

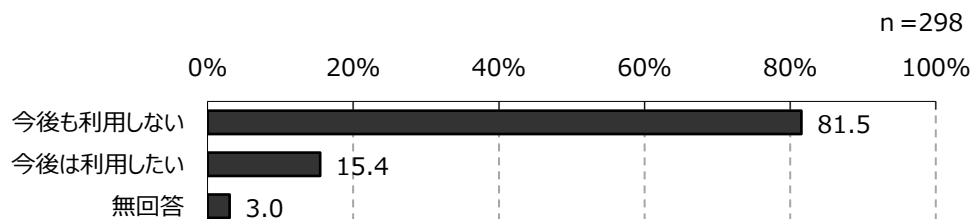
希望の利用時間帯

希望の開始時間は「8 時台」が 2 人、「9 時台」が 2 人、終了時間は「11 時台」が 1 人、「17 時台」が 1 人、「18 時台」が 2 人となっています。

※回答者が少ないためグラフ省略

(3)長期休暇期間(夏休み・冬休みなど)

「今後も利用しない」が81.5%、「今後は利用したい」が15.4%となっています。



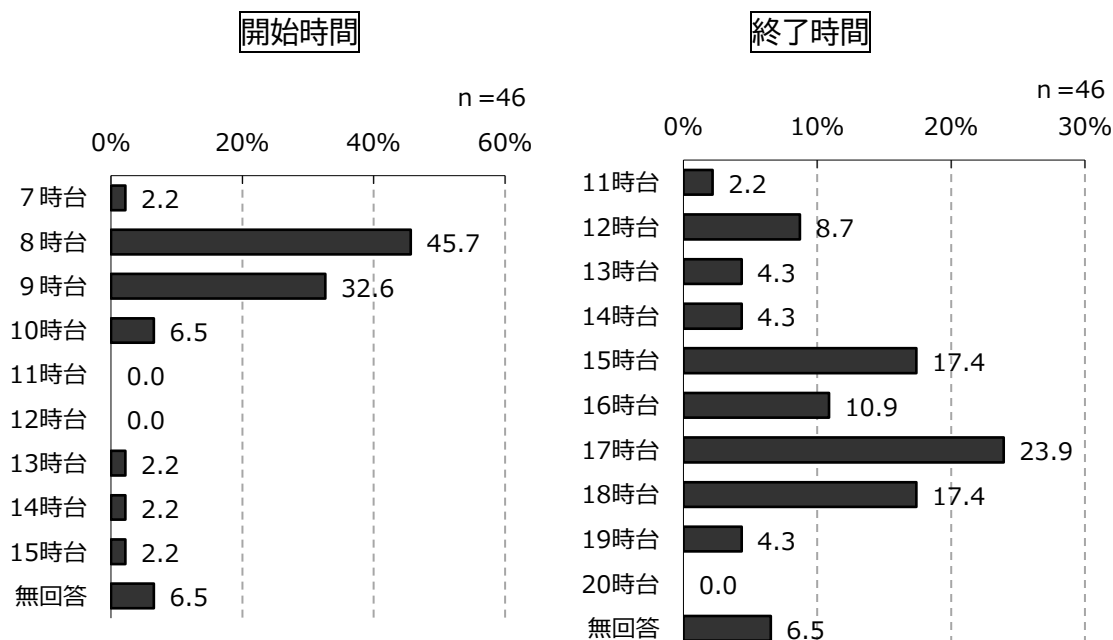
週あたりの平均利用日数、平均利用時間

週あたりの平均利用希望日数	3.52日
1日あたりの平均利用希望時間	6.86時間

希望の利用時間帯

長期休暇期間の希望開始時間は、「8 時台」が45.7%と最も多く、次いで「9 時台」が32.6%、「10 時台」が6.5%、「7 時台」「13 時台」「14 時台」「15 時台」が2.2%となっています。

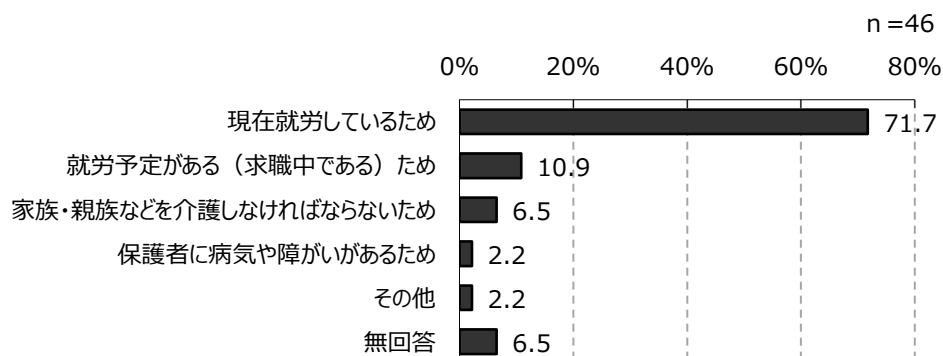
終了時間は、「17 時台」が23.9%と最も多く、次いで「15 時台」「18 時台」が17.4%、「16 時台」が10.9%、「12 時台」が8.7%となっています。



【問9-2の(1)～(3)のいずれかで「2 今後は利用したい」とお答えの方にかがいます】

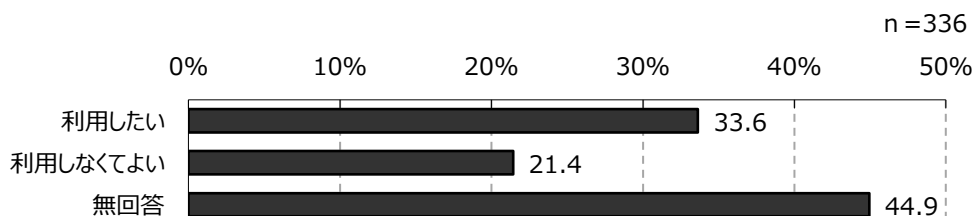
問9-3 利用したい主な理由は何ですか。

「現在就労しているため」が71.7%と最も多く、次いで「就労予定がある（求職中である）ため」が10.9%、「家族・親族などを介護しなければならないため」が6.5%、「保護者に病気や障がいがあるため」、「その他」が2.2%となっています。



問10 地域によっては、放課後の子どもの安心・安全な場として「放課後子ども教室」がありますが、利用したいとお考えになりますか。

「利用したい」が33.6%、「利用しなくてよい」が21.4%となっています。



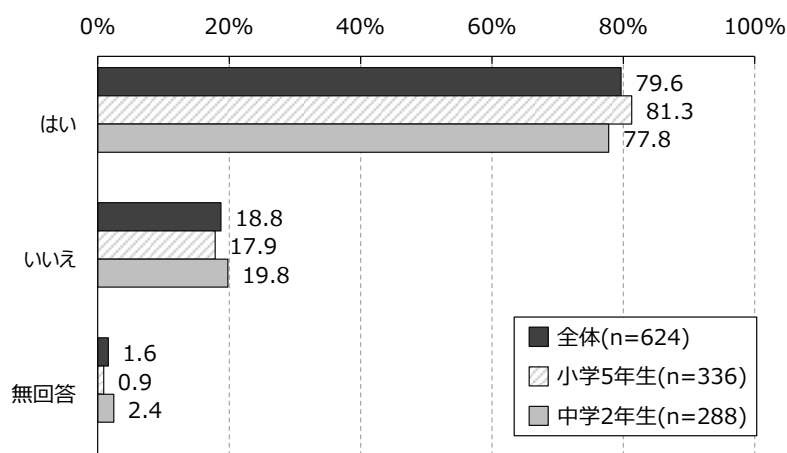
【所得ライン別】

放課後子ども教室の利用希望を所得ライン別にみると、「利用したい」では所得ライン以上の世帯に比べ所得ライン未満の世帯で4.6ポイント高くなっています。

	合計	利用したい	利用しなくてよい	無回答
全体	336	33.6	21.4	44.9
所得ライン未満の世帯	29	37.9	13.8	48.3
所得ライン以上の世帯	282	33.3	22.0	44.7

問11 無料の学習支援があったら、お子さんを参加させたいと思いますか。

「はい」が79.6%、「いいえ」が18.8%となっています。



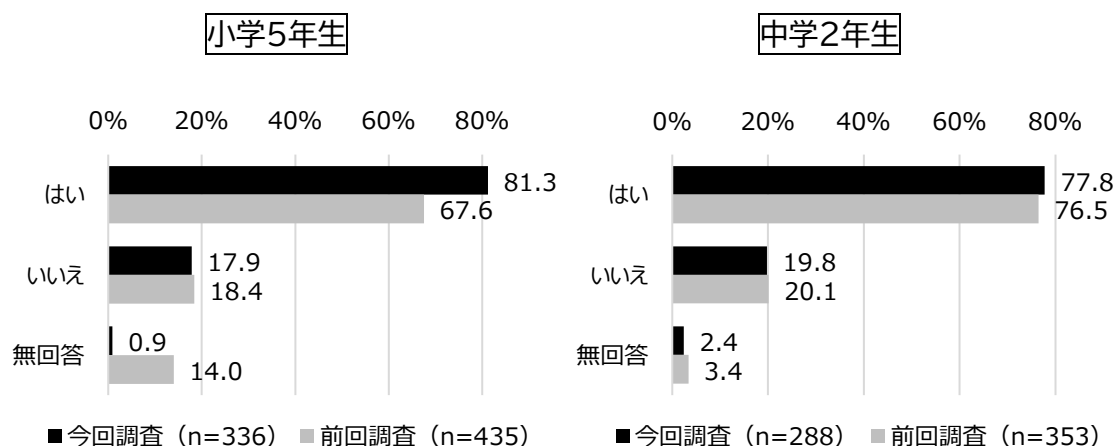
【所得ライン別】

無料の学習支援に参加させたいかどうかを所得ライン別にみると、「はい」は所得ライン以上の世帯に比べ所得ライン未満の世帯で2.9ポイント高くなっています。

	合計	はい	いいえ	無回答
全体	624	79.6	18.8	1.6
所得ライン未満の世帯	45	82.2	15.6	2.2
所得ライン以上の世帯	526	79.3	19.8	1.0

【前回調査比較】

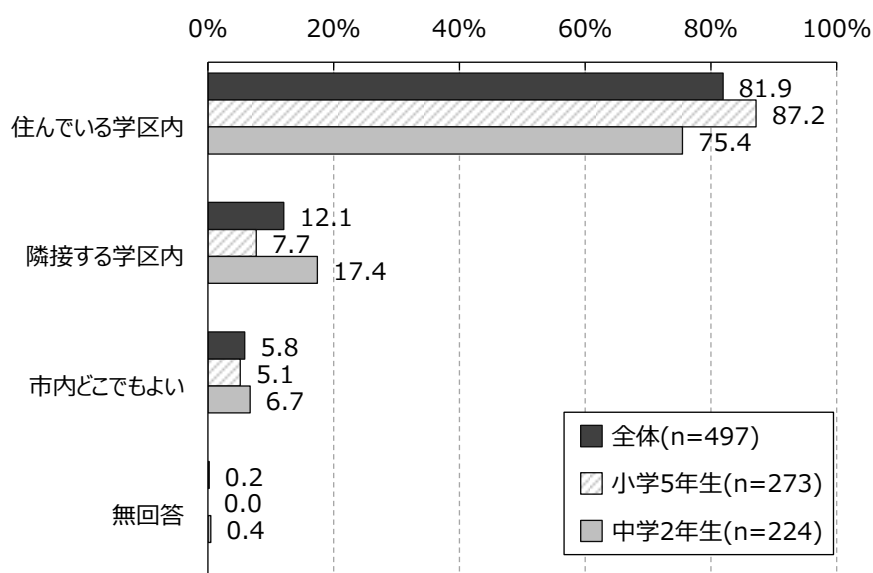
前回調査と比較すると、小学5年生は、利用希望（「はい」）が13.7ポイントと大きく増加しています。中学2年生では、利用希望の有無（「はい」・「いいえ」）とも前回と大きな違いはなく、約8割が「はい」と回答しています。



【問11で、「1 はい」とお答えの方にかがいます】

問11-1 どの範囲ならお子さんに参加させたいと思いますか。

「住んでいる学区内」が81.9%と最も多く、次いで「隣接する学区内」が12.1%、「市内どこでもよい」が5.8%となっています。



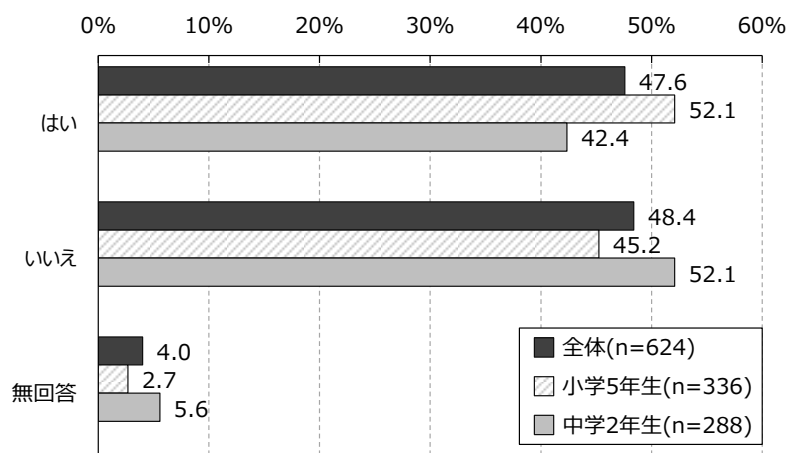
所得ライン別

参加させたいと思う範囲を所得ライン別にみると、所得ライン以上の世帯では「隣接する学区内」の割合が高く、所得ライン未満の世帯では「市内どこでもよい」の割合が高くなっています。

	合計	住んでいる学区内	隣接する学区内	市内どこでもよい	無回答
全体	497	81.9	12.1	5.8	0.2
所得ライン未満の世帯	37	83.8	2.7	13.5	0.0
所得ライン以上の世帯	417	80.8	13.7	5.5	0.0

問12 地域の方たちが主体となって無料または低額で食事を提供するコミュニティの場(子ども食堂)があったら、利用したいと思いますか。

「はい」が47.6%、「いいえ」が48.4%となっています。



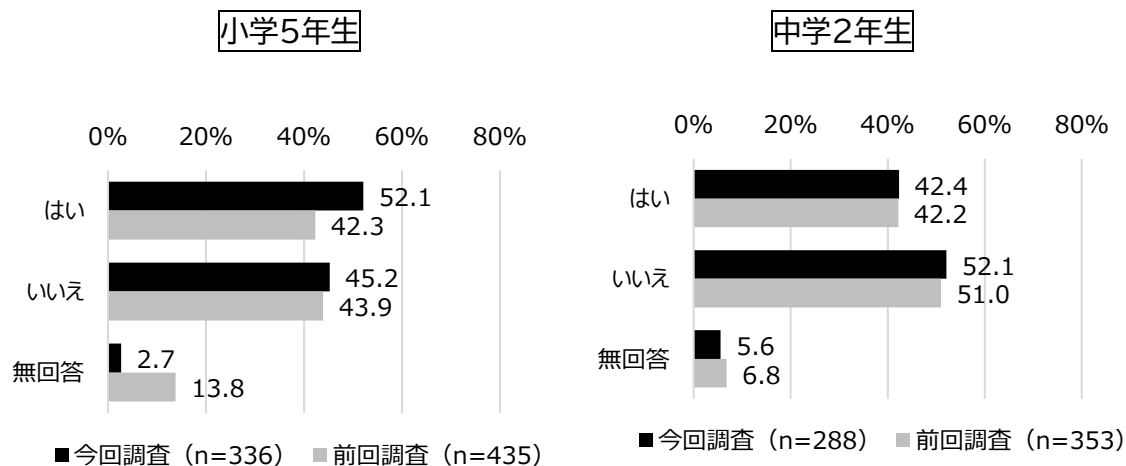
【所得ライン別】

コミュニティの場(子ども食堂)を利用したいかを所得ライン別にみると、「はい」は所得ライン以上の世帯に比べ所得ライン未満の世帯で26.2ポイント高くなっています。

	合計	はい	いいえ	無回答
全体	624	47.6	48.4	4.0
所得ライン未満の世帯	45	71.1	28.9	0.0
所得ライン以上の世帯	526	44.9	51.0	4.2

【前回調査比較】

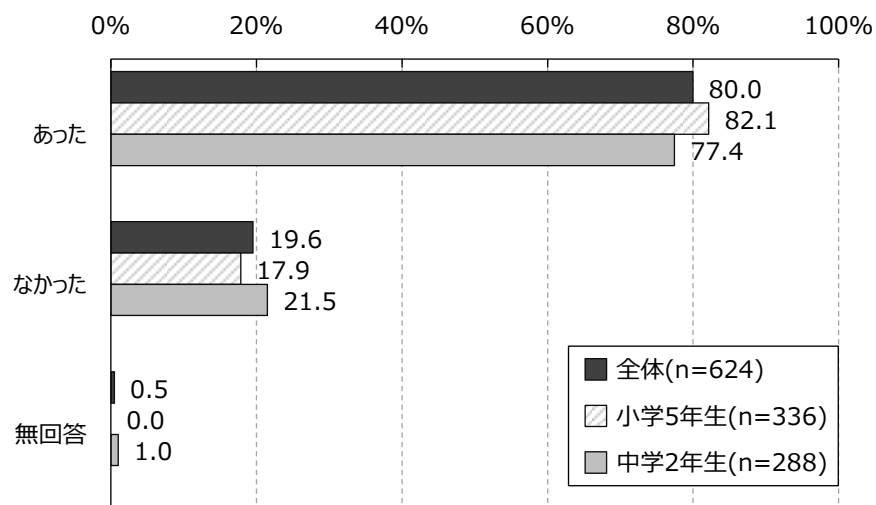
前回調査と比較すると、小学5年生では、利用希望(「はい」)が9.8ポイントと大きく増加しています。中学2年生では、利用希望の有無(「はい」・「いいえ」)とも前回と大きな違いはなく、約半数が「いいえ」と回答しています。



4 お子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問13 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まざるを得なかったことはありましたか。

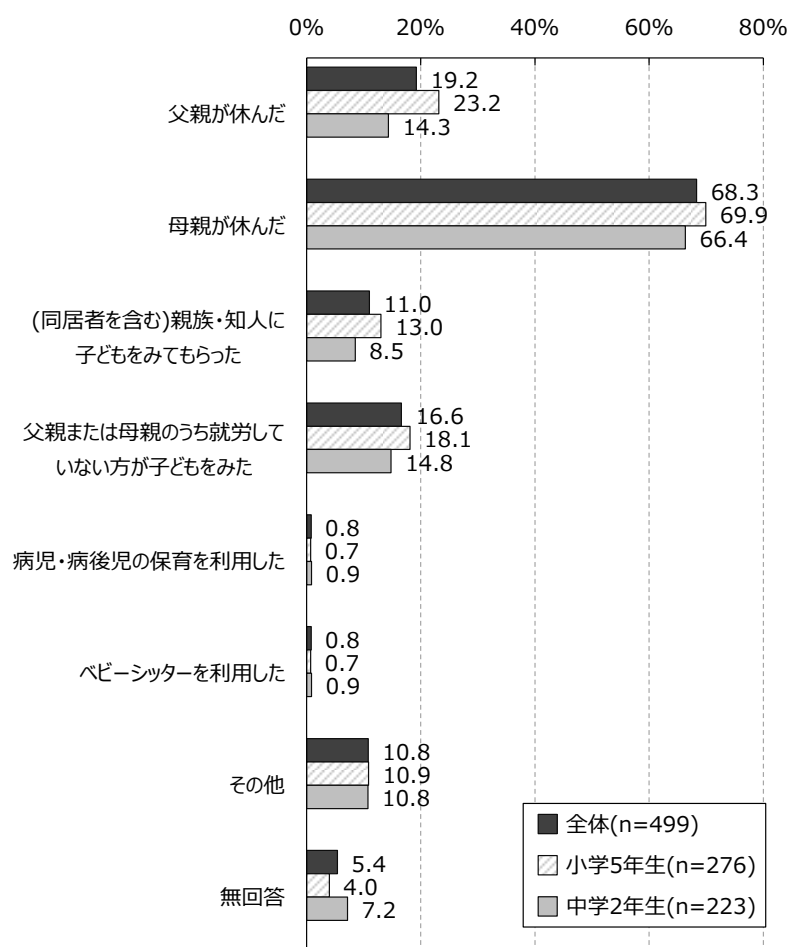
「あった」が80.0%、「なかった」が19.6%となっています。



【問13で、「1 あった」とお答えの方にうかがいます】

問13-1 お子さんが病気やケガで学校を休まざるを得なかった際に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数を数字でご記入ください。
(複数回答)

「母親が休んだ」が68.3%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が19.2%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が16.6%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が11.0%、「その他」が10.8%となっています。



その他の主な記入内容

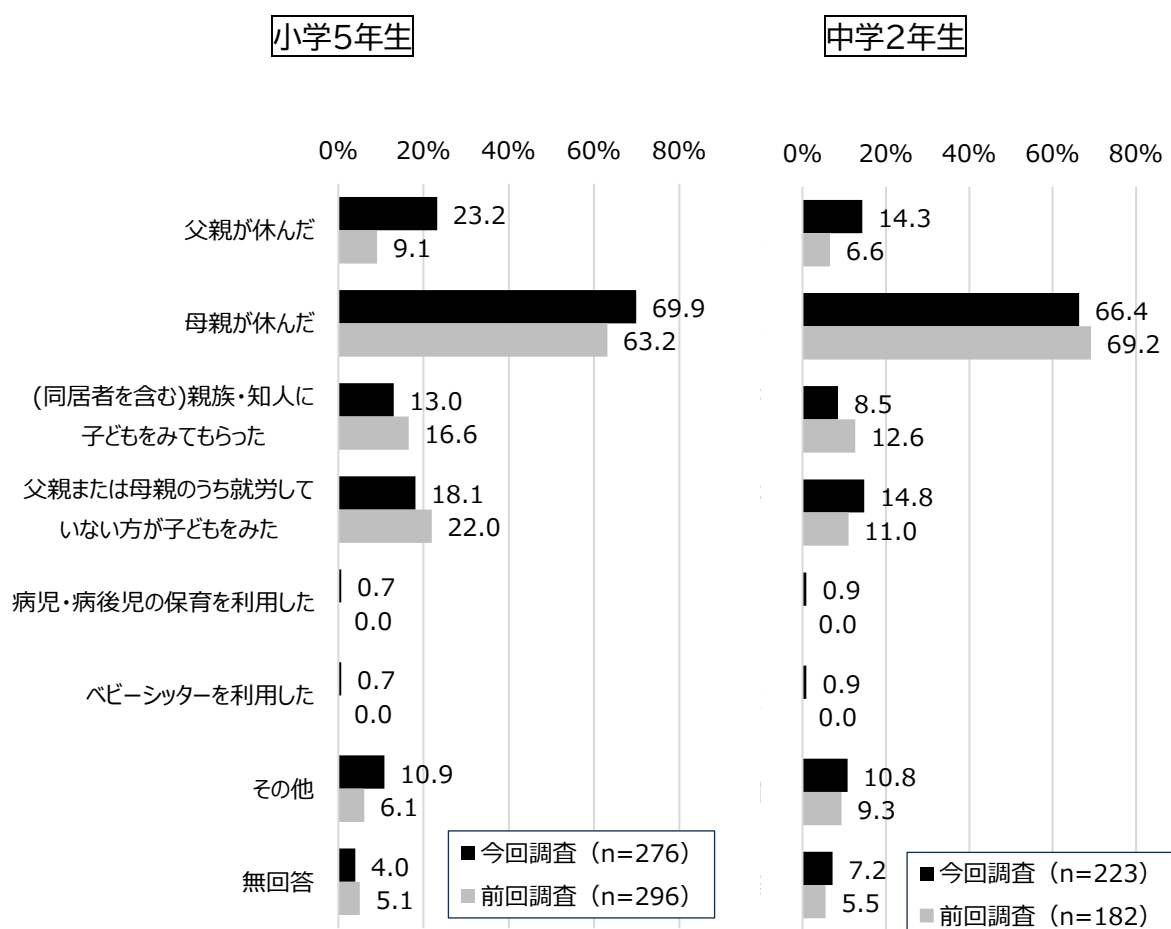
在宅勤務・リモートワークしながらみた(25)／子どもだけで留守番した(22)／休みの日だった(3)／夜勤で日中は家にいる など

病気やケガの際の対処方法別の年間平均日数

	平均日数	
	小学5年生	中学2年生
父親が休んだ	3.10日	2.77日
母親が休んだ	5.11日	4.23日
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	4.97日	3.06日
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	6.45日	6.67日
病児・病後児の保育を利用した	-	-
ベビーシッターを利用した	-	-
その他	4.18日	3.24日

【前回調査比較】

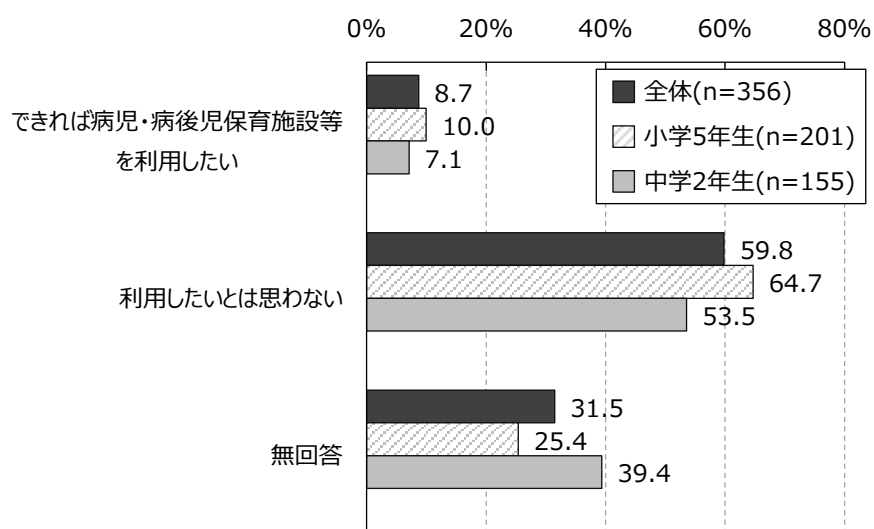
前回調査と比較すると、小学5年生、中学2年生とも、父親が休んでの対処が増加しています。



【問13-1で、「ア 父親が休んだ」「イ 母親が休んだ」のいずれかにお答えの方にうかがいます】

問13-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 8.7%、「利用したいとは思わない」が 59.8%となっています。

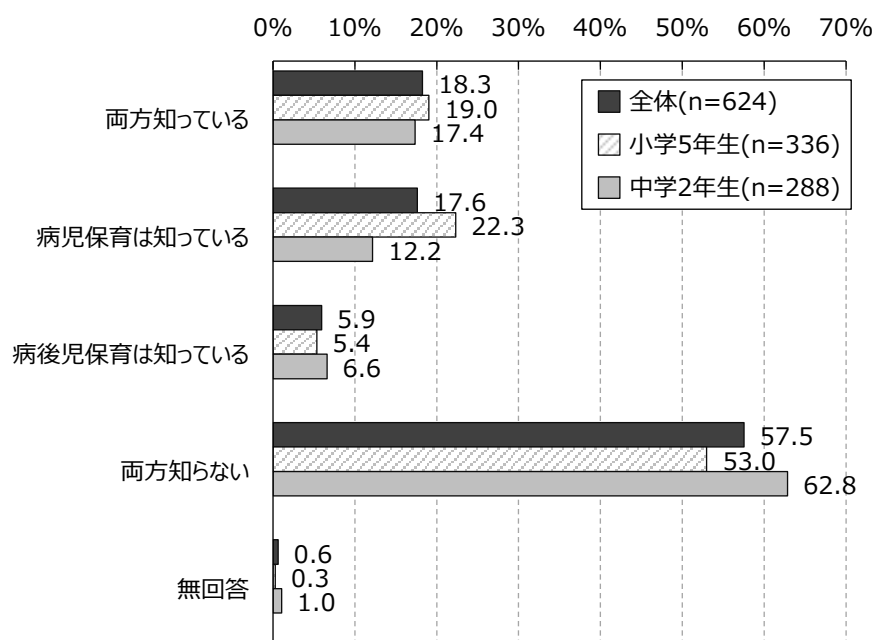


利用希望日数

小学5年生	3.56日
中学2年生	4.90日

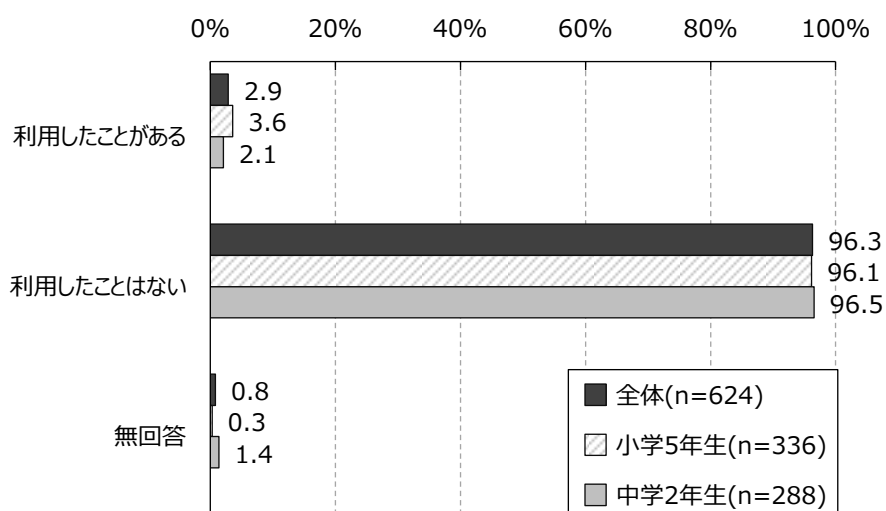
問14 白井市では鎌ヶ谷市との共同により白井聖仁会病院で病児保育を、鎌ヶ谷総合病院で病後児保育を行っていることを知っていますか。

「両方知らない」が57.5%と最も多く、次いで「両方知っている」が18.3%、「病児保育は知っている」が17.6%、「病後児保育は知っている」が5.9%となっています。



問15 病児・病後児保育を利用したことがありますか。

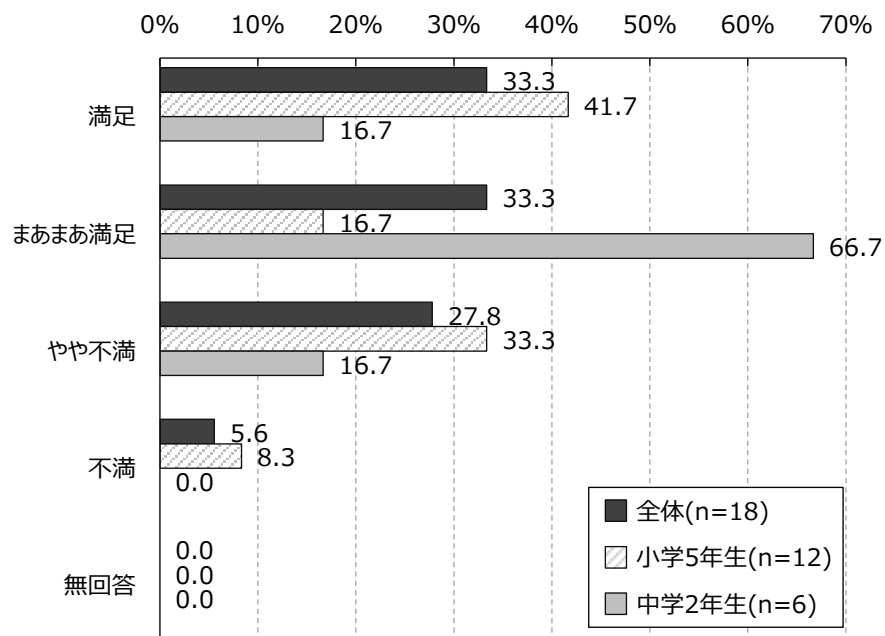
「利用したことがある」が2.9%、「利用したことはない」が96.3%となっています。



【問15で、「1 利用したことがある」とお答えの方にかがいます】

問15-1 病児・病後児保育を利用された満足度はいかがですか。

「満足」「まあまあ満足」が33.3%と最も多く、次いで「やや不満」が27.8%、「不満」が5.6%となっています。



【問15-1で、「3 やや不満」、「4 不満」に○をつけた方にかがいます】

問15-2 病児・病後児保育の利用について、どのような点が不満でしたか。具体的にご記入ください。

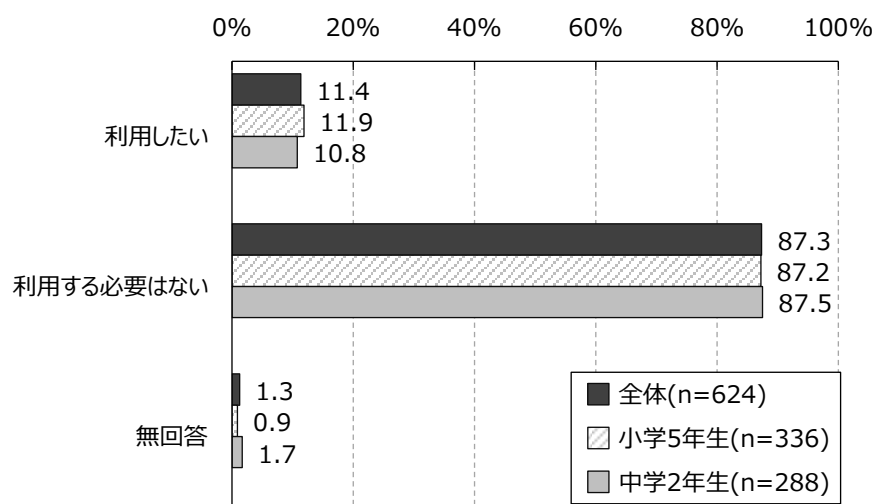
主な記入内容

保育の曜日が少ない。軽い症状なのに断られた。これでは病児・病後児保育の機能として足りないと感じた／使いたい時に使えない。利用規約が分かりにくい。受診後に利用という条件では仕事を休まざるを得ないので利用できない／保育時間が短い。通勤にも時間がかかるので、結局朝夕と有休を取らなくてはならなかった／利用の手順がわかりにくい／利用しようと思うまでのハードルが高い／利用するまでの手続きに時間がかかり、当日いきなり預ける事が容易ではない。費用が高く、仕事に行くメリットと悩んでしまう など

5 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

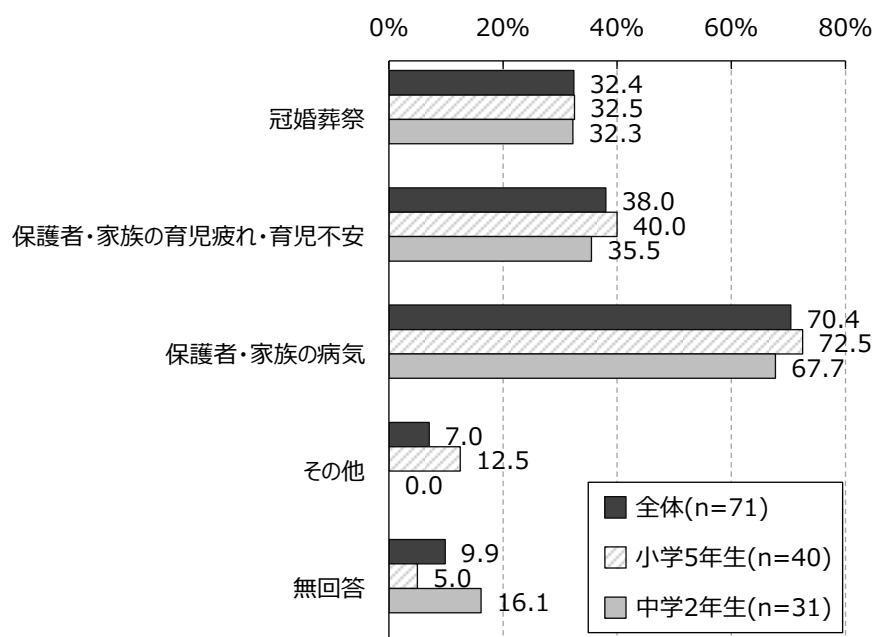
問16 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊まりがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

「利用したい」が11.4%、「利用する必要はない」が87.3%となっています。



問16 利用目的(複数回答)

「保護者・家族の病気」が70.4%と最も多く、次いで「保護者・家族の育児疲れ・育児不安」が38.0%、「冠婚葬祭」が32.4%、「その他」が7.0%となっています。



その他の主な記入内容

泊りがけの仕事のため／不測の事態 など

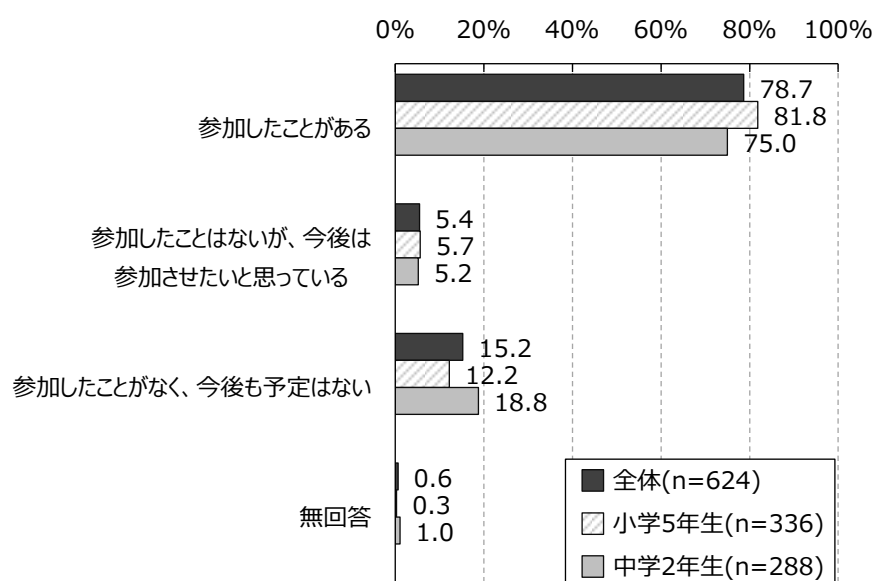
目的別利用希望日数

	平均日数	
	小学5年生	中学2年生
冠婚葬祭	2.08日	1.50日
保護者・家族の育児疲れ・育児不安	3.44日	5.36日
保護者・家族の病気	2.79日	3.19日
その他	2.20日	-

6 地域行事などの活動について

問17 お子さんは住んでいる地域の行事やイベントなどの活動に参加されたことはありますか。

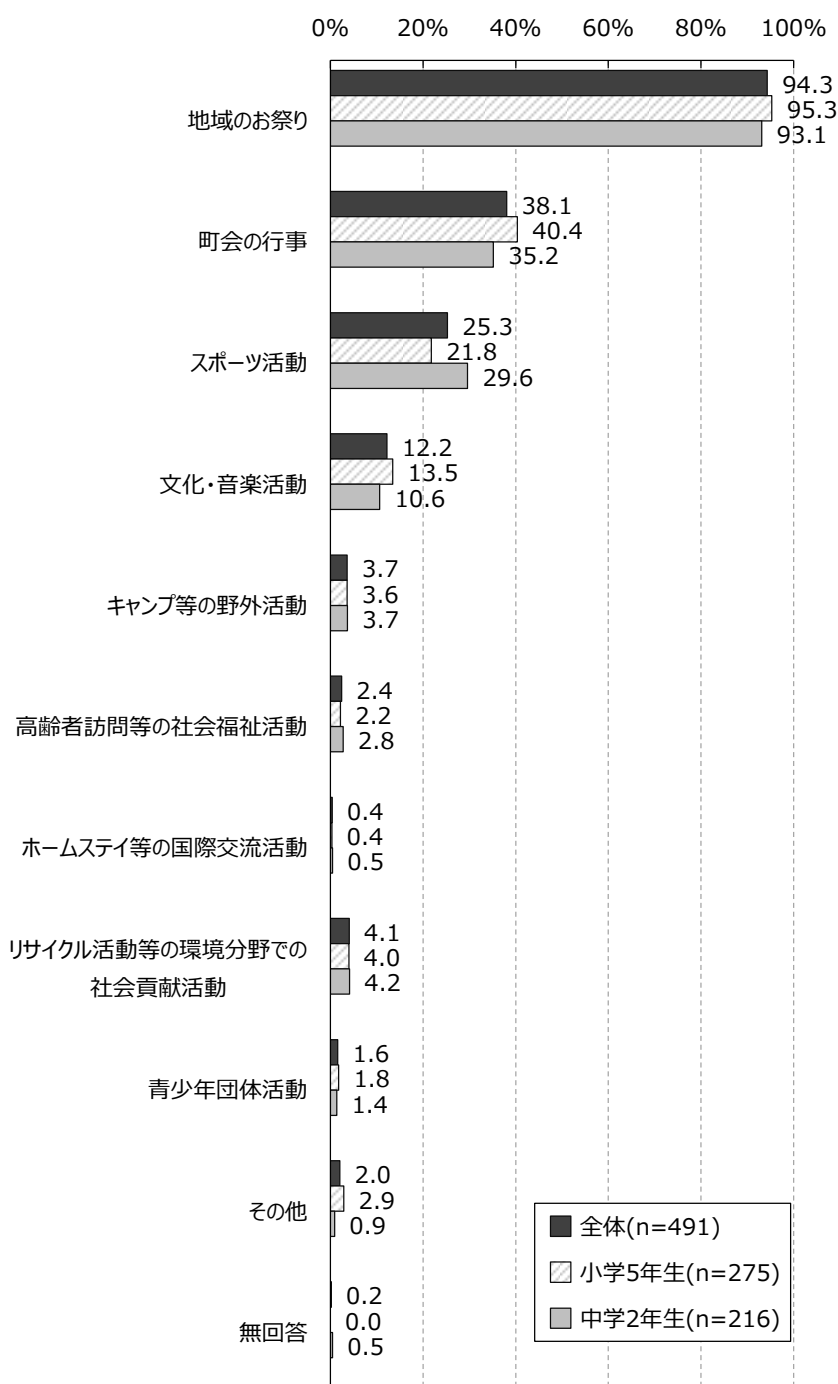
「参加したことがある」が78.7%と最も多く、次いで「参加したことがなく、今後も予定はない」が15.2%、「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」が5.4%となっています。



【問17で、「1 参加したことがある」とお答えの方にうかがいます】

問17-1 お子さんが参加したことがある地域行事などの活動の種類は何ですか。(複数回答)

「地域のお祭り」が94.3%と最も多く、次いで「町会の行事」が38.1%、「スポーツ活動」が25.3%、「文化・音楽活動」が12.2%、「リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動」が4.1%となっています。



その他の主な記入内容

募金活動／駅前センターのイベント／災害体験イベント など

【所得ライン別】

参加したことがある活動の種類を所得ライン別にみると、「地域のお祭り」では所得ライン未満の世帯に比べ所得ライン以上の世帯が 8.8 ポイント高く、「町会の行事」では所得ライン以上の世帯に比べ所得ライン未満の世帯が 6.9 ポイント高くなっています。

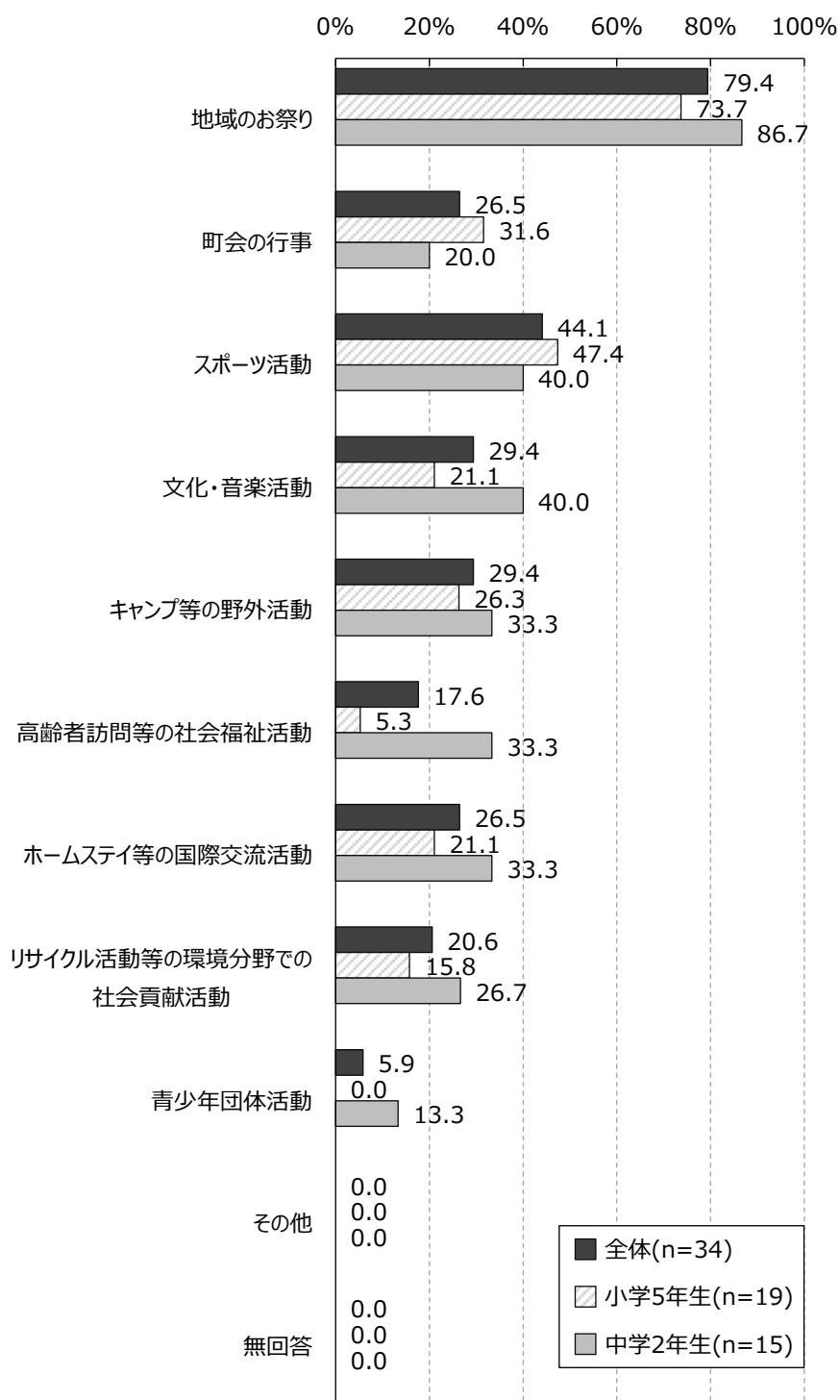
	合計	地域のお祭り	町会の行事	スポーツ活動	文化・音楽活動	キャンプ等の野外活動
全体	491	94.3	38.1	25.3	12.2	3.7
所得ライン未満の世帯	29	86.2	44.8	20.7	10.3	3.4
所得ライン以上の世帯	417	95.0	37.9	25.9	12.2	3.8

	高齢者訪問等の社会福祉活動	ホームステイ等の国際交流活動	リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動	青少年団体活動	その他	無回答
全体	2.4	0.4	4.1	1.6	2.0	0.2
所得ライン未満の世帯	3.4	0.0	0.0	3.4	3.4	0.0
所得ライン以上の世帯	2.6	0.5	4.6	1.4	2.2	0.0

【問17で、「2 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」とお答えの方にか
がいます】

問17-2 今後お子さんを参加させたい地域行事などの活動の種類は何ですか。(複数回答)

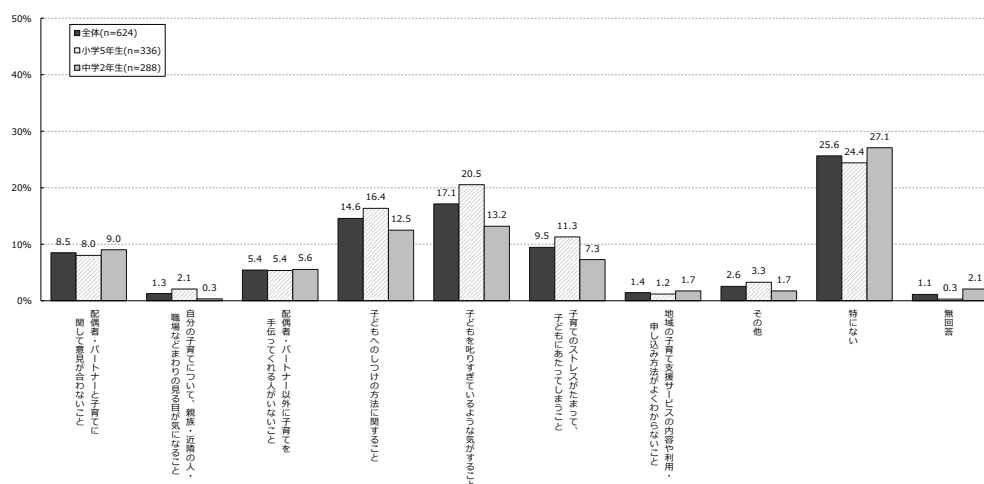
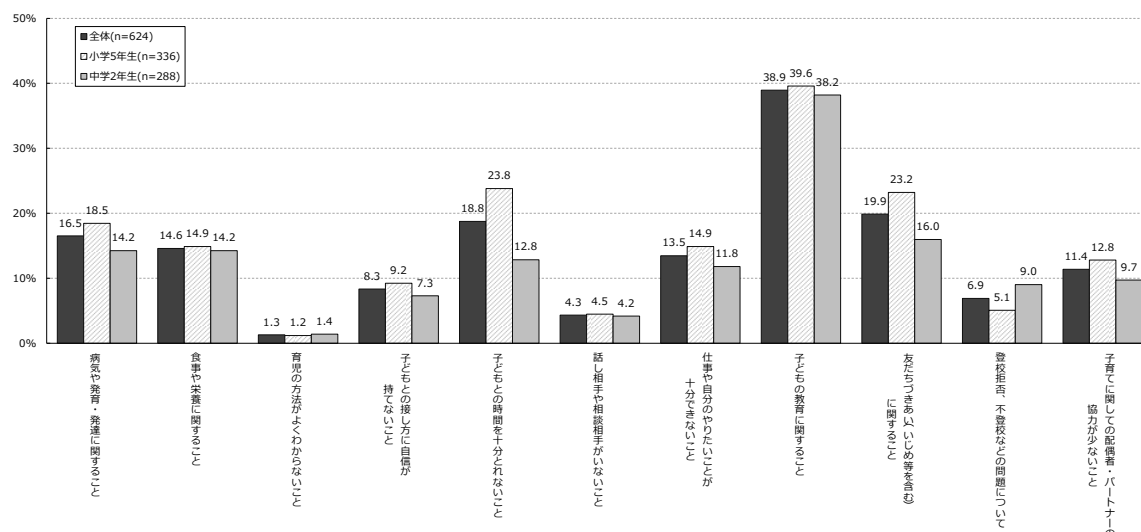
「地域のお祭り」が79.4%と最も多く、次いで「スポーツ活動」が44.1%、「文化・音楽活動」「キャンプ等の野外活動」が29.4%、「町会の行事」が26.5%となっています。



7 子育て全般やご家庭の環境などについて

問18 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(複数回答)

「子どもの教育に関すること」が38.9%と最も多く、「友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」が19.9%、「子どもとの時間を十分とれないこと」が18.8%、「子どもを叱りすぎているような気がする」と17.1%となっています。また、25.6%が「特になし」と回答しています。



その他の主な記入内容

教育費などお金のこと／SNSやスマホとフォン、ゲームに依存してしまうこと／心身の疲労／配偶者の介護に追われていること／いわゆるグレーゾーンの子どもの学習場所が学校や家以外にないこと／子どもの性格や特性 など

【所得ライン別】

日常悩んでいること、気になることについて所得ライン別にみると、「病気や発育・発達に関すること」「食事や栄養に関すること」「配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと」が所得ライン以上の世帯に比べ所得ライン未満の世帯で高く、「配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと」「子どもの教育に関すること」が所得ライン未満の世帯に比べ所得ライン以上の世帯が高くなっています。

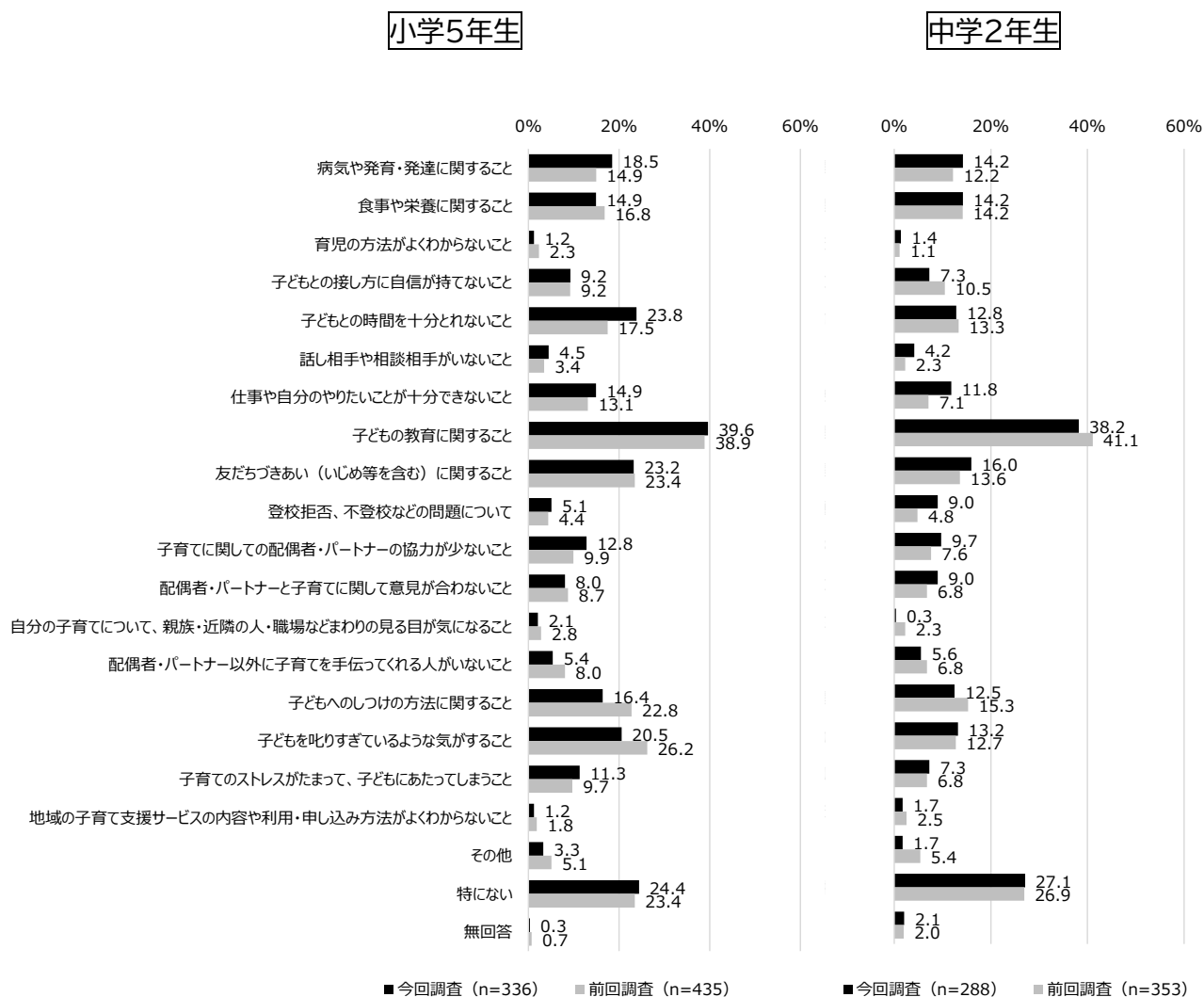
	合計	病気や発育・発達に関すること	食事や栄養に関すること	育児の方法がよくわからないこと	子どもとの接し方に自信が持てないこと	子どもとの時間を十分とれないこと	話し相手や相談相手がいないこと	仕事や自分のやりたいことが十分でないこと	子どもの教育に関すること	友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること	登校拒否、不登校などの問題について
全体	624	16.5	14.6	1.3	8.3	18.8	4.3	13.5	38.9	19.9	6.9
所得ライン未満の世帯	45	31.1	20.0	0.0	11.1	24.4	8.9	15.6	31.1	22.2	2.2
所得ライン以上の世帯	526	16.0	14.1	1.3	8.0	19.8	4.0	13.9	39.9	19.8	7.0

	子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子どもへのしつけの方法に関すること	子どもを叱りすぎているような気がする	子育てのストレスがたまっている、子どもにあたってしまふこと	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	その他	特になし	無回答
全体	11.4	8.5	1.3	5.4	14.6	17.1	9.5	1.4	2.6	25.6	1.1
所得ライン未満の世帯	13.3	0.0	2.2	11.1	11.1	15.6	11.1	0.0	2.2	22.2	0.0
所得ライン以上の世帯	11.2	9.1	1.3	5.3	15.2	17.3	9.7	1.7	2.9	25.3	0.8

【前回調査比較】

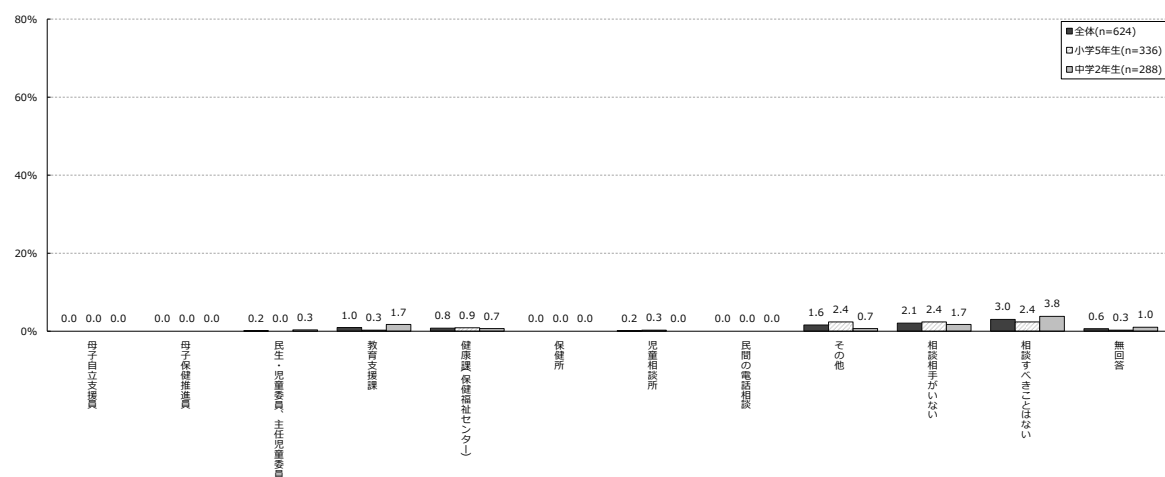
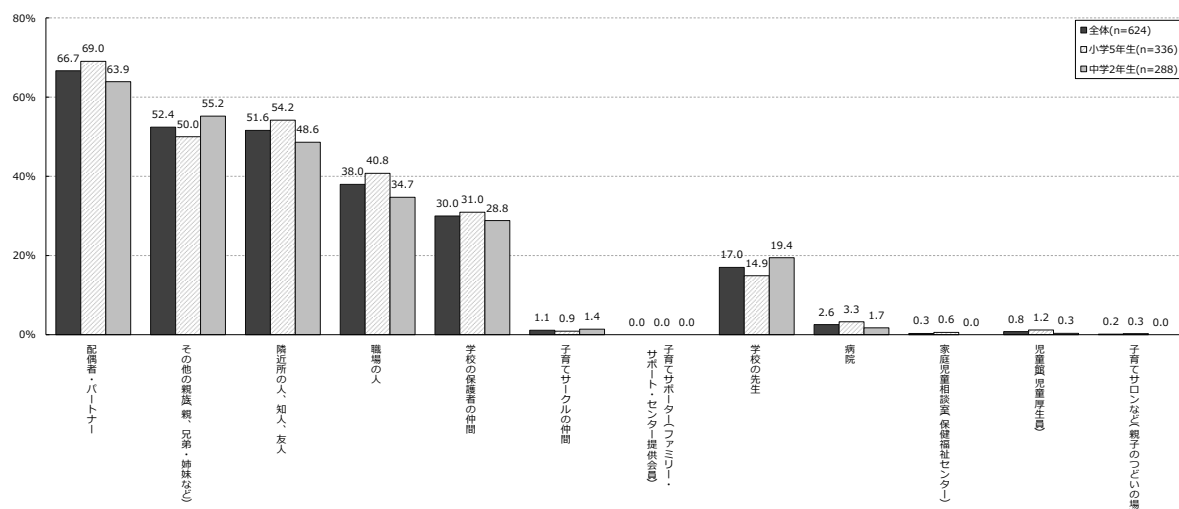
前回調査と比較すると、小学5年生では、「子どもとの時間を十分とれないこと」が6.3ポイント増加し、「子どもへのしつけの方法に関すること」が6.4ポイント減少しています。

中学2年生では、「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」が4.7ポイント、「登校拒否、不登校などの問題について」が4.2ポイント増加しています。



問19 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。(複数回答)

「配偶者・パートナー」が66.7%と最も多く、次いで「その他の親族（親、兄弟・姉妹など）」が52.4%、「隣近所の人、知人、友人」が51.6%、「職場の人」が38.0%、「学校の保護者の仲間」が30.0%となっています。

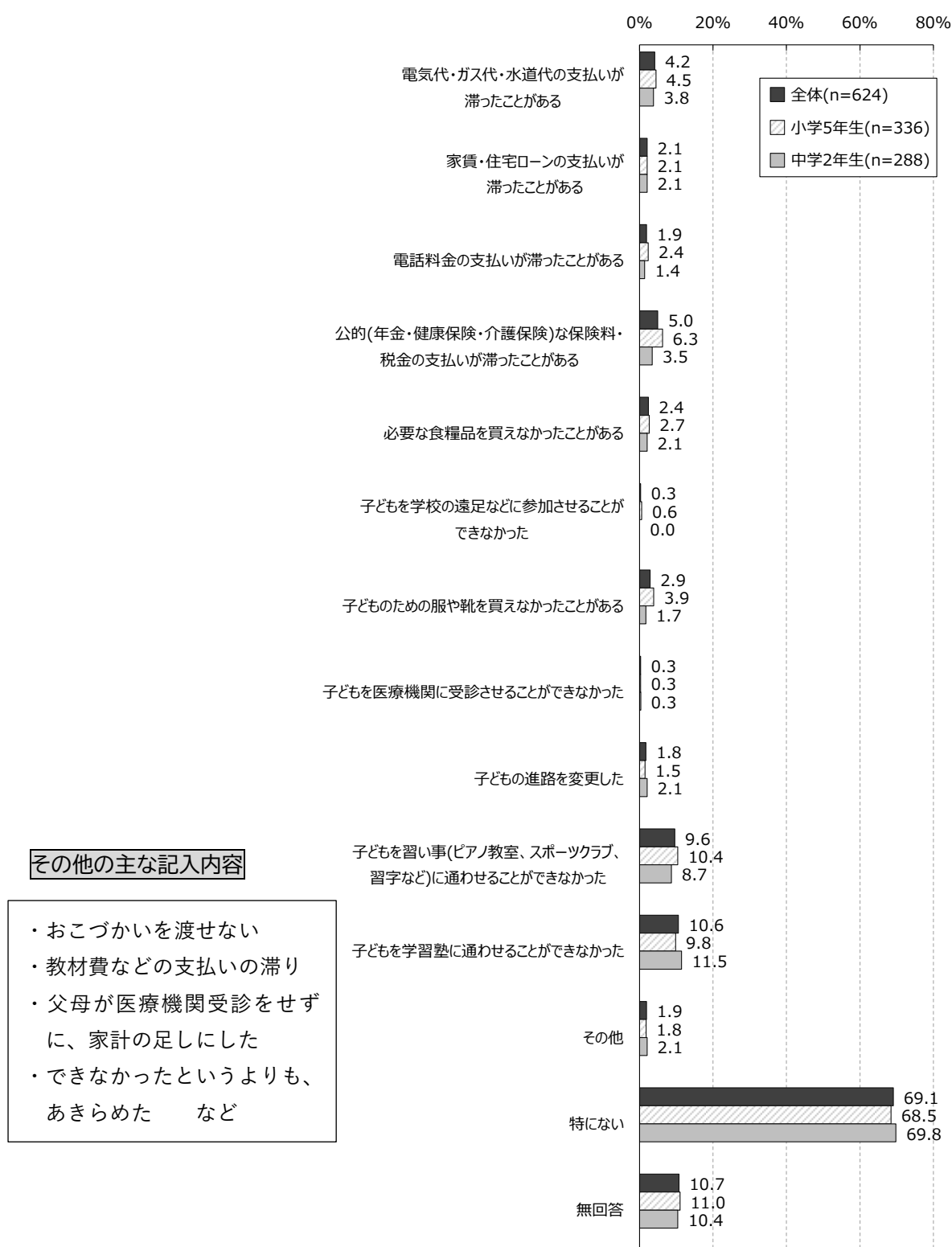


その他の主な記入内容

スクールカウンセラー／発達センター／自分の趣味の仲間／習い事の先生 など

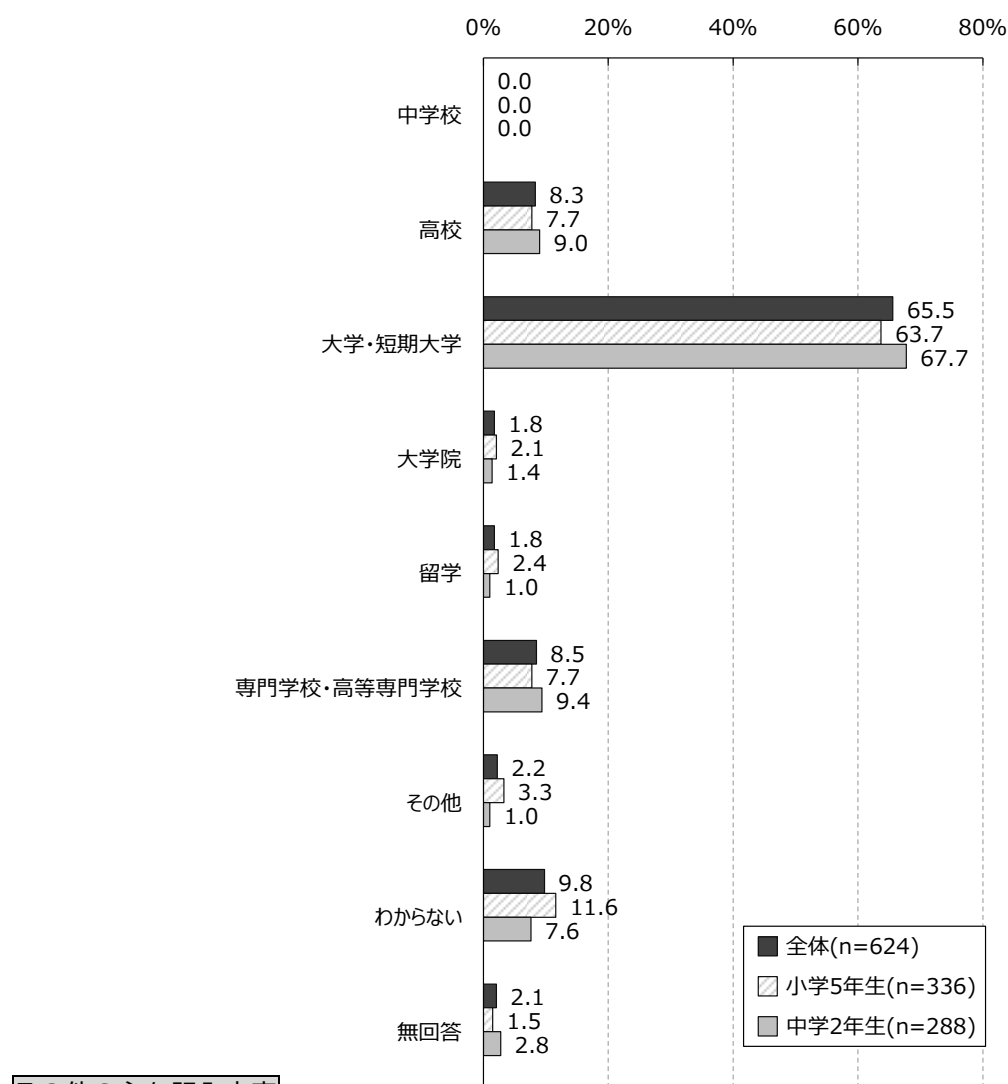
問20 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。(複数回答)

「特になし」が69.1%と最も多くなっていますが、経済的な理由でできなかったことについては、「子どもを学習塾に通わせることができなかった」が10.6%、「子どもを習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、習字など）に通わせることができなかった」が9.6%、「公的（年金・健康保険・介護保険）な保険料・税金の支払いが滞ったことがある」が5.0%、「電気代・ガス代・水道代の支払いが滞ったことがある」が4.2%となっています。



問21 お子さんの最終進学先について、どこまで希望されていますか。

「大学・短期大学」が65.5%と最も多く、次いで「わからない」が9.8%、「専門学校・高等専門学校」が8.5%、「高校」が8.3%、「その他」が2.2%となっています。



その他の主な記入内容

本人の希望による／本人に任せる

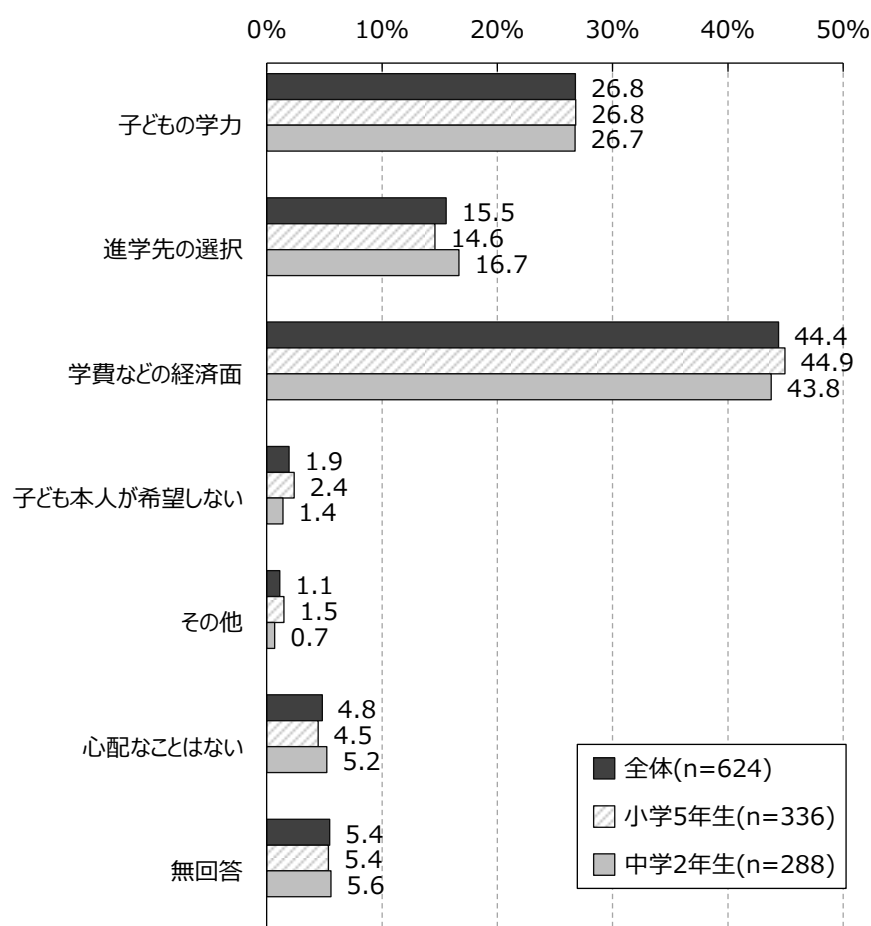
【所得ライン別】

子どもの最終進学先についての希望を所得ライン別にみると、「高校」は所得ライン以上の世帯に比べ所得ライン未満の世帯で高く、「大学・短期大学」は所得ライン未満の世帯に比べ所得ライン以上の世帯で高くなっています。

	合計	中学校	高校	大学・短期大学	大学院	留学	専門学校・高等専門学校	その他	わからない	無回答
全体	624	0.0	8.3	65.5	1.8	1.8	8.5	2.2	9.8	2.1
所得ライン未満の世帯	45	0.0	24.4	46.7	0.0	0.0	4.4	6.7	15.6	2.2
所得ライン以上の世帯	526	0.0	6.8	69.4	1.9	2.1	8.4	1.5	8.2	1.7

問22 お子さんを将来進学させたいと思う学校に進学させる際に、最も心配なことは何ですか。

「学費などの経済面」が44.4%と最も多く、次いで「子どもの学力」が26.8%、「進学先の選択」が15.5%、「心配なことはない」が4.8%、「子ども本人が希望しない」が1.9%となっています。



その他の主な記入内容

子どものコミュニケーション能力／意欲／発達障害／近くに進学させたい学校がない／交通面

【所得ライン別】

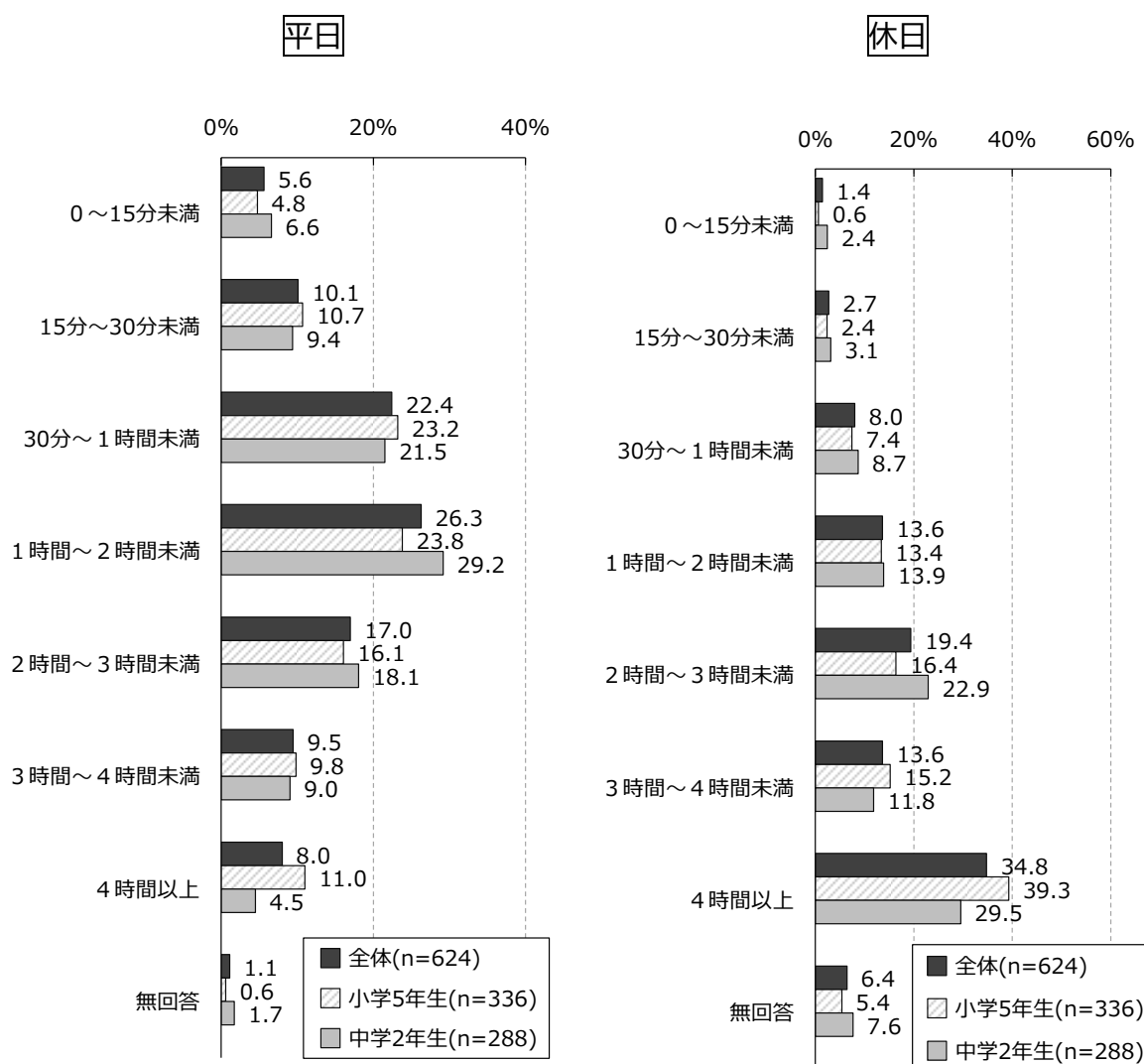
進学させる際に最も心配なことを所得ライン別にみると、「学費などの経済面」は所得ライン以上の世帯に比べ所得ライン未満の世帯で16.8ポイント高く、「進学先の選択」は所得ライン未満の世帯に比べ所得ライン以上の世帯で9.8ポイント高くなっています。

	合計	子どもの学力	進学先の選択	学費などの経済面	子ども本人が希望しない	その他	心配なことはない	無回答
全体	624	26.8	15.5	44.4	1.9	1.1	4.8	5.4
所得ライン未満の世帯	45	24.4	6.7	60.0	2.2	2.2	0.0	4.4
所得ライン以上の世帯	526	27.4	16.5	43.2	2.1	1.1	5.1	4.6

問23 あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日あたり平均すると、大体どれくらいですか。

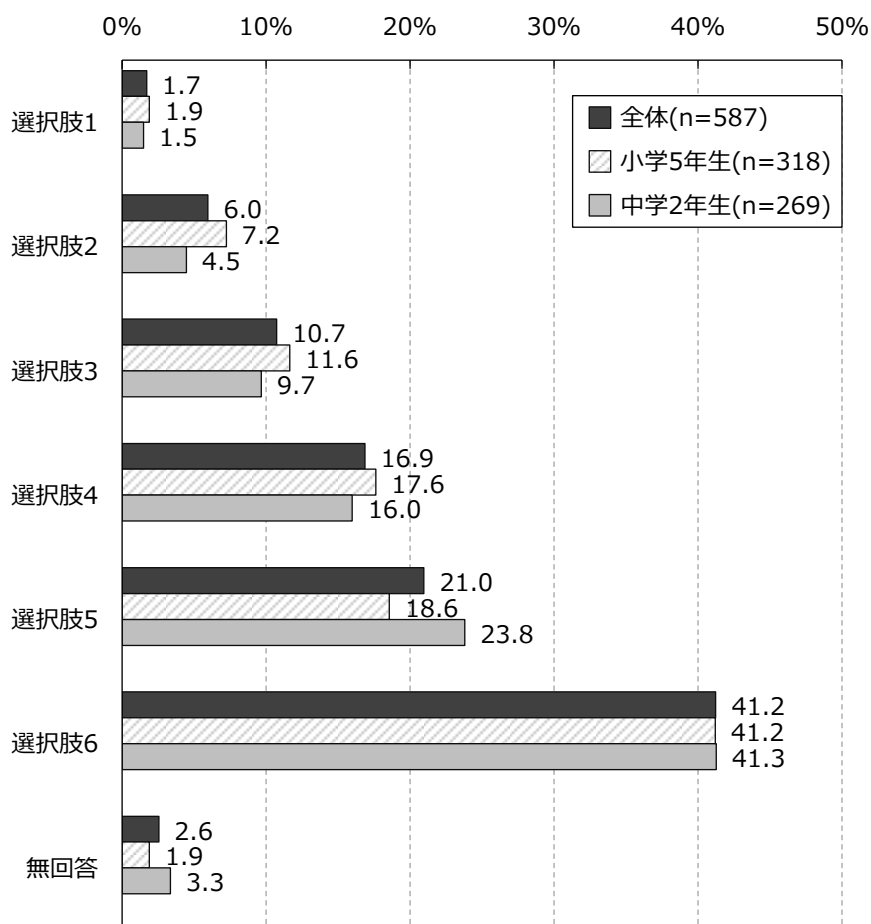
平日に子どもと過ごす時間は、「1時間～2時間未満」が26.3%と最も多く、次いで「30分～1時間未満」が22.4%、「2時間～3時間未満」が17.0%、「15分～30分未満」が10.1%、「3時間～4時間未満」が9.5%となっています。

休日に子どもと過ごす時間は、「4時間以上」が34.8%と最も多く、次いで「2時間～3時間未満」が19.4%、「1時間～2時間未満」「3時間～4時間未満」が13.6%、「30分～1時間未満」が8.0%となっています。



問24 あなたの世帯の昨年1年間の可処分所得は、おおよそどのくらいですか。

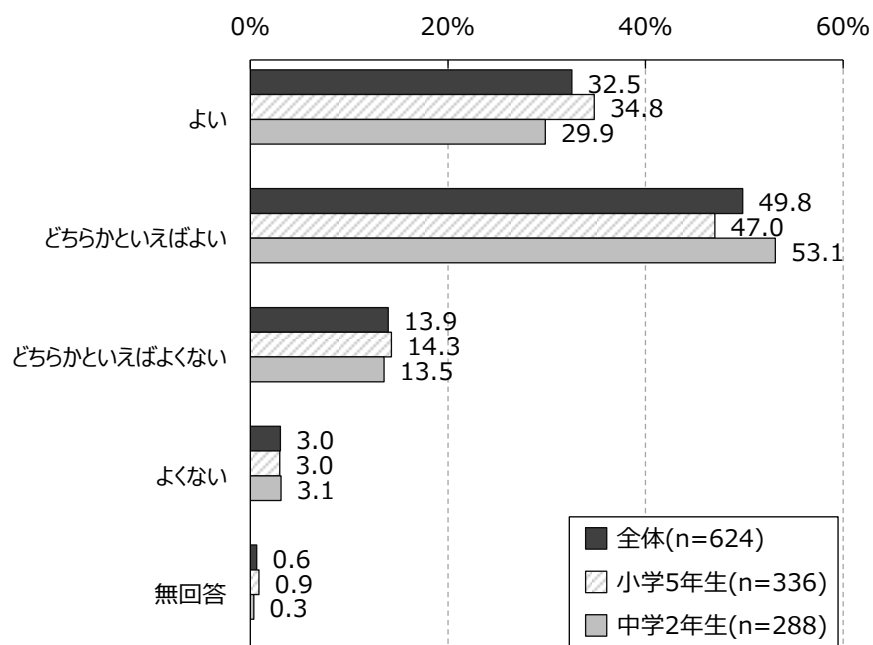
「選択肢6」が41.2%と最も多く、次いで「選択肢5」が21.0%、「選択肢4」が16.9%、「選択肢3」が10.7%となっています。



世帯員 人数	可処分所得					
	選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3	選択肢 4	選択肢 5	選択肢 6
2人	90万未満	180万未満	260万未満	345万未満	430万未満	430万以上
3人	110万未満	220万未満	315万未満	420万未満	525万未満	525万以上
4人	125万未満	255万未満	365万未満	485万未満	605万未満	605万以上
5人	145万未満	285万未満	410万未満	545万未満	680万未満	680万以上
6人	155万未満	310万未満	450万未満	600万未満	750万未満	750万以上
7人	165万未満	355万未満	485万未満	645万未満	805万未満	805万以上
8人	180万未満	360万未満	520万未満	695万未満	870万未満	870万以上
9人	190万未満	380万未満	550万未満	735万未満	920万未満	920万以上

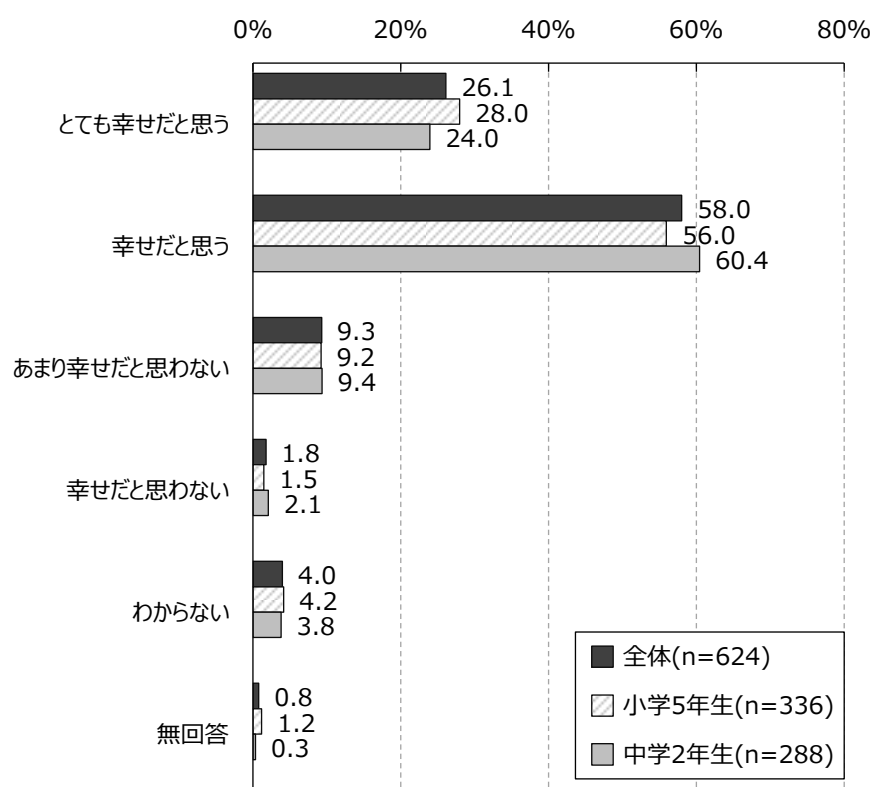
問25 あなたは自分の健康状態についてどう感じていますか。

「どちらかといえばよい」が49.8%と最も多く、次いで「よい」が32.5%、「どちらかといえばよくない」が13.9%、「よくない」が3.0%となっています。



問26 あなたは、ご自分が幸せだと思いますか。

「幸せだと思う」が58.0%と最も多く、次いで「とても幸せだと思う」が26.1%、「あまり幸せだと思わない」が9.3%、「わからない」が4.0%、「幸せだと思わない」が1.8%となっています。



【所得ライン別】

自分が幸せだと思うかを所得ライン別にみると、「とても幸せだと思う」は所得ライン未満の世帯に比べ所得ライン以上の世帯で6.6ポイント高く、「幸せだと思わない」は所得ライン以上の世帯に比べ所得ライン未満の世帯で5.2ポイント高くなっています。

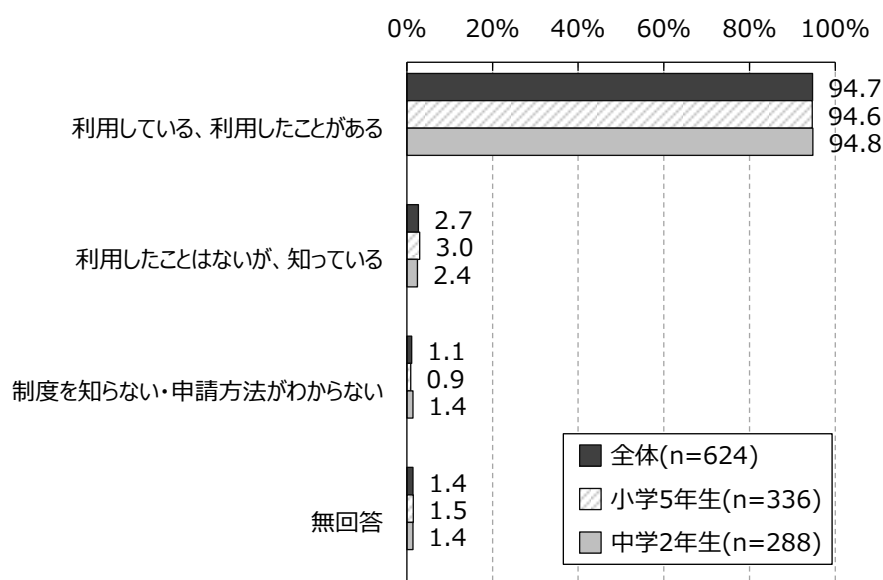
	合計	とても幸せだ と思う	幸せだと思う	あまり幸せだ と思わない	幸せだと思 わない	わからない	無回答
全体	624	26.1	58.0	9.3	1.8	4.0	0.8
所得ライン未満の世帯	45	20.0	53.3	11.1	6.7	8.9	0.0
所得ライン以上の世帯	526	26.6	58.7	9.1	1.5	3.6	0.4

8 公的制度や市のサービスの利用などについてうかがいます

問27 あなたの世帯では、次の公的制度を利用したことがありますか。

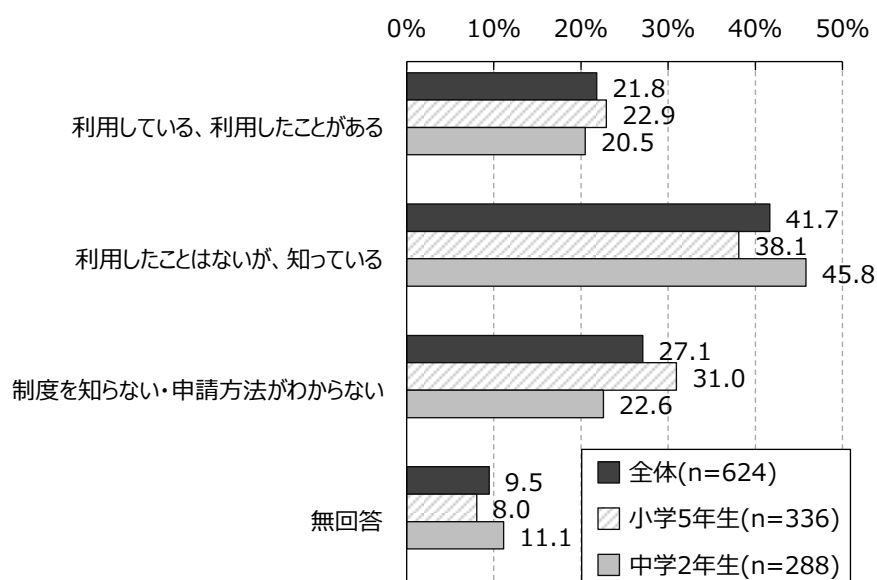
① 児童手当

「利用している、利用したことがある」が94.7%と最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が2.7%、「制度を知らない・申請方法がわからない」が1.1%となっています。



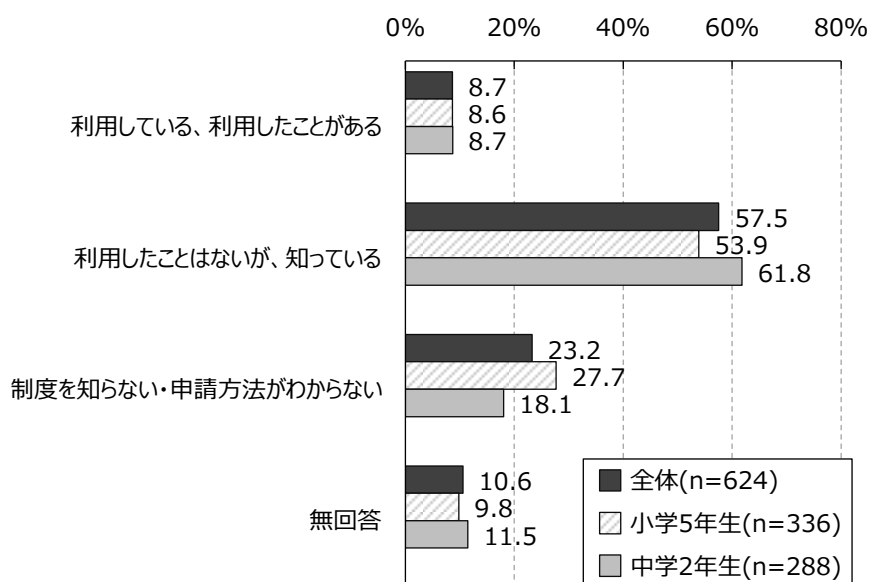
② 児童扶養手当

「利用したことはないが、知っている」が41.7%と最も多く、次いで「制度を知らない・申請方法がわからない」が27.1%、「利用している、利用したことがある」が21.8%となっています。



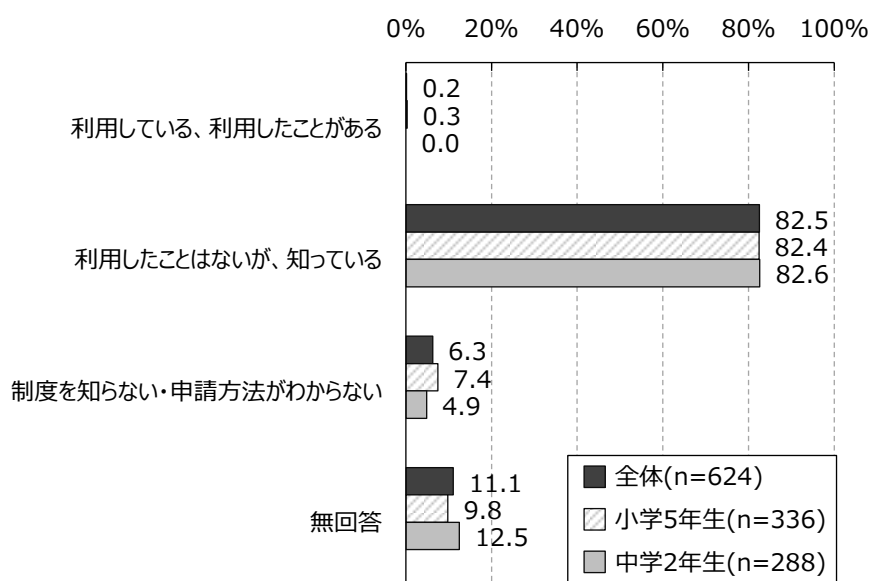
③ 就学費援助

「利用したことはないが、知っている」が57.5%と最も多く、次いで「制度を知らない・申請方法がわからない」が23.2%、「利用している、利用したことがある」が8.7%となっています。



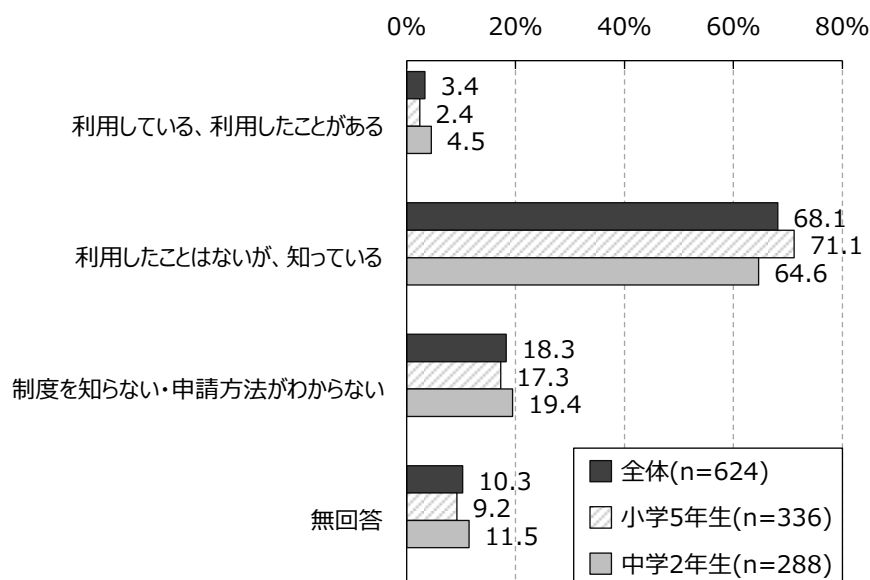
④ 生活保護

「利用したことはないが、知っている」が82.5%と最も多く、次いで「制度を知らない・申請方法がわからない」が6.3%、「利用している、利用したことがある」が0.2%となっています。



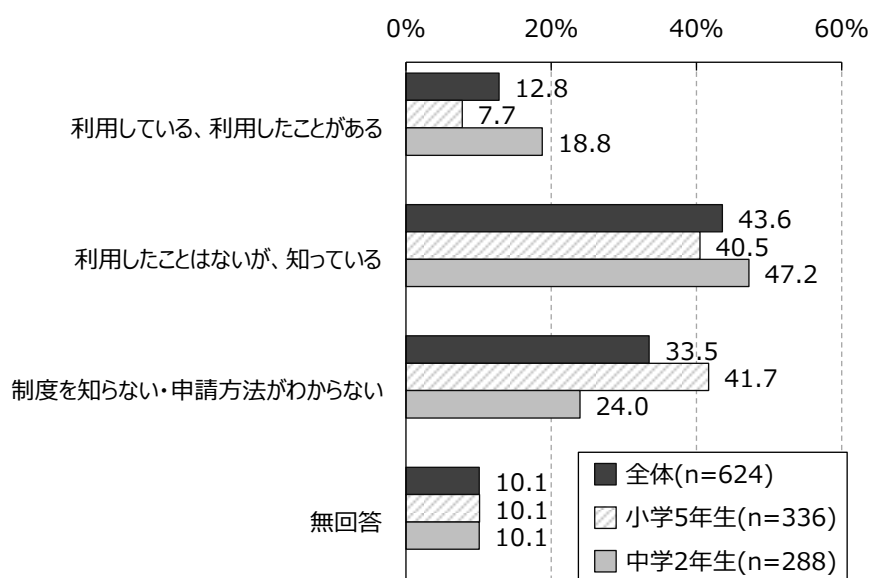
⑤ 障がいや難病の手当(特別児童扶養手当)

「利用したことはないが、知っている」が68.1%と最も多く、次いで「制度を知らない・申請方法がわからない」が18.3%、「利用している、利用したことがある」が3.4%となっています。



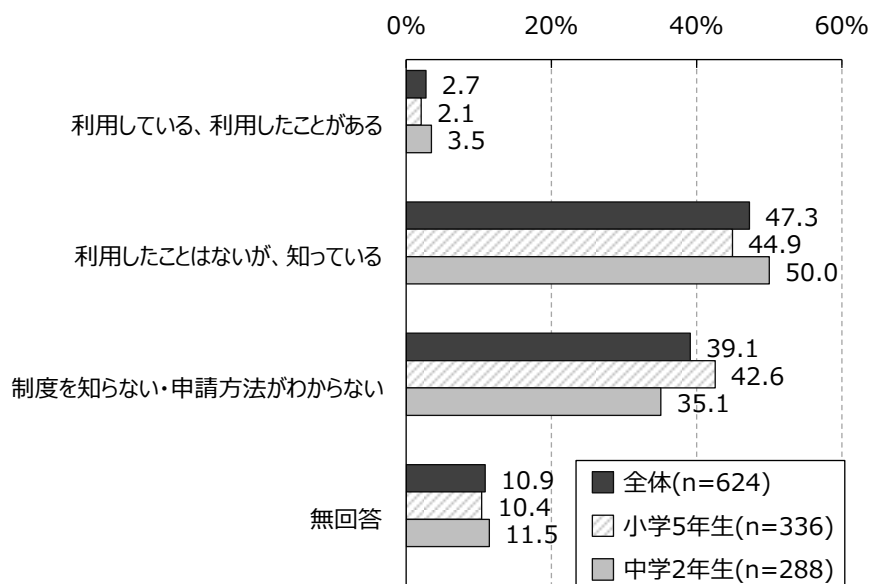
⑥ 高等学校等就学支援金

「利用したことはないが、知っている」が43.6%と最も多く、次いで「制度を知らない・申請方法がわからない」が33.5%、「利用している、利用したことがある」が12.8%となっています。



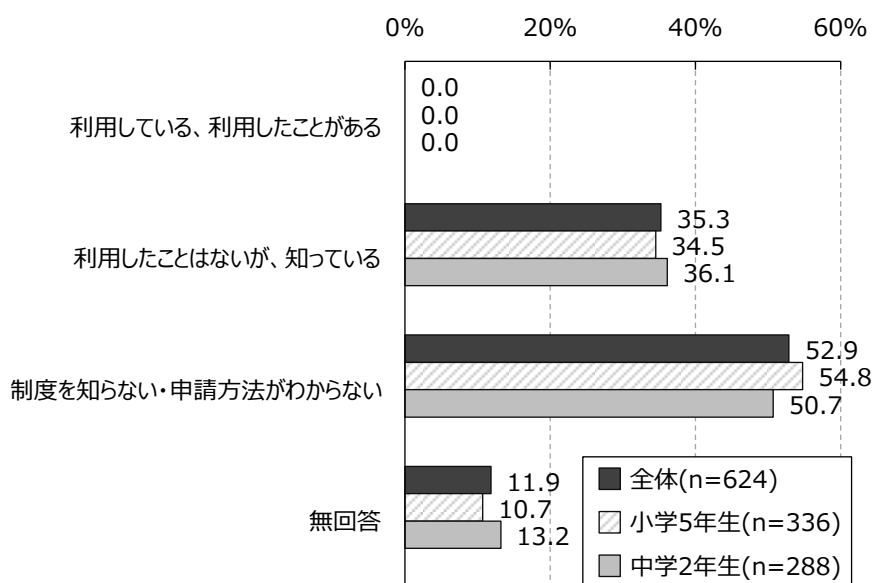
⑦ 奨学のための給付金

「利用したことはないが、知っている」が47.3%と最も多く、次いで「制度を知らない・申請方法がわからない」が39.1%、「利用している、利用したことがある」が2.7%となっています。



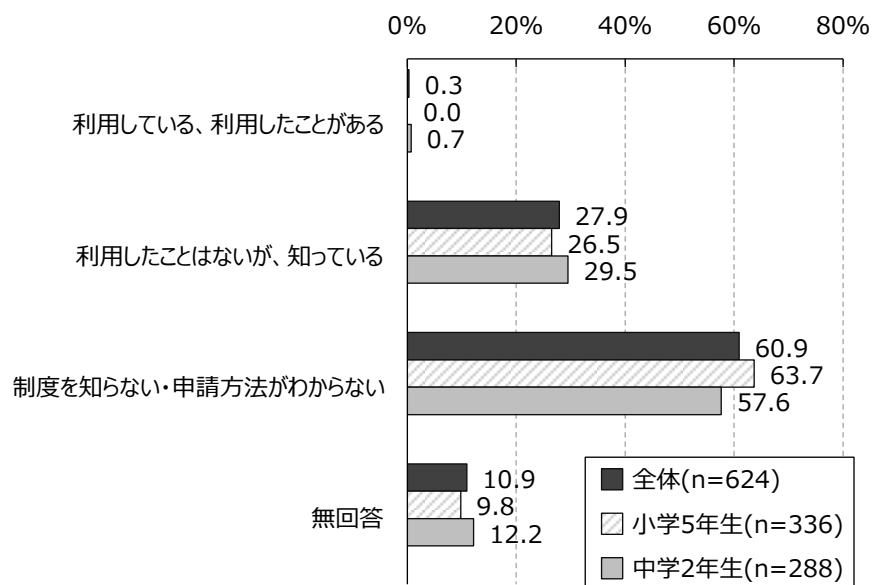
⑧ 母子父子寡婦福祉資金貸付金

「制度を知らない・申請方法がわからない」が52.9%と最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が35.3%となっています。



⑨ 生活福祉資金貸付金

「制度を知らない・申請方法がわからない」が60.9%と最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が27.9%、「利用している、利用したことがある」が0.3%となっています。



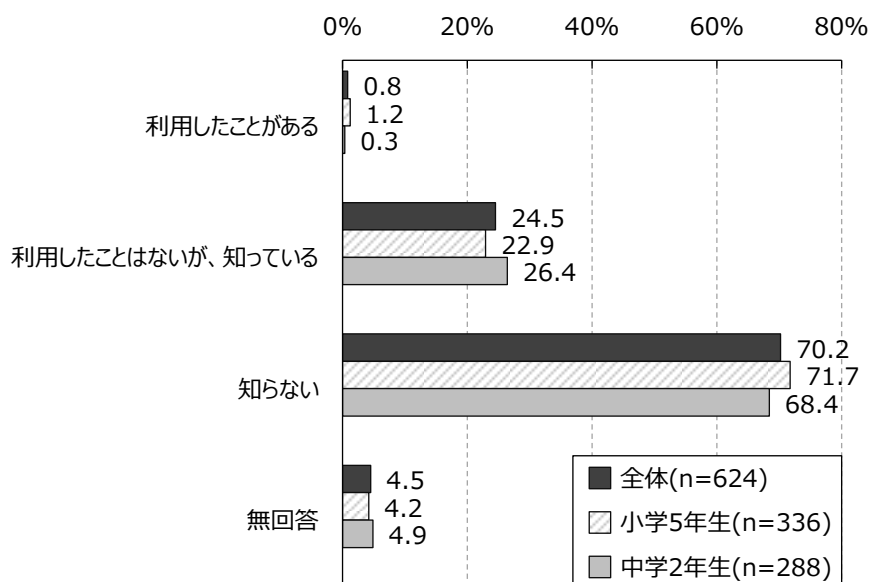
問28 事業のそれぞれについて、「現在の利用状況」のあてはまる番号1つに○をつけてください。

また、今後利用したい場合は、それぞれの「今後の利用希望」の欄に○をつけてください。

① 母子・父子の健康に関する相談サービス

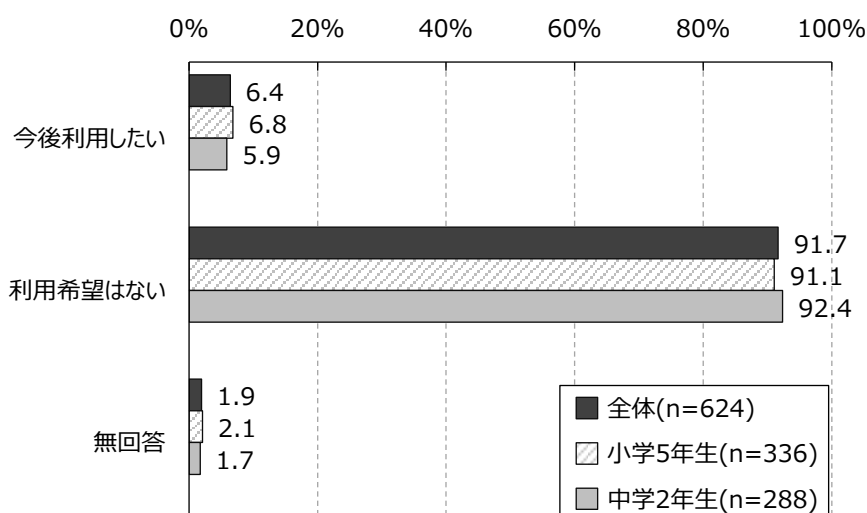
現在の利用状況

「知らない」が70.2%と最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が24.5%、「利用したことがある」が0.8%となっています。



今後の利用希望

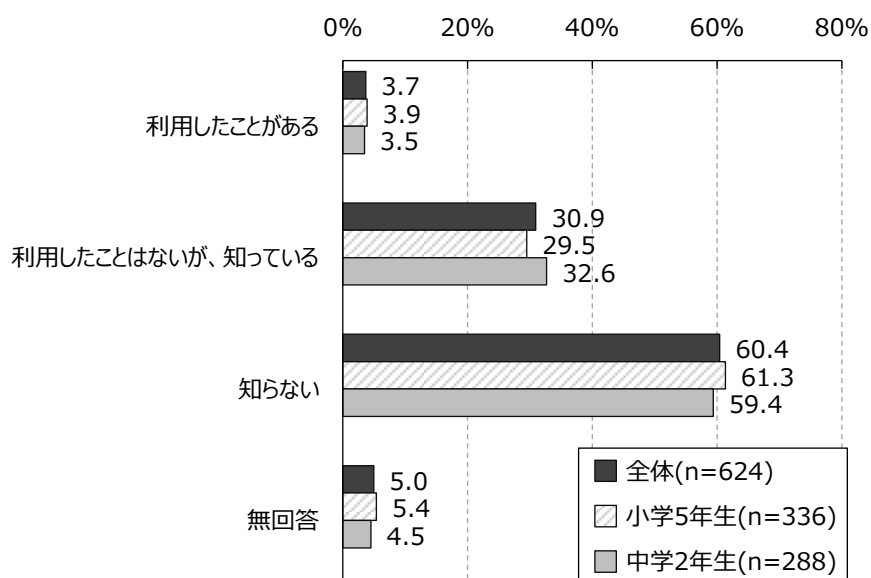
「今後利用したい」が6.4%、「利用希望はない」が91.7%となっています。



② 家庭教育に関する学級・講座

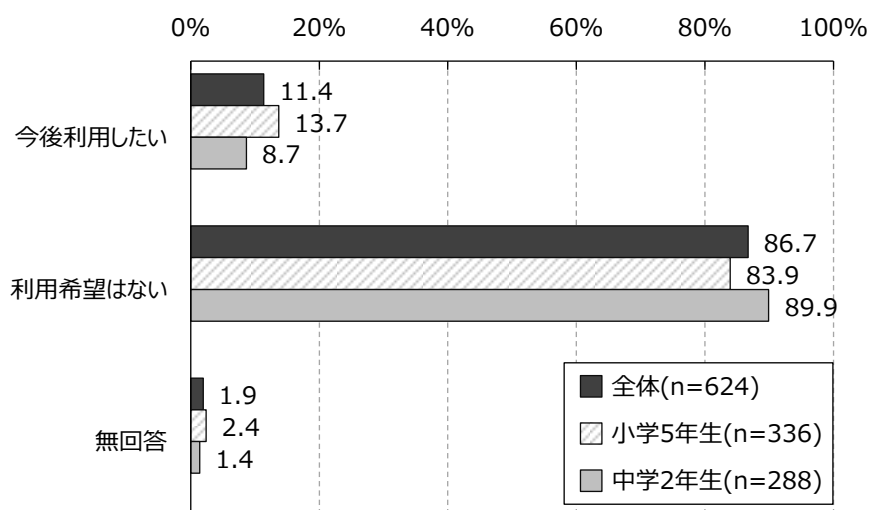
現在の利用状況

「知らない」が60.4%と最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が30.9%、「利用したことがある」が3.7%となっています。



今後の利用希望

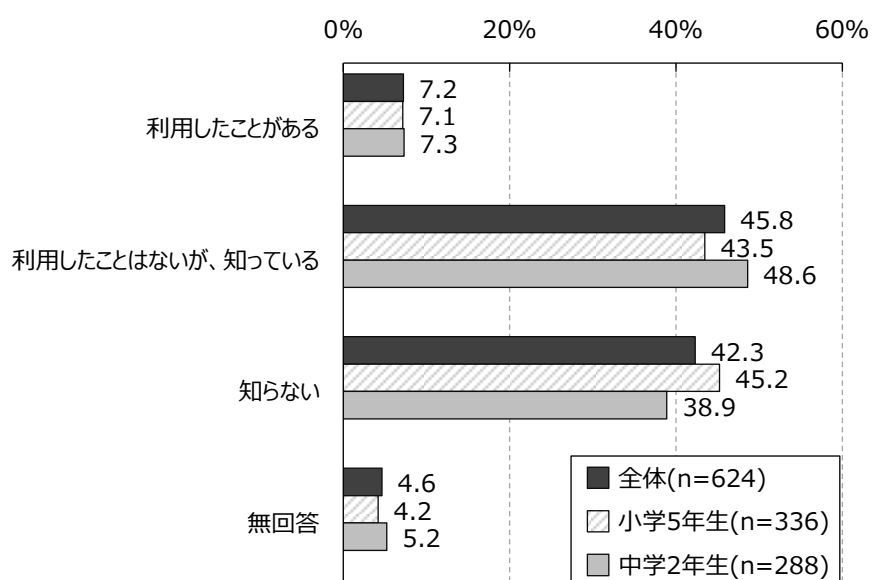
「今後利用したい」が11.4%、「利用希望はない」が86.7%となっています。



③ 教育支援課・教育相談

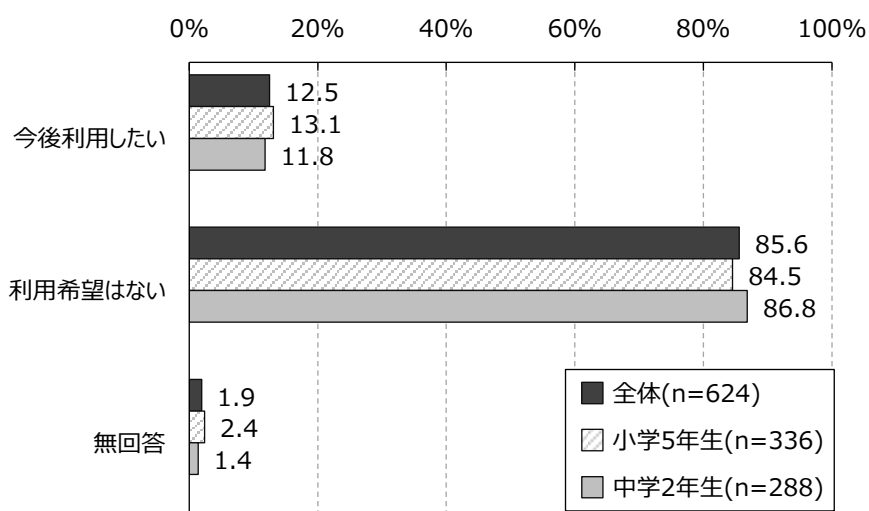
現在の利用状況

「利用したことはないが、知っている」が45.8%と最も多く、次いで「知らない」が42.3%、「利用したことがある」が7.2%となっています。



今後の利用希望

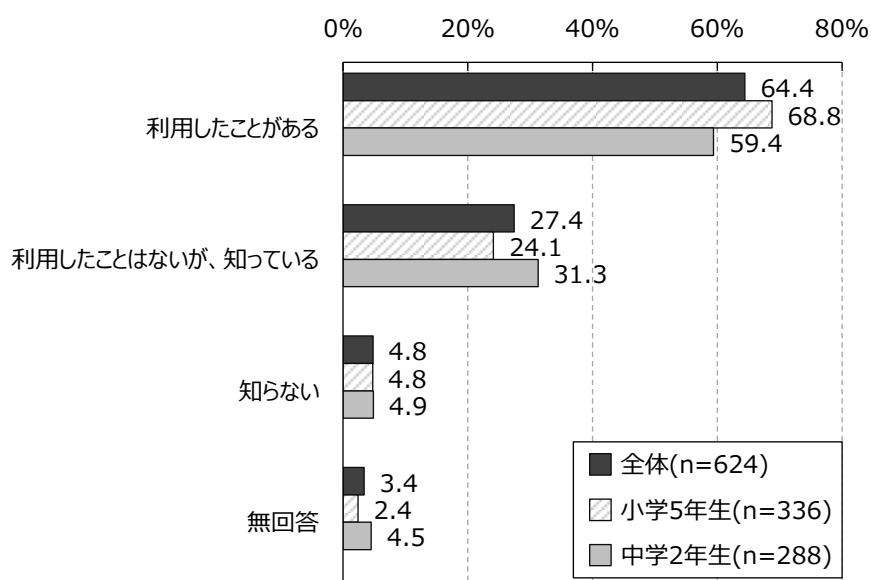
「今後利用したい」が12.5%、「利用希望はない」が85.6%となっています。



④ 児童館

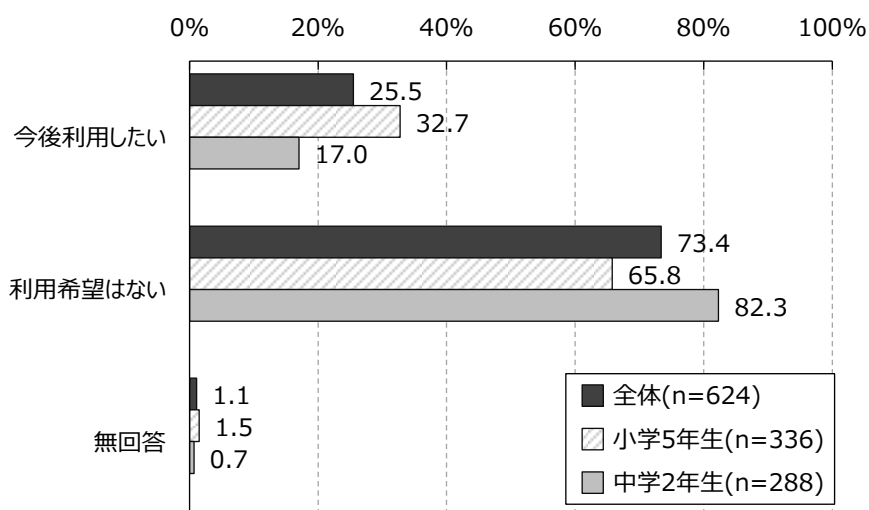
現在の利用状況

「利用したことがある」が64.4%と最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が27.4%、「知らない」が4.8%となっています。



今後の利用希望

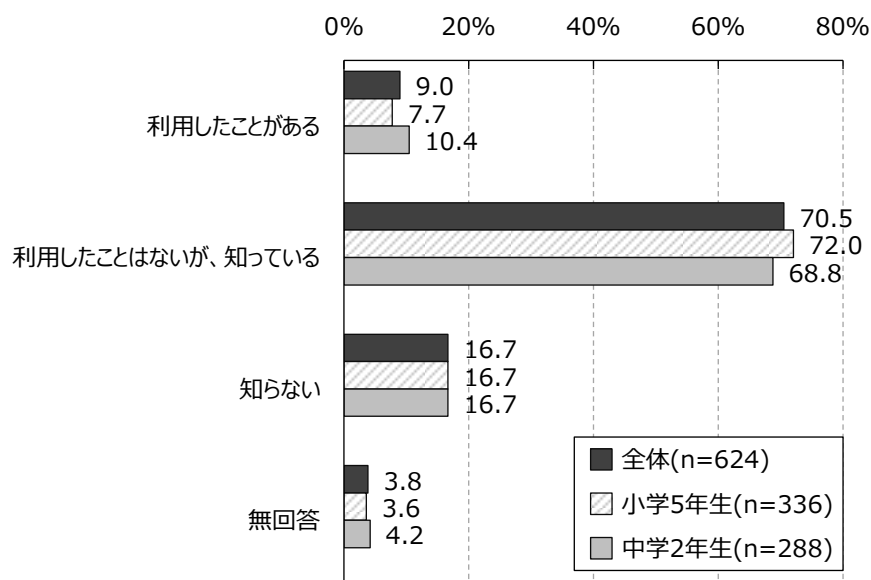
「今後利用したい」が25.5%、「利用希望はない」が73.4%となっています。



⑤ ファミリー・サポート・センター

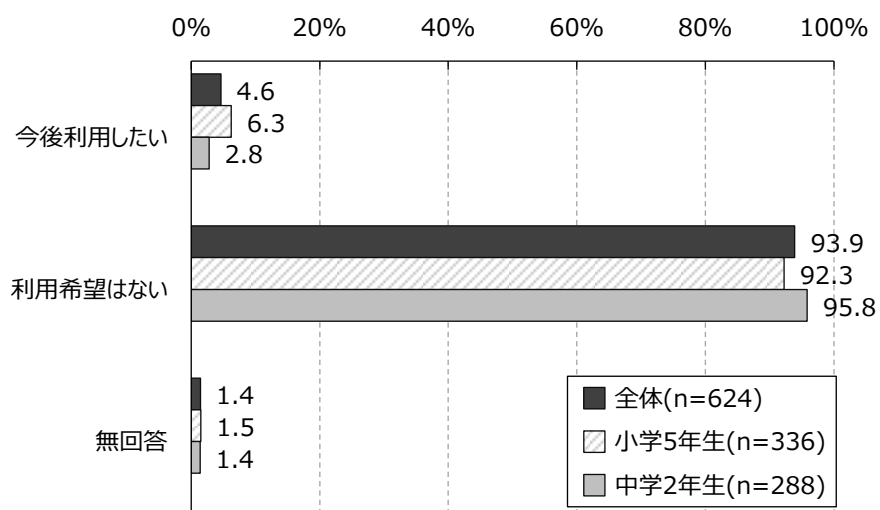
現在の利用状況

「利用したことはないが、知っている」が70.5%と最も多く、次いで「知らない」が16.7%、「利用したことがある」が9.0%となっています。



今後の利用希望

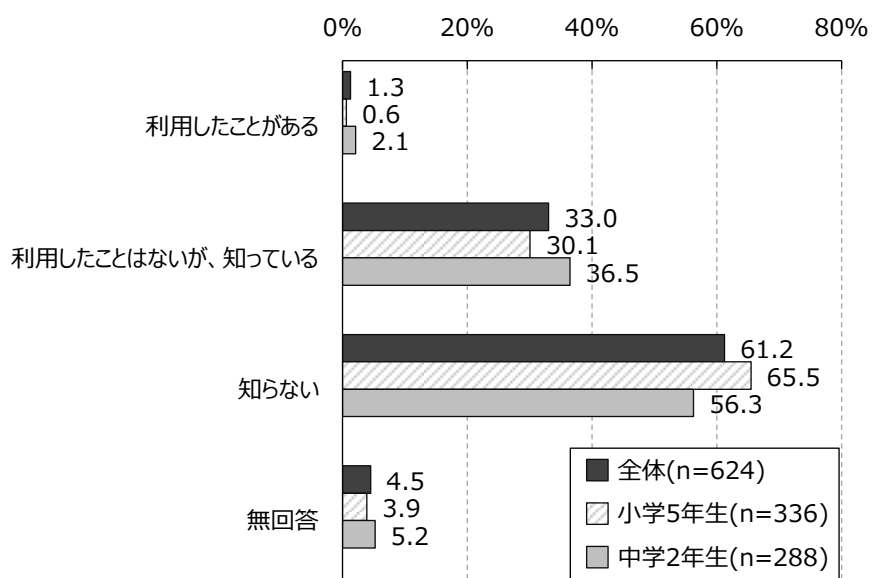
「今後利用したい」が4.6%、「利用希望はない」が93.9%となっています。



⑥ くらしと仕事のサポートセンター

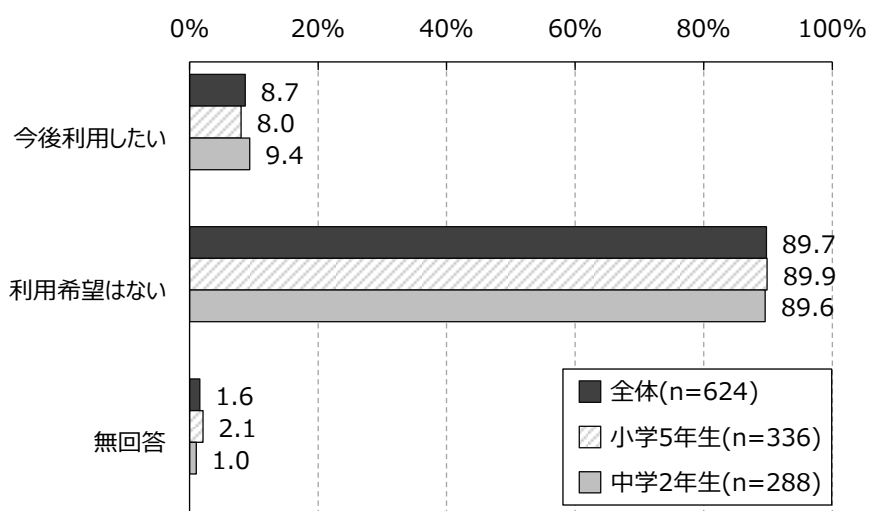
現在の利用状況

「知らない」が61.2%と最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が33.0%、「利用したことがある」が1.3%となっています。



今後の利用希望

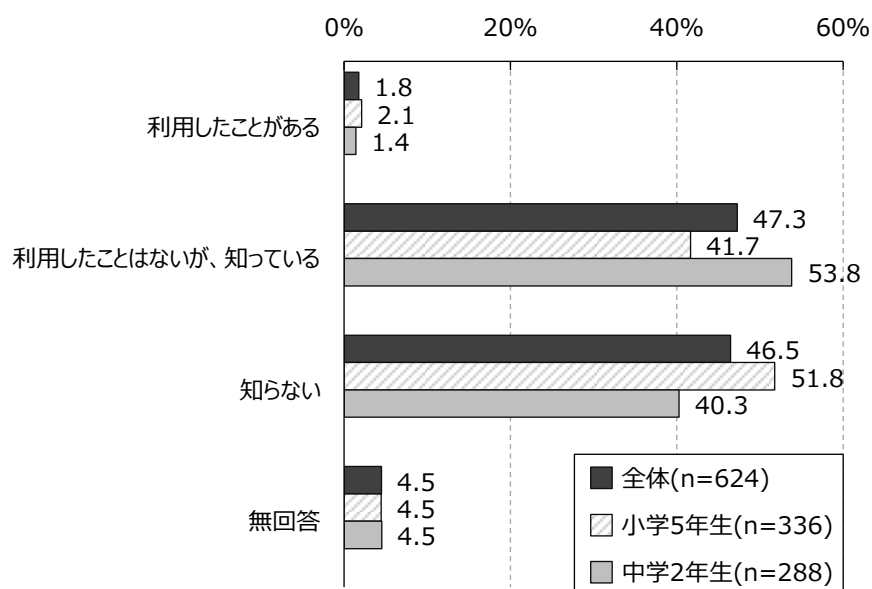
「今後利用したい」が8.7%、「利用希望はない」が89.7%となっています。



⑦ 家庭児童相談室

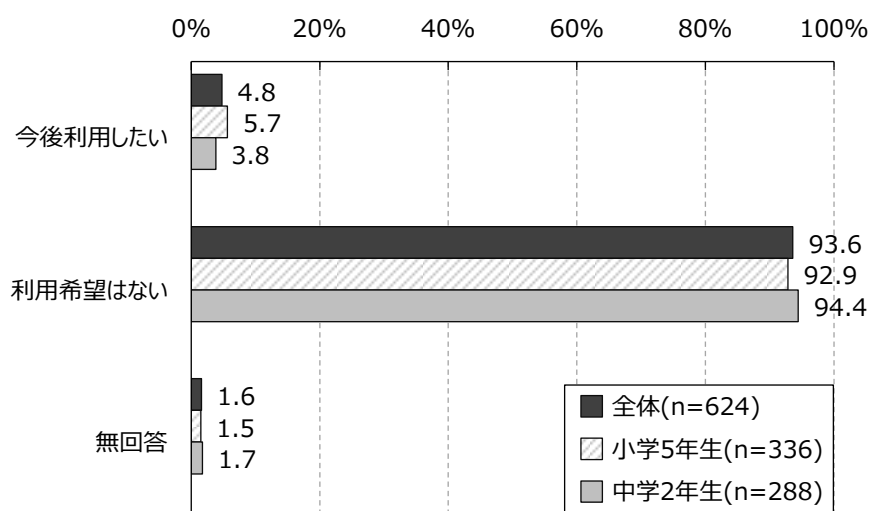
現在の利用状況

「利用したことはないが、知っている」が47.3%と最も多く、次いで「知らない」が46.5%、「利用したことがある」が1.8%となっています。



今後の利用希望

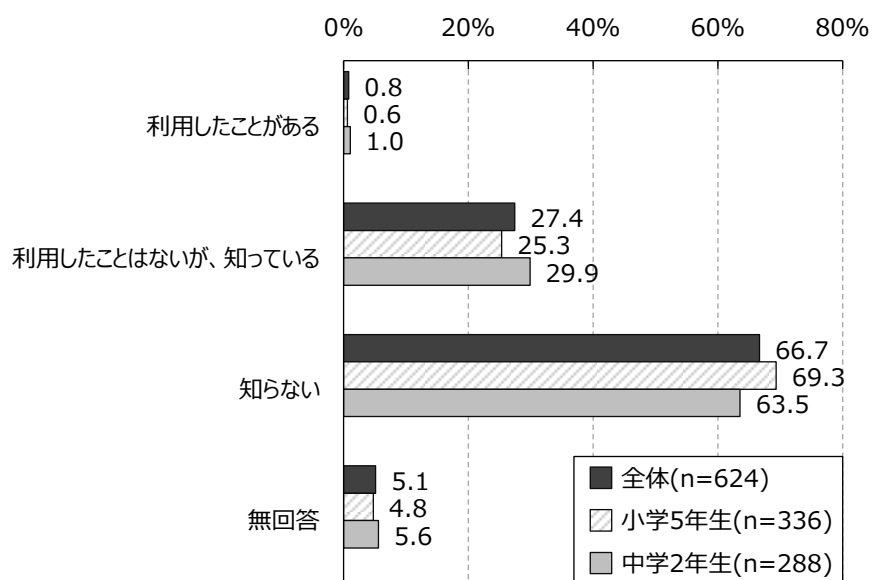
「今後利用したい」が4.8%、「利用希望はない」が93.6%となっています。



⑧ 教育支援センター(ヤングハートしろい)

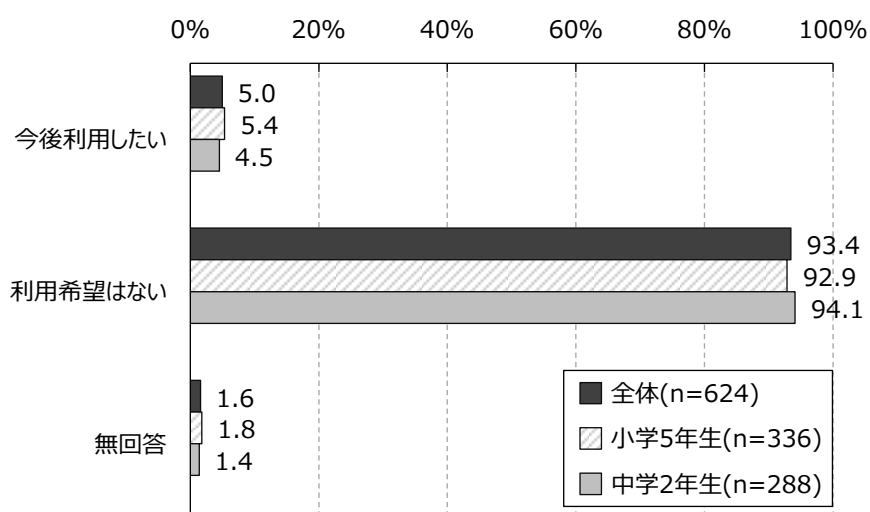
現在の利用状況

「知らない」が66.7%と最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が27.4%、「利用したことがある」が0.8%となっています。



今後の利用希望

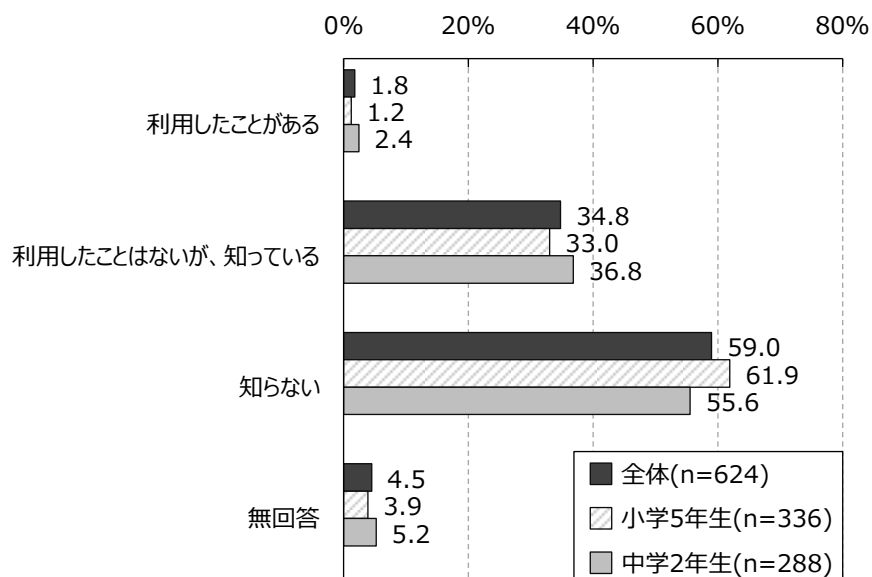
「今後利用したい」が5.0%、「利用希望はない」が93.4%となっています。



⑨ 障害福祉サービス(放課後等デイサービスを除く)

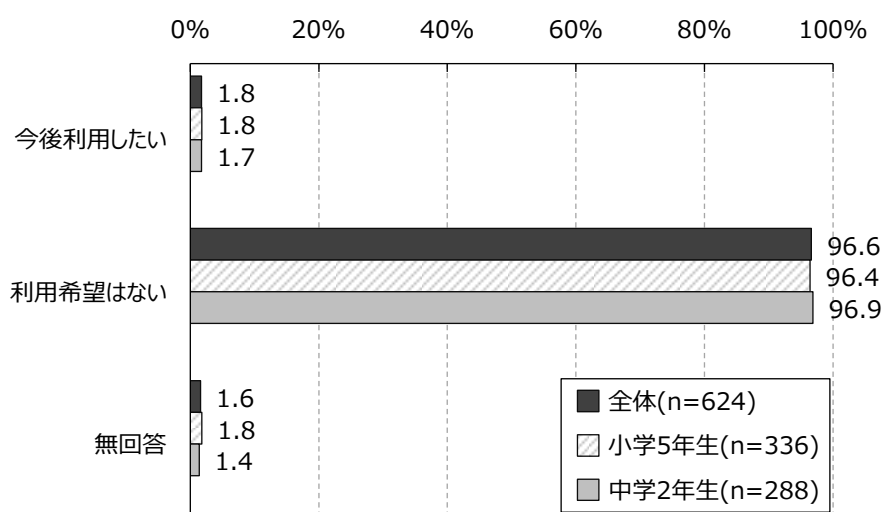
現在の利用状況

「知らない」が59.0%と最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が34.8%、「利用したことがある」が1.8%となっています。



今後の利用希望

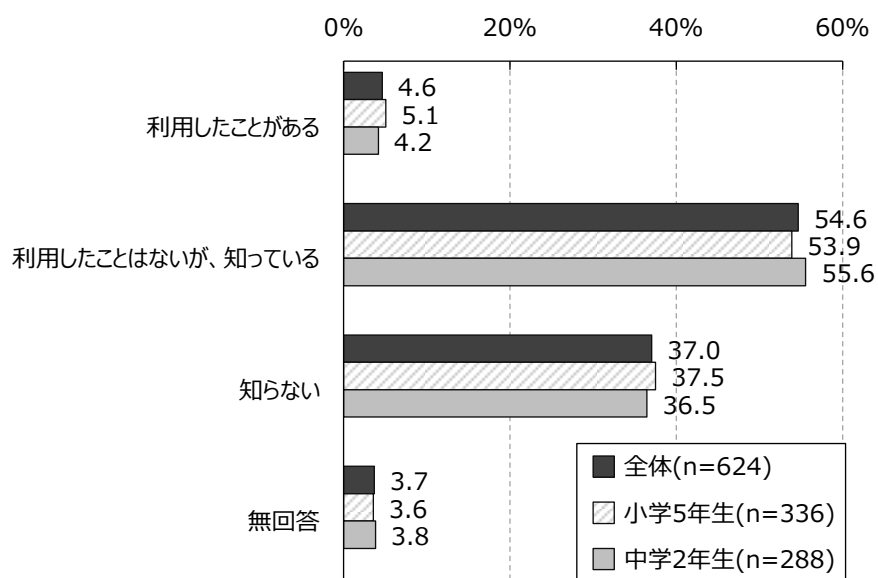
「今後利用したい」が1.8%、「利用希望はない」が96.6%となっています。



⑩ 放課後等デイサービス

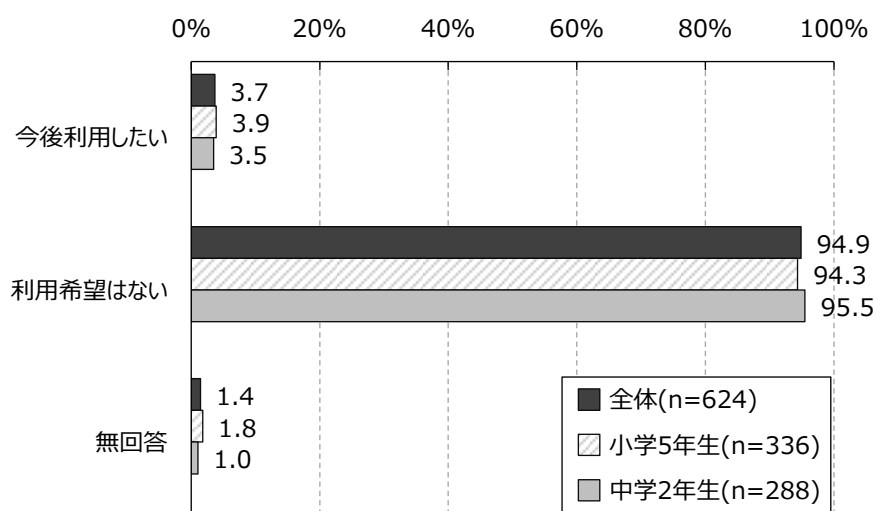
現在の利用状況

「利用したことはないが、知っている」が54.6%と最も多く、次いで「知らない」が37.0%、「利用したことがある」が4.6%となっています。



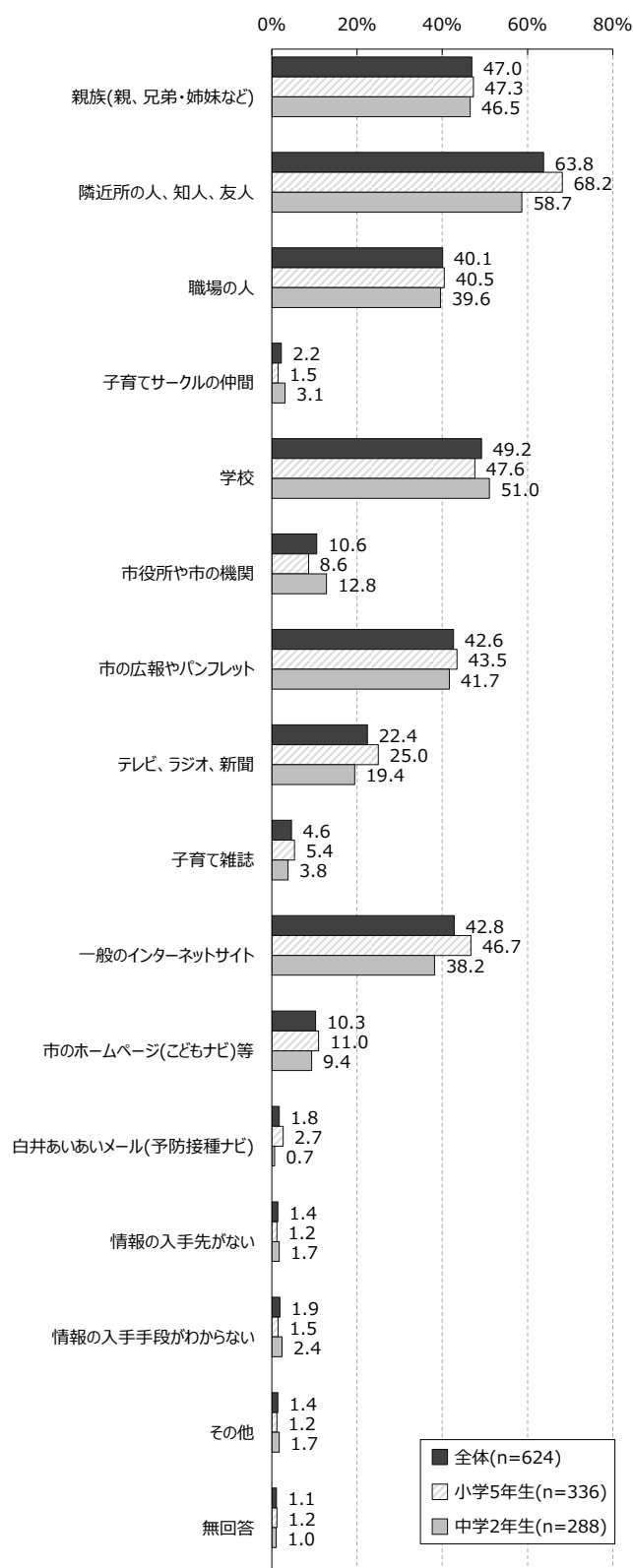
今後の利用希望

「今後利用したい」が3.7%、「利用希望はない」が94.9%となっています。



問29 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(複数回答)

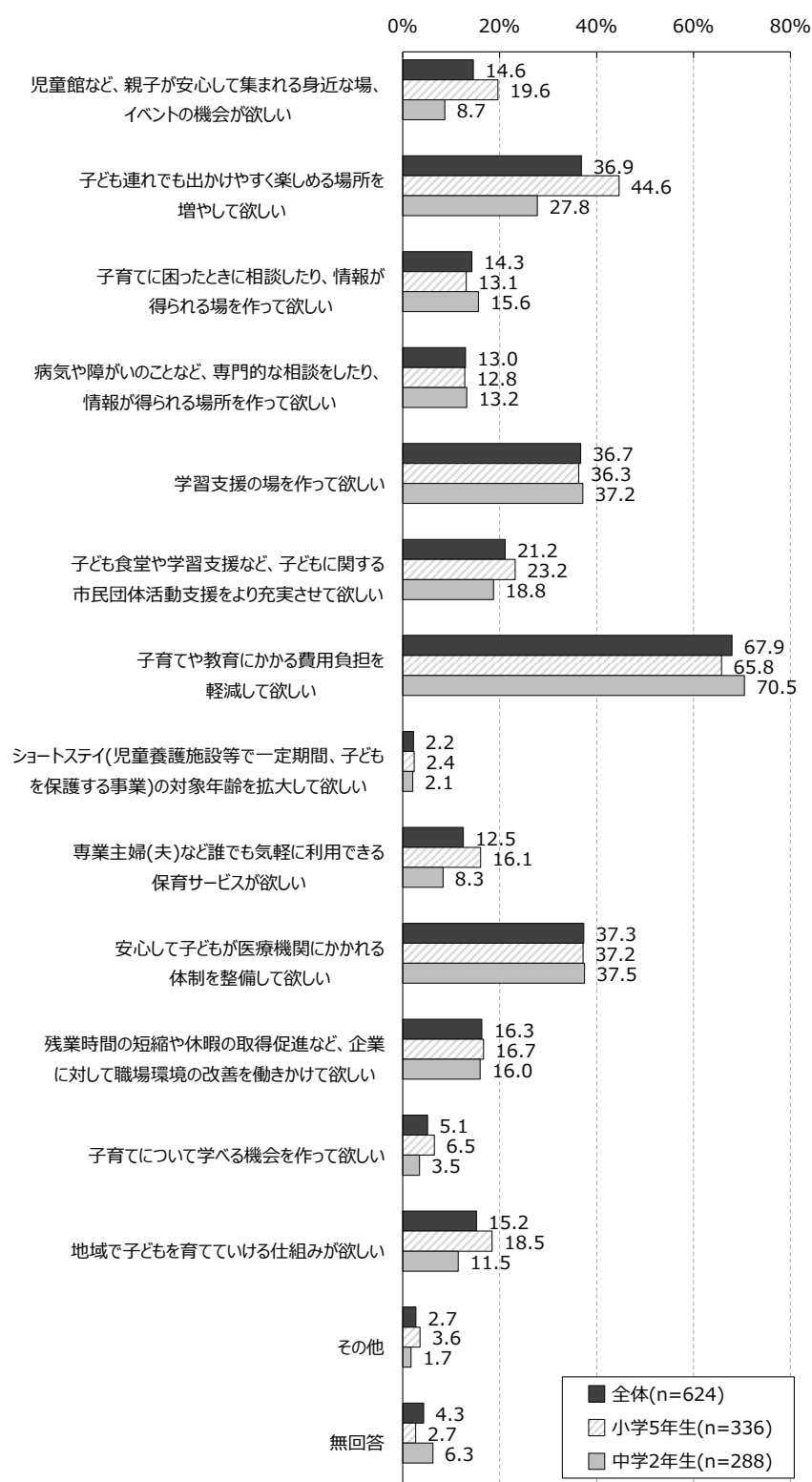
「隣近所の人、知人、友人」が63.8%と最も多く、次いで「学校」が49.2%、「親族（親、兄弟・姉妹など）」が47.0%、「一般のインターネットサイト」が42.8%、「市の広報やパンフレット」が42.6%となっています。



問30 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

(複数回答)

「子育てや教育にかかる費用負担を軽減して欲しい」が67.9%と最も多く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい」が37.3%、「子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」が36.9%、「学習支援の場を作って欲しい」が36.7%、「子ども食堂や学習支援など、子どもに関する市民団体活動支援をより充実させて欲しい」が21.2%となっています。



その他の主な記入内容

給食費、高校の無償化など／子どもの医療費の補助を高校生まで延長してほしい／子ども同士で行ける安心できるような場所、遊べる所を近くにつくってほしい／小さい子どもが遊べる公園をつくってほしい／プラネタリムの子ども向け投映回数をもう少し増やしてほしい／学童保育の一時利用がしやすいようにしてほしい／学童保育利用申請など手書きの書類のやり取りをインターネットでできるようにしてほしい／学童保育以外で、もう少し安く子どもを預かってくれるところがあるとよい／放課後の子ども見守り活動／中学生が利用しやすい勉強スペースを市役所付近につくってほしい／学習支援でなくても、宿題や勉強する子が集まれる場所があると、気軽に足を運べると思う／薬について、簡単な知識が得られるシステムをつくってほしい など

【所得ライン別】

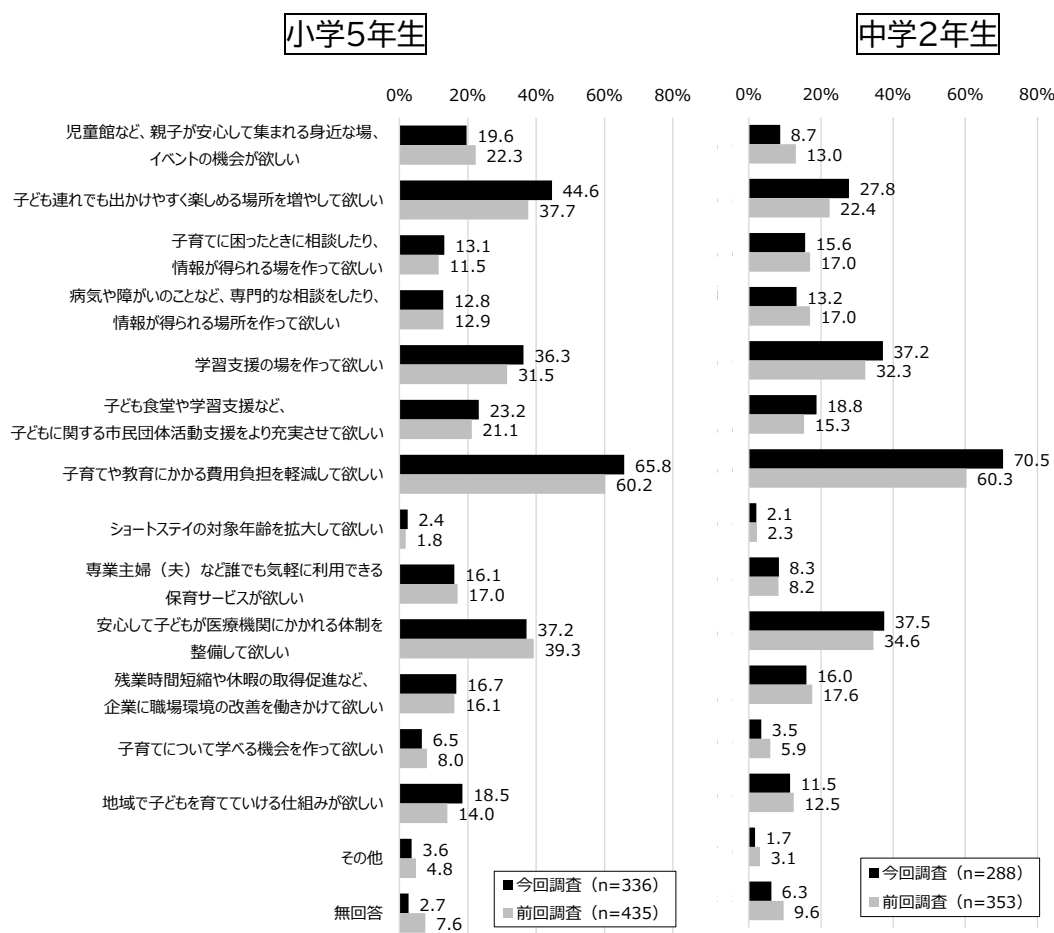
市に期待する子育て支援の充実を所得ライン別にみると、「地域で子どもを育てていける仕組みが欲しい」「児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい」は所得ライン未満の世帯に比べ所得ライン以上の世帯で高く、「病気や障がいのことなど、専門的な相談をしたり、情報が得られる場所を作って欲しい」「子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」は所得ライン以上の世帯に比べ所得ライン未満の世帯で高くなっています。

	合計	児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい	子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい	子育てに困ったときに相談したり、情報が得られる場所を作って欲しい	病気や障がいなことなど、専門的な相談をしたり、情報が得られる場所を作って欲しい	学習支援の場を作って欲しい	子ども食堂や学習支援など、子どもに関する市民団体活動支援をより充実させて欲しい	子育てや教育にかかる費用負担を軽減して欲しい
全体	624	14.6	36.9	14.3	13.0	36.7	21.2	67.9
所得ライン未満の世帯	45	6.7	42.2	15.6	26.7	40.0	17.8	64.4
所得ライン以上の世帯	526	14.8	37.1	13.7	12.0	35.4	20.5	68.1

	ショートステイの対象年齢を拡大して欲しい	専業主婦（夫）など誰でも気軽に利用できる保育サービスが欲しい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい	子育てについて学べる機会を作って欲しい	地域で子どもを育てていける仕組みが欲しい	その他	無回答
全体	2.2	12.5	37.3	16.3	5.1	15.2	2.7	4.3
所得ライン未満の世帯	2.2	6.7	26.7	15.6	4.4	4.4	2.2	2.2
所得ライン以上の世帯	2.1	12.7	37.6	16.9	4.9	16.3	3.0	4.0

【前回調査比較】

前回調査と比較すると、小学5年生、中学2年生ともに、「子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」、「子育てや教育にかかる費用負担を軽減して欲しい」、「学習支援の場を作って欲しい」が増加しています。



IV 小・中学生調査結果

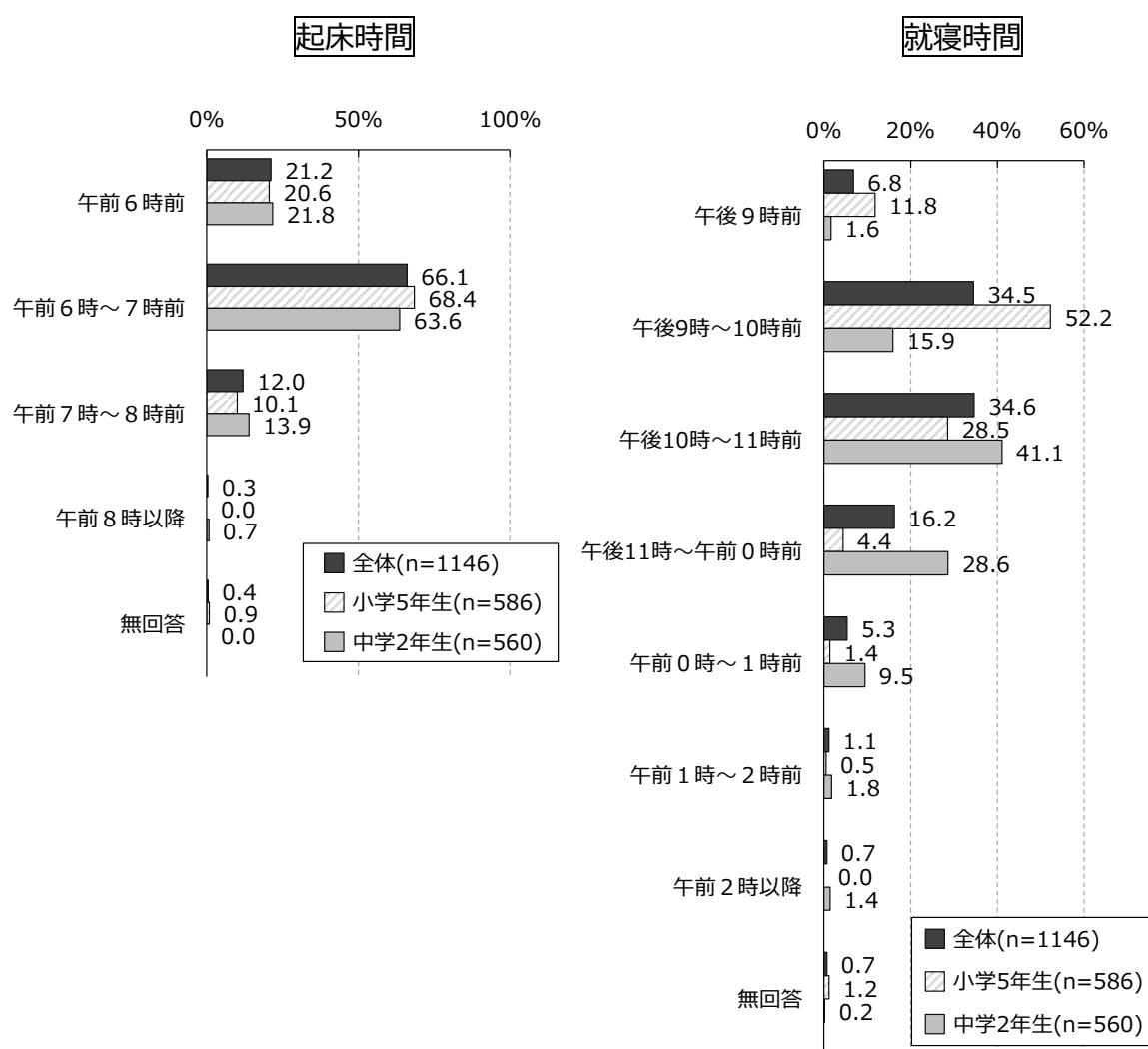
1 ふだんの生活や健康について

問1 平日(学校に行く日)、何時に起きていますか。

問2 平日(学校に行く日)、何時に寝ていますか。

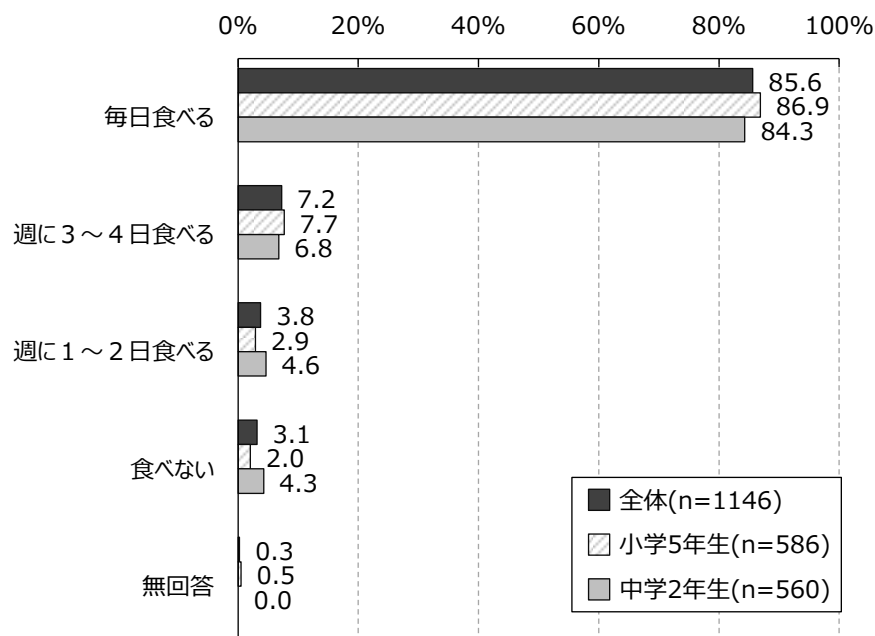
起床時間は、「午前6時～7時前」が66.1%と最も多く、次いで「午前6時前」が21.2%、「午前7時～8時前」が12.0%、「午前8時以降」が0.3%となっています。

就寝時間は、「午後10時～11時前」が34.6%と最も多く、次いで「午後9時～10時前」が34.5%、「午後11時～午前0時前」が16.2%、「午後9時前」が6.8%、「午前0時～1時前」が5.3%となっています。



問3 平日(学校に行く日)、朝食を食べますか。

「毎日食べる」が85.6%と最も多く、次いで「週に3～4日食べる」が7.2%、「週に1～2日食べる」が3.8%、「食べない」が3.1%となっています。朝食を食べない子が小学5年生では2.0%のところ、中学2年生では4.3%となっています。



【所得ライン別】

平日の朝食の摂取状況を所得ライン別にみると、小学5年生は、「週に3～4日食べる」「食べない」で所得ライン未満の世帯が高くなっています。

中学2年生は、「食べない」で所得ライン未満の世帯が高くなっています。

小学5年生

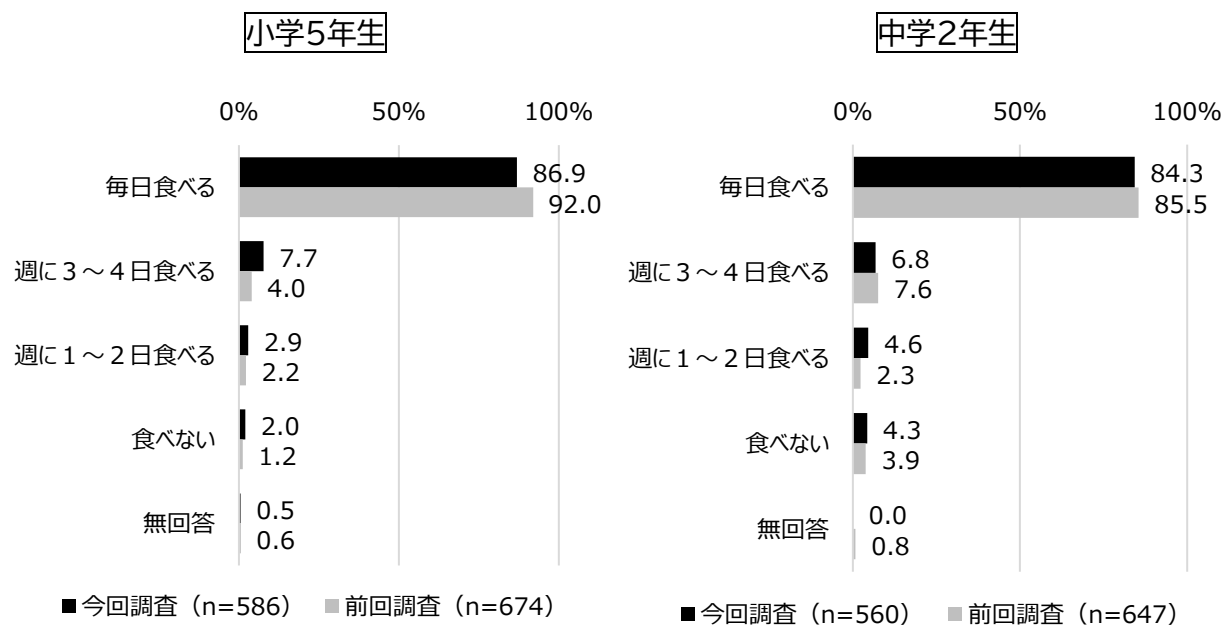
	合計	毎日食べる	週に3～4日食べる	週に1～2日食べる	食べない	無回答
全体	586	86.9	7.7	2.9	2.0	0.5
所得ライン未満の世帯	28	75.0	17.9	0.0	3.6	3.6
所得ライン以上の世帯	274	89.8	5.5	3.3	1.5	0.0

中学2年生

	合計	毎日食べる	週に3～4日食べる	週に1～2日食べる	食べない	無回答
全体	560	84.3	6.8	4.6	4.3	0.0
所得ライン未満の世帯	15	86.7	6.7	0.0	6.7	0.0
所得ライン以上の世帯	234	87.2	5.6	3.8	3.4	0.0

【前回調査比較】

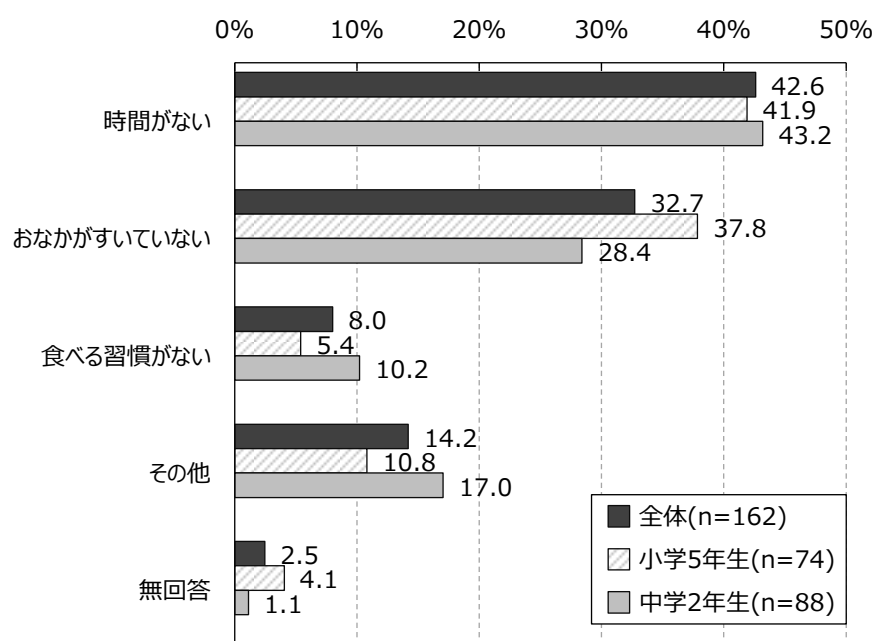
前回調査と比較すると、小学5年生は、毎日食べる子どもが 5.1 ポイント減少し、週に 3～4 日食べる子どもが 3.7 ポイント増加しています。中学2年生は、毎日食べる子どもと週に 3～4 日食べる子どもがわずかに減少し、週に 1～2 日食べる子どもが 2.3 ポイント増加しています。



問3で「2.3.4」(毎日食べない)に○をつけた方にお聞きます。

問3-1 ふだん、朝食を食べない理由は何ですか。

「時間がない」が42.6%と最も多く、次いで「おなかがすいていない」が32.7%、「食べる習慣がない」が8.0%となっています。



その他の主な記入内容

【小学5年生】

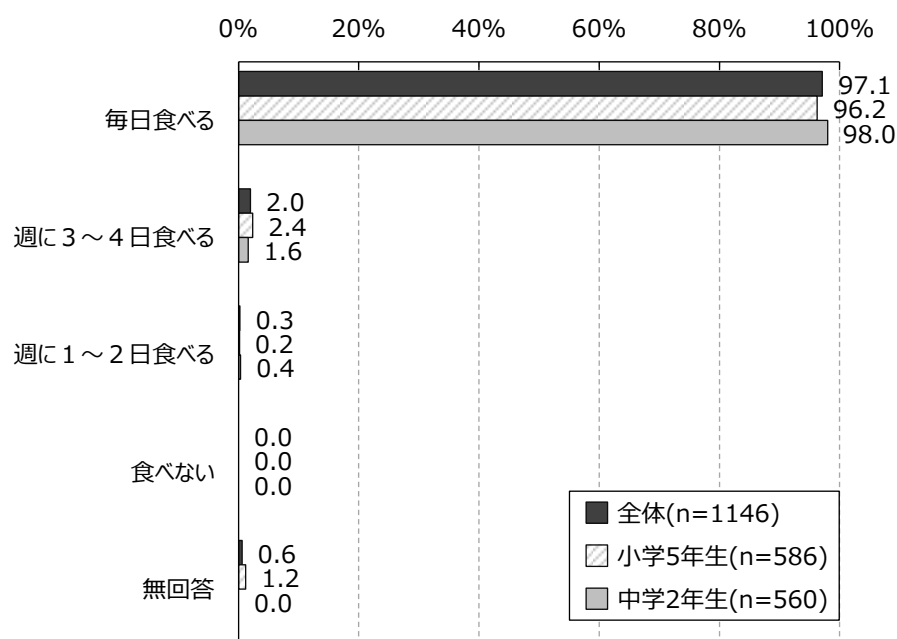
面倒くさい／食べたくない／時間がない

【中学2年生】

面倒くさい／食欲がない／食べると体調が悪くなる

問4 平日(学校に行く日)、夕食を食べますか。

「毎日食べる」が97.1%と最も多く、次いで「週に3～4日食べる」が2.0%、「週に1～2日食べる」が0.3%となっています。



【所得ライン別】

小学5年生の平日の夕食の摂取状況で、「毎日食べる」は所得ライン未満の世帯がわずかに低くなっています。

中学2年生の平日の夕食の摂取状況で、「毎日食べる」は所得ライン未満の世帯が低く、「週に3～4日食べる」は高くなっています。

小学5年生

	合計	毎日食べる	週に3～4日食べる	週に1～2日食べる	食べない	無回答
全体	586	96.2	2.4	0.2	0.0	1.2
所得ライン未満の世帯	28	92.9	3.6	0.0	0.0	3.6
所得ライン以上の世帯	274	97.4	2.2	0.0	0.0	0.4

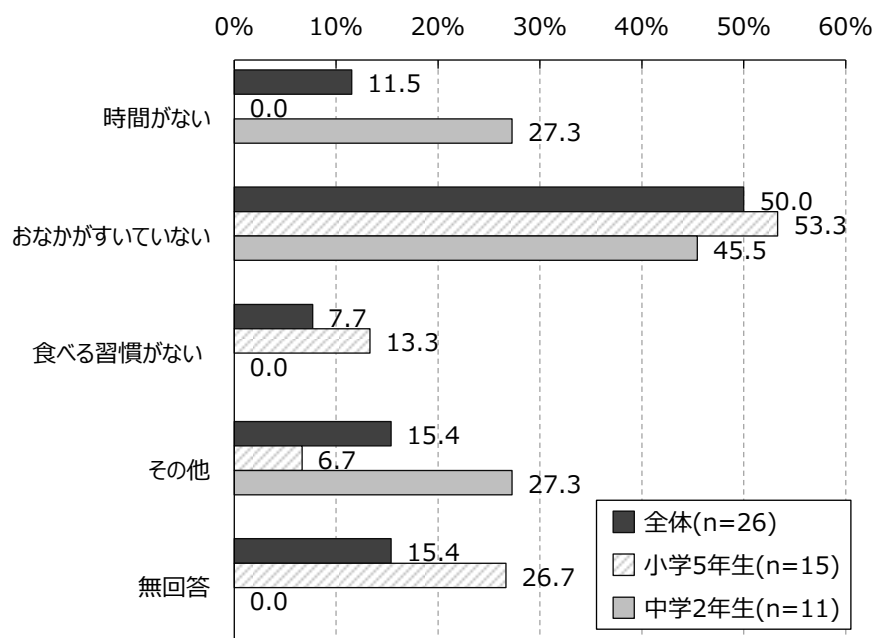
中学2年生

	合計	毎日食べる	週に3～4日食べる	週に1～2日食べる	食べない	無回答
全体	560	98.0	1.6	0.4	0.0	0.0
所得ライン未満の世帯	15	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0
所得ライン以上の世帯	234	99.1	0.9	0.0	0.0	0.0

問4で「2.3.4」(毎日食べない)に○をつけた方にお聞きます。

問4-1 ふだん、夕食を食べない理由は何ですか。

「おなかがすいていない」が50.0%と最も多く、次いで「時間がない」が11.5%、「食べる習慣がない」が7.7%となっています。



その他の主な記入内容

【小学5年生】

面倒くさい／お腹が空いていない

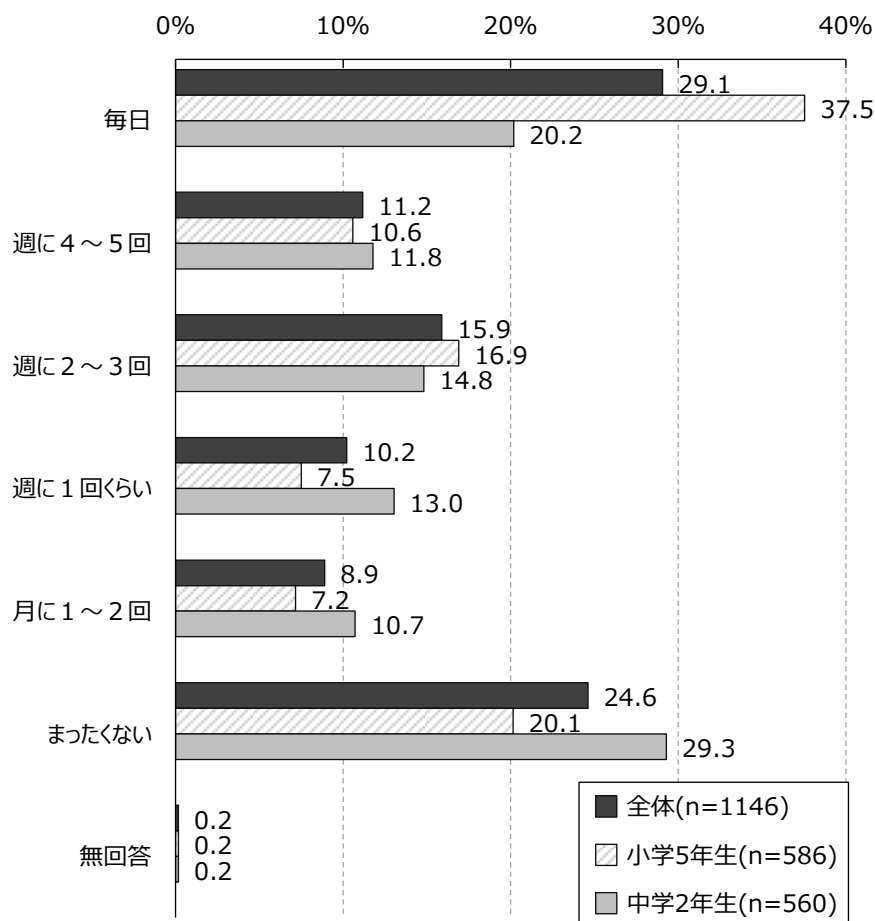
【中学2年生】

暇がない／太る／寝てしまう

問5 あなたは、おうちの大人の人(家族)と次のことをどのくらいしていますか。

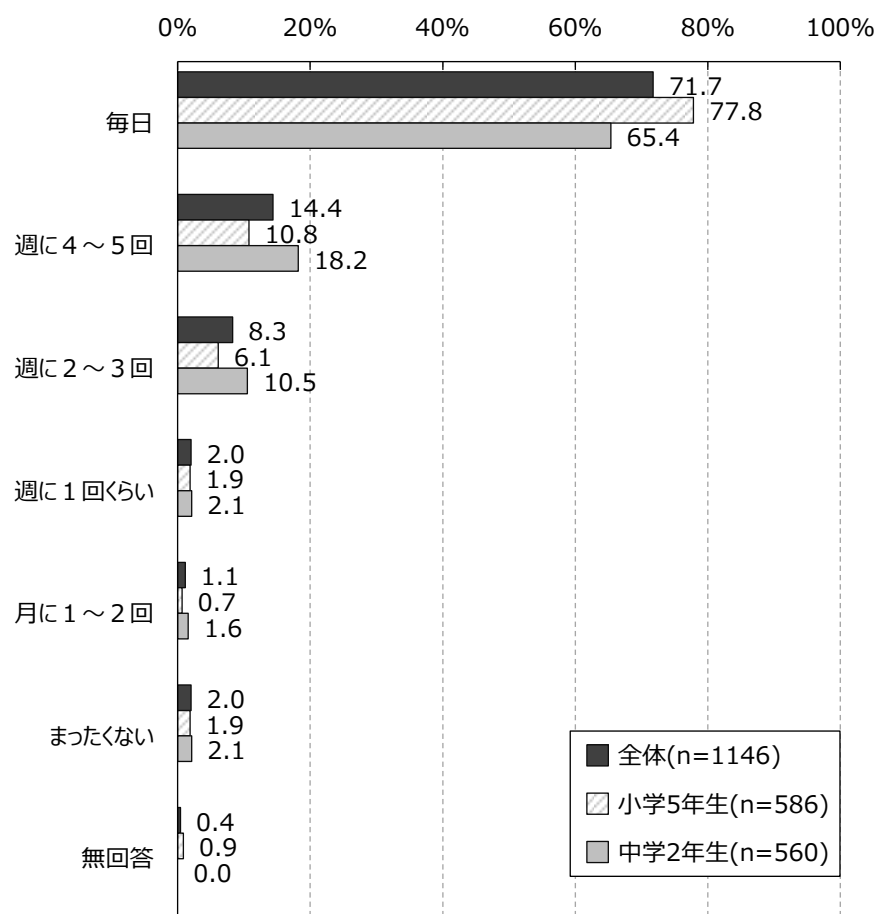
①おうちの大人の人といっしょに朝食を食べている

「毎日」が29.1%と最も多く、次いで「まったくない」が24.6%、「週に2～3回」が15.9%、「週に4～5回」が11.2%、「週に1回くらい」が10.2%となっています。



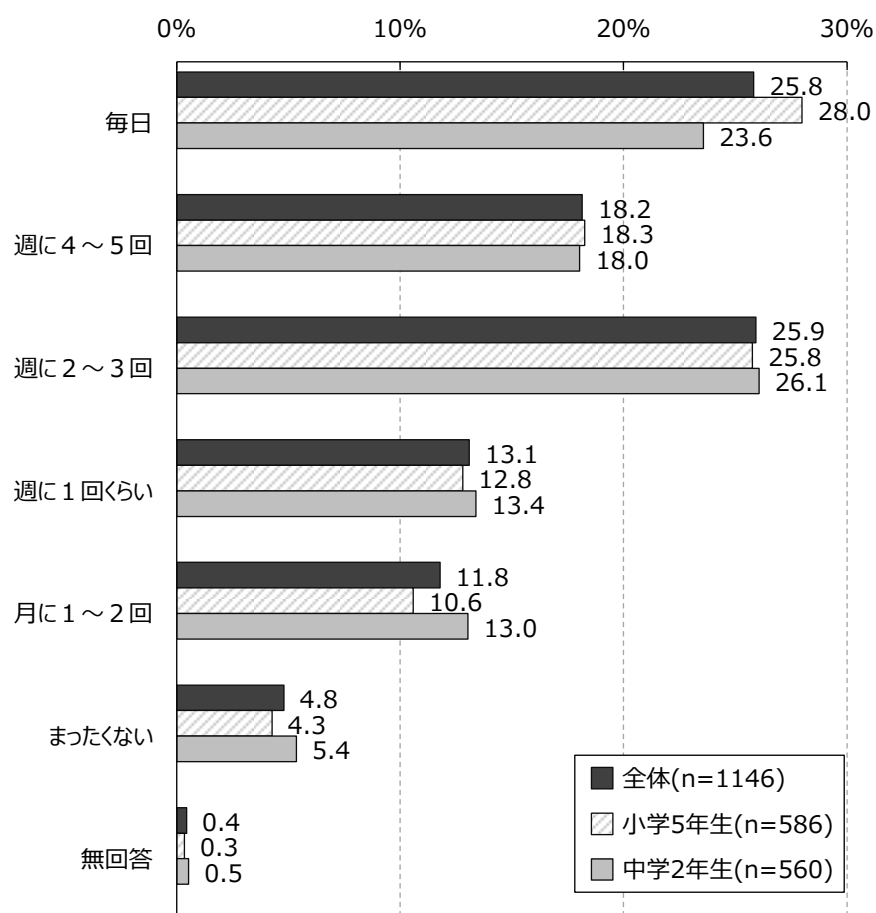
②おうちの大人の人といっしょに夕食を食べている

「毎日」が71.7%と最も多く、次いで「週に4～5回」が14.4%、「週に2～3回」が8.3%、「週に1回くらい」「まったくない」が2.0%となっています。



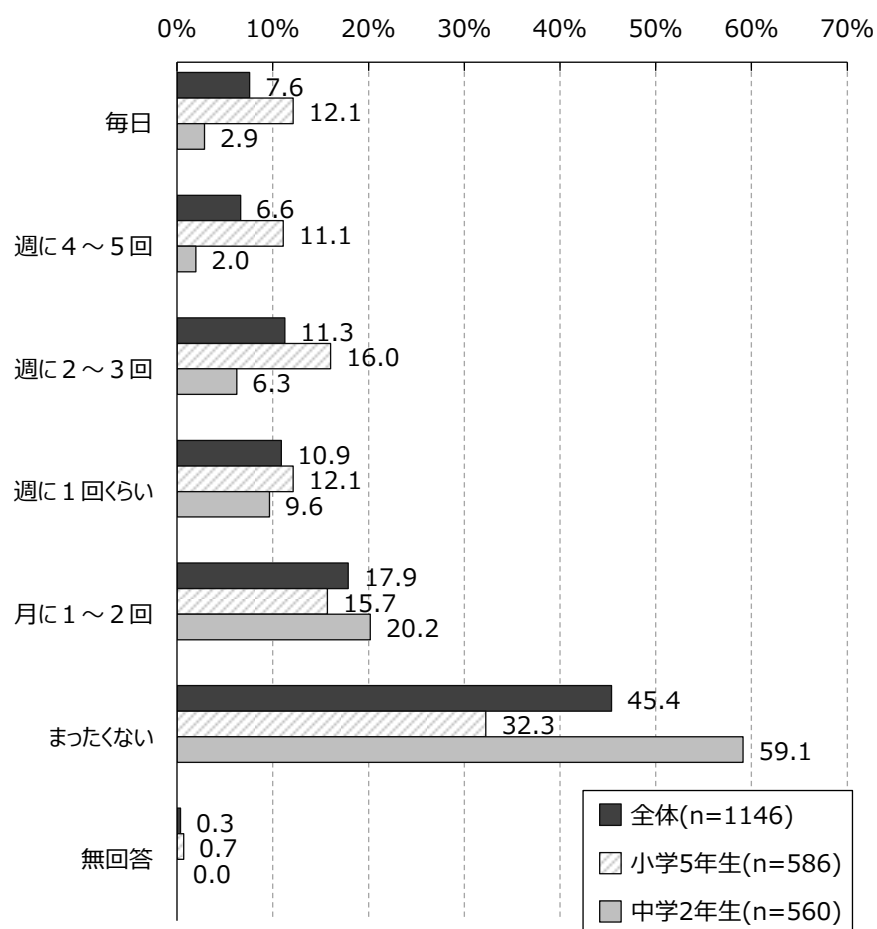
③おうちの手伝いをする

「週に2～3回」が25.9%と最も多く、次いで「毎日」が25.8%、「週に4～5回」が18.2%、「週に1回くらい」が13.1%、「月に1～2回」が11.8%となっています。



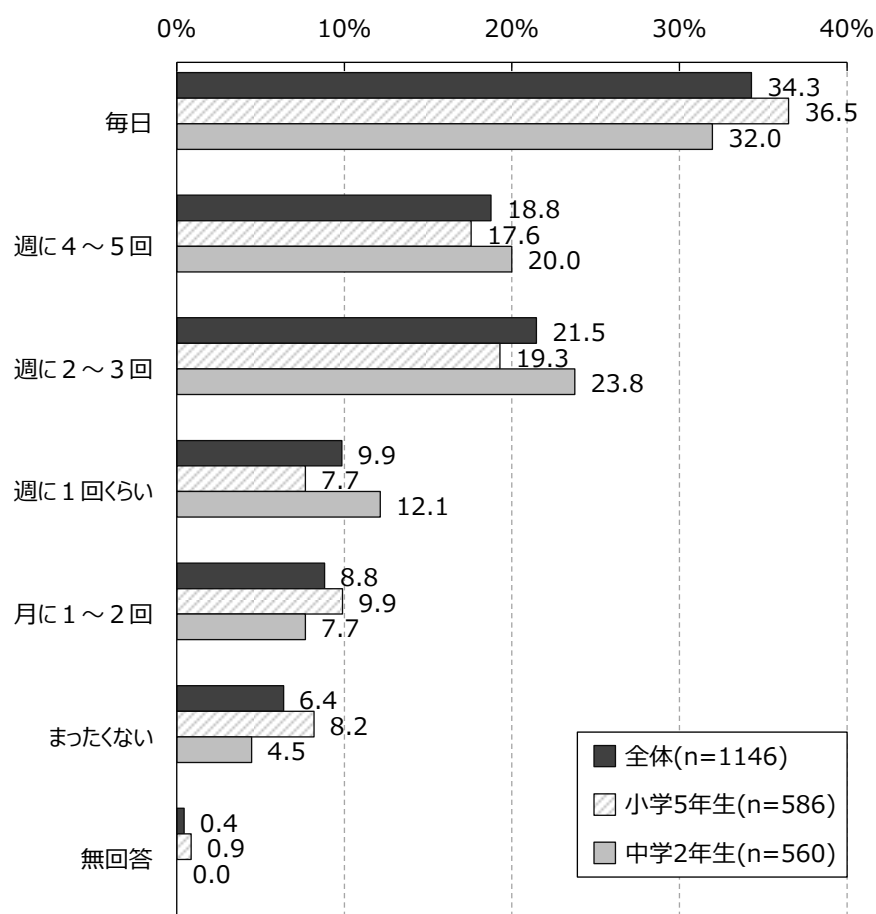
④宿題(勉強)をみてもらう

「まったくない」が45.4%と最も多く、次いで「月に1～2回」が17.9%、「週に2～3回」が11.3%、「週に1回くらい」が10.9%、「毎日」が7.6%となっています。



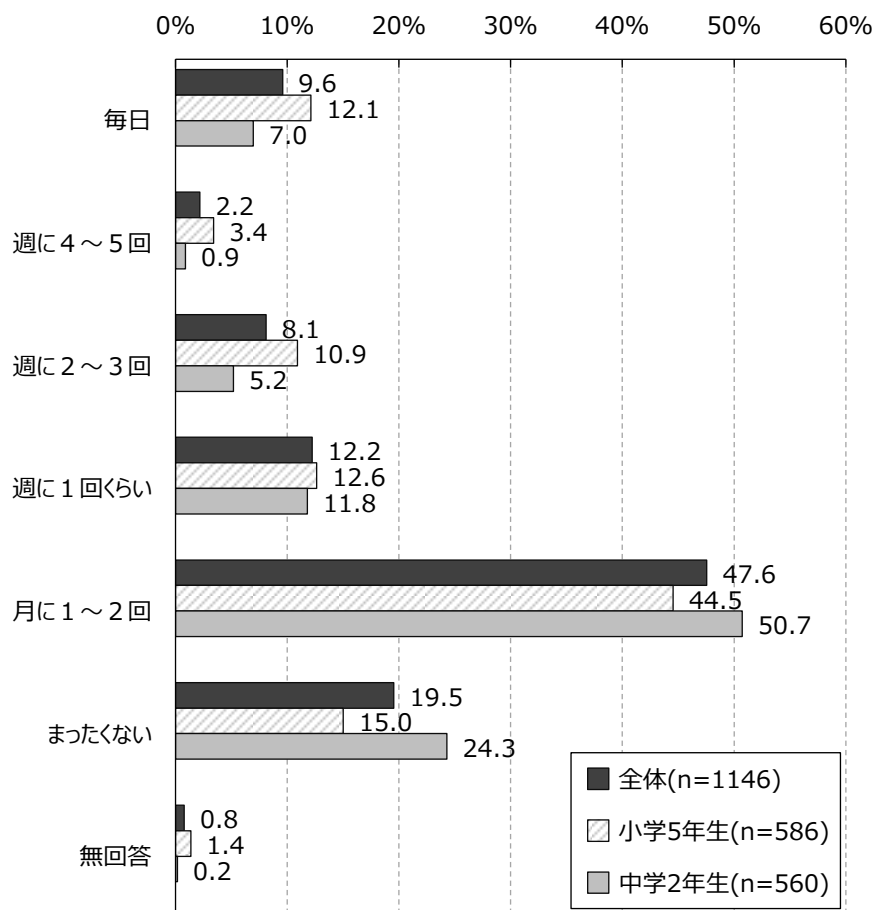
⑤学校や友だちのことについて話す

「毎日」が34.3%と最も多く、次いで「週に2～3回」が21.5%、「週に4～5回」が18.8%、「週に1回くらい」が9.9%、「月に1～2回」が8.8%となっています。



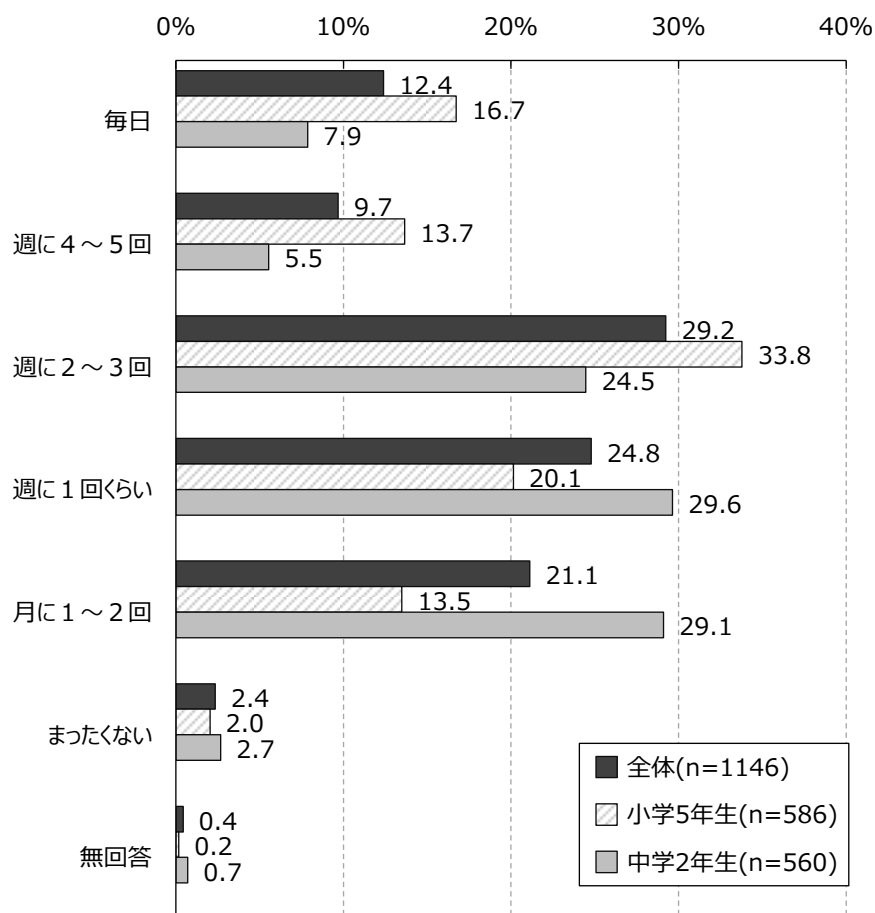
⑥いっしょに図書館、映画、スポーツ観戦、コンサートなどに行く

「月に1～2回」が47.6%と最も多く、次いで「まったくない」が19.5%、「週に1回くらい」が12.2%、「毎日」が9.6%、「週に2～3回」が8.1%となっています。



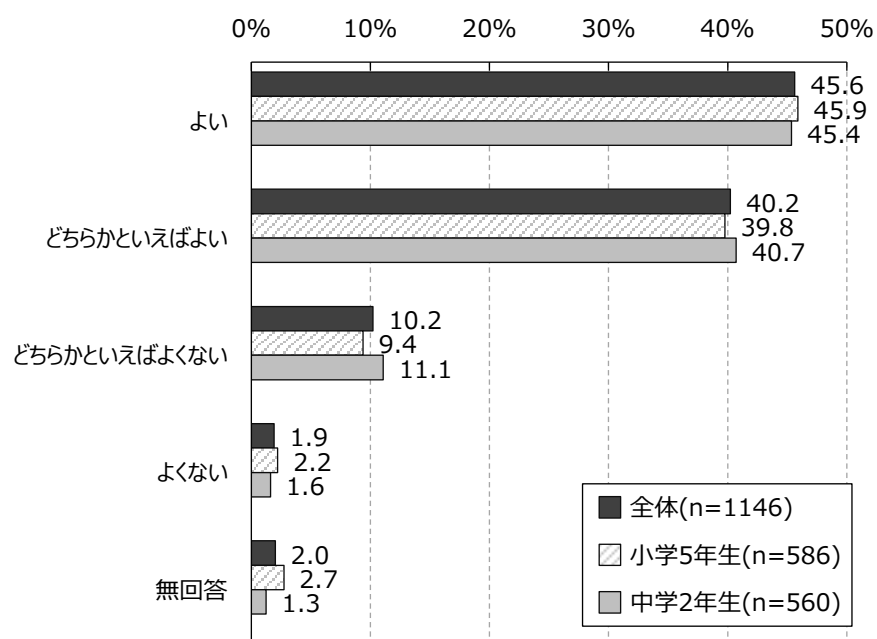
⑦いっしょに外出する(散歩、買い物、外食など)

「週に2～3回」が29.2%と最も多く、次いで「週に1回くらい」が24.8%、「月に1～2回」が21.1%、「毎日」が12.4%、「週に4～5回」が9.7%となっています。



問6 あなたは自分の健康状態についてどう感じていますか。

「よい」が45.6%と最も多く、次いで「どちらかといえばよい」が40.2%、「どちらかといえばよくない」が10.2%、「よくない」が1.9%となっています。



【所得ライン別】

子どもの主観的健康観を所得ライン別にみると、小学5年生、中学2年生ともに「どちらかといえばよくない」「よくない」で所得ライン未満の世帯が高くなっています。

小学5年生

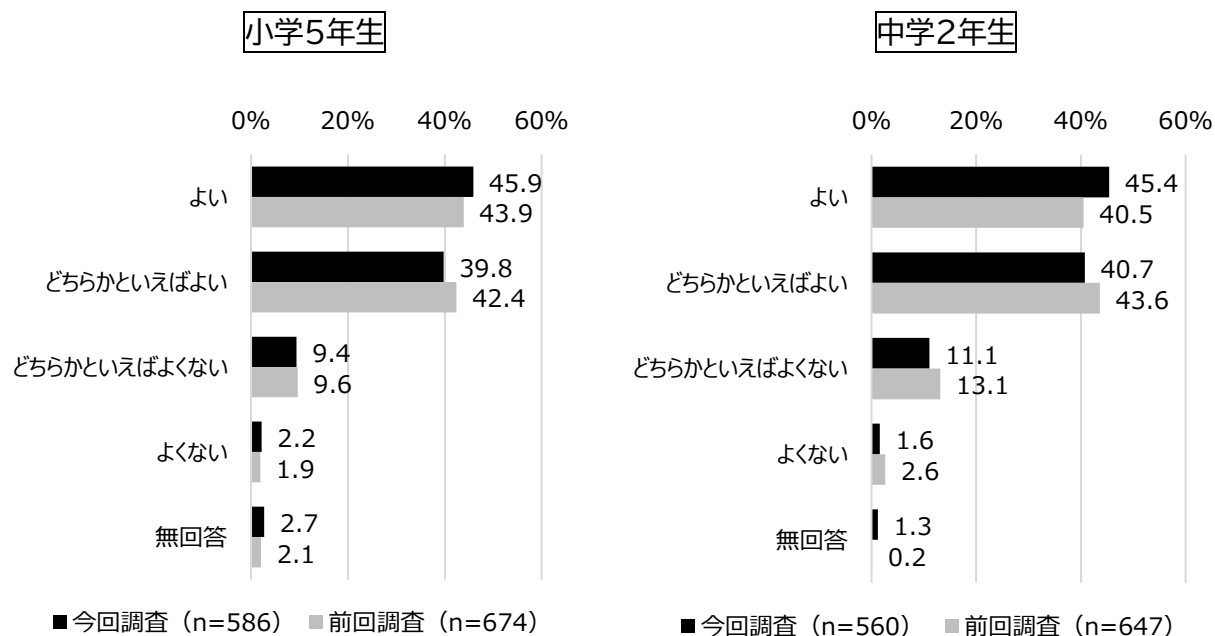
	合計	よい	どちらかとい えはよい	どちらかとい えはよくない	よくない	無回答
全体	586	45.9	39.8	9.4	2.2	2.7
所得ライン未満の世帯	28	42.9	25.0	17.9	3.6	10.7
所得ライン以上の世帯	274	46.4	42.0	9.1	1.1	1.5

中学2年生

	合計	よい	どちらかとい えはよい	どちらかとい えはよくない	よくない	無回答
全体	560	45.4	40.7	11.1	1.6	1.3
所得ライン未満の世帯	15	66.7	13.3	13.3	6.7	0.0
所得ライン以上の世帯	234	46.2	44.0	7.7	0.4	1.7

【前回調査比較】

前回調査と比較すると、小学5年生は大きな変化はみられませんが、わずかながら「どちらかといえばよい」が減少し、「よい」が増加しています。中学2年生では健康状態が「よい」と感じている子どもが4.9ポイント増加しています。

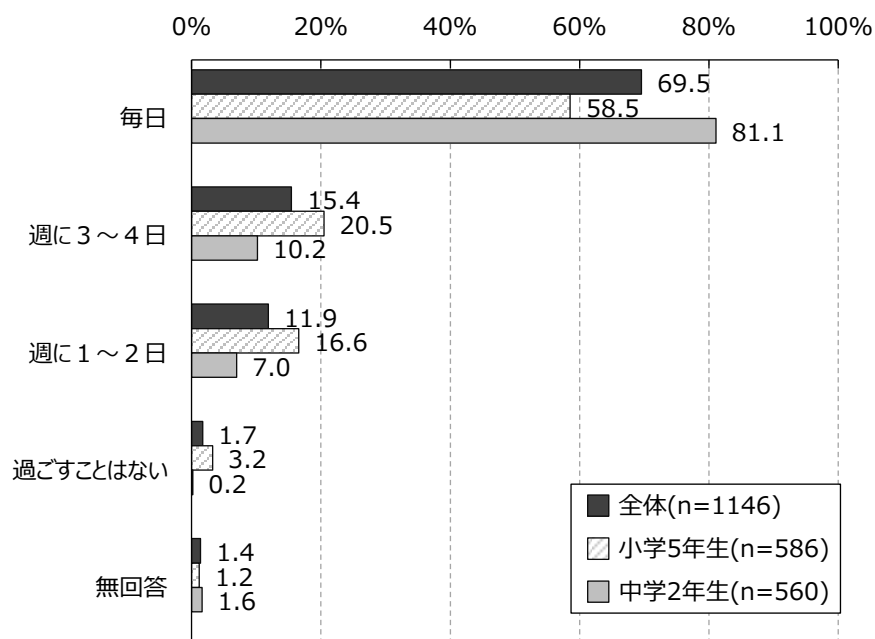


2 よく過ごしている場所や、いっしょにいる人について

問7 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(学校が終わった後)、どこで過ごすことが多いですか。

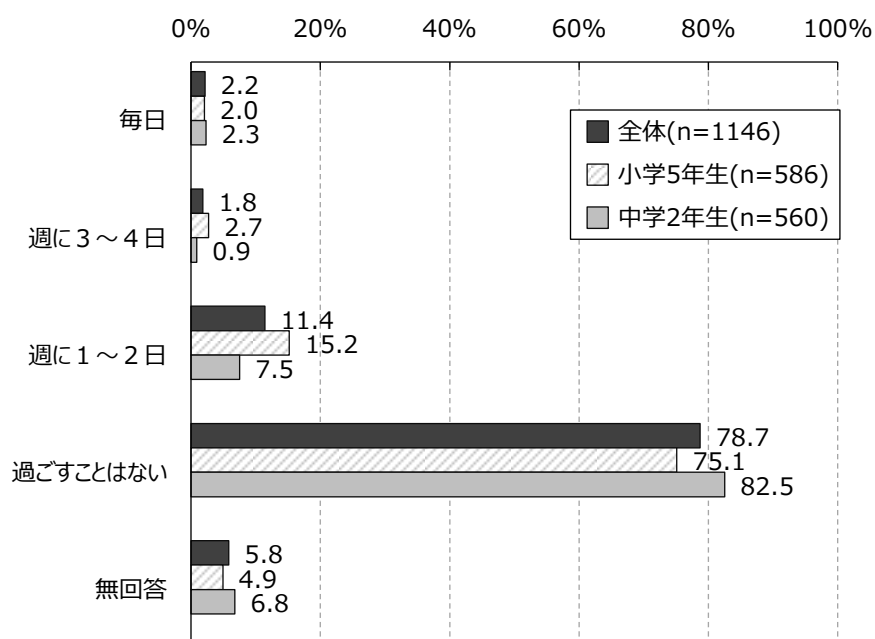
①自分の家

「毎日」が69.5%と最も多く、次いで「週に3～4日」が15.4%、「週に1～2日」が11.9%、「過ごすことはない」が1.7%となっています。



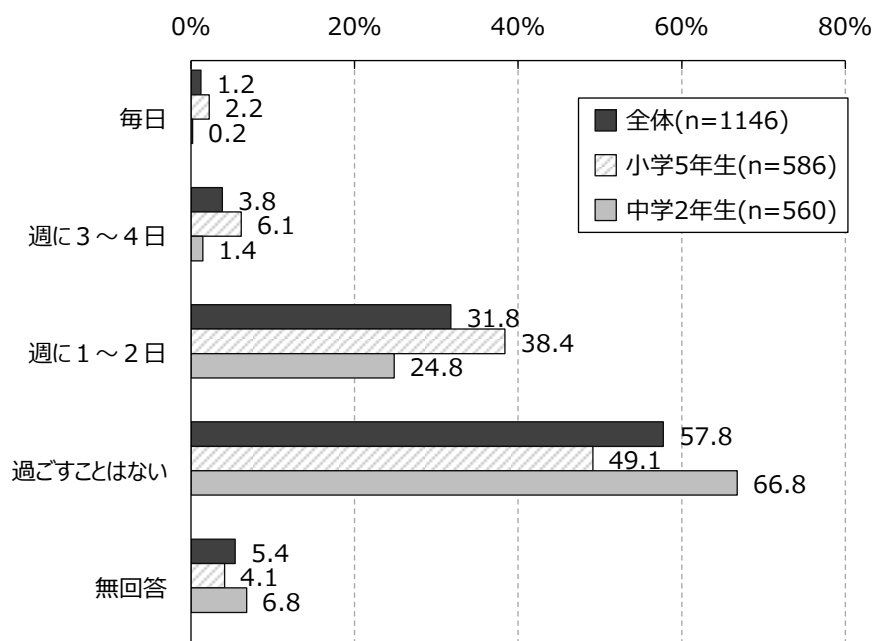
②おじいさん・おばあさん、親戚の家

「過ごすことはない」が78.7%と最も多く、次いで「週に1～2日」が11.4%、「毎日」が2.2%、「週に3～4日」が1.8%となっています。



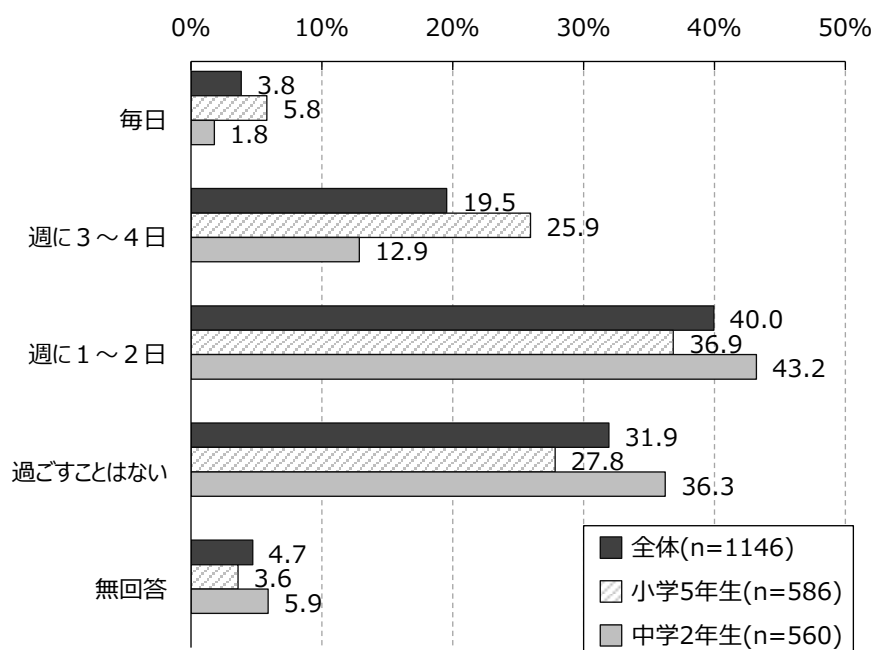
③友だちの家

「過ごすことはない」が57.8%と最も多く、次いで「週に1～2日」が31.8%、「週に3～4日」が3.8%、「毎日」が1.2%となっています。



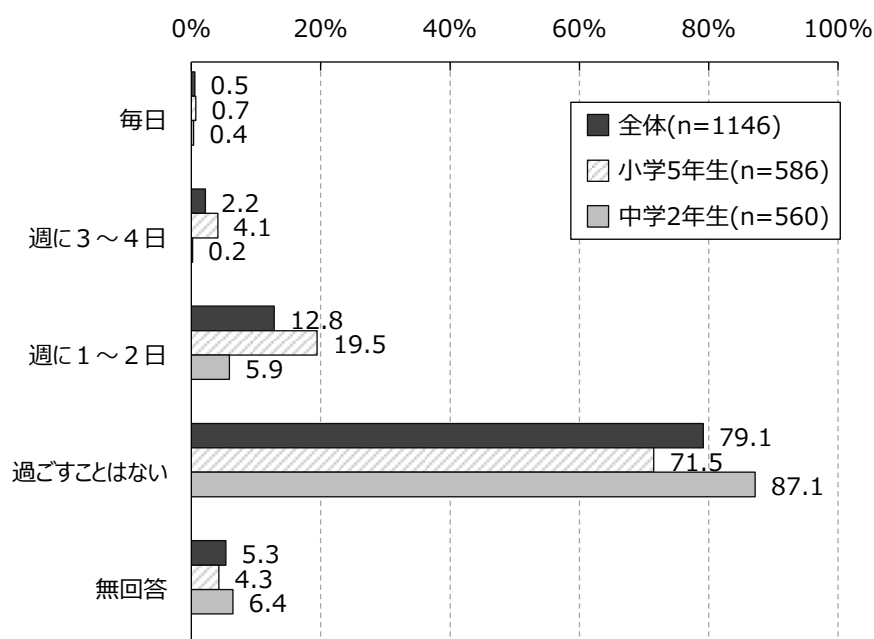
④学習塾や習い事

「週に1～2日」が40.0%と最も多く、次いで「過ごすことはない」が31.9%、「週に3～4日」が19.5%、「毎日」が3.8%となっています。



⑤児童館・公民館、図書館などの施設

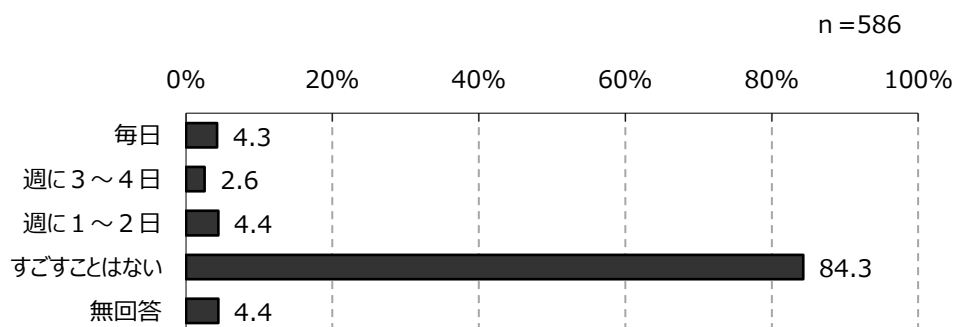
「過ごすことはない」が79.1%と最も多く、次いで「週に1～2日」が12.8%、「週に3～4日」が2.2%、「毎日」が0.5%となっています。



小学5年生のみ

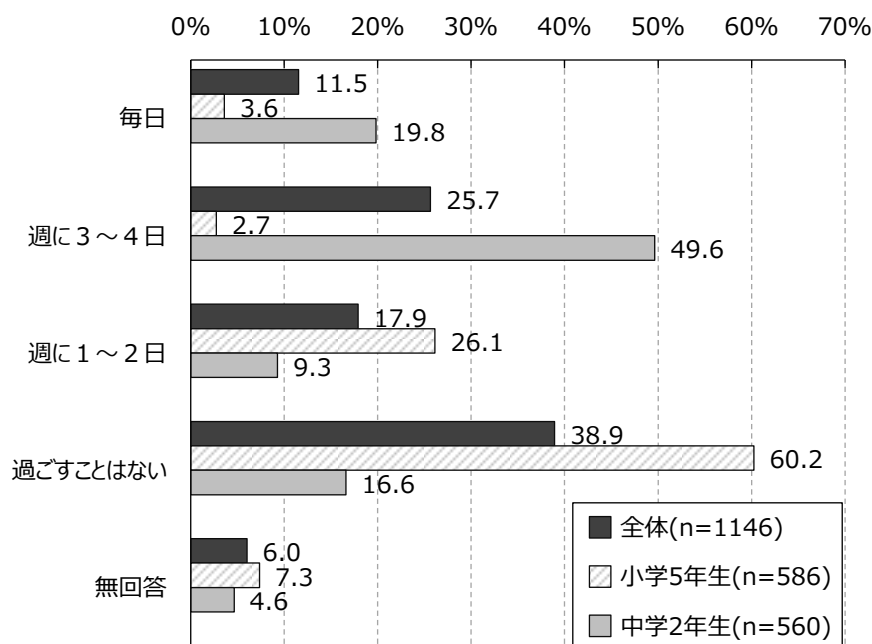
⑥学童保育所

「過ごすことはない」が84.3%と最も多く、次いで「週に1～2日」が4.4%、「毎日」が4.3%、「週に3～4日」が2.6%となっています。



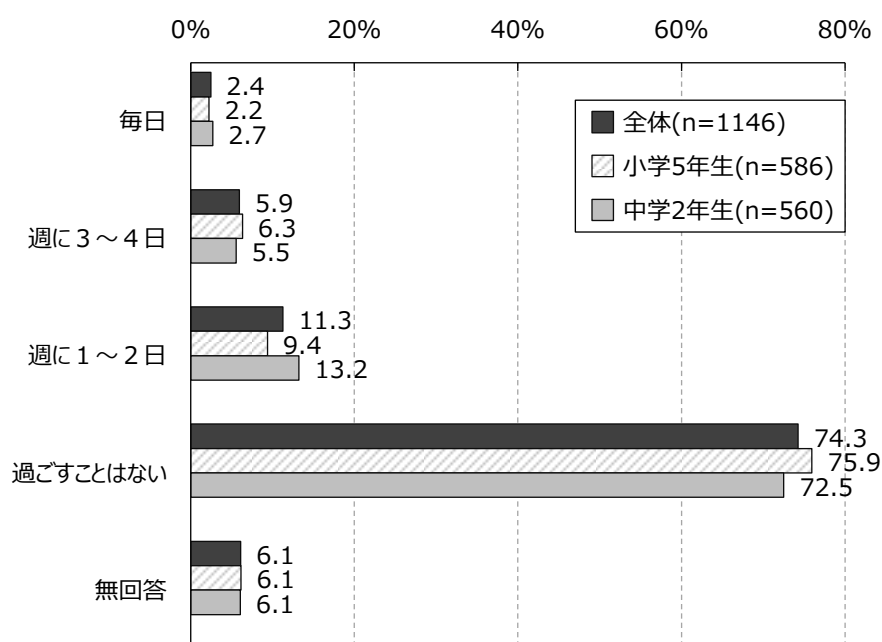
⑦学校(クラブ活動・部活動など)

「過ごすことはない」が38.9%と最も多く、次いで「週に3～4日」が25.7%、「週に1～2日」が17.9%、「毎日」が11.5%となっています。



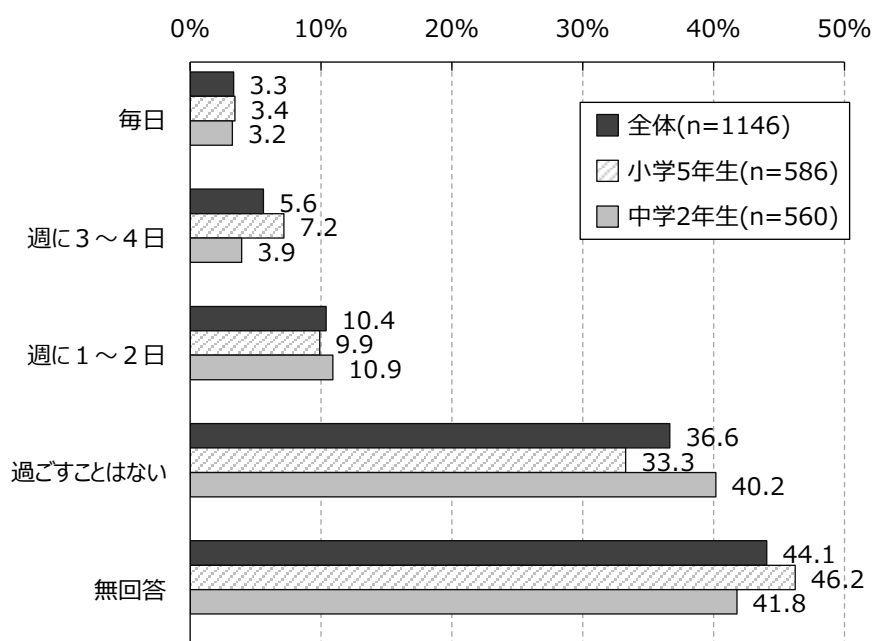
⑧学校以外のクラブ活動の場

「過ごすことはない」が74.3%と最も多く、次いで「週に1～2日」が11.3%、「週に3～4日」が5.9%、「毎日」が2.4%となっています。



⑨その他

「過ごすことはない」が36.6%と最も多く、次いで「週に1～2日」が10.4%、「週に3～4日」が5.6%、「毎日」が3.3%となっています。



その他の主な場所

【小学5年生】

公園・外(84)／学校・校庭((5)／スーパーショッピングモール(5)／自分の部屋(3)／テニスコート(2)／ゲームセンター／体育館／道場 など

【中学2年生】

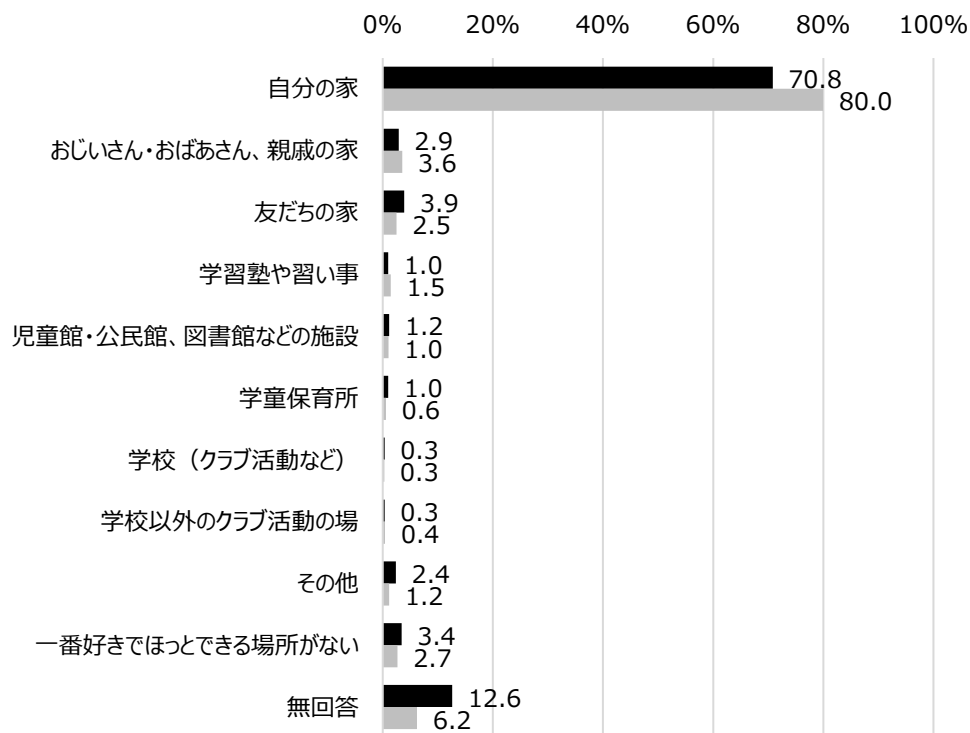
公園・外(60)／ショッピングモール・店(14)／自分の部屋(8)／マンションの共有スペース(6)／親戚の家(3)／ゲームセンター／テニスコート／陸上競技場／運動場／ゲームセンター など

問7-1 上の問7の①～⑨の場所で、あなたが一番好きで、ほっとできる場所はどこですか。

「自分の家」が70.8%と最も多く、次いで「友だちの家」が3.9%、「おじいさん・おばあさん、親戚の家」が2.9%、「その他（具体的な場所）」が2.4%となっています。また、3.4%は「一番好きでほっとできる場所がない」と回答しています。

前回調査と比較すると、「自分の家」が9.2ポイント減少しています。

小学5年生

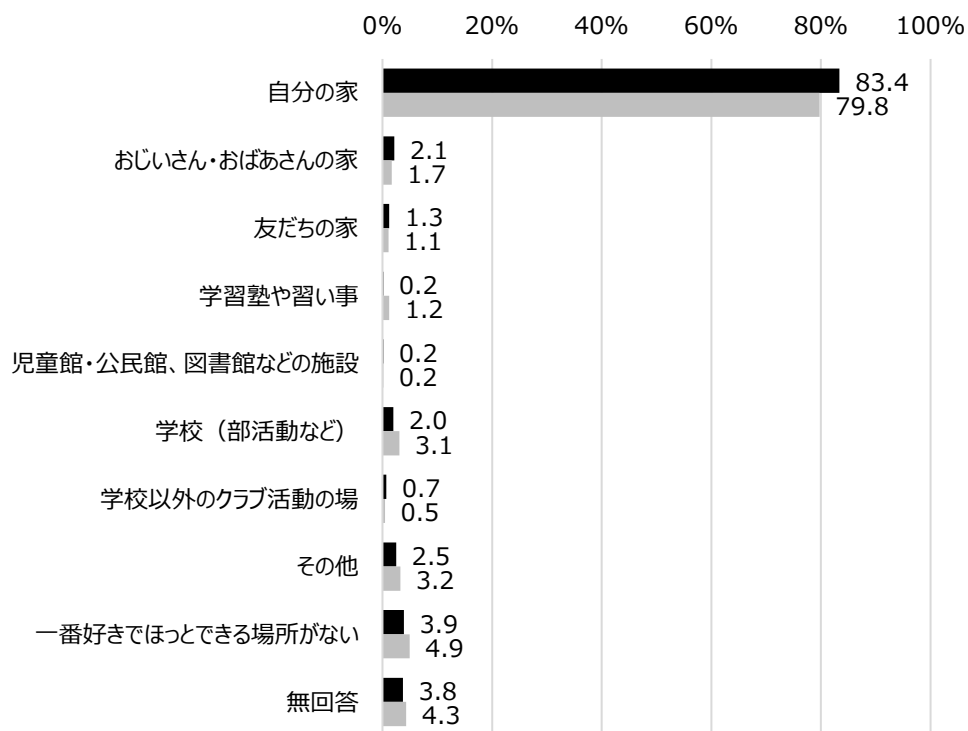


■ 今回調査 (n=586) ■ 前回調査 (n=674)

「自分の家」が83.4%と最も多く、次いで「その他」が2.5%、「おじいさん・おばあさんの家」が2.1%、「学校（部活動など）」が2.0%となっています。また、3.9%は「一番好きでほっとできる場所がない」と回答しています。

前回調査と比較すると、「自分の家」が3.6ポイント増加しています。

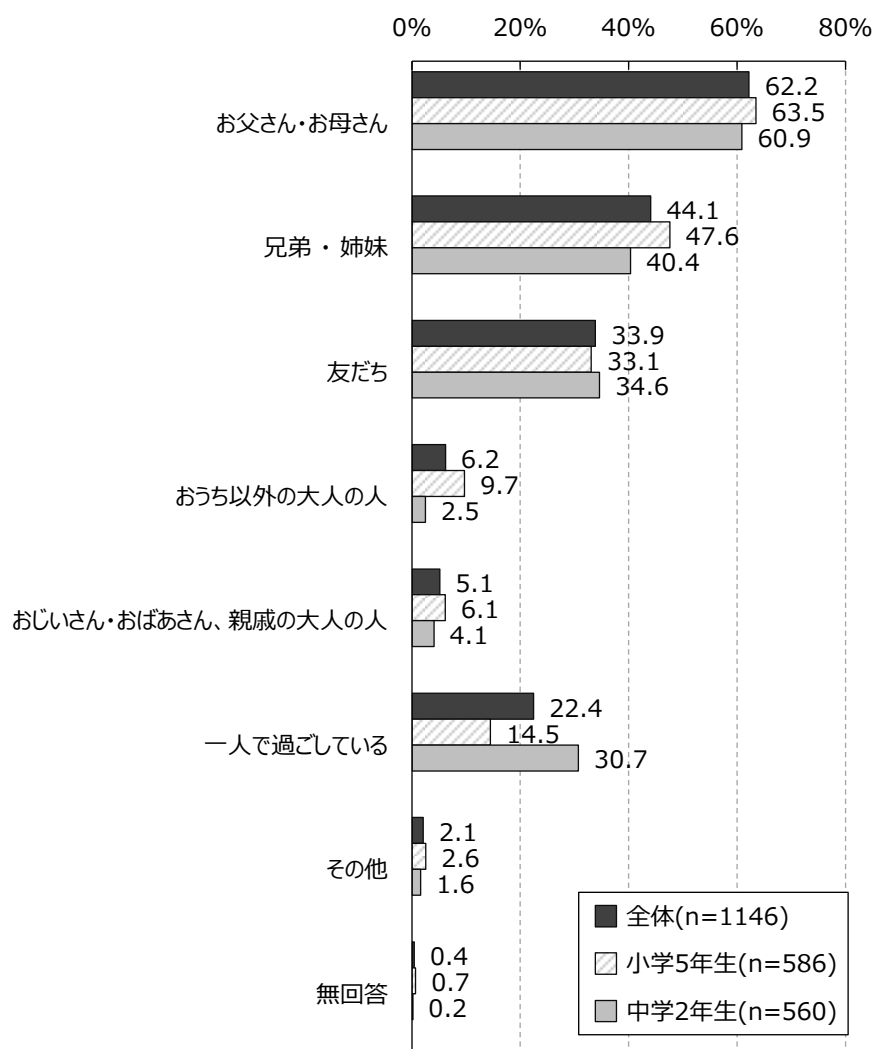
中学2年生



■ 今回調査 (n=560) ■ 前回調査 (n=647)

問8 学校が終わった後、誰と過ごしていることが多いですか。(複数回答)

「お父さん・お母さん」が62.2%と最も多く、次いで「兄弟・姉妹」が44.1%、「友だち」が33.9%、「一人で過ごしている」が22.4%、「おうち以外の大人の人」が6.2%となっています。



その他の主な記入内容

【小学5年生】

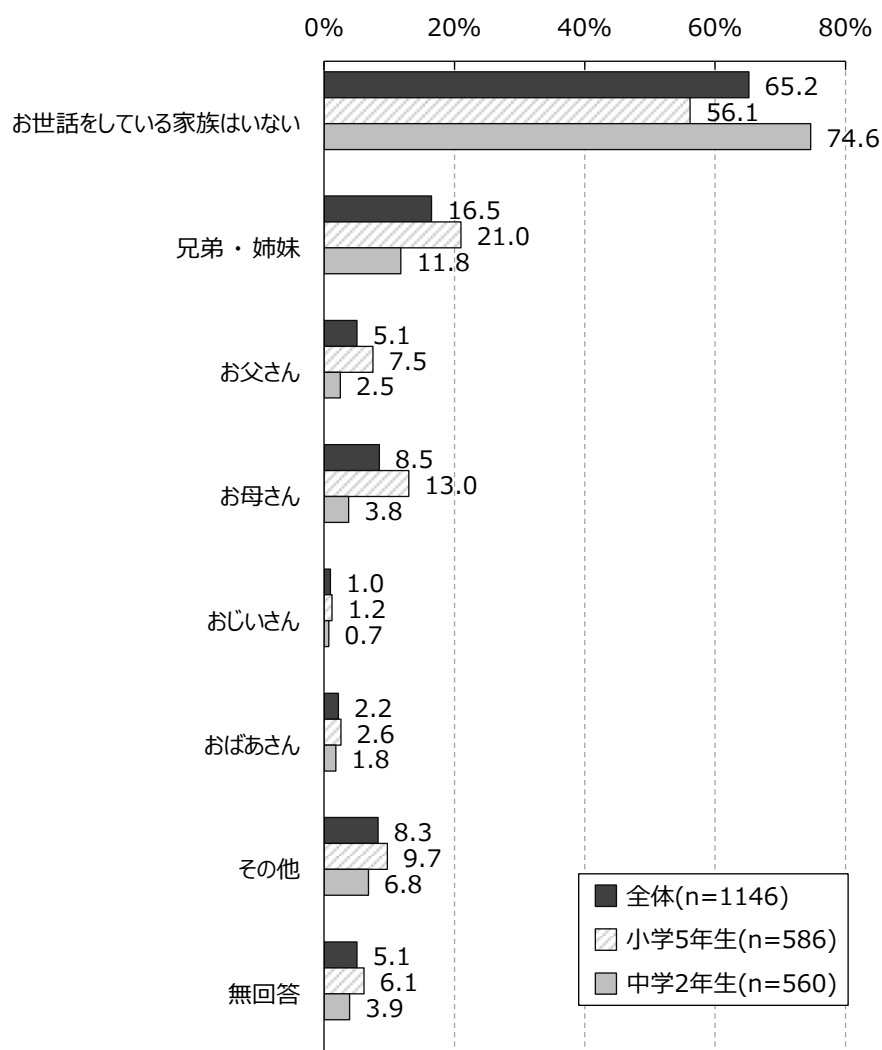
ねこ／犬／学童の友だち など

【中学2年生】

野球やクラブのチームメイト／犬／猫 など

問9 おうちに、あなたがお世話をしている家族はいますか。（複数回答）

「兄弟・姉妹」が16.5%、「お母さん」が8.5%、「その他」が8.3%、「お父さん」が5.1%となっています。また、「お世話をしている家族はいない」は65.2%と最も多くなっています。



その他の主な記入内容

【小学5年生】

いとこ／犬／ねこ／ペット など

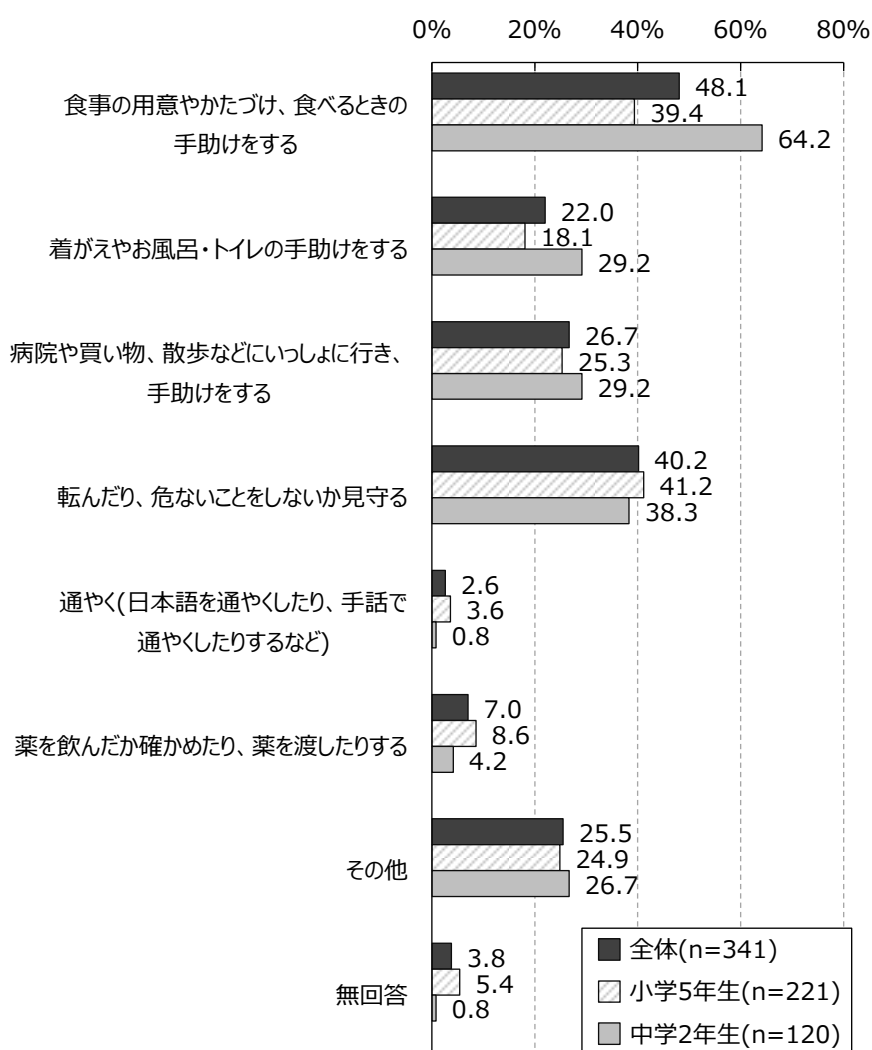
【中学2年生】

いとこ／姪／犬／ねこ／ペット など

問9で「2～7」(世話をしている人がいる)に○をつけた方にお聞きます。

問9-1 どのようなお世話をしていますか。(複数回答)

「食事の用意やかたづけ、食べる時の手助けをする」が48.1%と最も多く、次いで「転んだり、危ないことをしないか見守る」が40.2%、「病院や買い物、散歩などにいっしょに行き、手助けをする」が26.7%、「その他」が25.5%、「着がえやお風呂・トイレの手助けをする」が22.0%となっています。



その他の主な記入内容

【小学5年生】

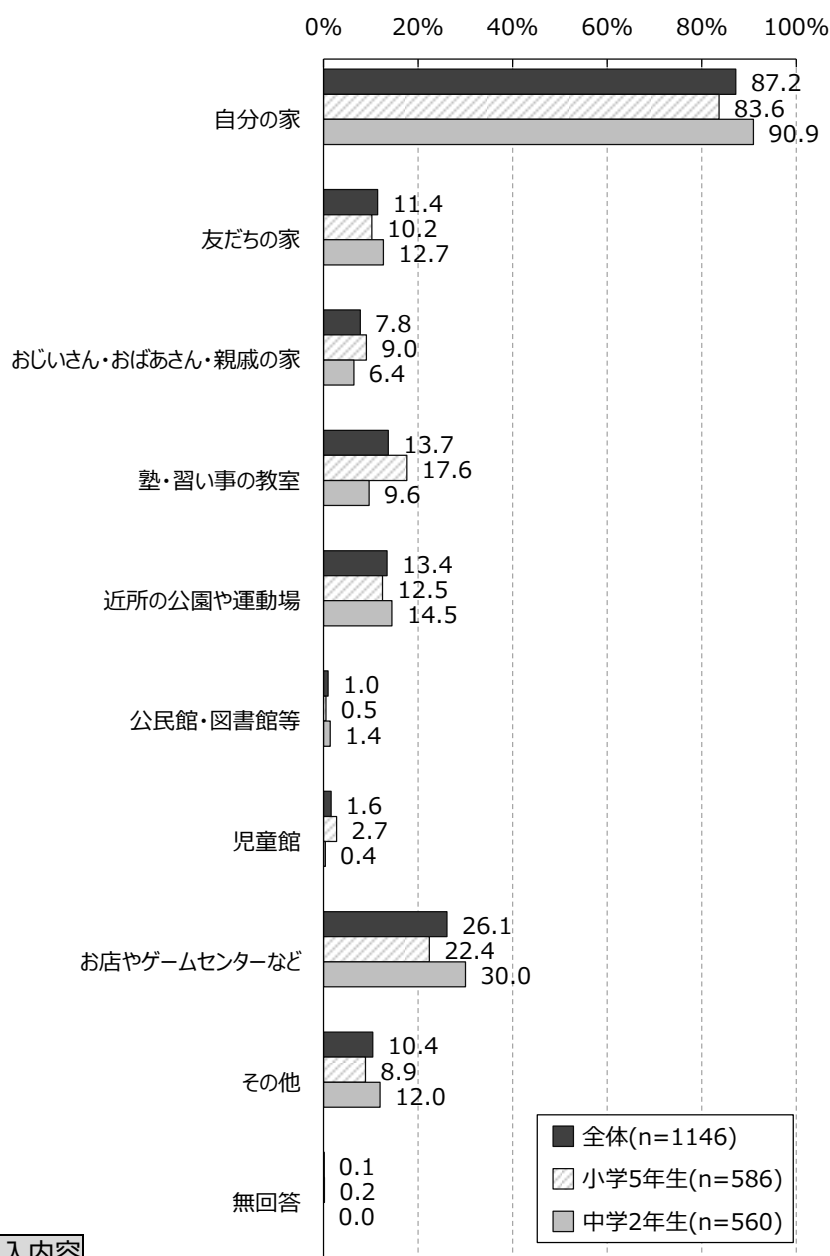
一緒に遊ぶ／洗濯／エサをあげる など

【中学2年生】

一緒に遊ぶ／家事の手伝い／習い事の送り迎え／エサをあげる／散歩 など

問10 学校が休みの日はどこで過ごしていることが多いですか。(複数回答)

「自分の家」が87.2%と最も多く、次いで「お店やゲームセンターなど」が26.1%、「塾・習い事の教室」が13.7%、「近所の公園や運動場」が13.4%、「友だちの家」が11.4%となっています。



その他の主な記入内容

【小学5年生】

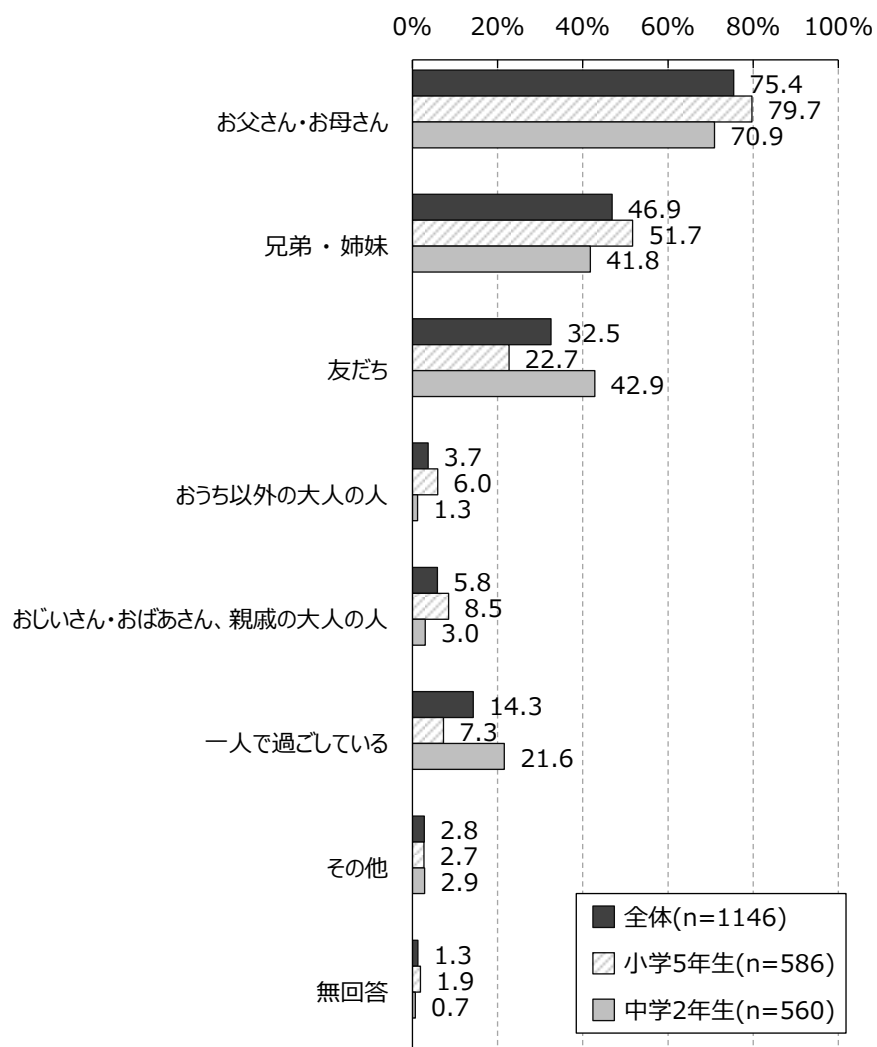
野球場／サッカー場／体育館／公園・外／ショッピングモール／キャンプ場 など

【中学2年生】

部活(学校)／野球のクラブ／サッカークラブ／体育館／公園・外／ショッピングモール など

問11 学校が休みの日は誰と過ごしていることが多いですか。(複数回答)

「お父さん・お母さん」が75.4%と最も多く、次いで「兄弟・姉妹」が46.9%、「友だち」が32.5%、「一人で過ごしている」が14.3%、「おじいさん・おばあさん、親戚の大人の人」が5.8%となっています。



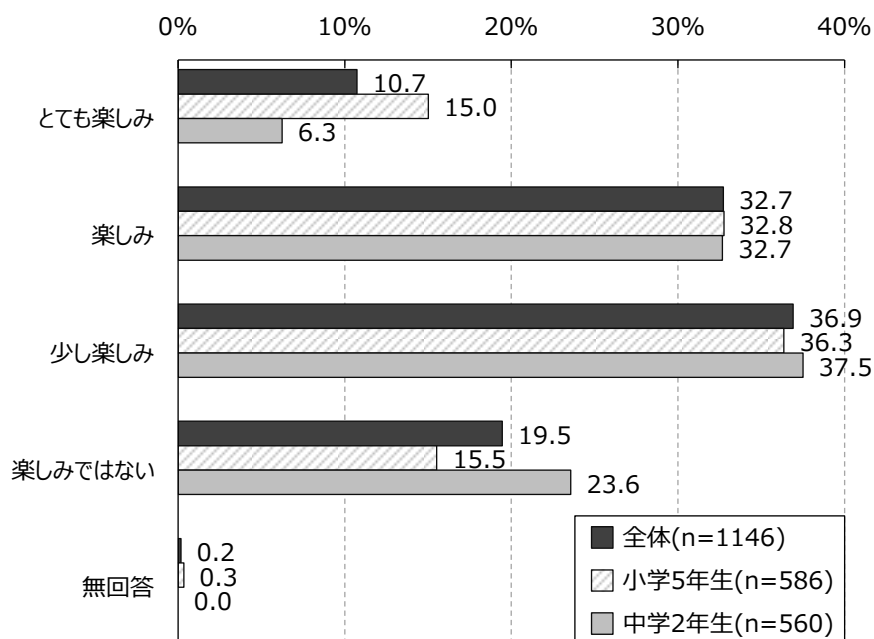
3 学校のことや勉強のことなどについて

問12 あなたの学校生活についておたずねします。

次の①～⑥のそれぞれのことを、楽しみと思っていますか。

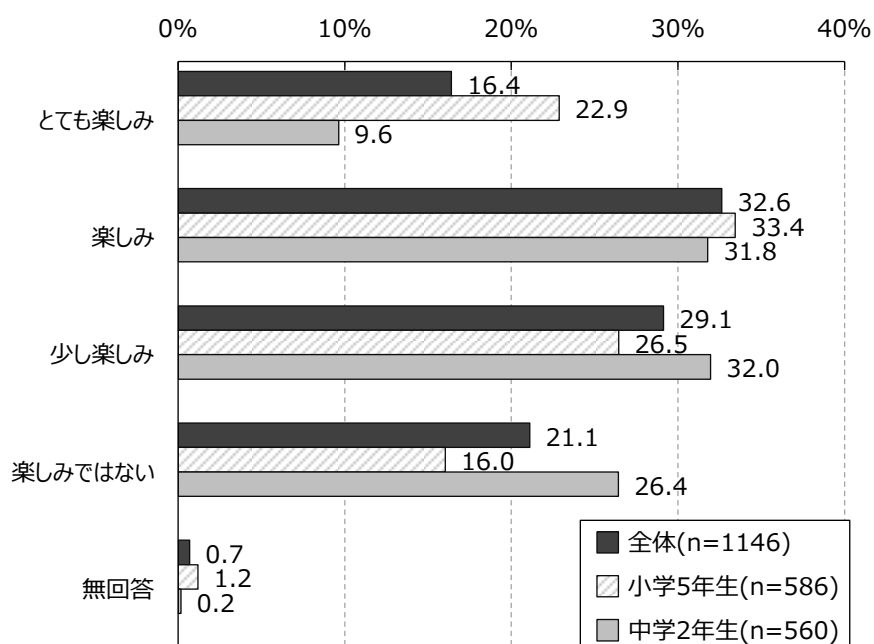
①学校の授業

「少し楽しみ」が 36.9%と最も多く、次いで「楽しみ」が 32.7%、「楽しみではない」が 19.5%、「とても楽しみ」が 10.7%となっています。



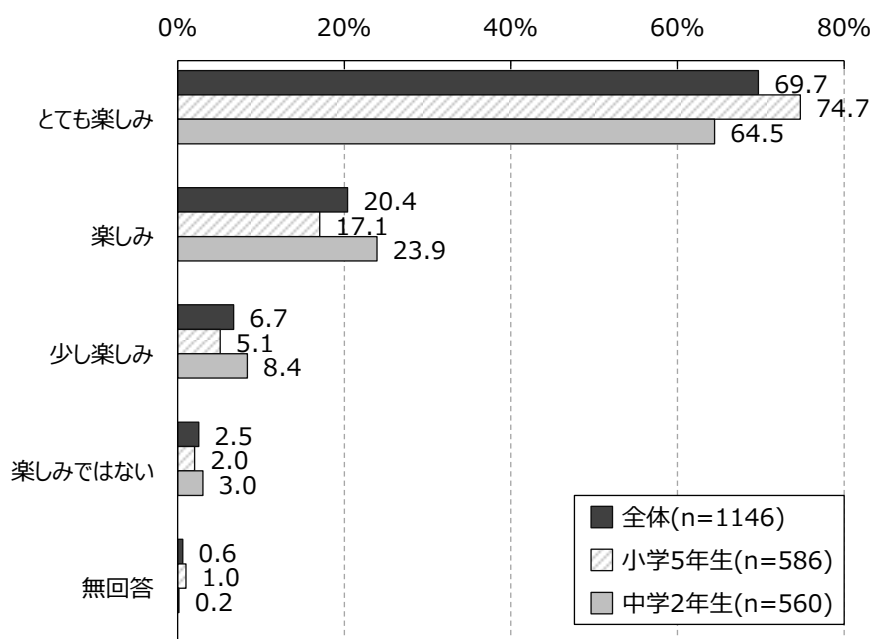
②先生に会うこと

「楽しみ」が 32.6%と最も多く、次いで「少し楽しみ」が 29.1%、「楽しみではない」が 21.1%、「とても楽しみ」が 16.4%となっています。



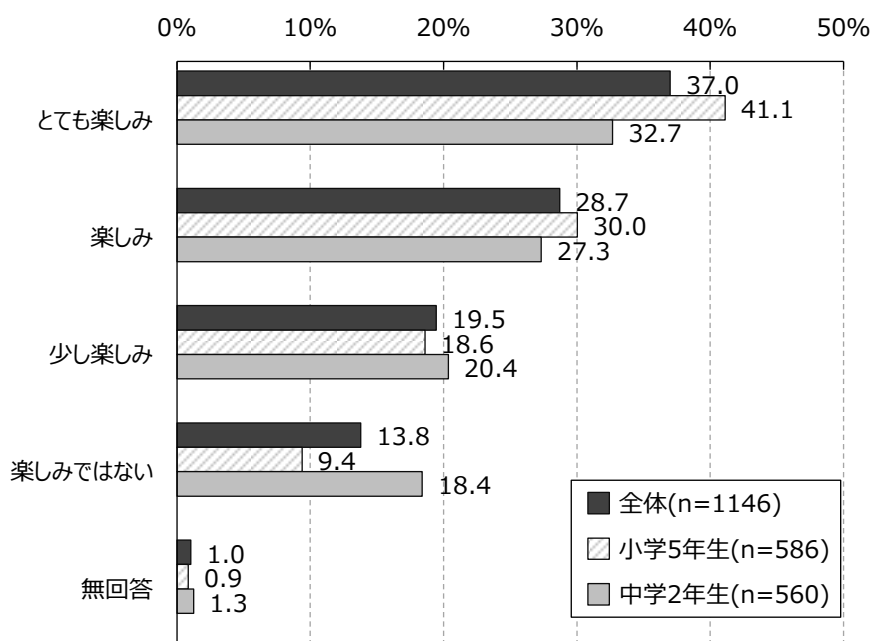
③友だちに会うこと

「とても楽しみ」が69.7%と最も多く、次いで「楽しみ」が20.4%、「少し楽しみ」が6.7%、「楽しみではない」が2.5%となっています。



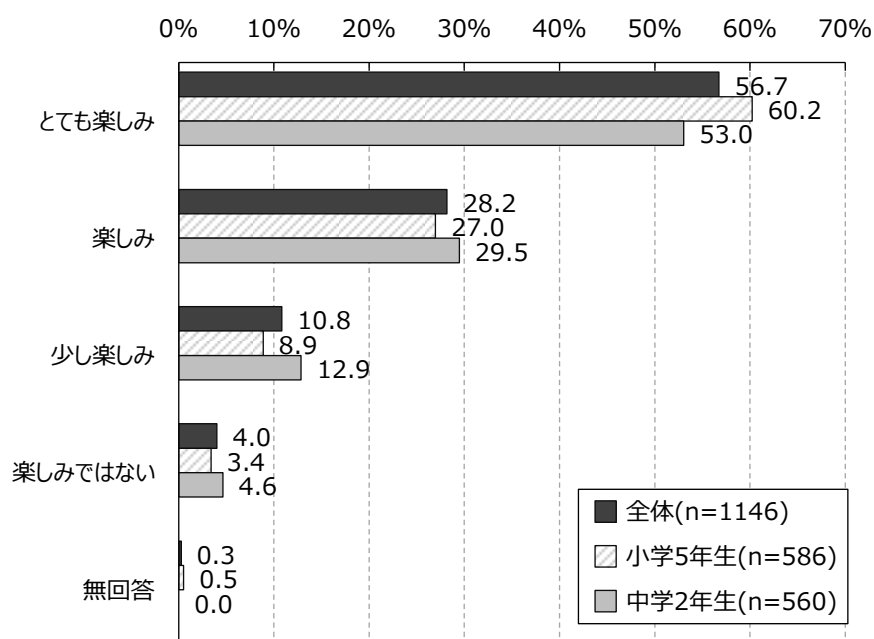
④学校のクラブ活動、部活動

「とても楽しみ」が37.0%と最も多く、次いで「楽しみ」が28.7%、「少し楽しみ」が19.5%、「楽しみではない」が13.8%となっています。



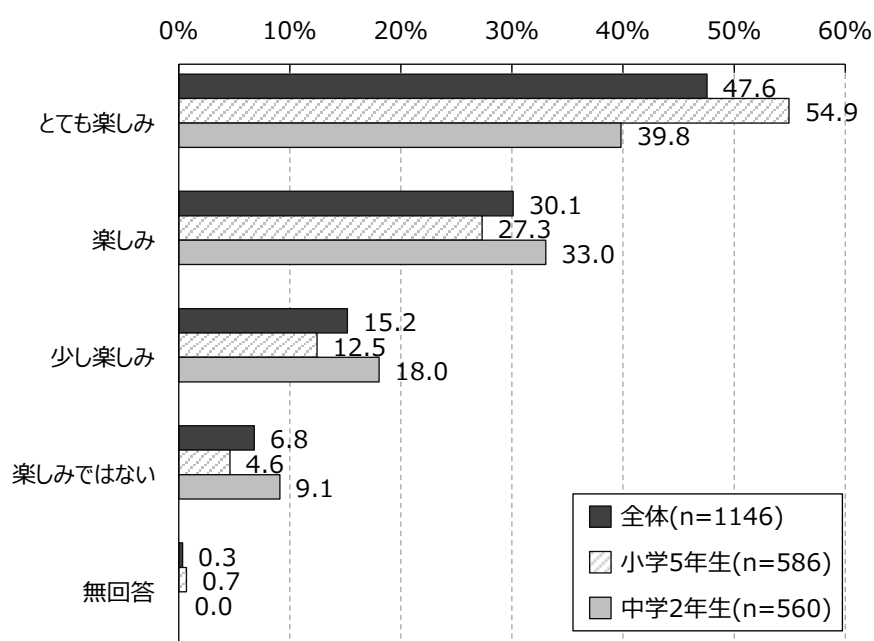
⑤学校の休み時間

「とても楽しみ」が56.7%と最も多く、次いで「楽しみ」が28.2%、「少し楽しみ」が10.8%、「楽しみではない」が4.0%となっています。



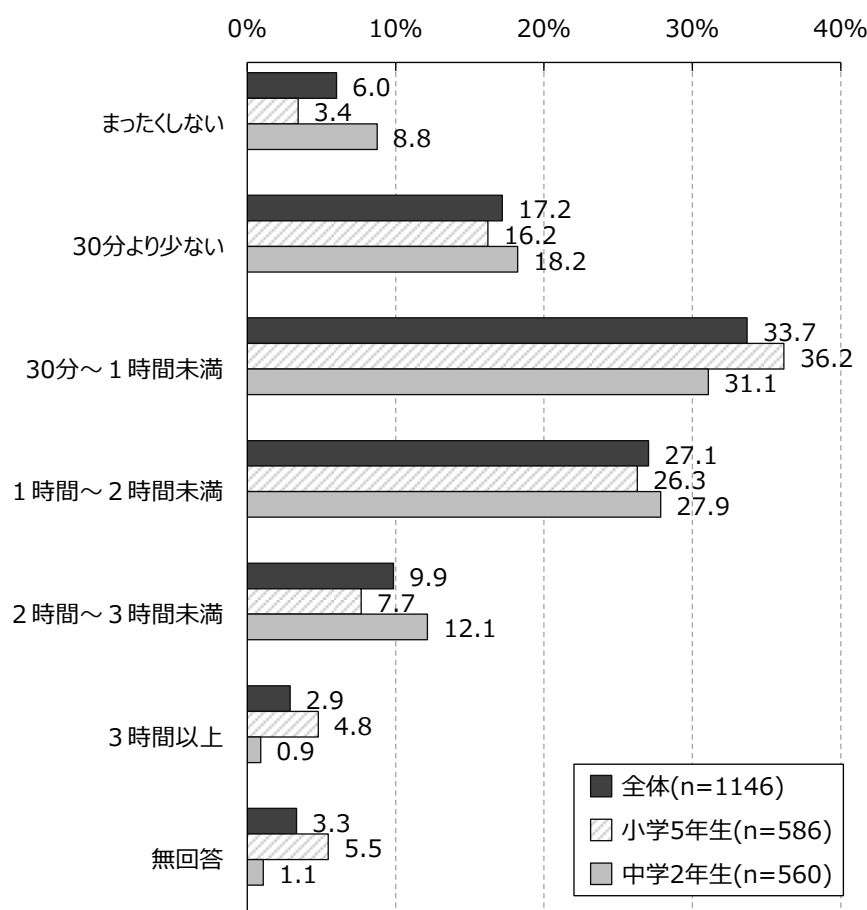
⑥給食

「とても楽しみ」が47.6%と最も多く、次いで「楽しみ」が30.1%、「少し楽しみ」が15.2%、「楽しみではない」が6.8%となっています。



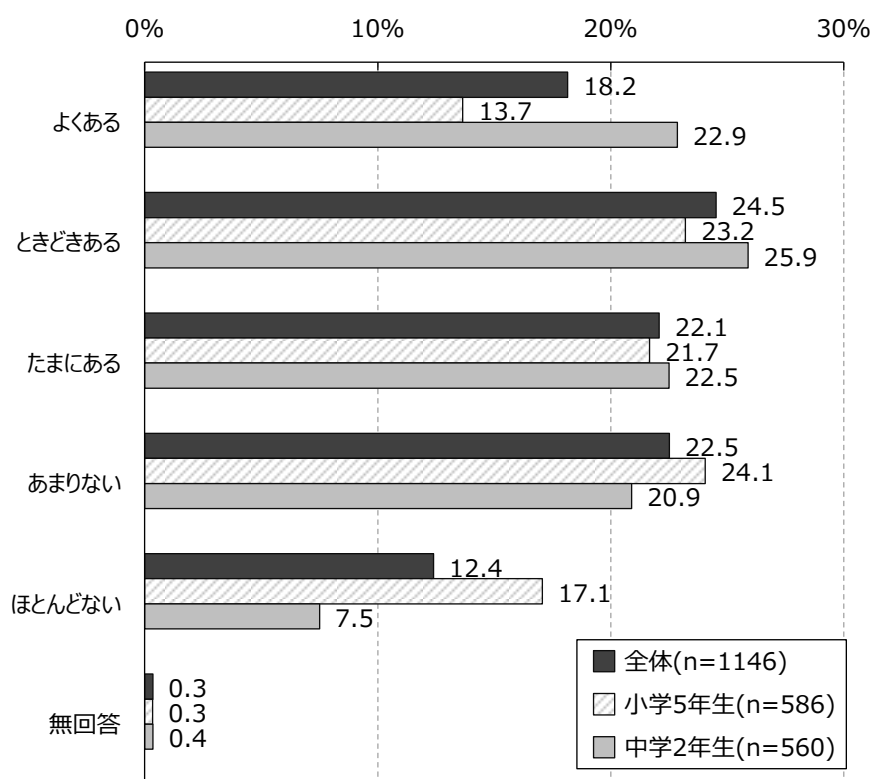
問13 学校のある日、授業時間以外に1日あたりどれくらいの時間、勉強(宿題や塾などの時間もふくむ)をしますか。

「30分～1時間未満」が33.7%と最も多く、次いで「1時間～2時間未満」が27.1%、「30分より少ない」が17.2%、「2時間～3時間未満」が9.9%、「まったくしない」が6.0%となっています。



問14 学校の勉強でわからないことがありますか。

「ときどきある」が24.5%と最も多く、次いで「あまりない」が22.5%、「たまにある」が22.1%、「よくある」が18.2%、「ほとんどない」が12.4%となっています。



【所得ライン別】

学校の勉強でわからないことがあるかを所得ライン別にみると、小学5年生では「よくある」で所得ライン未満の世帯が高くなっています。

中学2年生では「ときどきある」で所得ライン未満の世帯が高くなっています。

小学5年生

	合計	よくある	ときどきある	たまにある	あまりない	ほとんどない	無回答
全体	586	13.7	23.2	21.7	24.1	17.1	0.3
所得ライン未満の世帯	28	21.4	17.9	21.4	21.4	14.3	3.6
所得ライン以上の世帯	274	14.2	22.6	19.7	23.4	20.1	0.0

中学2年生

	合計	よくある	ときどきある	たまにある	あまりない	ほとんどない	無回答
全体	560	22.9	25.9	22.5	20.9	7.5	0.4
所得ライン未満の世帯	15	20.0	33.3	20.0	26.7	0.0	0.0
所得ライン以上の世帯	234	18.8	23.9	24.4	24.4	8.1	0.4

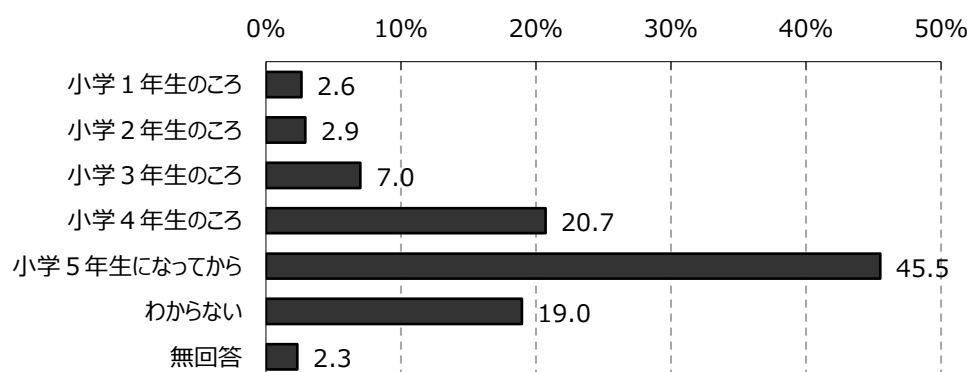
問14で「1」～「3」(ある)のいずれかに○をつけた方にお聞きします。

問14-1 勉強がわからなくなったのはいつごろですか。

「小学5年生になってから」が45.5%と最も多く、次いで「小学4年生のころ」が20.7%、「わからない」が19.0%、「小学3年生のころ」が7.0%、「小学2年生のころ」が2.9%となっています。

小学5年生

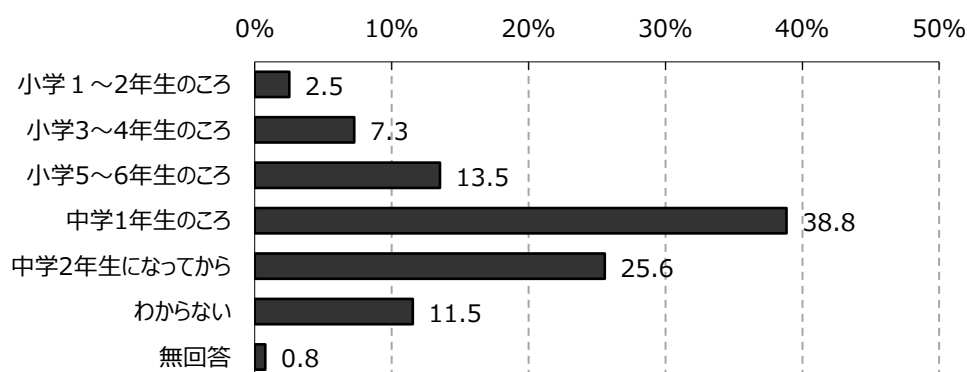
n=343



「中学1年生のころ」が38.8%と最も多く、次いで「中学2年生になってから」が25.6%、「小学5～6年生のころ」が13.5%、「わからない」が11.5%、「小学3～4年生のころ」が7.3%となっています。

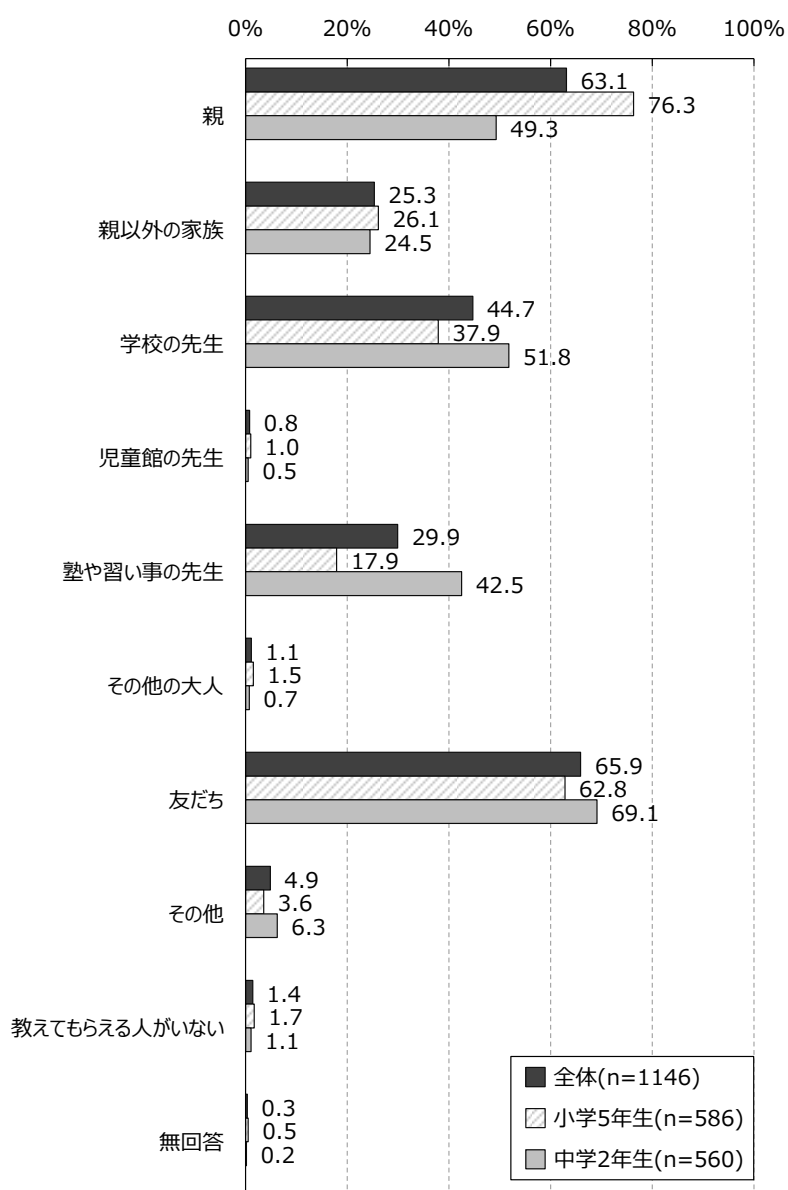
中学2年生

n=399



問15 勉強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。(複数回答)

「友だち」が65.9%と最も多く、次いで「親」が63.1%、「学校の先生」が44.7%、「塾や習い事の先生」が29.9%、「親以外の家族」が25.3%となっています。



その他の主な記入内容

【小学5年生】

自分で考える(5)／タブレット端末で調べる(5)／いとこ／友だちの母親 など

【中学2年生】

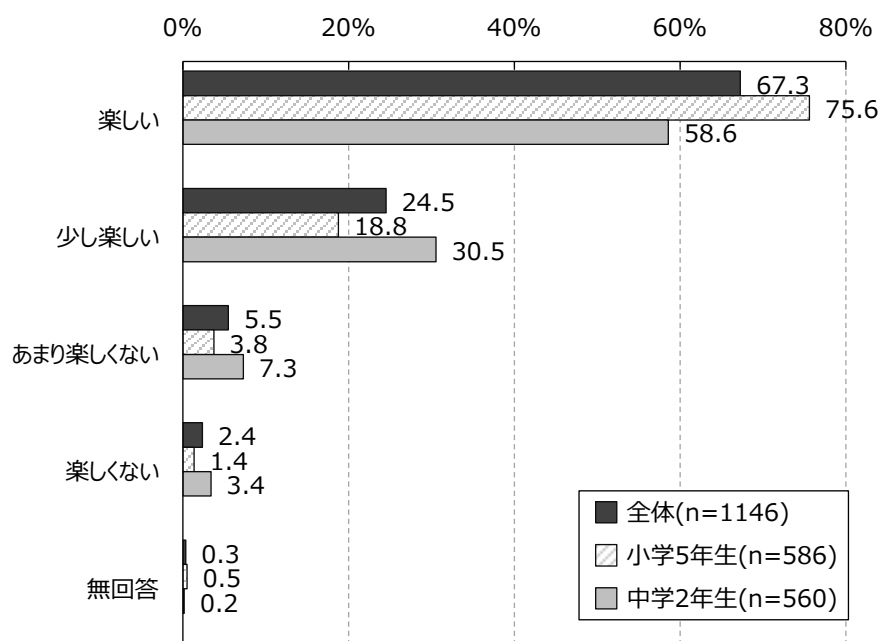
インターネットで調べる(16)／動画を見る(2)／野球チームの人(2)／近所の大学生／先輩 など

4 あなた自身について

問16 あなたは毎日の生活で、次の①～⑥のことを楽しいと思っていますか。

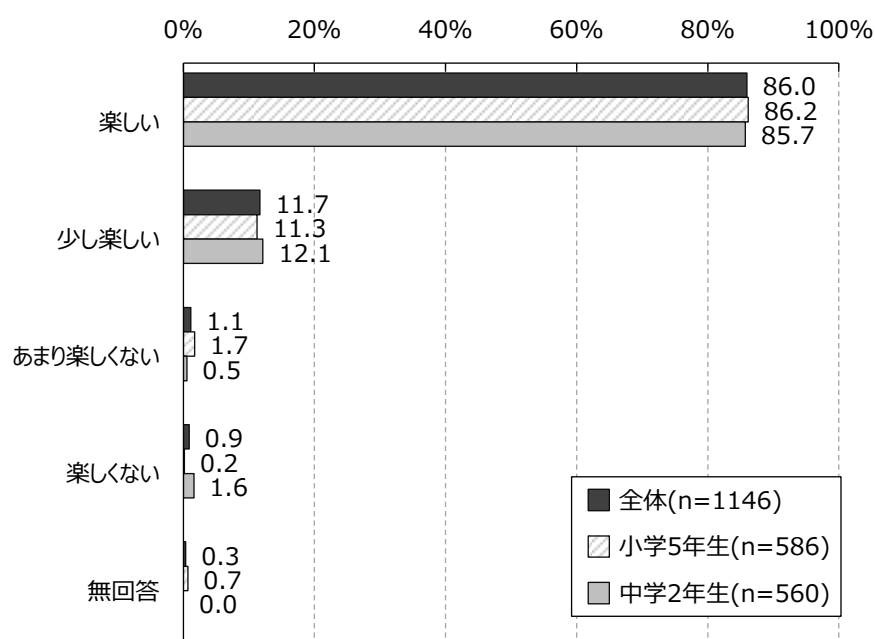
①家の人といっしょに過ごしているとき

「楽しい」が67.3%と最も多く、次いで「少し楽しい」が24.5%、「あまり楽しくない」が5.5%、「楽しくない」が2.4%となっています。



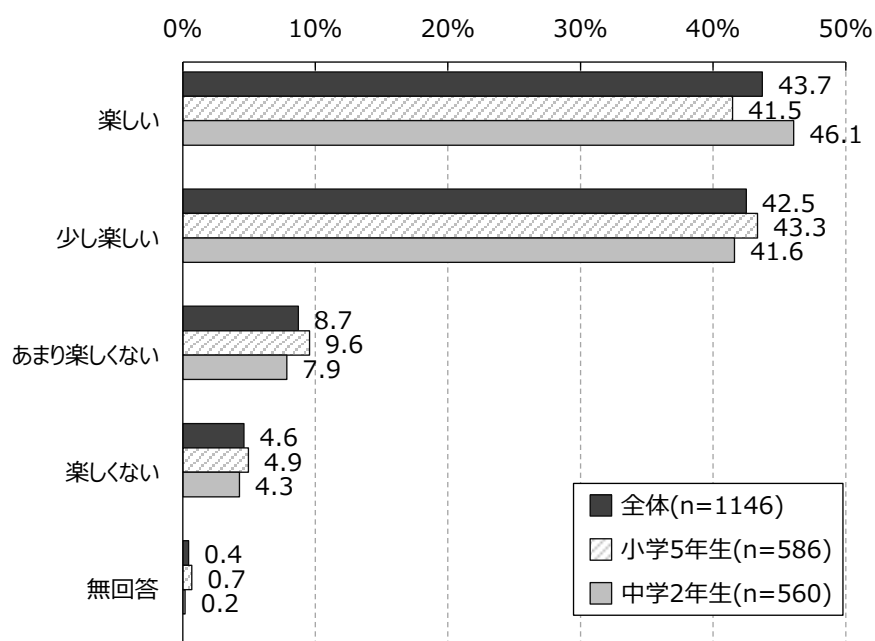
②友だちといっしょに過ごしているとき

「楽しい」が86.0%と最も多く、次いで「少し楽しい」が11.7%、「あまり楽しくない」が1.1%となっています。



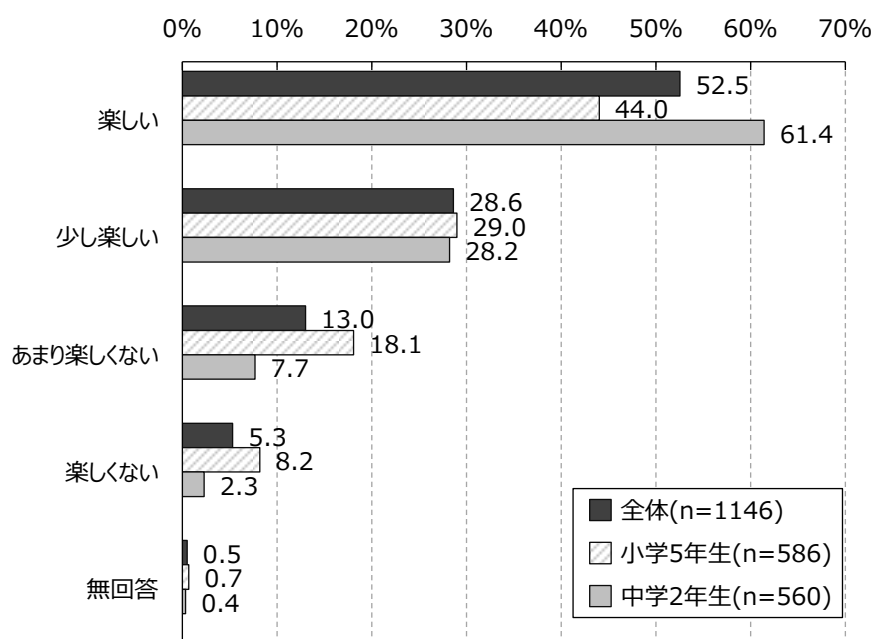
③学校にいるとき

「楽しい」が43.7%と最も多く、次いで「少し楽しい」が42.5%、「あまり楽しくない」が8.7%、「楽しくない」が4.6%となっています。



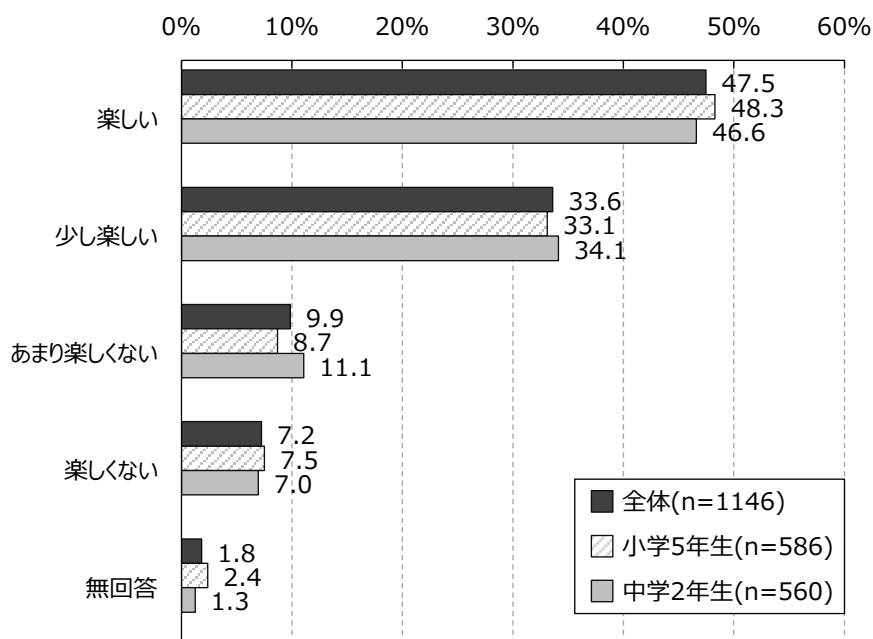
④一人で過ごしているとき

「楽しい」が52.5%と最も多く、次いで「少し楽しい」が28.6%、「あまり楽しくない」が13.0%、「楽しくない」が5.3%となっています。



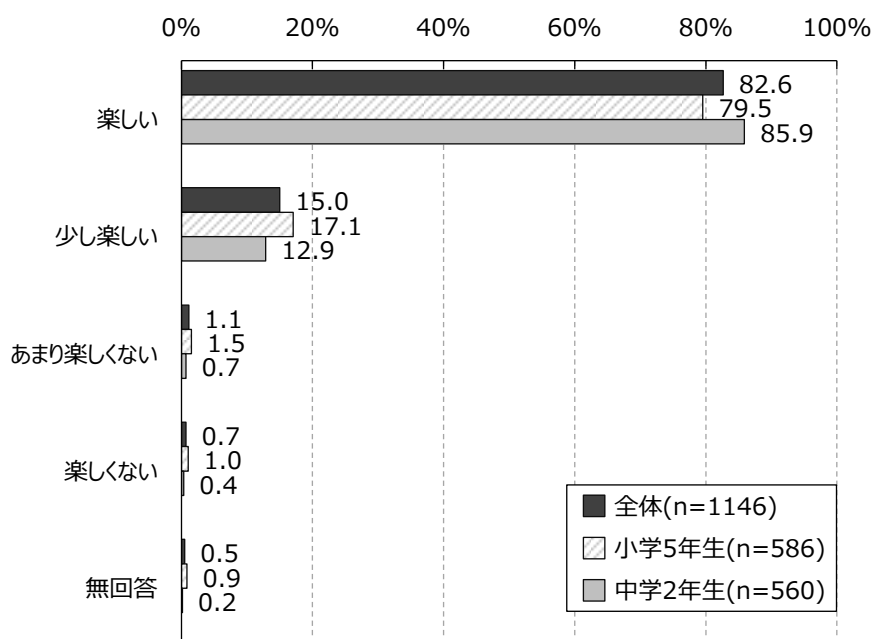
⑤塾・習い事やスポーツをしているとき

「楽しい」が47.5%と最も多く、次いで「少し楽しい」が33.6%、「あまり楽しくない」が9.9%、「楽しくない」が7.2%となっています。



⑥ネットを見たりゲームをしているとき

「楽しい」が82.6%と最も多く、次いで「少し楽しい」が15.0%、「あまり楽しくない」が1.1%となっています。



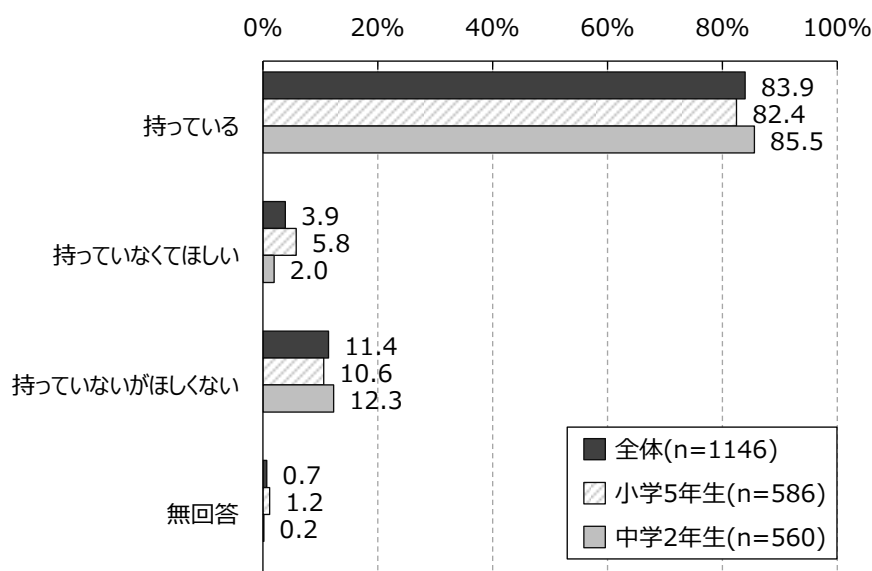
⑦その他の楽しいこと

小学5年生	中学2年生
・ ペットと遊んでいるとき ・ 本やマンガを読んでいるとき ・ 絵を描いているとき ・ 料理をしているとき ・ 寝ているとき ・ ご飯を食べているとき ・ テレビを見ているとき ・ 祖父母といるとき など	・ 本を読んでいるとき ・ 絵を描いているとき ・ 料理をしているとき ・ 寝ているとき ・ ご飯を食べているとき ・ 好きなことをしているとき ・ ダンスをしているとき ・ 部活動 ・ ペットと遊んでいるとき など

問17 あなたは、次の①～⑩のものを持っていますか。持っていなければ、ほしいと思いますか。

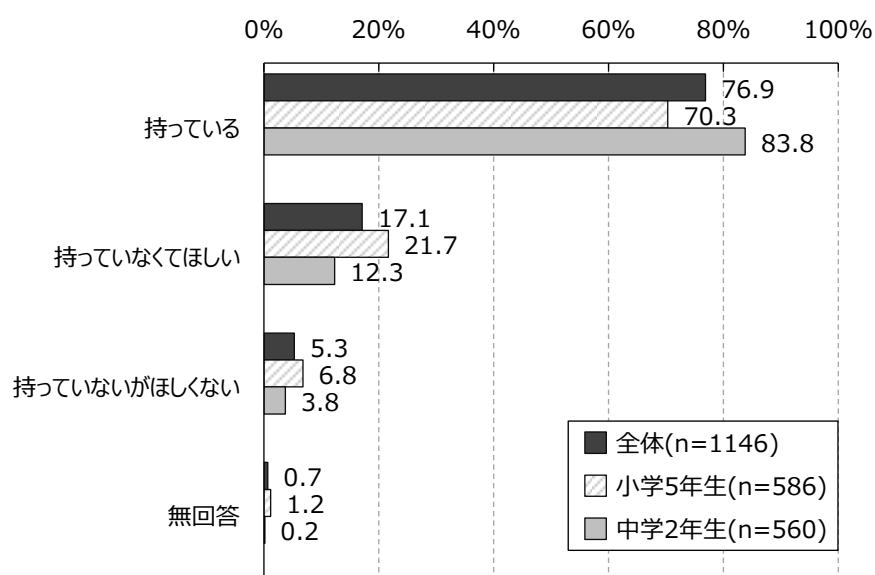
①学校の教科書以外の本(小説・図鑑など)

「持っている」が83.9%と最も多く、次いで「持っていないがほしくない」が11.4%、「持っていないがほしい」が3.9%となっています。



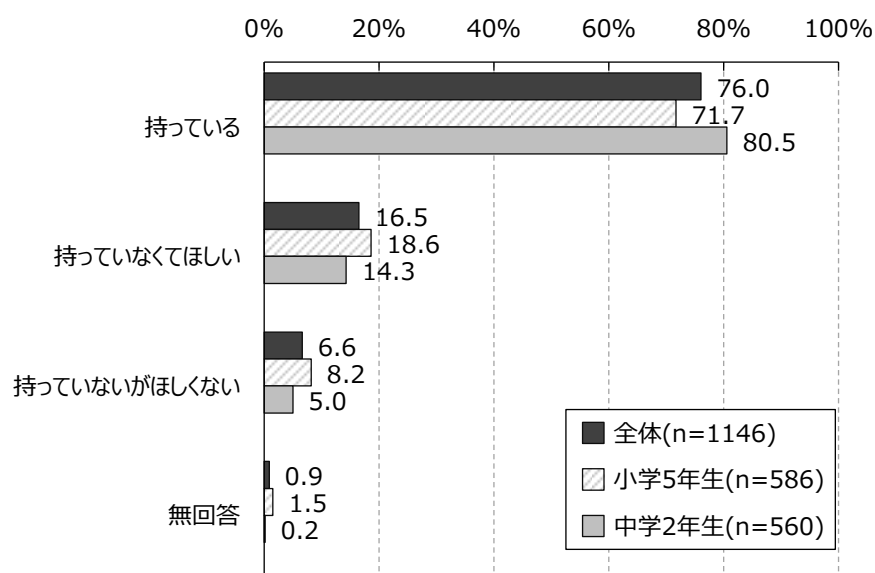
②子どもだけの部屋(兄弟・姉妹と使っている場合もふくむ)

「持っている」が76.9%と最も多く、次いで「持っていないくてほしい」が17.1%、「持っていないがほしくない」が5.3%となっています。



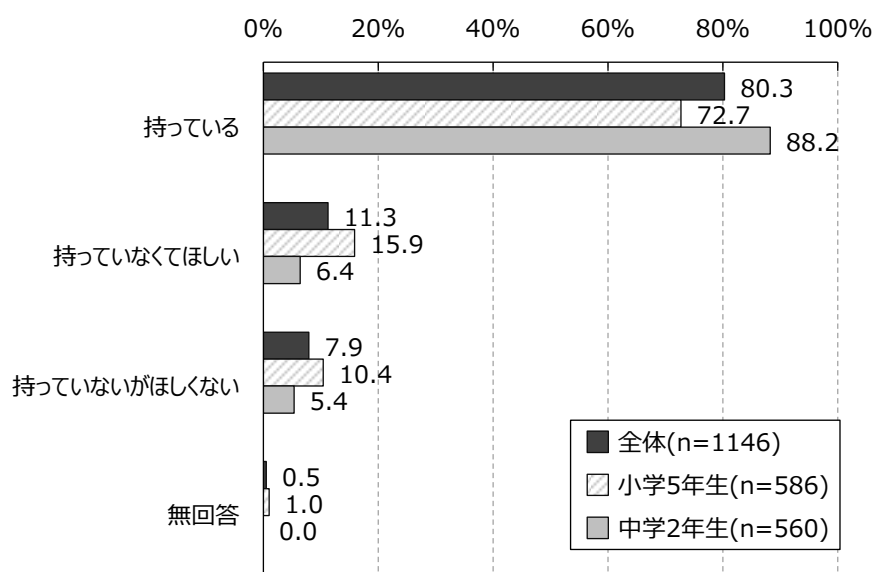
③落ち着いて宿題などの勉強ができる場所

「持っている」が76.0%と最も多く、次いで「持っていないくてほしい」が16.5%、「持っていないがほしくない」が6.6%となっています。



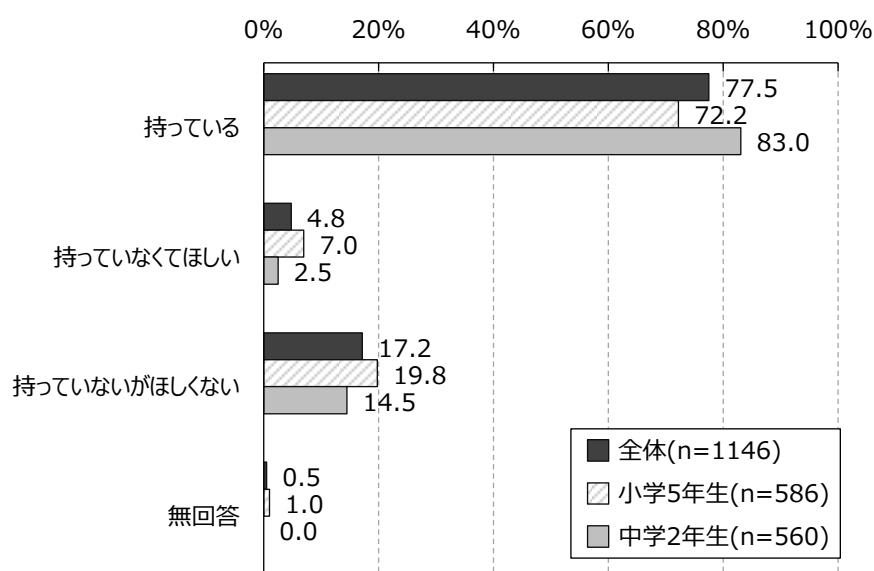
④自分専用の勉強机

「持っている」が80.3%と最も多く、次いで「持っていないがほしい」が11.3%、「持っていないがほしくない」が7.9%となっています。



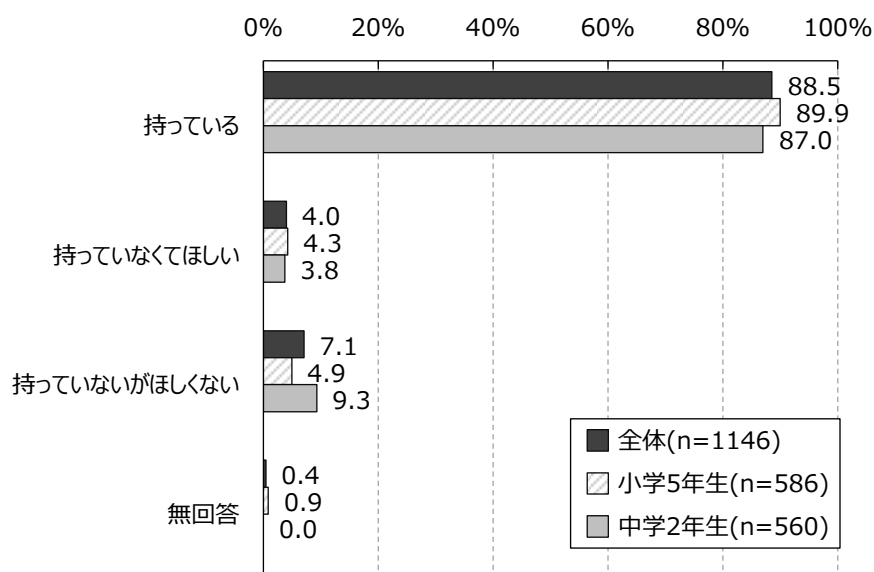
⑤スポーツ用品

「持っている」が77.5%と最も多く、次いで「持っていないがほしくない」が17.2%、「持っていないがほしい」が4.8%となっています。



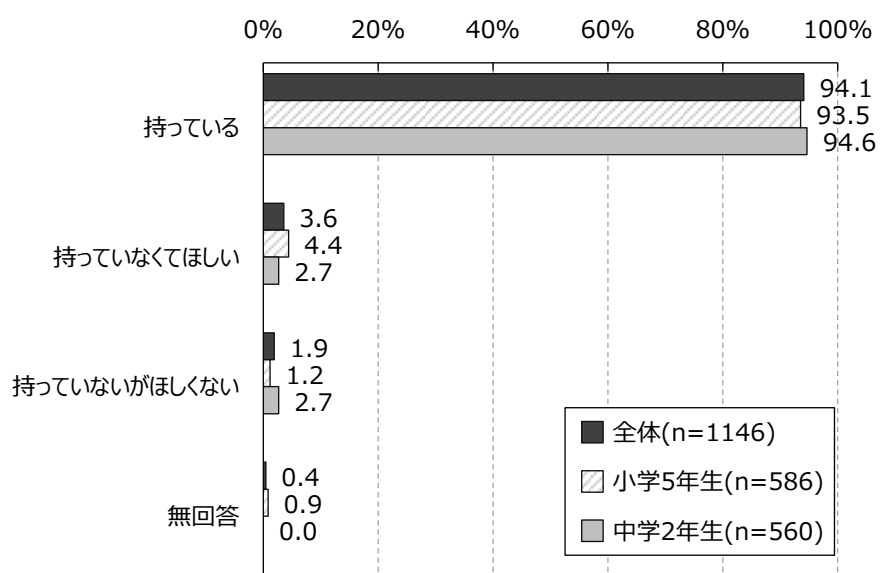
⑥ゲーム機

「持っている」が88.5%と最も多く、次いで「持っていないがほしくない」が7.1%、「持っていないがほしい」が4.0%となっています。



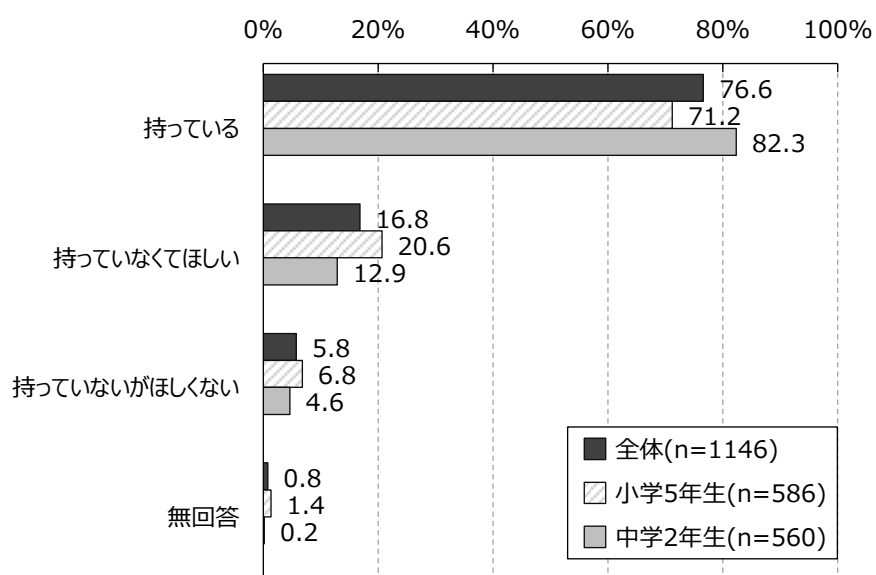
⑦自転車

「持っている」が94.1%と最も多く、次いで「持っていないがほしい」が3.6%、「持っていないがほしくない」が1.9%となっています。



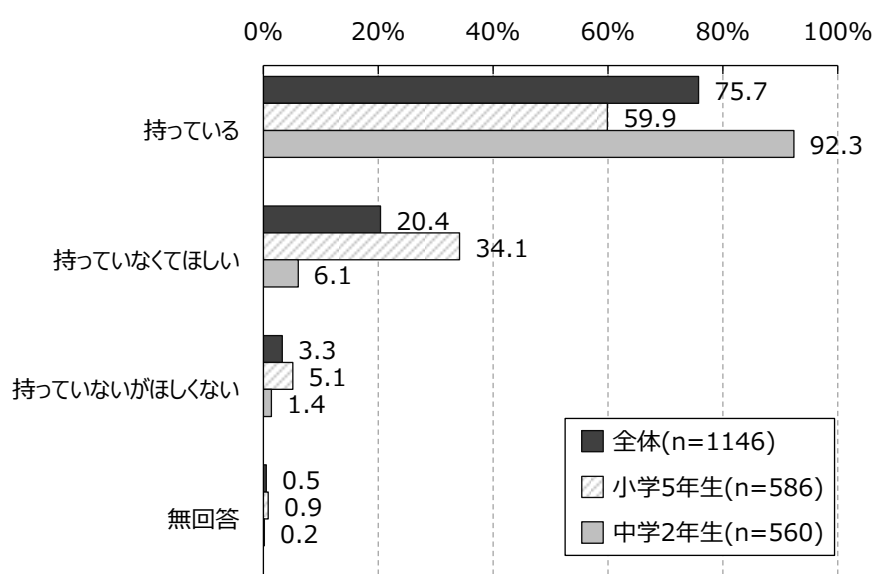
⑧自由に使えるおこづかい

「持っている」が76.6%と最も多く、次いで「持っていないがほしい」が16.8%、「持っていないがほしくない」が5.8%となっています。



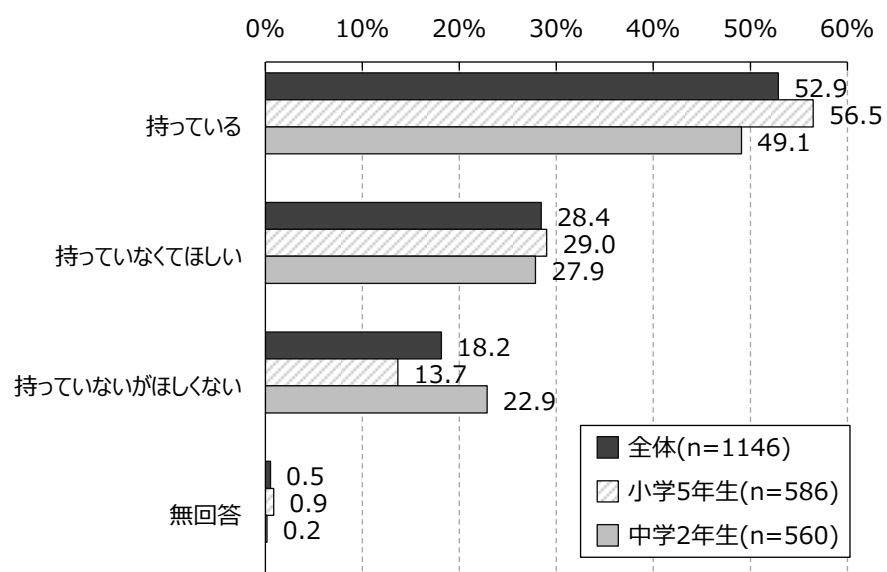
⑨携帯電話、スマートフォン

「持っている」が75.7%と最も多く、次いで「持っていないがほしい」が20.4%、「持っていないがほしくない」が3.3%となっています。



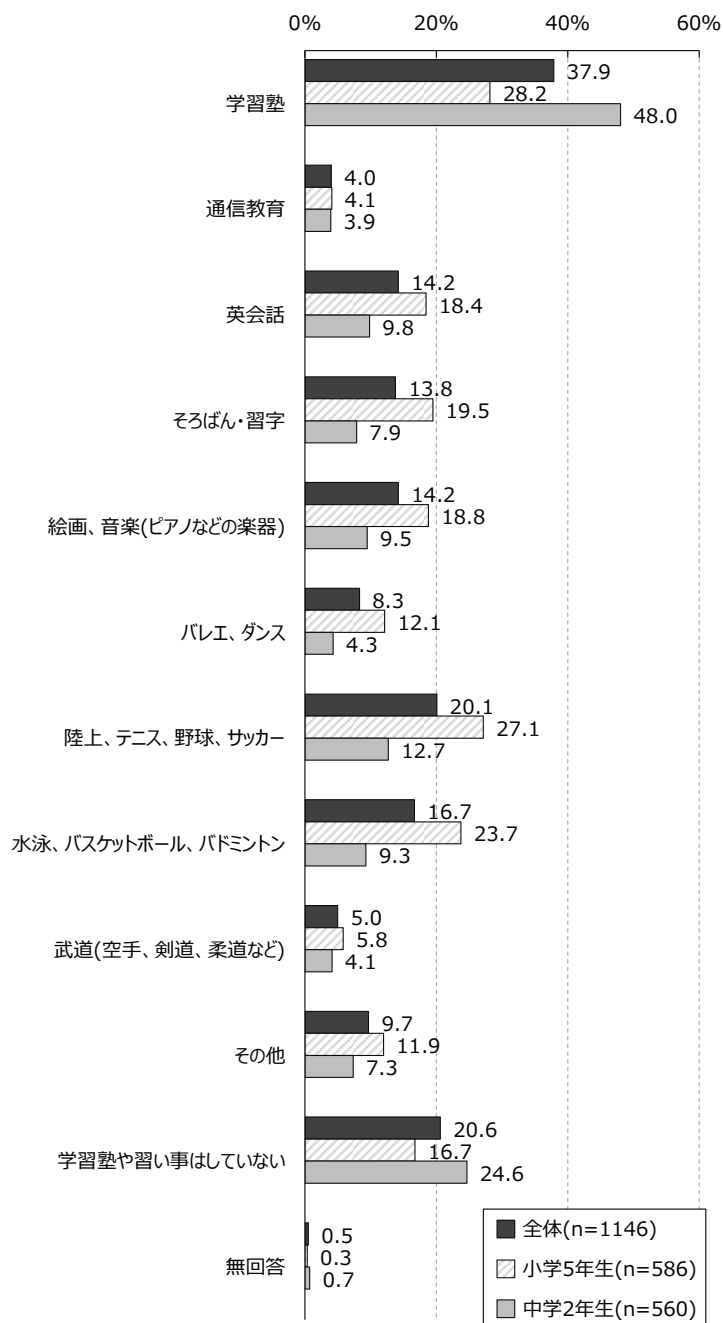
⑩パソコン・タブレット

「持っている」が52.9%と最も多く、次いで「持っていないがほしい」が28.4%、「持っていないがほしくない」が18.2%となっています。



問18 あなたは、どのような習い事をしていますか。(複数回答)

「学習塾」が37.9%と最も多く、次いで「陸上、テニス、野球、サッカー」が20.1%、「水泳、バスケットボール、バドミントン」が16.7%、「英会話」が14.2%となっています。また、20.6%が「学習塾や習い事はしていない」と回答しています。



その他の主な記入内容

【小学5年生】

体操・新体操／習字／ドッチボール／パソコン／バレーボール／合唱 など

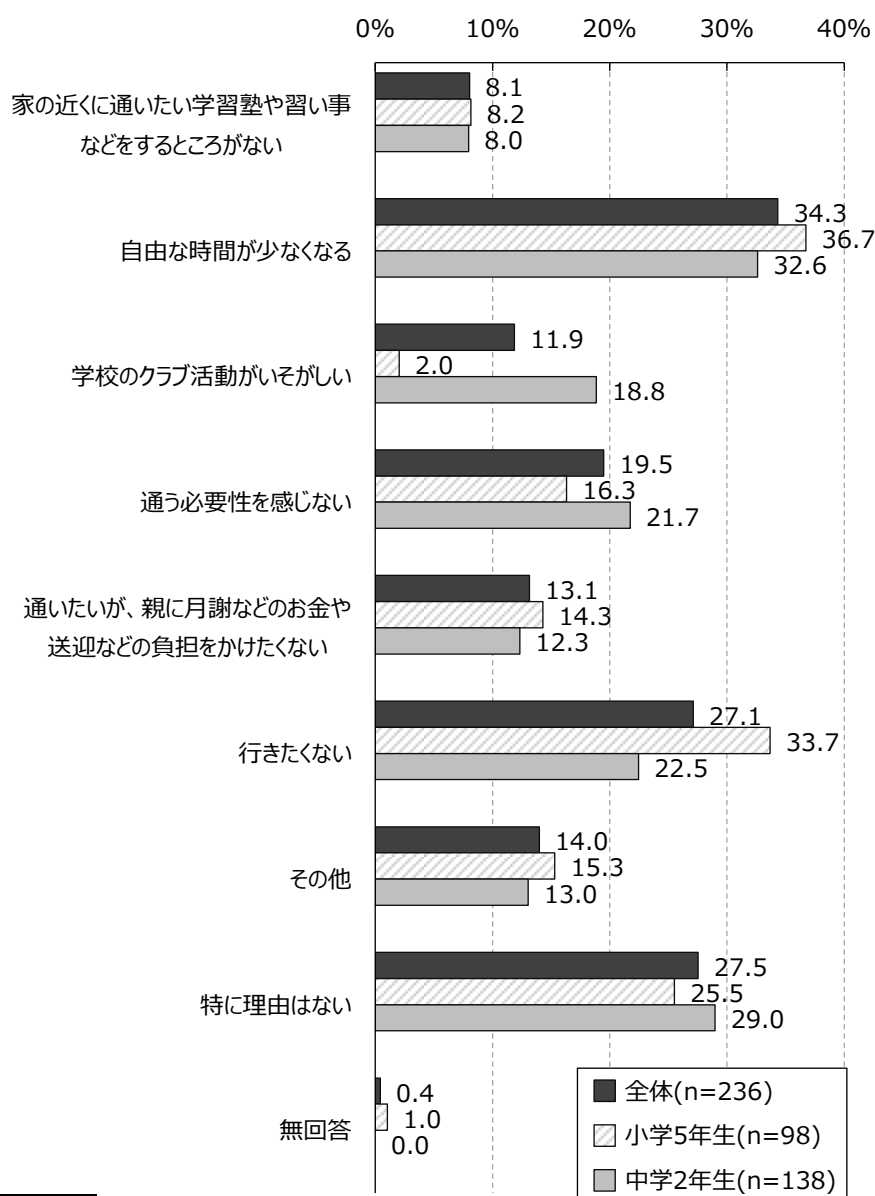
【中学2年生】

ボルダリング／プログラミング／ボクシング／バレーボール／体操／ピアノ など

問18で「11. 学習塾や習い事はしていない」に○をつけた方にお聞きます。

問18-1 学習塾や習い事をしていない理由は何ですか。(複数回答)

「自由な時間が少なくなる」が34.3%と最も多く、「行きたくない」が27.1%、「通う必要性を感じない」が19.5%、「その他」が14.0%となっています。また、27.5%が「特に理由はない」と回答しています。



その他の主な記入内容

【小学5年生】

親が送り迎えできない／親に反対される／やりたい習い事を探している／家族の問題で行けないなど

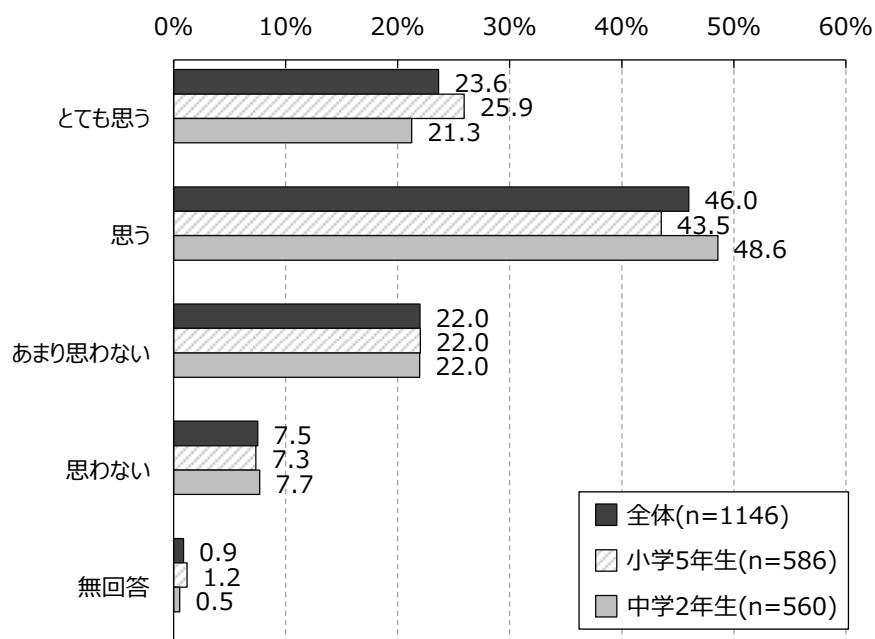
【中学2年生】

以前は行っていたが、やめた／勉強に集中したい／行きたいがどの塾にするか決めかねている／通いたい体調不良のため など

問19 あなたは、自分のことについてどう思いますか。

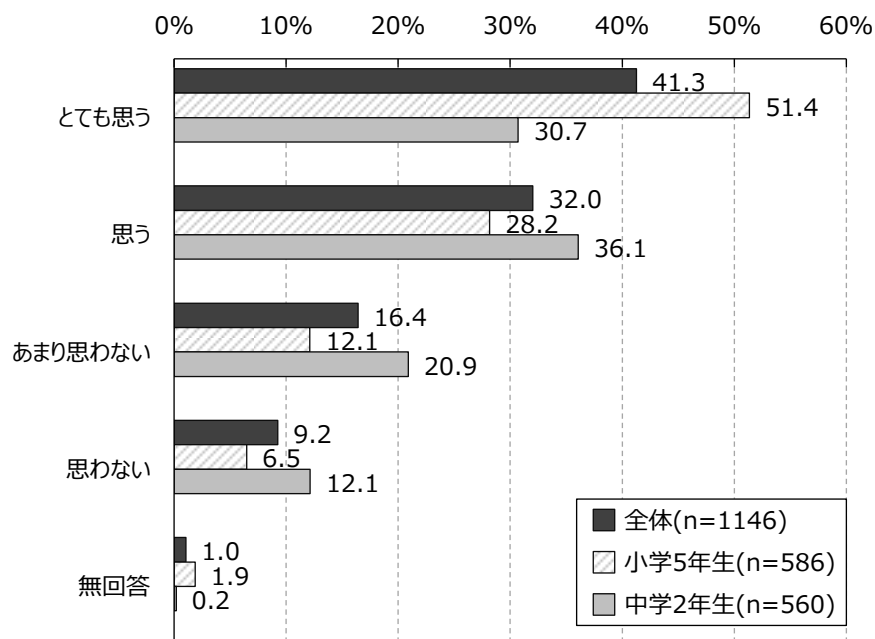
①自分には良いところがある

「思う」が46.0%と最も多く、次いで「とても思う」が23.6%、「あまり思わない」が22.0%、「思わない」が7.5%となっています。



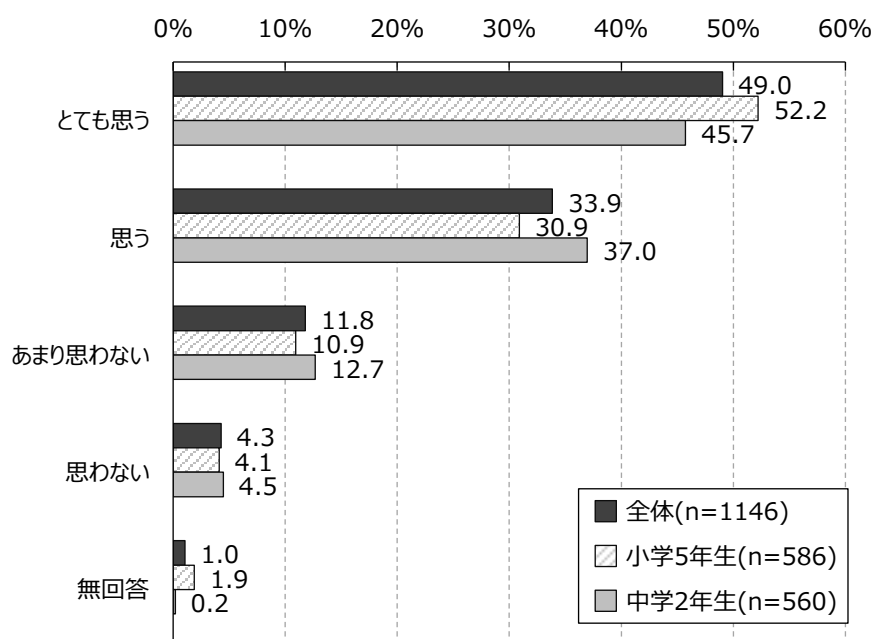
②自分には将来の夢や目標がある

「とても思う」が41.3%と最も多く、次いで「思う」が32.0%、「あまり思わない」が16.4%、「思わない」が9.2%となっています。



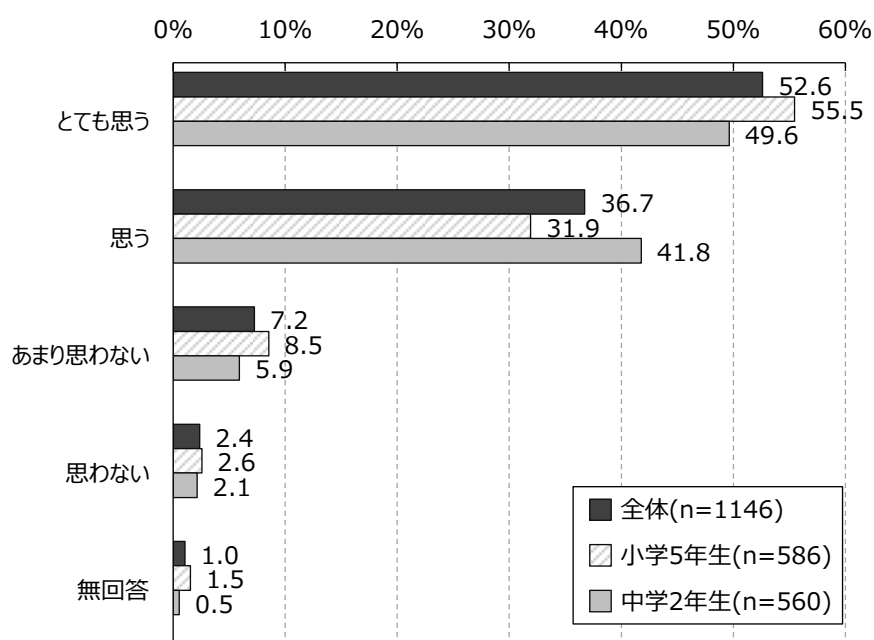
③がんばれば、良いことがある

「とても思う」が49.0%と最も多く、次いで「思う」が33.9%、「あまり思わない」が11.8%、「思わない」が4.3%となっています。



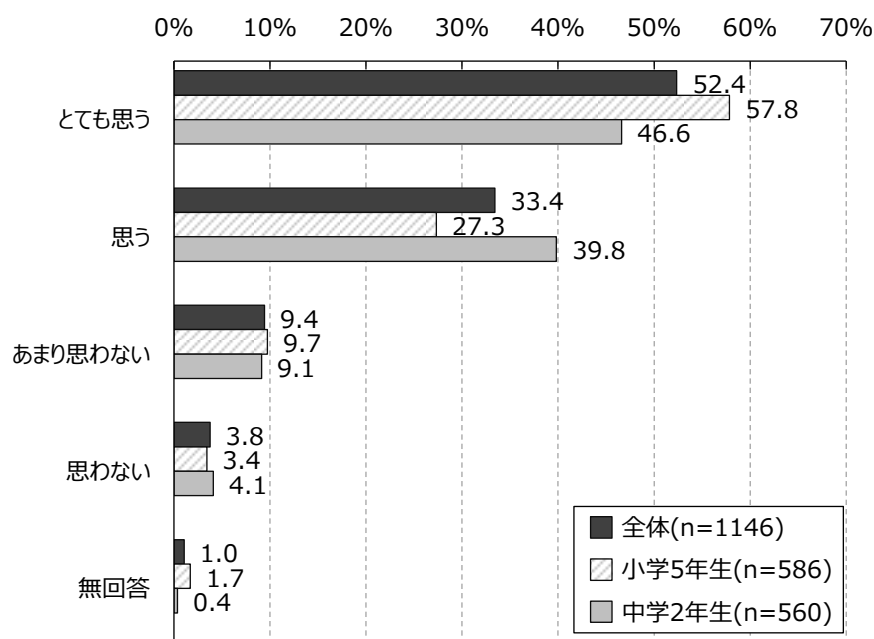
④自分は家族に大切にされている

「とても思う」が52.6%と最も多く、次いで「思う」が36.7%、「あまり思わない」が7.2%、「思わない」が2.4%となっています。



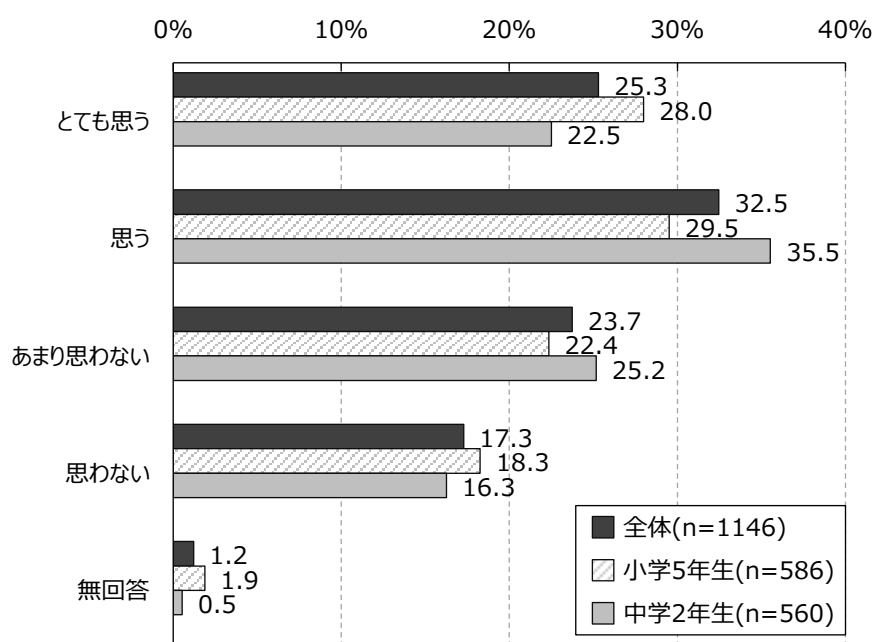
⑤自分は幸せである

「とても思う」が52.4%と最も多く、次いで「思う」が33.4%、「あまり思わない」が9.4%、「思わない」が3.8%となっています。



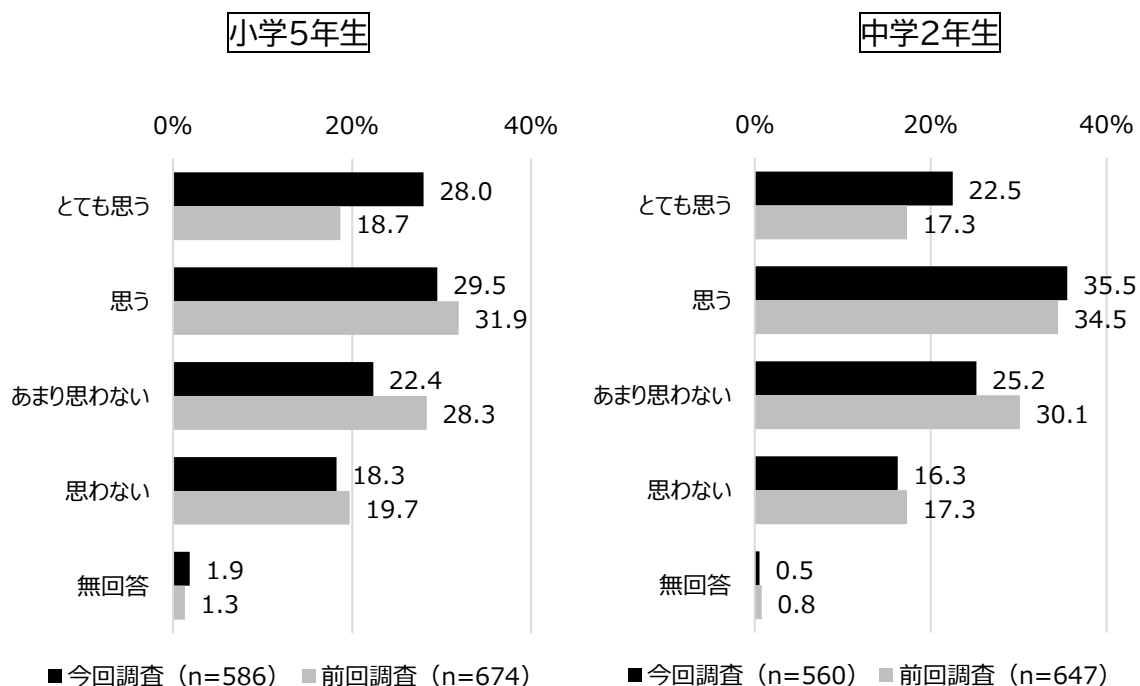
⑥自分のことが好きである

「思う」が32.5%と最も多く、次いで「とても思う」が25.3%、「あまり思わない」が23.7%、「思わない」が17.3%となっています。



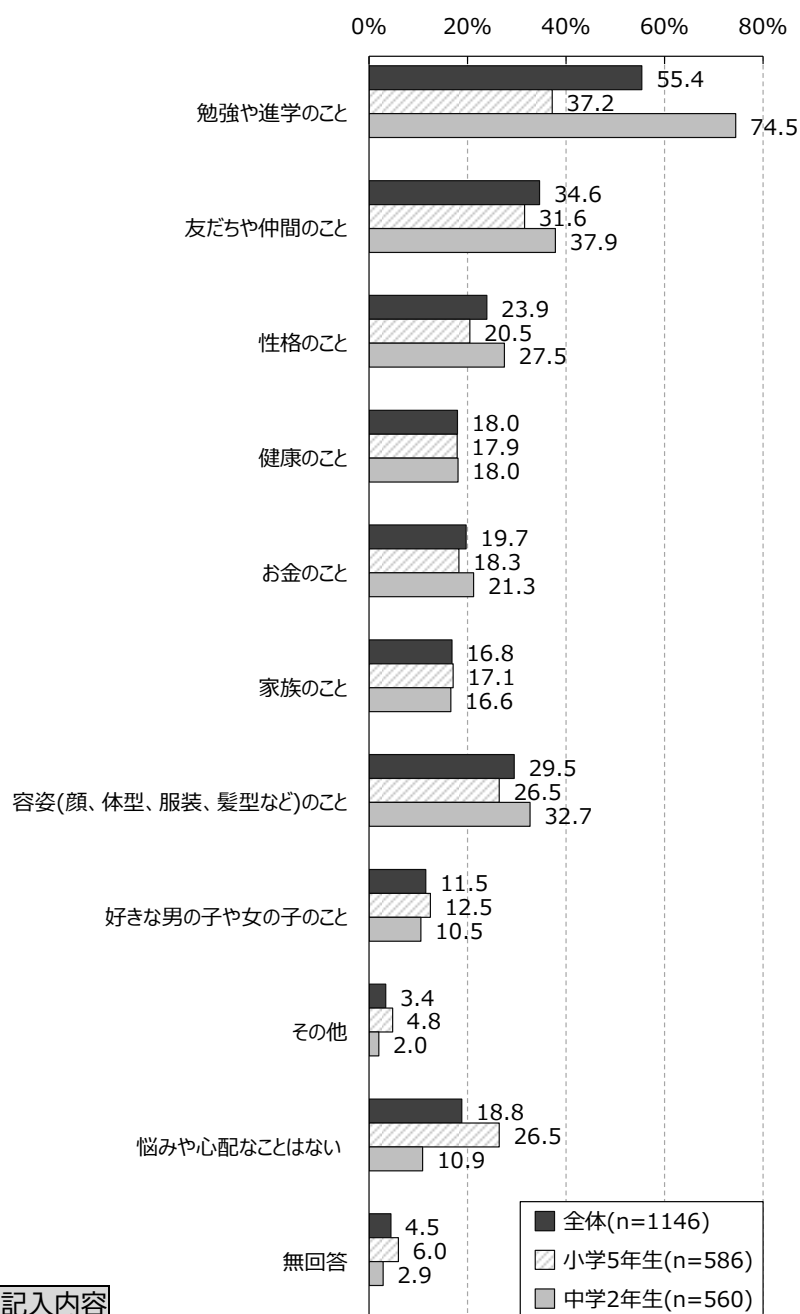
【前回調査比較】

前回調査と比較すると、小学5年生は「とても思う」（自分のことがとても好きと思う）子どもが9.3ポイント増加し、あまり思わない、思わない子どもはいずれも減少しています。中学2年生では「とても思う」（自分のことがとても好きと思う）子どもが5.2ポイント増加し。あまり思わない、思わない子どもはいずれも減少しています。



問20 次のような悩みや心配ごとがありますか。(複数回答)

「勉強や進学のこと」が55.4%と最も多く、次いで「友だちや仲間のこと」が34.6%、「容姿（顔、体型、服装、髪型など）のこと」が29.5%、「性格のこと」が23.9%、「お金のこと」が19.7%となっています。「勉強や進学のこと」への悩みは小学5年生では37.2%ですが、中学2年生では74.5%となります。



その他の主な記入内容

【小学5年生】

スポーツのこと／ペットのこと／将来の生活のこと／仕事のこと／人との関わり など

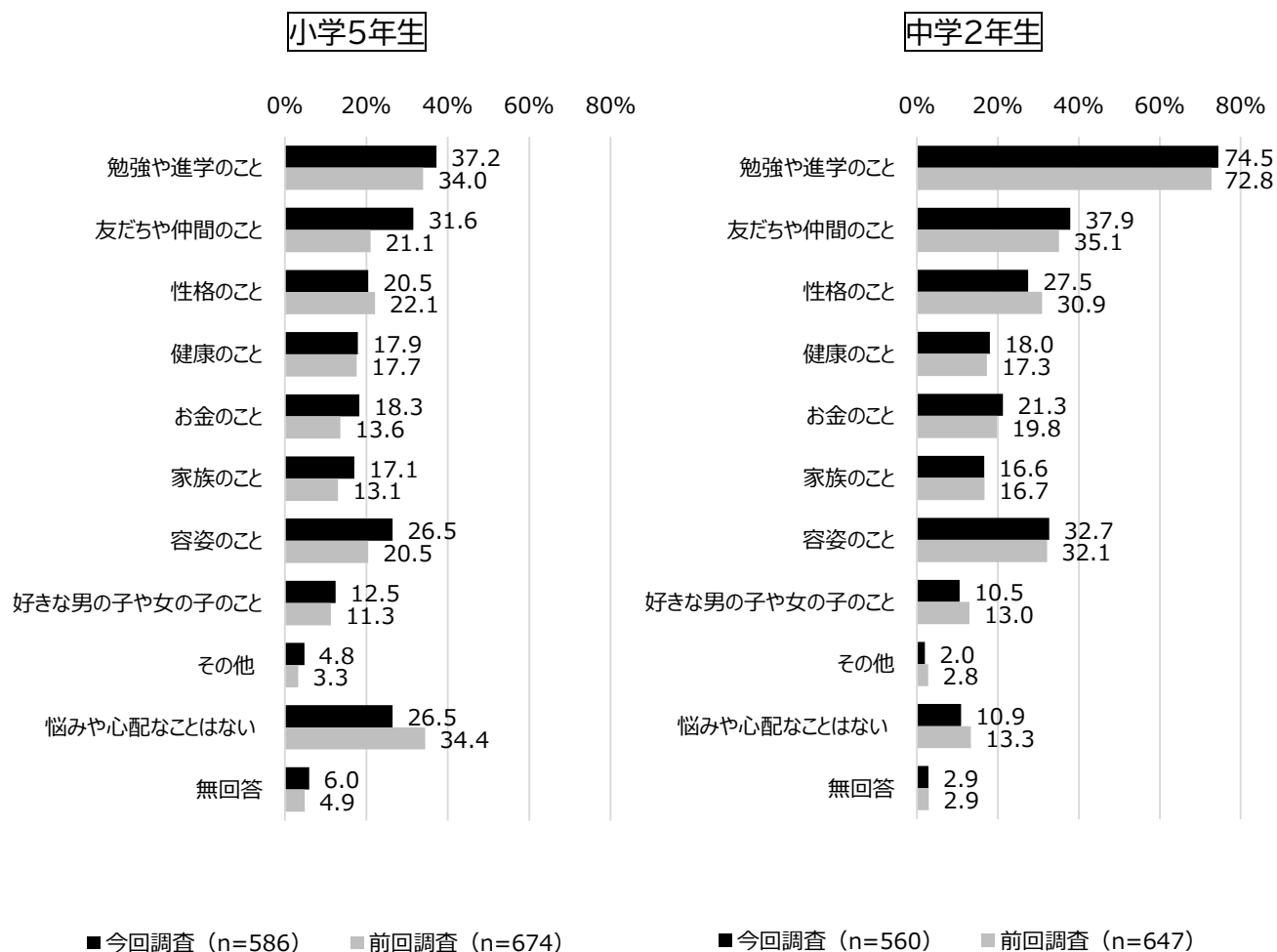
【中学2年生】

部活のこと／周りからの印象、評価のこと／安全のこと など

【前回調査比較】

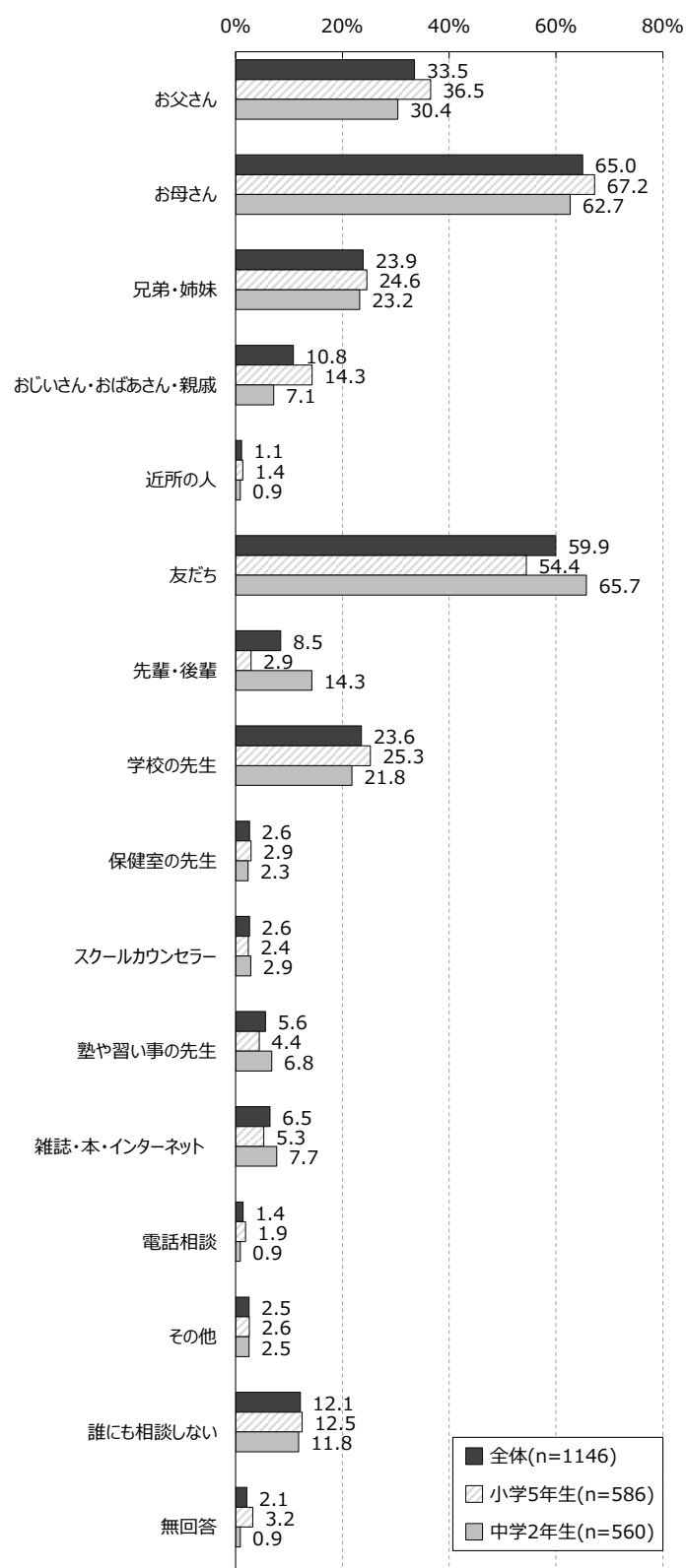
前回調査と比較すると、小学5年生では、友だちや仲間のことへの悩みや心配ごとが10.5ポイント増加し、悩みや心配なことはないとの回答は7.9ポイント減少しています。

中学2年生では、前回調査と大きな傾向の変化はみられず、前回同様に勉強や進学のことへの悩みが高くなっています。



問21 困ったことや悩みがあるとき、相談する人は誰ですか。(複数回答)

「お母さん」が65.0%と最も多く、次いで「友だち」が59.9%、「お父さん」が33.5%、「兄弟・姉妹」が23.9%、「学校の先生」が23.6%となっています。

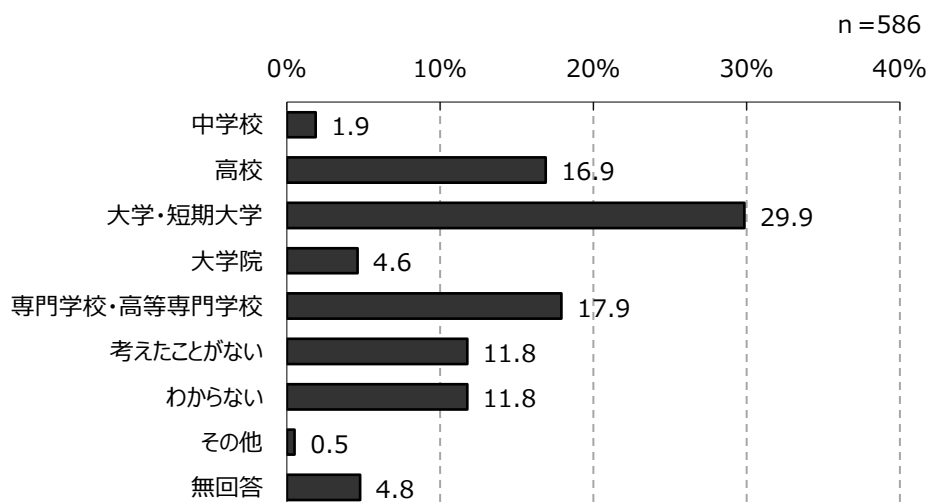


問22 将来どこまでの学校に行きたいと思っていますか。

小学5年生

「大学・短期大学」が29.9%と最も多く、次いで「専門学校・高等専門学校（美容師や調理師など仕事の技術を学ぶための学校）」が17.9%、「高校」が16.9%、「考えたことがない」が11.8%、「わからない」が11.8%となっています。

所得ライン別の進学希望では、「中学校」「高校」「大学院」「専門学校・高等専門学校」で所得ライン未満の世帯が高くなっています。



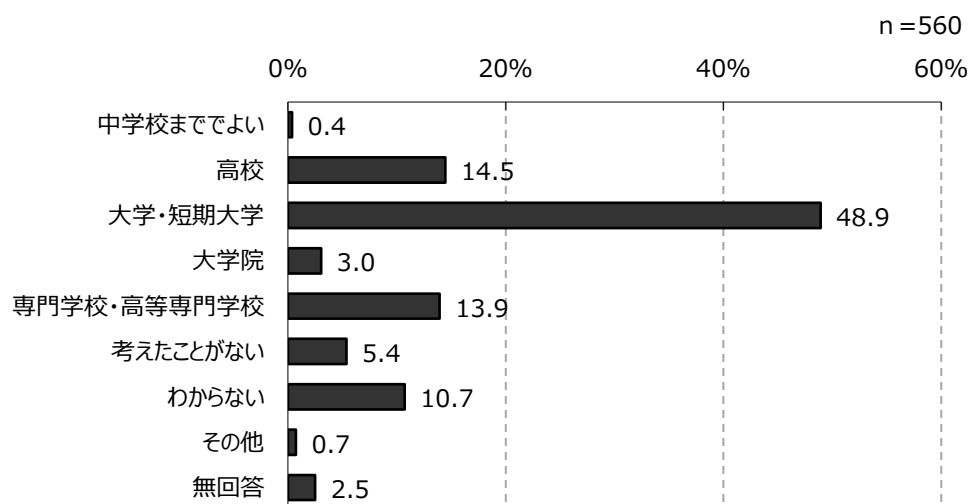
【所得ライン別】

	合計	中学校	高校	大学・短期大学	大学院	専門学校・高等専門学校	考えたことがない	わからない	その他	無回答
全体	586	1.9	16.9	29.9	4.6	17.9	11.8	11.8	0.5	4.8
所得ライン未満の世帯	28	7.1	25.0	17.9	3.6	21.4	10.7	3.6	0.0	10.7
所得ライン以上の世帯	274	0.7	15.0	32.5	3.3	20.4	12.8	12.0	0.0	3.3

中学2年生

「大学・短期大学」が48.9%と最も多く、次いで「高校」が14.5%、「専門学校・高等専門学校(美容師や調理師など仕事の技術を学ぶための学校)」が13.9%、「わからない」が10.7%、「考えたことがない」が5.4%となっています。

所得ライン別の進学希望では、「中学校まででよい」、「高校」、「わからない」で所得ライン未満の世帯が高くなっています。



【所得ライン別】

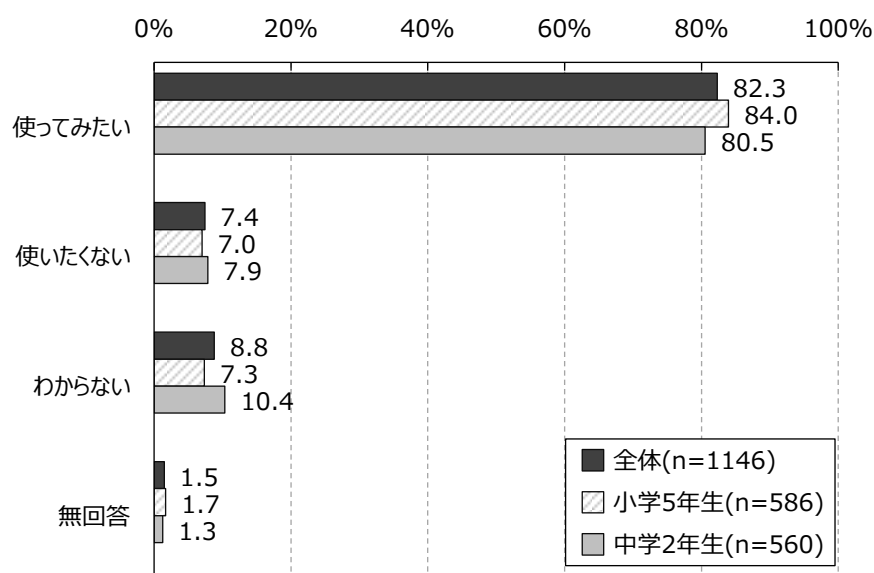
	合計	中学校まで でよい	高校	大学・短期 大学	大学院	専門学校・ 高等専門学 校	考えたことが ない	わからない	その他	無回答
全体	560	0.4	14.5	48.9	3.0	13.9	5.4	10.7	0.7	2.5
所得ライン未満の世帯	15	6.7	20.0	33.3	0.0	6.7	0.0	20.0	6.7	6.7
所得ライン以上の世帯	234	0.4	12.8	50.9	2.6	14.5	7.3	10.3	0.0	1.3

5 あなたの希望や体験などについて

問23 あなたは、家や学校以外で、次のような場所があれば、使ってみたいと思いますか。

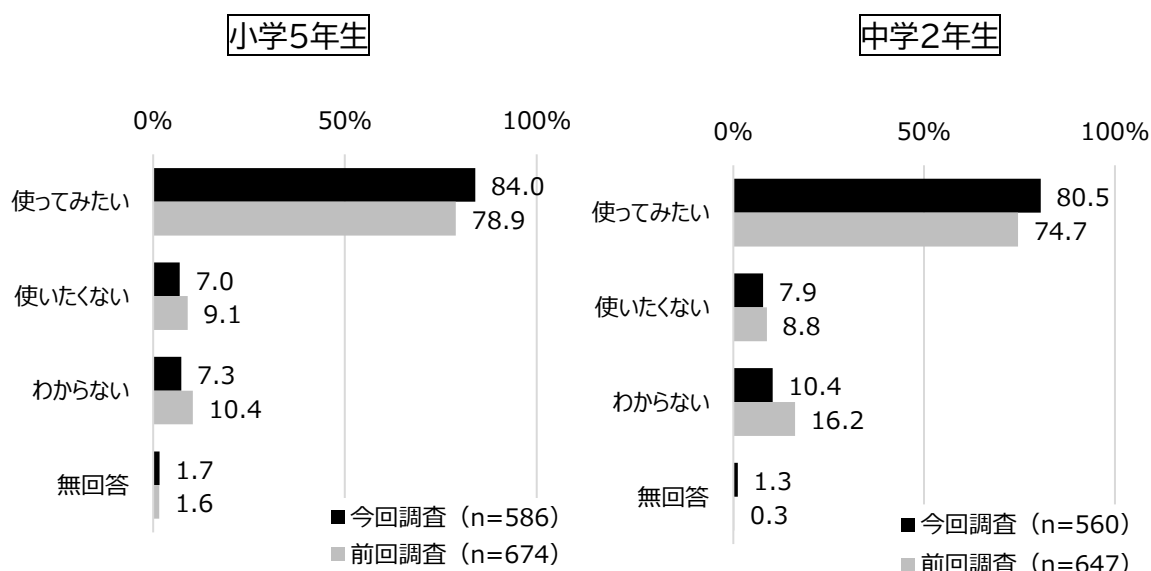
①放課後に友だちとおしゃべりや遊び、勉強や読書など自由に過ごせる場所

「使ってみたい」が 82.3%と最も多く、次いで「わからない」が 8.8%、「使いたくない」が 7.4%となっています。



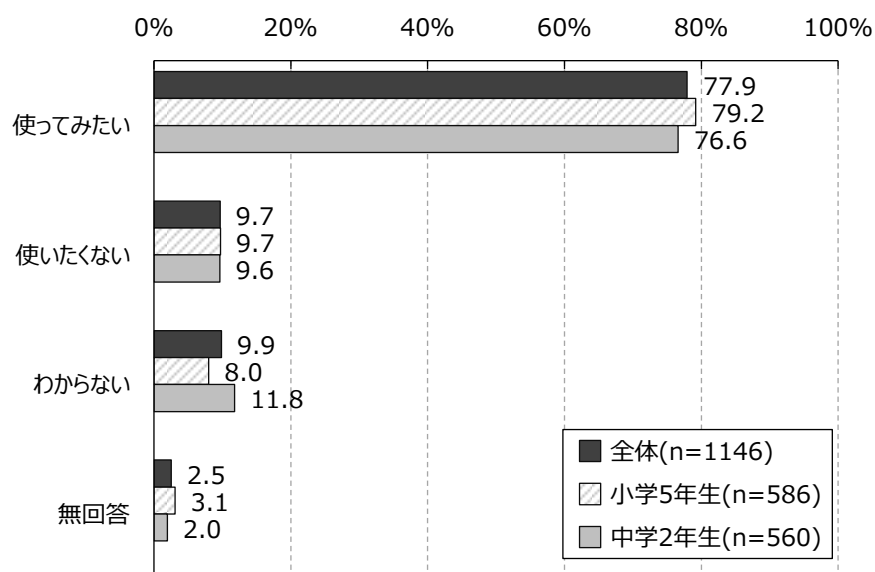
【前回調査比較】

前回調査と比較すると、「使ってみたい」が小学5年生では 5.1 ポイント、中学2年生では 5.8 ポイント増加しています。



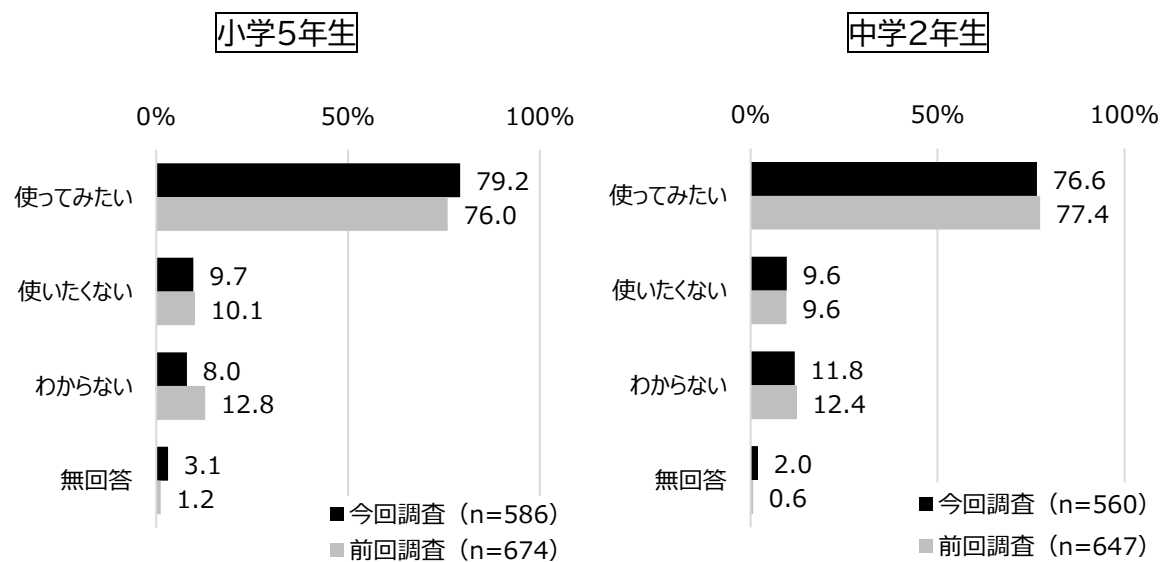
②休日や夏休みなどに友だちとおしゃべりや遊び、勉強や読書など自由に過ごせる場所

「使ってみたい」が 77.9%と最も多く、次いで「わからない」が 9.9%、「使いたくない」が 9.7%となっています。



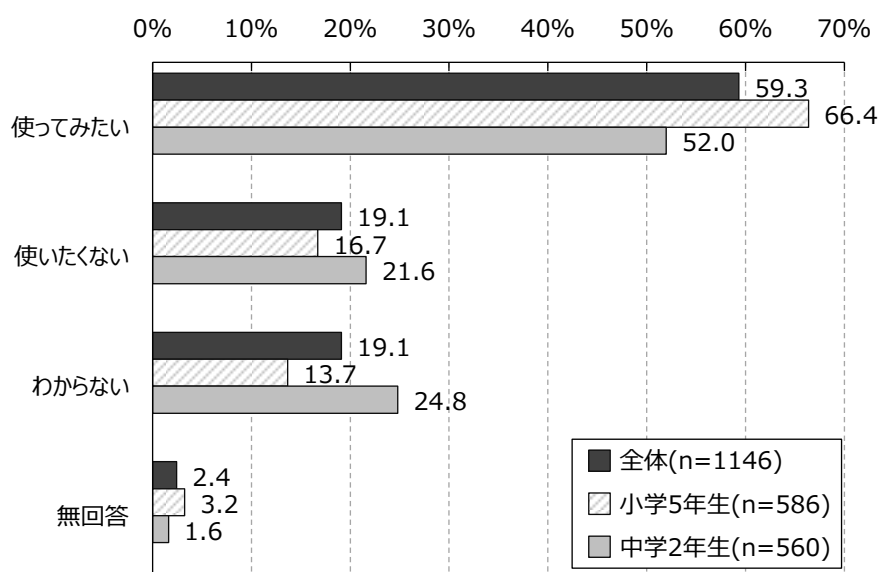
【前回調査比較】

前回調査と比較すると、小学5年生、中学2年生とも大きな傾向の変化はみられません。



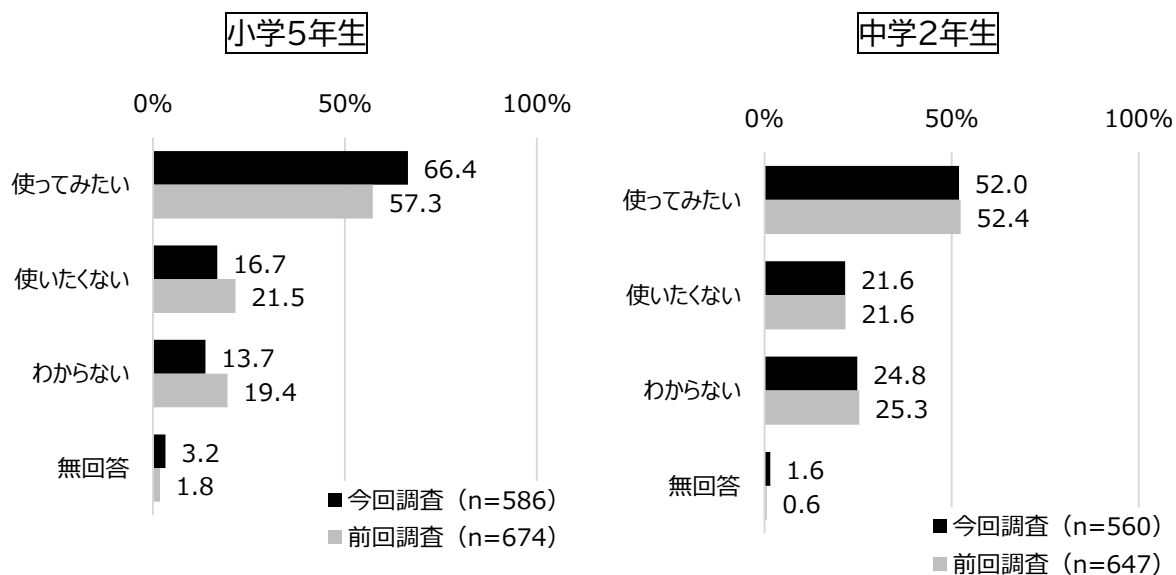
③家族がいないときに、友だちや大人の人などと、みんなで食事やおしゃべりなどができる場所

「使ってみたい」が59.3%と最も多く、「使いたくない」「わからない」が19.1%となっています。



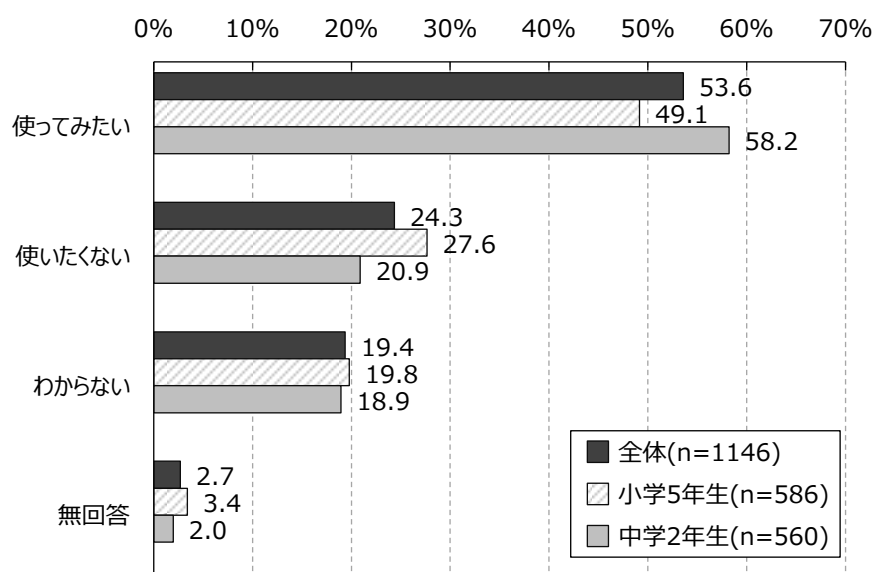
【前回調査比較】

前回調査と比較すると、「使ってみたい」が小学5年生では9.1ポイント増加しています。中学2年生では大きな傾向の変化はみられません。



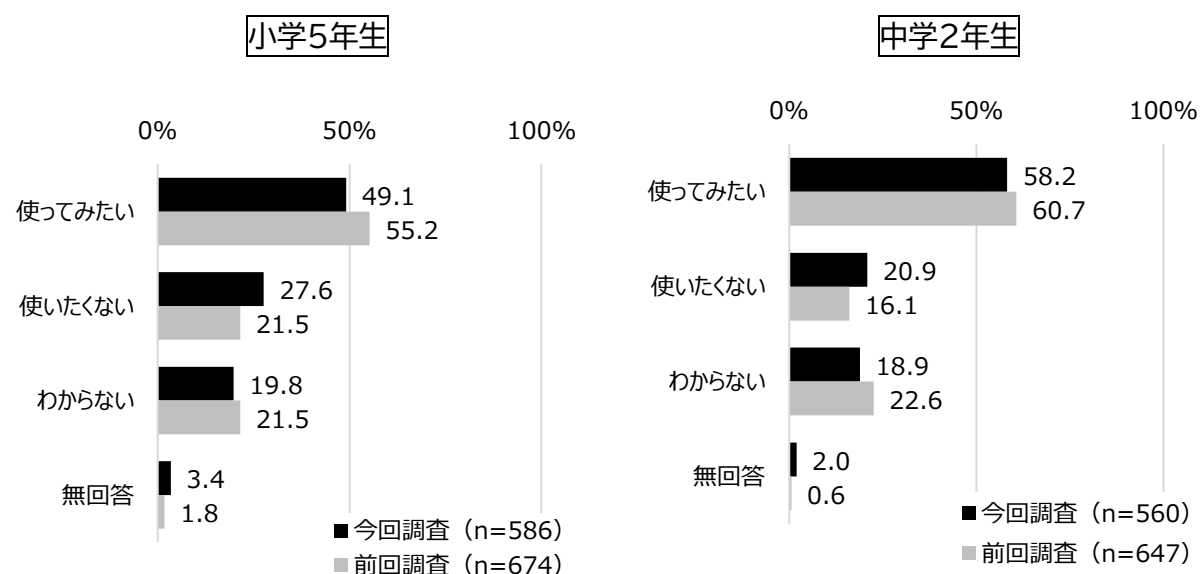
④放課後や休日・夏休みなどに、静かに勉強ができる場所

「使ってみたい」が53.6%と最も多く、次いで「使いたくない」が24.3%、「わからない」が19.4%となっています。



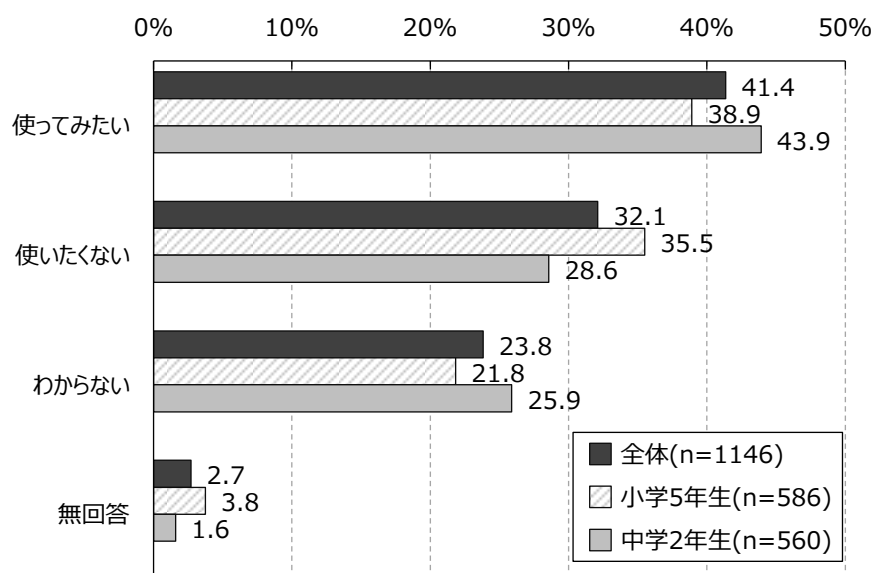
【前回調査比較】

前回調査と比較すると、「使ってみたい」が小学5年生では6.1ポイント減少し、中学2年生では2.5ポイント減少しています。



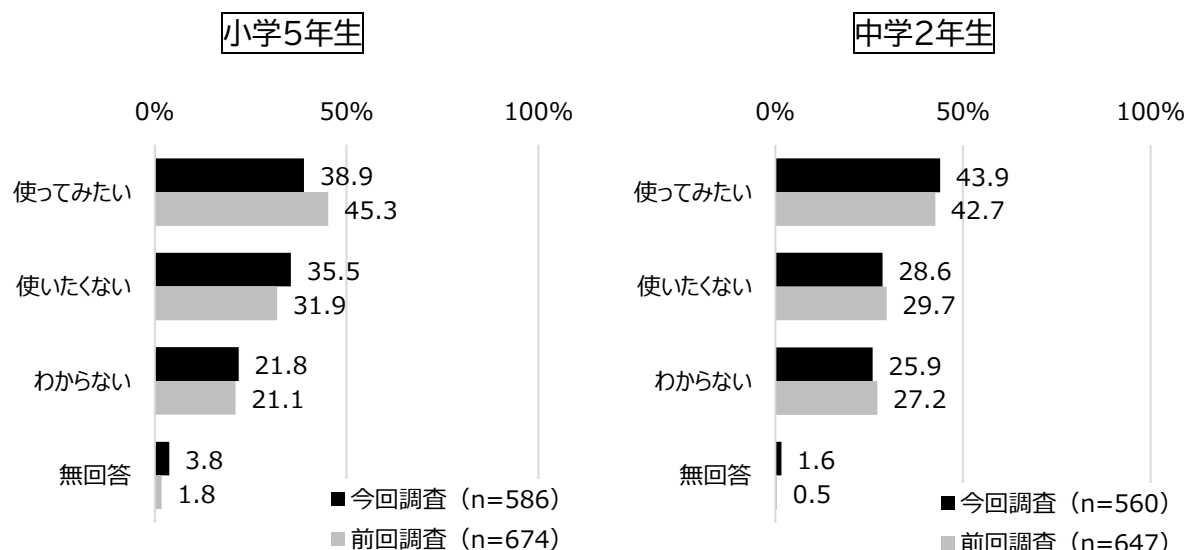
⑤大学生のお兄さんやお姉さんなどが、勉強を無料で教えてくれる場所

「使ってみたい」が41.4%と最も多く、次いで「使いたくない」が32.1%、「わからない」が23.8%となっています。



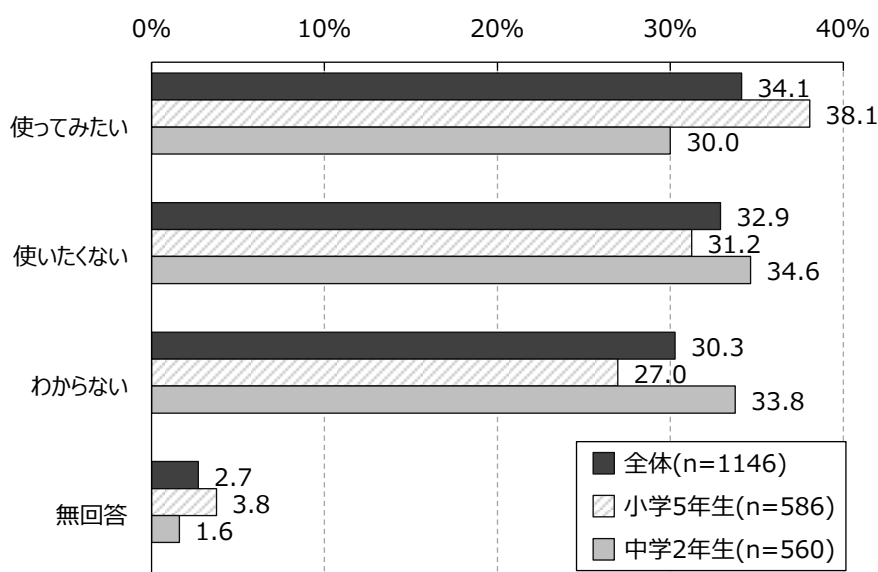
【前回調査比較】

前回調査と比較すると、「使ってみたい」が小学5年生では6.4ポイント減少し、中学2年生では1.2ポイント増加しています。



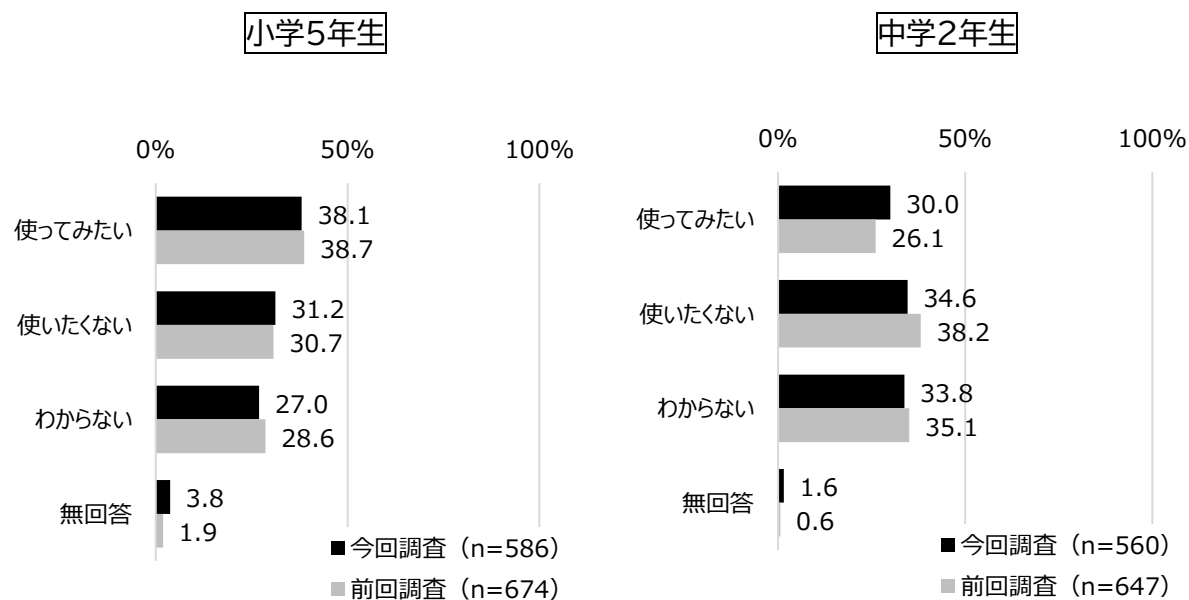
⑥自然体験やボランティアなどを親や大人の人とできる場所

「使ってみたい」が34.1%と最も多く、次いで「使いたくない」が32.9%、「わからない」が30.3%となっています。



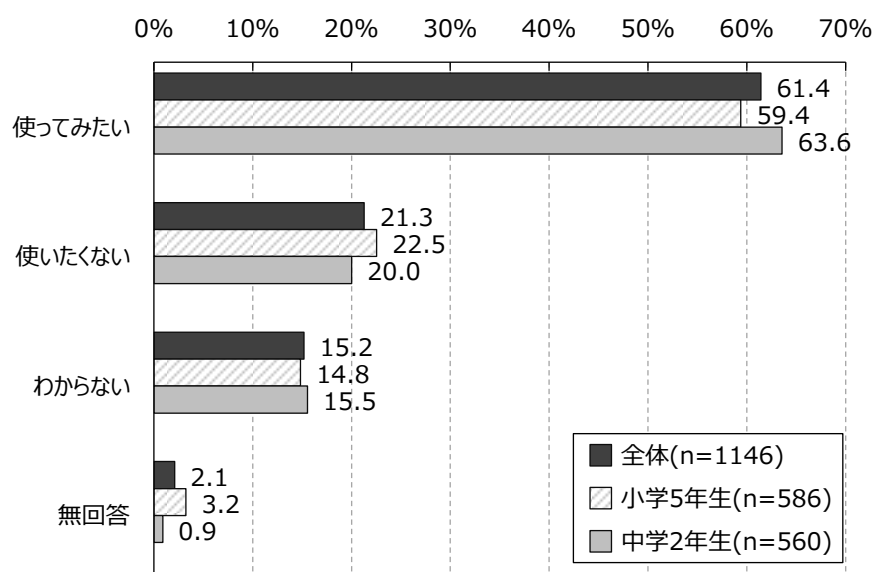
【前回調査比較】

前回調査と比較すると、小学5年生では前回調査と大きな傾向の変化はみられず、中学2年生では「使ってみたい」が3.9ポイント増加しています。



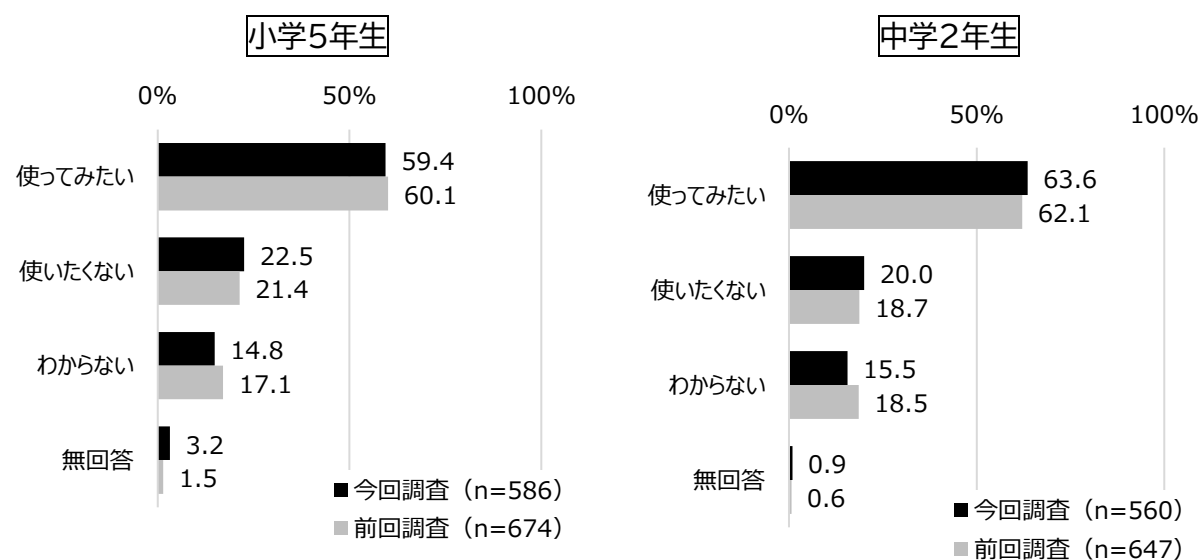
⑦野球やサッカーなどスポーツのできる場所

「使ってみたい」が61.4%と最も多く、次いで「使いたくない」が21.3%、「わからない」が15.2%となっています。



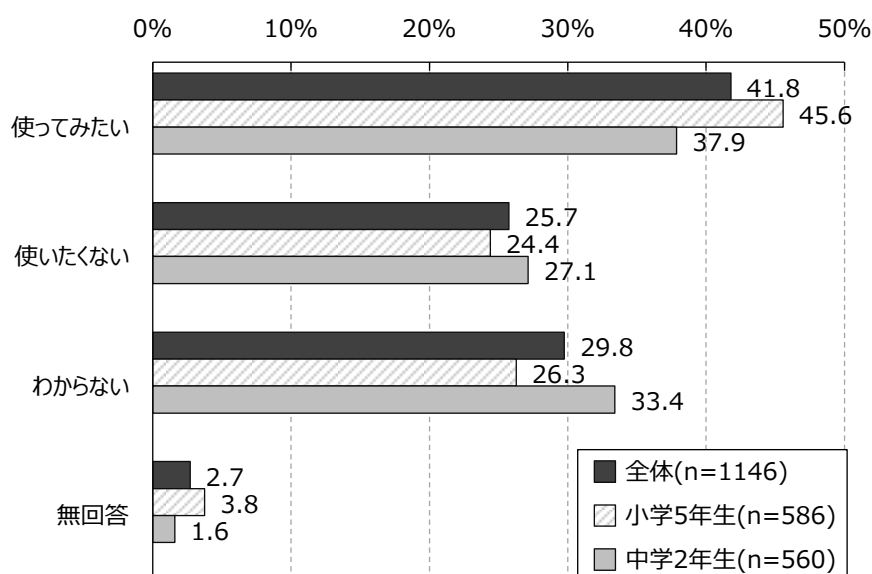
【前回調査比較】

前回調査と比較すると、小学5年生、中学2年生とも、前回調査と大きな傾向の変化はみられません。



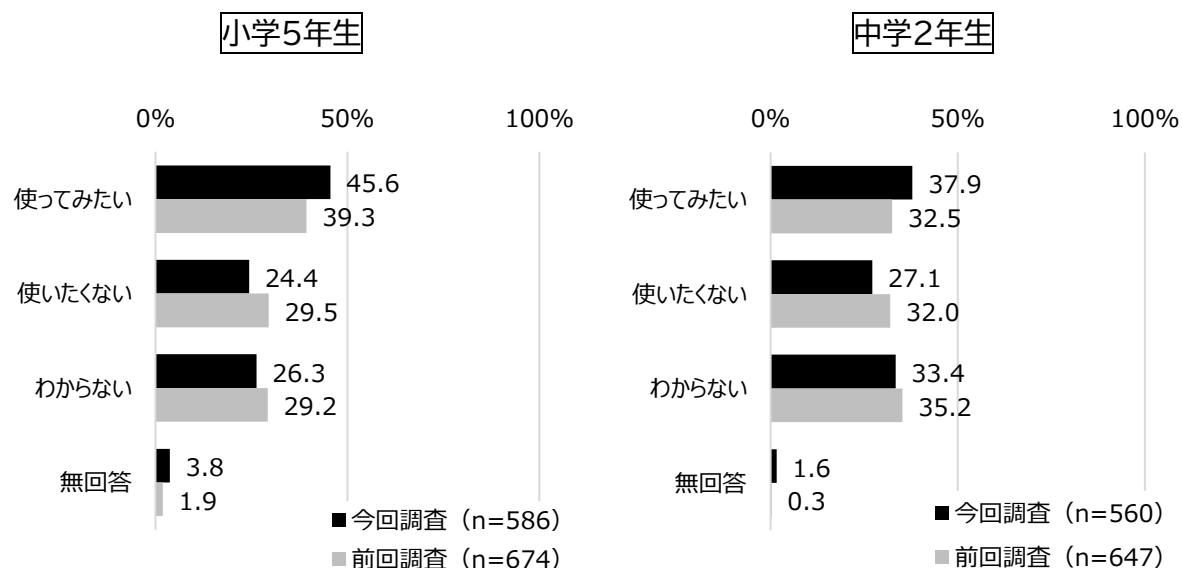
⑧自分のことや友だちのことなど、何でも相談できる人のいる場所

「使ってみたい」が41.8%と最も多く、次いで「わからない」が29.8%、「使いたくない」が25.7%となっています。



【前回調査比較】

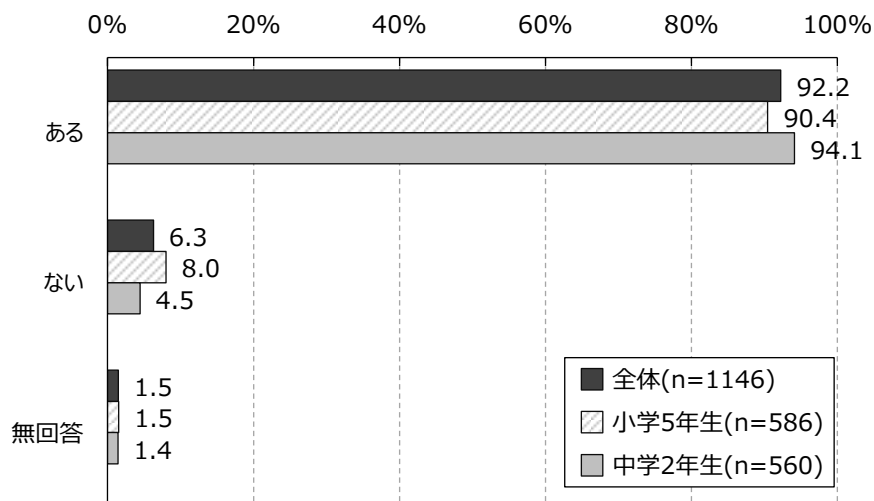
前回調査と比較すると、「使ってみたい」が小学5年生では6.3ポイント、中学2年生では5.4ポイント増加しています。



問24 あなたは、次のようなことを体験したことがありますか。また、今後体験してみたいと思いますか。

①家族といっしょの旅行

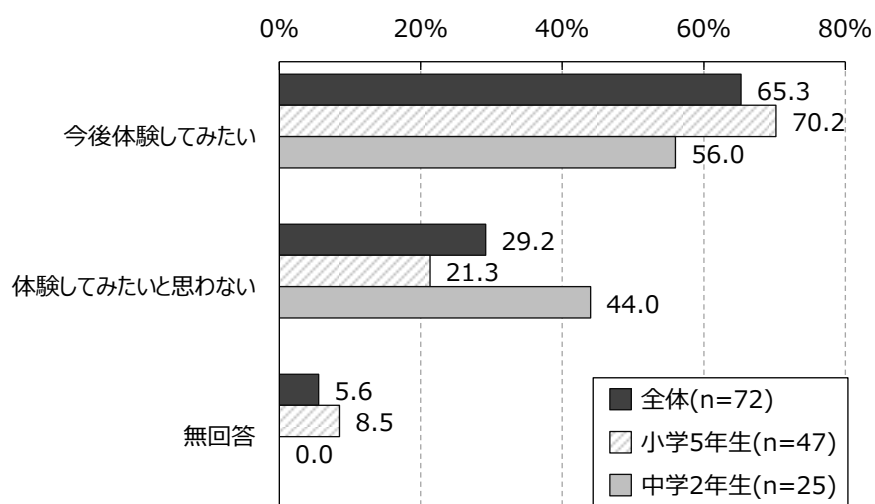
「ある」が92.2%、「ない」が6.3%となっています。



経験がないと回答した人

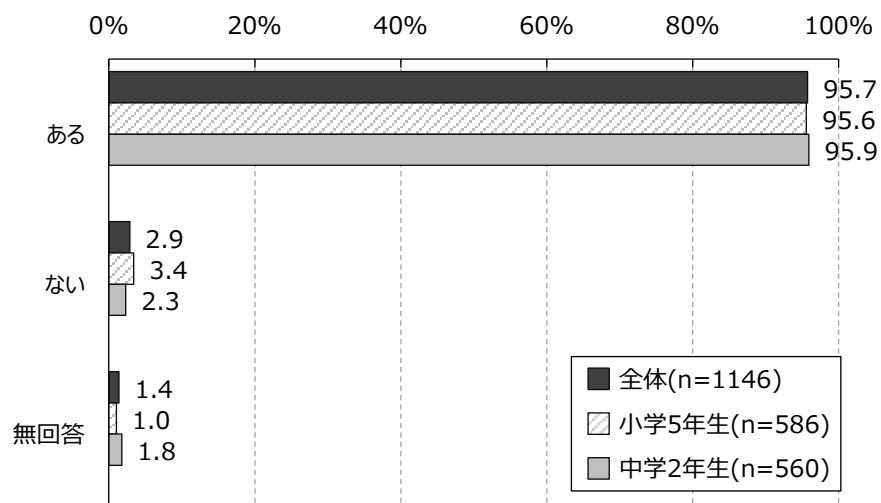
今後の意向

「今後体験してみたい」が65.3%、「体験してみたいと思わない」が29.2%となっています。



②遊園地、テーマパーク、動物園などに行く

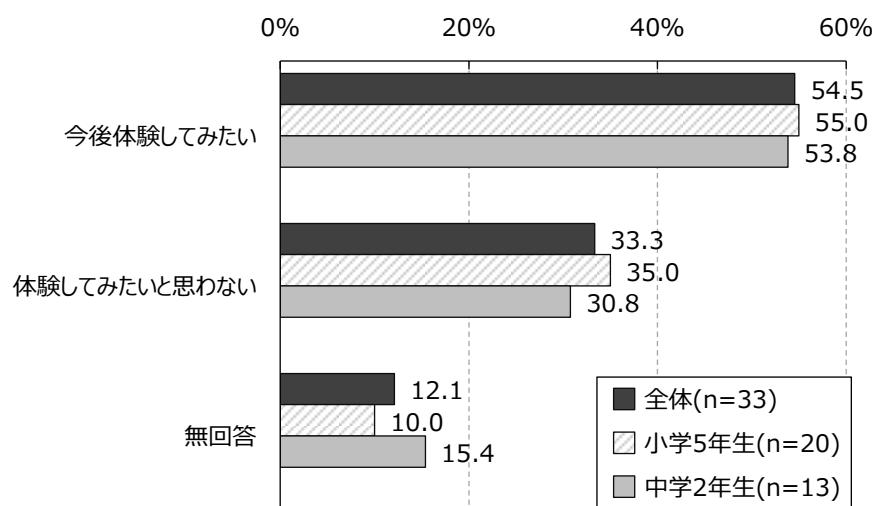
「ある」が95.7%、「ない」が2.9%となっています。



経験がないと回答した人

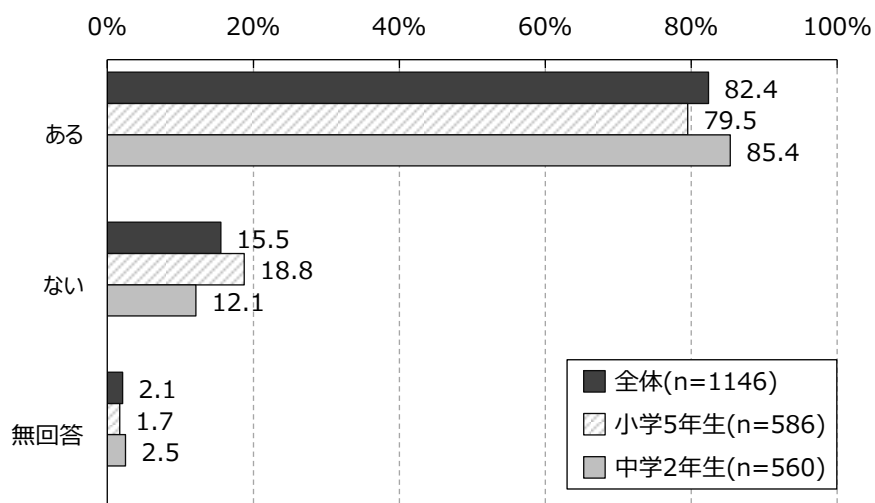
今後の意向

「今後体験してみたい」が54.5%、「体験してみたいと思わない」が33.3%となっています。



③山、海、キャンプなどに行く

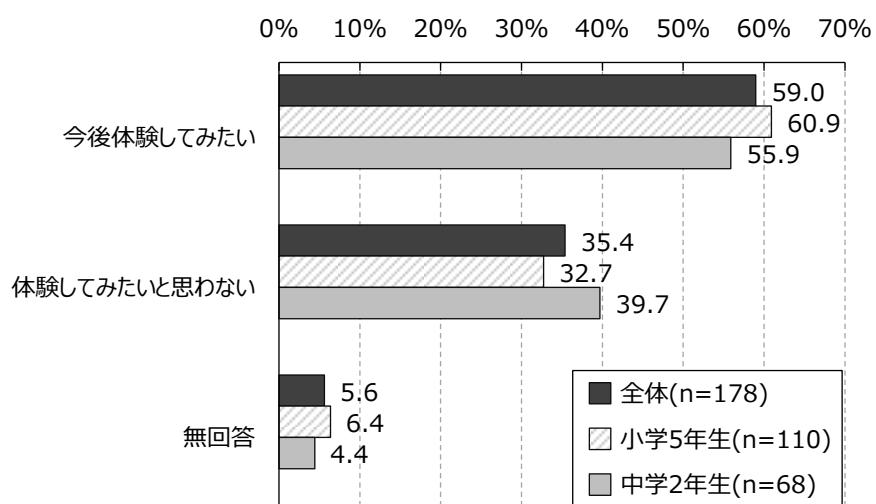
「ある」が82.4%、「ない」が15.5%となっています。



経験がないと回答した人

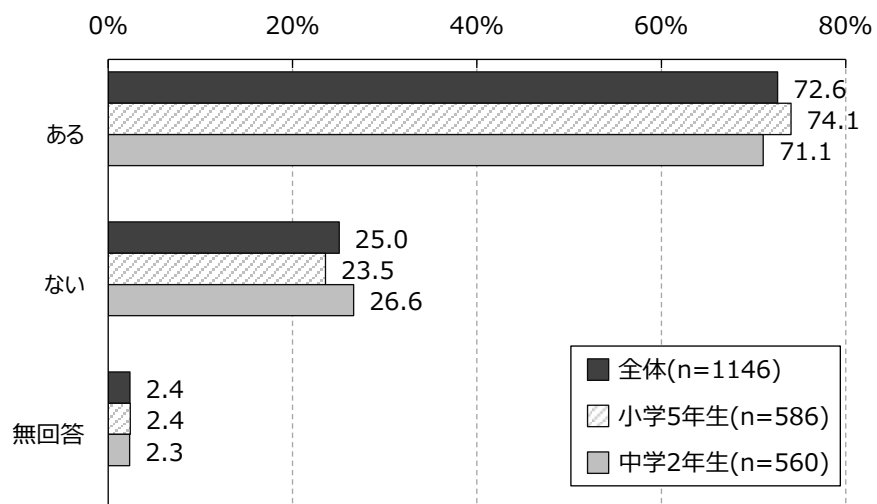
今後の意向

「今後体験してみたい」が59.0%、「体験してみたいと思わない」が35.4%となっています。



④博物館、美術館、科学館などに行く

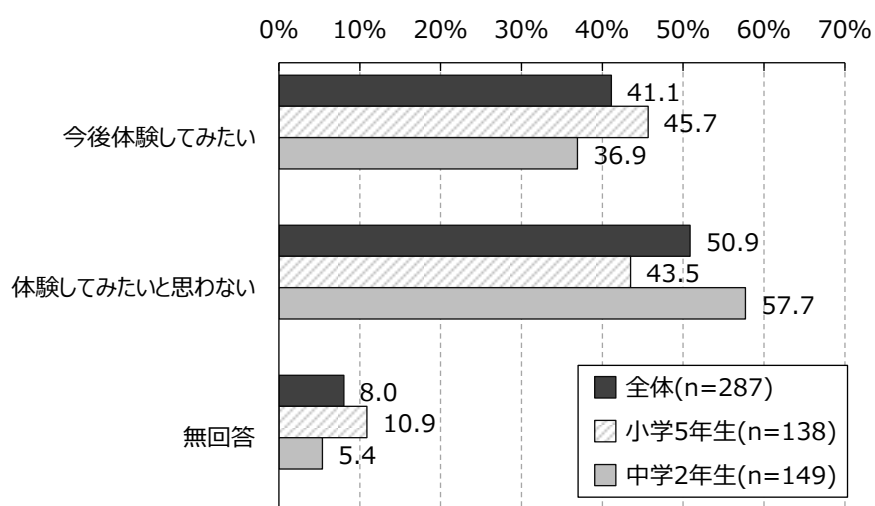
「ある」が72.6%、「ない」が25.0%となっています。



経験がないと回答した人

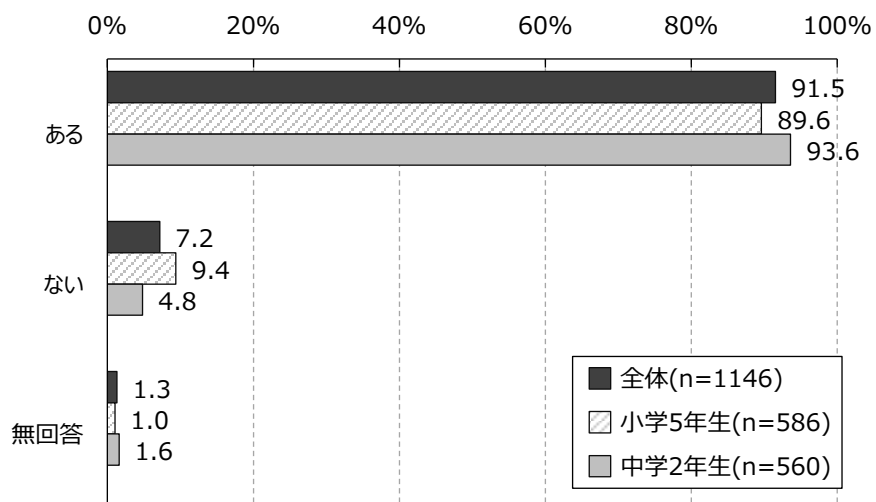
今後の意向

「今後体験してみたい」が41.1%、「体験してみたいと思わない」が50.9%となっています。



⑤地域のお祭りやスポーツ大会

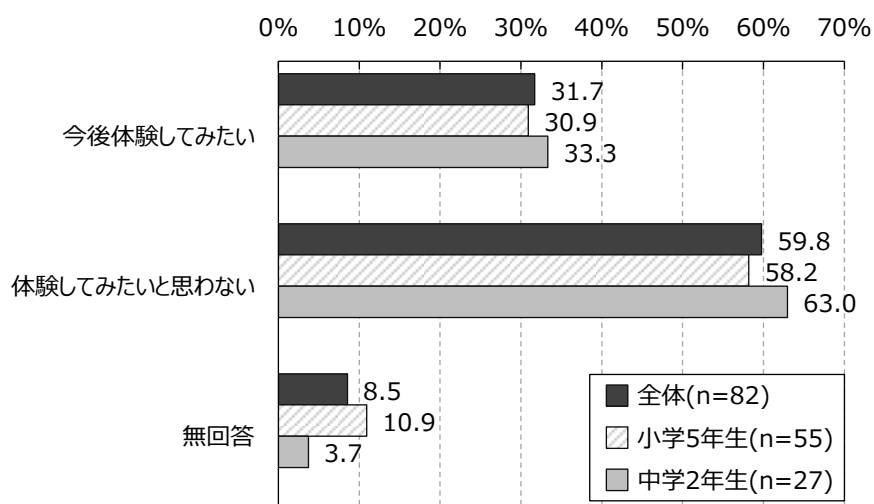
「ある」が91.5%、「ない」が7.2%となっています。



経験がないと回答した人

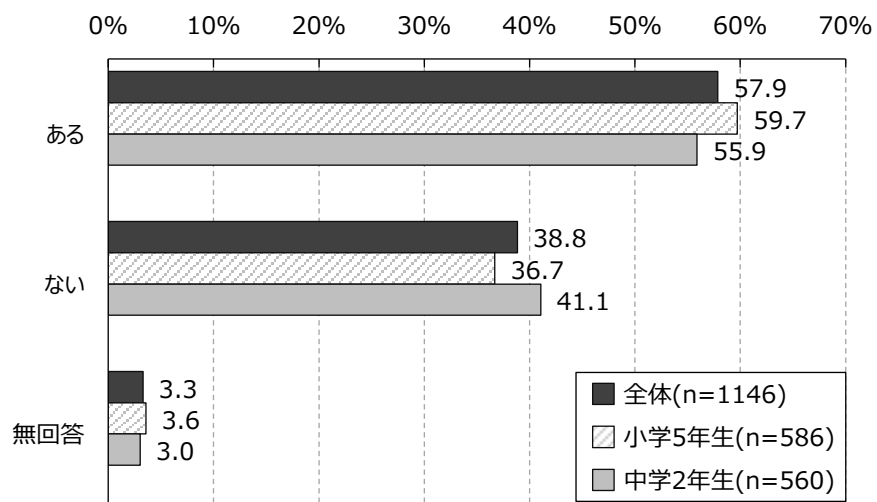
今後の意向

「今後体験してみたい」が31.7%、「体験してみたいと思わない」が59.8%となっています。



⑥公民館や町内会の行事イベント

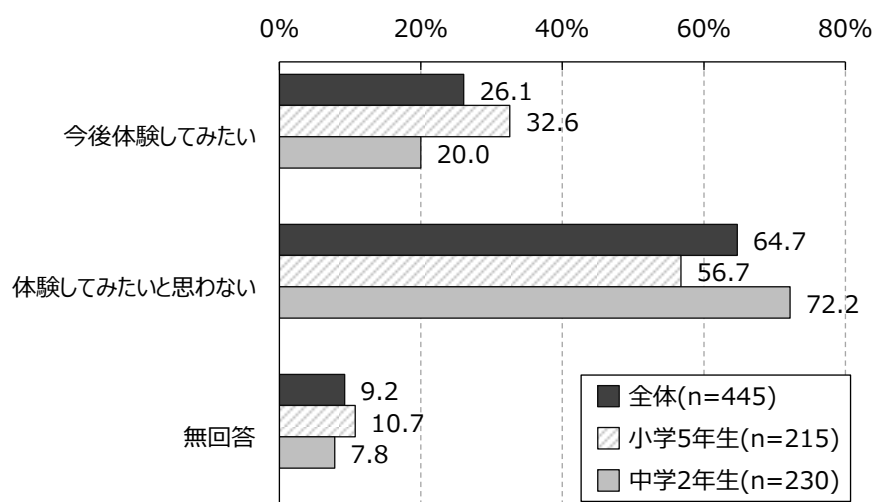
「ある」が57.9%、「ない」が38.8%となっています。



経験がないと回答した人

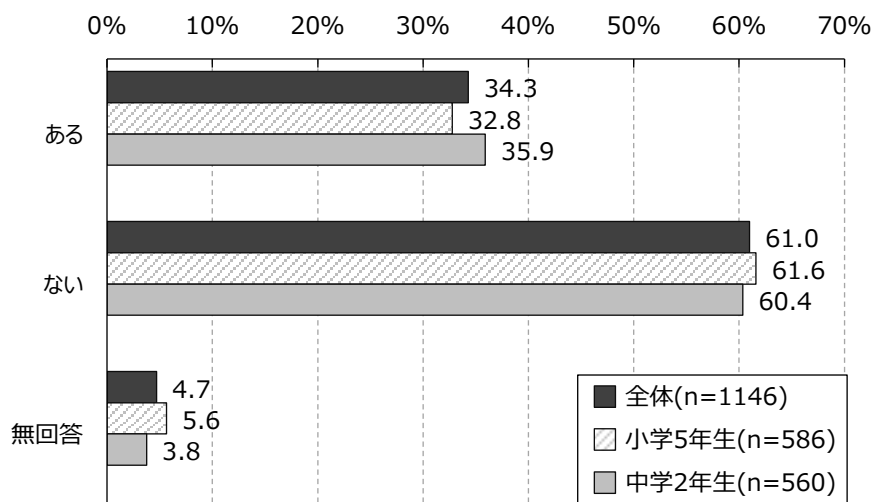
今後の意向

「今後体験してみたい」が26.1%、「体験してみたいと思わない」が64.7%となっています。



⑦歩道や道路、公園などの地域の掃除や防災訓練などの活動

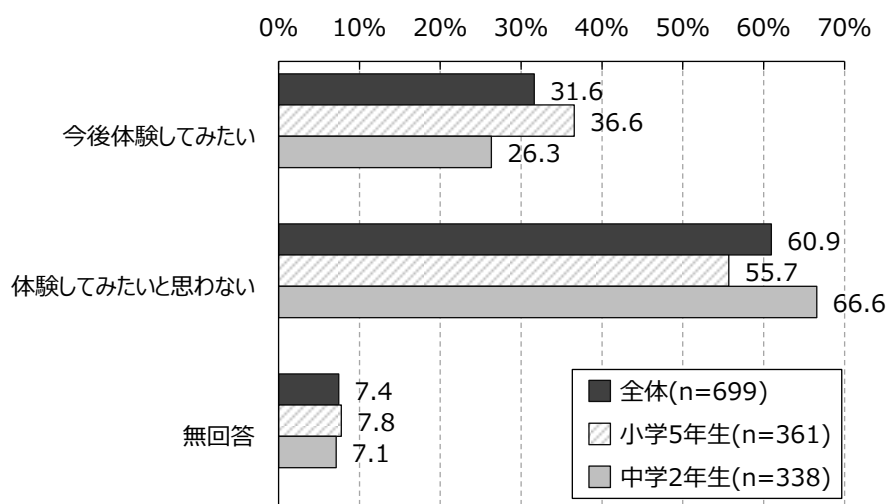
「ある」が34.3%、「ない」が61.0%となっています。



経験がないと回答した人

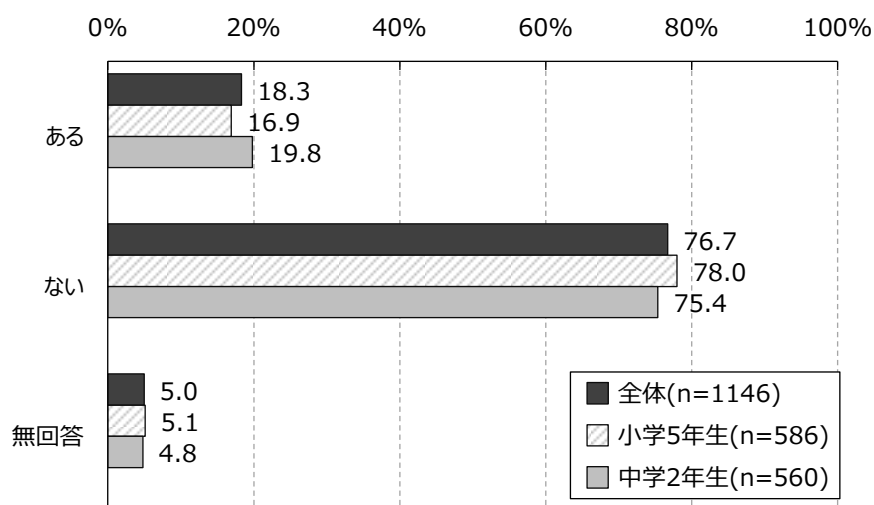
今後の意向

「今後体験してみたい」が31.6%、「体験してみたいと思わない」が60.9%となっています。



⑧障がいがある人、小さい子どもやお年よりなどのお世話

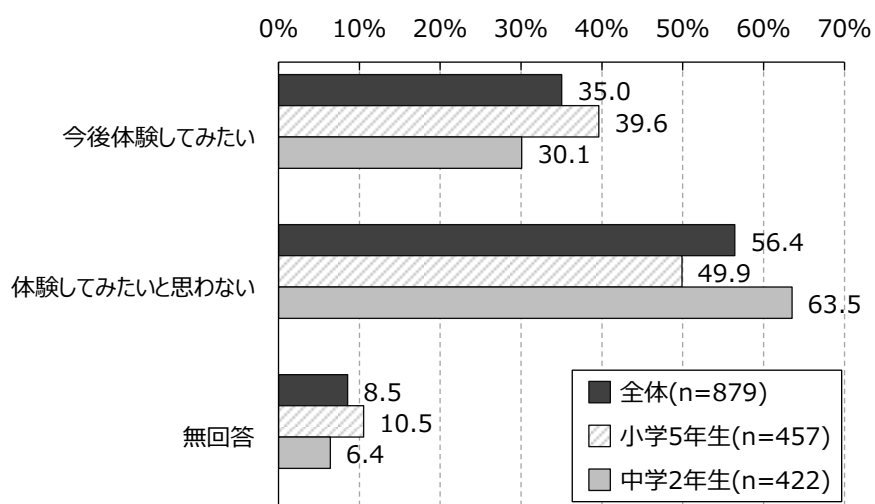
「ある」が18.3%、「ない」が76.7%となっています。



経験がないと回答した人

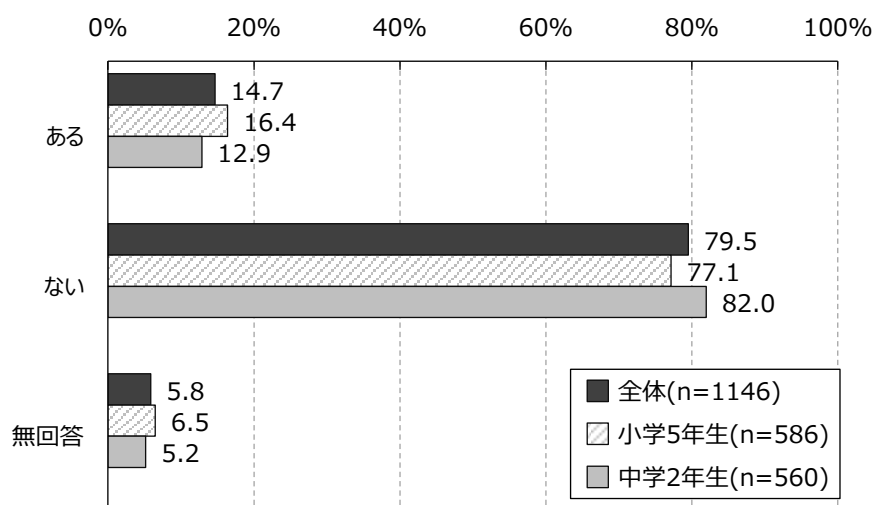
今後の意向

「今後体験してみたい」が35.0%、「体験してみたいと思わない」が56.4%となっています。



⑨子ども会やスポーツ少年団等での活動やボーイスカウト、ガールスカウトなどでの活動

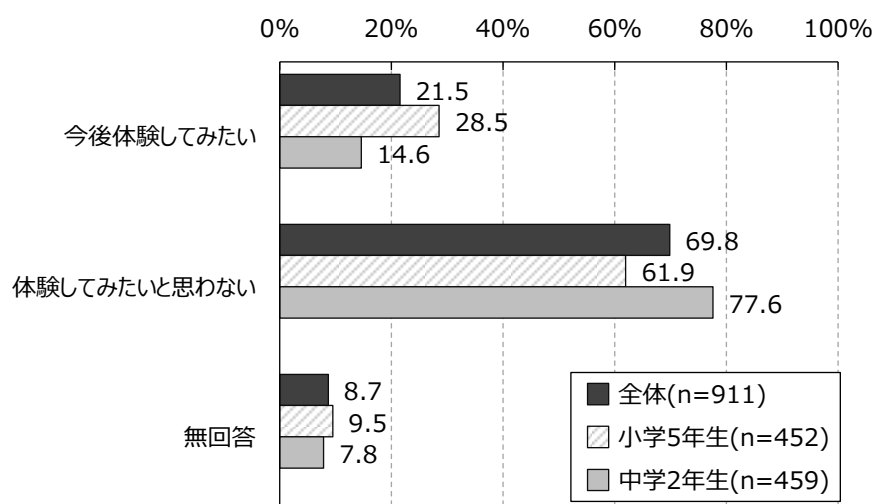
「ある」が14.7%、「ない」が79.5%となっています。



経験がないと回答した人

今後の意向

「今後体験してみたい」が21.5%、「体験してみたいと思わない」が69.8%となっています。



⑩その他体験したいこと

小学 5 年生	中学 2 年生
・ 友だちと旅行 ・ バンジージャンプ ・ ゲーム大会 ・ スカイダイビング ・ ジップライン ・ ボランティアで何かしたい など	・ 地域の人との交流 ・ バンジージャンプ ・ 友だちだけで旅行に行く ・ e スポーツ大会に出てみたい ・ 梨食べ放題フェスタ ・ 様々なスポーツ など

V 自由回答

就学前児童の保護者

【問】子育てに関して日頃お感じになっていることや悩みごと、あるいはお子さんを育てている上で気をつけていること、白井市への要望事項等がありましたら、ご自由にお書きください。

自由回答について 418 件の意見がありました。意見が多いことから、本報告書においては主な意見を内容ごとに分類し、まとめています。

市の取組・事業

- いつも市の広報から情報を得ています。児童館などのイベントにも何度か参加しましたが、スタッフの方との距離感を少し感じてしまいました。不安があったり、困ったりしても、行動に移すには気力が必要になります。気軽に相談しやすい場があるといいです。
- 無料で参加できる子育てイベントを充実してほしい。
- 子育てのサポートが市外に比べて多い気はするが、費用も含めて利用しにくい。
- 子育て世帯への手当を厚くしてほしい。
- 子育てサービス・支援全般について、親の所得に関わらず平等に利用できるようにしてほしい。
- 子育てにおける補助金を増やしてほしい。保育料の第2子の減額など。また多児(双子・三つ子)などのサポートをもう少し手厚くしてほしい。白井市は子どもへ対して手厚さを感じない。住みやすいので、その強化をすればもっと住民が増えると感じている。
- 子育て支援センターを日曜日も開けて欲しい。
- 子育て支援の期間を高校生までにしてほしい。

保育・預け先

- 公立保育園の数を増やしてほしい。
- 西白井の方に保育園が偏っており、桜台地区が少なすぎると感じます。園の量や範囲を増やしてほしい。
- 土曜日の保育時間がほぼ17時までであること。就労が17時までなので、職場に依頼して少し早目に退勤している。
- 保育料の、第2子以降減額・免除の条件を上の子が卒園した後も適用してほしい。
- 保育園の一時保育の手続きや予約を、簡単にできるようにしてほしい。以前住んでいた自治体では、予約がネットで行えてとても便利だった。
- 保育士の人材確保にもっと力を入れてほしい。

学校

- 小学校の学区を選択できるようにしてほしい。少子化で人数がどんどん少なくなっているのに、1クラスより2クラスはある学校に行かせたい。
- 学校現場は人も足らず、自分の子どもが体調を崩しても、休める状況ではありません。教育現場の環境改善をどうかお願いします。
- 富士地区に中学校を増やしてほしい。中学校まで遠すぎて、通わせるのが不安です。(特に天候が悪い日)

医療

- 医療費を無料にしてほしいです。300円でも安いのですが、病院にかかることが多い子どもは年に何度も受診するので、やはり家計への負担になっています。
- 小児科に行こうと思っても、どこも予約が必要で、予約がいっぱいと診てもらえない事が多々あり、すぐに病院に行けないのでいざという時困ってしまう。
- 産婦人科(出産できる)の病院がほしい。
- 夜間救急で診てもらえる病院が無くて不安。小児科がほしい。
- 病児保育の利用できる人数の枠を増やしてほしい。
- 病児保育に対応してくれる施設を増やしてほしい。

生活環境

- 道路と歩道をキレイに整備してほしい。
- 交通機関の充実や道路の整備を希望します。バスは本数が少なく、自家用車がないと不便を感じます。通学路の歩道整備も足りていないと感じます。道路整備や公共交通機関の利便性を強化した上で子育てしやすいことを売りにするべきだと感じます。
- バスの本数が少なく、子どもを連れて駅まで行くのが大変。
- 通学路の道が暗い。

遊び場・居場所

- 学童保育の他に、他市などで実施されている、子どもが放課後学校内で過ごせる制度を導入してほしい。
- 児童館などの設備が他の市よりも充実していない気がするので充実させてほしい。
- 広くて、遊具も充実している公園が少ない。船橋のアンデルセン公園や、柏市の手賀の丘公園や、市川のアスレチック「ありのみコース」や、野田市の清水公園などのような魅力ある公園、自由に遊んだり、緑豊かで自然を感じながら遊べる場所をもっとつくってほしい。
- 公園にバスケットボールのリングを増やしてほしい。
- 小さい子どもを遊ばせる場所が市内にあまりなく、平日の外遊びに困る（公園の遊具が少ない、大きい子向けしかない）。
- 子どもを連れて遊びに行ける場所が少ないので、ショッピングモールなどの建設を検討してほしい。
- 夏休みなどの長期休みに、体を動かせる涼しい場所があるとありがたいです。柏市にある、はぐはぐルームが広くて利用しやすいので、今年の夏はよく行きました。乳幼児だけでなく、幼稚園児が元気に遊べるスペースがあるといいなと思います。

仕事と子育て

- フルタイムで働いているため、子どもとの関わる時間がほとんど取れない。でも働かないと生活できないため、日々苦痛を感じる。

地域交流

- 子育ての経験をした地域の方と交流し、話せる機会がほしい。子育て世代とシルバー世代の行事、参加できる催しが分かれている為、一緒に交流できる機会が多くあればと思う。
- 近所に知り合いが少ない。近所の同年代の子どもと親交がない。

その他

- 児童館や公園、図書館など市の施設をたくさん利用させてもらっています。15年ほど仕事で東京にいましたが、子どもを産むにあたり白井に来て2年です。のびのびと育てられていることを感謝しており、好きになった白井だからもっとよくしたいという思いがだんだん大きくなってきました。
- 図書館の活性化をぜひお願いします。
- 子どもはとても可愛い。すごく元気をくれる。父親がする育児に対して、まだまだ理解が少ないと感じる。

小学5年生・中学2年生の保護者

【問】子育てに関して日頃お感じになっていることや悩みごと、あるいはお子さんを育てている上で気をつけていること、白井市への要望事項等がありましたら、ご自由にお書きください。

自由回答について 182 件の意見がありました。意見が多いことから、本報告書においては主な意見を内容ごとに分類し、まとめています。

市の取組・事業

- 小・中学校給食費無料。子供医療費助成受給券、18歳までなどがあつたらとてもよい。
- 児童手当の金額を、増額してほしい。中学生は、お金がかかる。
- 子どもに関する給付金については、所得に関係なく、一律に支給してほしい。
- 障害福祉にもっと力を入れてほしい。日中一時支援や子どもも利用できるショートステイが少なかったりするので、増やしてほしい。
- 母子家庭で収入が少ない方の児童手当はあるが、父子家庭でそれなりに収入があっても、子どもが大きくなるにつれて支出が増えるのに手当がないのはつらい。
- 市のサービスや公的制度等が分かりづらく、利用しづらいので、もっと分かりやすくしてほしい。
- 市内の子どもの人数が減らない、減らさない施策。子どもに限ってのいろいろな無償化に加え、共同住宅、個人住宅が建てやすい状況をつくる政策があるとよいと思う。
- 中・高校生向けのイベントがほとんどない。市などの講座は平日ばかりで、休日(土・日)にないので、参加できない。

預け先

- 働き方が多様化している現在、学童保育の条件をゆるくしたり、一時保育をつくったりしてほしい。一時保育に関しては強く望みたい。

学校

- 小学校の校庭にバスケットゴールを設置してほしい。
- 市内の小中学校の教育の質の向上をお願いします。
- 中学の制服や体操服を市内で統一して、リサイクルできるようにしてほしい。
- 学校の学区を見直してほしい。
- 学校の給食室をなくさないでほしい。子どもたちは本当に大好きで楽しみにしており、誇れることだと思う。大人の話し合いで決めず、子どもたちのためを思うなら、子どもたちにも直接話を聞いてほしい。
- 学校の先生の人数を増やしてほしい。大変そうです。
- 発達障害に対して、学校には更に人員配備が必要と感じる。少数の先生とサポーターでは多忙と思われる。カウンセラーの先生が毎年かわってしまうのもよくないと思う。
- 発達センターのような事業所を増やしてほしい(年齢が上の子も療育を受けられるようにしてほしい)。

医療

- 土・日・夜間診療をやっている病院がもう少しあればと思います。現在も診て頂ける病院には大変感謝していますが、受付が16時～16時半だと、子どもの体調不良の連絡を受け、迎えに行き、病院へ行く準備をしていると時間が過ぎてしまう場合もあり、受付け時間が延長されれば助かります。
- 病院に気軽に行けない。調子が悪くなって病院に連絡しても、いっぱいだから診られないと言われる病院も多い。
- 総合病院ではなく、小児科・整形外科が増えるとよい。
- 耳鼻科を増やしてほしい。

生活環境

- 通学路の歩道や路側帯にはみ出た木や枝、草などは危険なので管理してほしい。

遊び場・居場所

- 小学生の子どもがボールを使える場が限られている。フェンスで区切られている所や、可能な場所を増やしてほしい。小学校校庭の開放も考えてほしい。
- 児童館など、子どもの居場所を充実させてほしいと強く思う。
- 安全上、公園に一人では行かせられないので、地域のボランティアなどが放課後に公園にいてくれるとうれしい。
- 近所に子どもが増えてきたが、遊べる公園があまりない。遊具が少なく道路で遊んでいる子もいて、危ない。小さな子から小学生まで安心して遊べる、走り回れる公園をつくってほしい。
- 文化センターにある学習室が17時までだと、中高生が帰宅する時間には使用できない。塾以外の学習の場をもっと増やしてほしい。

地域交流

- 子どもたちが家でオンラインゲームをすることが増えたと思う。学校や習い事以外で活動する機会を得て、社交性や人への思いやりなどが育くめるとよい。外国人や外国文化に触れる機会もあるとよい。
- 核家族化で、お年寄りや、小さい子どもなど幅広い年齢の人々との交流が減少していると感じる。いろいろな世代の人々と交流できる機会をたくさんつくってほしい。なかなかそういった機会を持たない家庭も多いと思うので、学校でも多世代の人々と交流できる機会を設けてもらえるとよい。
- 外国籍の方が増えてきてコミュニケーションが課題。保護者同士の付き合いが狭くなりやすい。

その他

- 思春期の子どもが体調により学校を休みがちですが、どこに相談したらよいのか悩んでいます。学校の先生方はとても良くしてくれるので、本当に感謝の気持ちです。
- 何か、困っている方のお役に立ちたいと思いますが、実際にどのような助けが必要かわからないので、市で企画されるプログラムに参加する形でボランティアができればと思います。

小学5年生

【問】毎日の生活の中で感じていることや、市に対して「してもらいたいこと」などがありましたら、自由な意見を書いてください。

自由回答について 234 件の意見がありました。意見が多いことから、本報告書においては主な意見を内容ごとに分類し、まとめています。

公園・運動場

- 公園で球技ができるスペースがほしい。
- 総合公園のトイレをもう少しきれいにしてほしい。
- 公園を広くしてほしい。
- サッカー場を作ってほしい！ ボールを自由に蹴れる場所を作ってほしい。
- スポーツのできる施設がほしい。市で色々なスポーツの大会を開催してほしい。大きい商業施設や遊園地があるといい。
- 自由に野球ができる場所がほしい。白井市に野球場がほしい。

学校

- いじめをなくしてほしい。
- 学校の学習を面白くしてほしい。教育方法の見直し、子どもへの対応などを変えてほしい。
- 自校給食のままにしてもらいたい。
- タブレットが重いからできれば替えてほしい。ランドセルが重い。リュックサックにしたい。
- 学校にエアコンをつけてほしい。
- 学校等のリフォームをしてほしい
- 小学校か中学校で、宿泊学習や校外学習とかにもっと行きたい。

生活環境

- 大型ショッピングモールやゲームセンターがないので誘致してくれるとうれしいです。ゲームセンターをつくってほしい。
- 車通りの多い所で、歩行者の信号が青なのに、車が走って行ってしまったことがあるので、もう少し呼びかけてほしい。
- 通学の時に危ないところの草や巣をなくしてほしい。
- 信号がほしい。
- コンビニ、スーパーなど増やしてほしい。

居場所・遊び場

- 無料で遊べる部屋がほしい。
- どんな年の子どもも遊べて、安全で、楽しい場所をつくってほしい。
- みんなで楽しく自由に遊べる場所をつくってほしい。
- 友達と自由に話したり、食事などが無料でできるところを作ってほしい。図書館の本をもっと多くしてほしい。

市への要望

- 白井市のイルミネーションをもっときれいにしてほしい。
- イベントを増やしてほしい。
- 市で、スポーツの体験を増やしてほしい。
- 有名な観光名所や、市の広報を広めてほしい。
- シングルマザーや、シングルファーザーをもっと支援してほしい。
- 小学生同士で遊べる機会を増やしてほしい。白井市をよく知ることのできる場所がほしい。スポーツ大会を増やしてほしい。
- 白井市のお祭りや、バザーを少しでも増やしてほしい。
- 給食費などを安くしたり、白井に住んでる人にお金を渡したりしてほしい。

相談場所

- 人が相談しやすい所をつくってほしい。
- 恋愛相談とか気軽に行ける場所があったらいいなと思ったことはある。
- 悩んでいる人を一人にしないで、相談できる場所をつくってほしい。

その他

- 捨てられてしまった犬や猫の保護運動。
- 性別や見た目で判断しないことをしてもらいたい。

中学2年生

【問】毎日の生活の中で感じていることや、市に対して「してもらいたいこと」などがありましたら、自由な意見を書いてください。

自由回答について 244 件の意見がありました。意見が多いことから、本報告書においては主な意見を内容ごとに分類し、まとめています。

公園・運動場

- バレーボールやバドミントンができる施設を建ててほしい。
- もっと色々な公園にバスケットゴールがほしい。色々なスポーツが体験できる所がほしい。
- 公園の遊具をきれいにしてほしい。
- サッカーができる所を作してほしい(ボール遊び)。大きな店を建ててほしい。
- 学校の体育館以外で室内スポーツができる所が少ないので運動ができる場所がほしい。
- 運動のできる場所を増やしてほしい。
- 公園のトイレをきれいにしてほしい。

学校

- 学校のネットワーク環境の改善。
- タブレットをもう少し軽い物にしてほしい。
- 体育館にクーラーがほしい。
- 給食の自校式はなくさないでほしい。
- 部活動を地域のクラブに移動してほしい。
- 大きい体育館を建ててほしいです。学校の体育館をもっと広くしてほしい。
- 制服を可愛くしてほしい。
- 学校の校則をゆるめてほしい。

生活環境

- 街灯をもう少し増やしてほしい。
- 子どもが行きやすい飲食店をつくってほしい。
- 本屋をもっと増やしてほしい。
- 学校に行くまでの道のりで道路が狭かったり、枝などが折れたりしていて危険性があるので、環境を少し考えてみてほしい。
- 道路や横断歩道の整備をしてほしい。
- もっと買い物ができる場所がほしい。

- 大きめのショッピングモールを建ててほしい。

居場所・遊び場

- 放課後に遊べる場所を増やしてほしい。
- 図書館に白井市民専用の自習室をつくってもらいたい。
- 遊べる場所が少ないので中学生でも楽しく遊べる場所を増やしてほしい。
- 勉強に集中できるような施設とネットカフェみたいなものをつくってほしい。
- 勉強をするためだけに作られた施設がほしい。

市への要望

- 市民全員が幸せになれる取り組みをもっと具体的にやってほしい。
- 他の市や町からも注目される自然がたくさんあり、遊べる場所がたくさんある、魅力的な市になってほしい。
- お祭りなどイベントをもっとやってほしい。西白井駅の近くをもっと雰囲気よくしてほしい。楽しそうな場所を増やしてほしい。
- 自転車などのラインを書いてほしい。
- 梨が有名なら直売所を置くだけでなくもっとアピールした方がいいと思う。シニアだけでなく学生も住みやすいと思える市にしてほしい。

相談場所

- 悩んで苦しんでいる人がもっと楽しく生きれるように、少しでも気持ちが楽になるように相談できる場所を増やしてほしい。
- 友達にも相談できないようなことを抱えている人もいると思うから、お悩み相談できる場所のことをもっと広めてほしい。

1 就学前児童の保護者調査

白井市 子育て支援に係るアンケート調査 ご協力をお願い

就学前児童の保護者の皆様へ

白井より市販の推進につきましては、ご理解と協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
貴市、市では、令和7年度～令和11年度までの5年を期間とする第3期子ども子育て支援
事業計画（子どもプラン）の作成の準備を進めており、この計画を作成するにあたり、今回
は保護者の皆様からアンケート調査を実施するものです。

このアンケート調査は、市の教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望、子ど
も子育て世帯を取り巻く状況などを把握した上で、すぐにも取り組むものや計画的に
実施するものなど、今後の子育て支援に関する施策を立案するために行うものです。

また、この調査は、住民基本台帳からが学校就学前のお子さんを無作為に選び、その
保護者の方を対象にお送りするものです。

ご回答いただいた内容は統計的に処理するもので、個人が特定されたり、内容が他に漏れ
たり、他の目的に使用されることは、一切ありません。

白井から送っていることやお問い合わせいただければ幸いです。

ご多忙のこととは存じますが、子どもたちが大人になっても白井市に誇りを感じたいと願え
る能力があるまことに、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和5年11月

白井市長 並井 喜久雄

ご記入にあたってのお願い

1. 封筒のあて名のお子さんについて、できる限りお子さんの保護者の方がお答えください。保護者以外の方が記入する場合は、保護者と相談してご回答くださるようお願いいたします。この調査票では、封筒のあて名のお子さんのことを「お子さん」と書いています。
2. 質問には全邦5年11月1日現在の状況でお答えください。
3. あてはまる答えの番号を○で囲んでください。数字を記入する箇所では枠内に数字を記入してださい。○をつける数や、数字の記入のしかたは、それぞれの質問文の後ろに書いてあります。「その他」を選ばれた場合は、後の○の中にその具体的な内容を記入してください。
4. 記入が終了しましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、12月11日（月）までに郵便ポストへ投函してください（切手は必要ありません）。



インターネットでアンケートに答えることもできます
下記のホームページまたは右の2次元コードから、PC、スマートフォン、タブレットが使えます。
<https://questant.jp/q/0G2IFZA>

このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記へお願いします。

白井市役所 健康子ども部 子育て支援課
問い合わせ先 電話：047-497-3487（直通） 8：30～17：15（土日祝日を除く）

1

1 お子さんとご家族の状況についてうかがいます

問1 お子さんの生年月月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください）
西暦 年 月 日 生まれ

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみたら関係でお答えください。（あてはまる番号1つに○）
1 母親 2 父親 3 その他（ ）

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
（どちらかを選んで○）
1 配偶者がいる 2 配偶者がいない

問4 お子さんの子育て（教育を含む）を主にやっているのはどなたですか。お子さんからみたら関係でお答えください。（あてはまる番号1つに○）
1 父母ともに 2 主に母親 3 主に父親
4 主に祖父母 5 その他（ ）

問5 お住まいの地区はどちらですか。（あてはまる番号1つに○）
1 白井第一小学校区 2 白井第二小学校区 3 白井第三小学校区
4 大田小学校区 5 南山小学校区 6 池の上小学校区
7 清水小学校区 8 七次台小学校区 9 校舎小学校区

問6 あなたは、白井市に、通算で何年お住まいですか。（あてはまる番号1つに○）
1 1年未満 2 1～5年 3 6～10年
4 11～15年 5 16～20年 6 21年以上

問7 あなたは、これから白井市で暮らしたいですか。（あてはまる番号1つに○）
1 暮らしたい
2 別の場所で暮らしても、いずれ白井市に戻ってきたい
3 別の場所で暮らしたい →問7-1へ

【問7で、「3 別の場所で暮らしたい」に○をつけた方にうかがいます】
問7-1 その理由は何か。（あてはまる番号すべてに○）
1 自分の結婚、卒業、仕事などの都合のため 2 家族の結婚、仕事などの都合のため
3 子どもの誕生や成長、教育のため 4 親や子ども、友人などの同居、別居のため
5 賃貸借契約などの期限切れ、家主からの 6 現在の住宅や周りの環境に不満があるため
立退き要求などのため
7 持ち家を取得するため 8 現在の住宅は通勤、通学に不便なため
9 その他（ ）

2

213

2 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問8 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1 父母ともに	2 母親	3 父親
4 祖父母	5 幼稚園	6 保育園
7 認定こども園	8 その他（ ）	

問9 お子さんを見てもらえる家族・知人はいいますか。（あてはまる番号すべてに○）

1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5 いずれもない

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。（どちらかを選んで○）

1 いる／ある	⇒問10-1へ	2 いない／ない
---------	---------	----------

【問10で「1」いる／ある」に○をつけた方につかいます】

問10-1 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安を誰に相談していますか。

（あてはまる番号すべてに○）

1 配偶者・パートナー	2 その他の親族（親、兄弟・姉妹など）
3 隣近所の人、知人、友人	4 職場の人
5 保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間	6 子育てサークルの仲間
7 子育てサポーター（ファミリー・サポート・センター提供員）	8 保育士、幼稚園の先生、学校の先生
9 病院	10 家庭児童相談室（保護福祉センター）
11 子育て支援センター、ついのひろば	12 児童館（児童厚生員）
13 子育てサロンなど（親子のつとめの場）	14 ひどい障害児
15 母子保護推進員	16 民生・児童委員、主任児童委員
17 教育支援課	18 健康課（保護福祉センター）
19 保健所	20 児童相談所
21 民間の電話相談	22 その他（ ）
23 相談相手がいらない	24 相談すべきことはない

3 お子さんの保護者の就業状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」について

- フルタイム：週5日程度・1日8時間程度の就労
- パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

【就業の状況について】 ※父子家庭の方は、問12へお読みください。

問11 お子さんの母親の現在の就業状況（自営業、家族従事を含む）をうかがいます。

(1) 現在の就業状況は以下のどれにあてはまりますか。（あてはまる番号1つに○）

1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	問11(2)～(3)へ
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	問11(2)～(4)へ
4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	問11(5)へ
6 これまで就労したことがない	

【問11の(1)で、「1」「2」「4」（就労している）に○をつけた方につかいます】

(2) 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。土曜・日曜・祝日の就労がある場合は、それぞれにお答えください。前項が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制(例：帰宅時間 10時で記入ください(数字は二桁に一字))

平日	家を出る時間	時	分	帰宅時間	時	分
土曜・日曜・祝日	家を出る時間	時	分	帰宅時間	時	分

【問11の(1)で、「3」「5」「6」（就労していない）に○をつけた方につかいます】

(3) 職場までの交通手段とかかる時間はどのくらいですか。（あてはまる番号すべてに○）

1 徒歩	2 自転車	3 バス
4 自動車	5 電車	6 その他（ ）

職場までかかる時間（ ）分

【問11の(1)で、「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労）に○をつけた方につかいます】

(4) フルタイムでの就労を希望しますか。（あてはまる番号1つに○）

1 フルタイムでの就労希望があり、実現できる見込みがある
2 フルタイムでの就労希望はあるが、実現できる見込みはない
3 パート・アルバイト等で就労を続けることを希望
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

【問11 の(1)で、「5」または「6」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます】

- (5) 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれあてはまるもの1つに○。
また()内に数字を記入)

1 就労の予定はない
2 1年より先、一番下の子どもが
()歳になったところに就労したい
3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

ア フルタイムを希望
イ パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外)
⇒1週あたり()日 1日あたり()時間

【父親の状況について】 ※母子家庭の方は、問13へお進みください。

問12 お子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)をうかがいます。

- (1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

1 フルタイムで就労しており、育児・介護休業中ではない
2 フルタイムで就労しているが、育児・介護休業中である
3 パート・アルバイト等で就労しており、育児・介護休業中ではない
4 パート・アルバイト等で就労しているが、育児・介護休業中である
5 以前は就労していたが、現在は就労していない
6 これまで就労したことがない

問12(2)～(3)へ
問12(2)～(4)へ
問12(5)へ

【問12 の(1)で、「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます】

- (2) 寝を出る時間と帰宅時間をお答えください。土曜、日曜、祝日の就労がある場合は、それぞれにお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制(例:帰宅時間 19時)で記入ください(数字は一位に一字)。

平日	土曜	日曜・祝日
家を出る時間	時	時
家を出る時間	時	時
家を出る時間	時	時

【問12 の(1)で、「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます】

- (3) 職場までの交通手段とかかる時間はどのくらいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1 徒歩 2 自転車 3 バス
4 自動車 5 電車 6 その他()

職場までかかる時間()時間()分

【問12 の(1)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○をつけた方にうかがいます】

- (4) フルタイムでの就労を希望しますか。(あてはまる番号1つに○)
- 1 フルタイムでの就労希望があり、実現できる見込みがある
2 フルタイムでの就労希望はあるが、実現できる見込みはない
3 パート・アルバイト等で就労を続けることを希望
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

【問12 の(1)で、「5」または「6」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます】

- (5) 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれあてはまるもの1つに○。
また()内に数字を記入)

1 就労の予定はない
2 1年より先、一番下の子どもが
()歳になったところに就労したい
3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

ア フルタイムを希望
イ パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外)
⇒1週あたり()日 1日あたり()時間

4 お子さんの平日の定期的な教育・保育の事業の利用状況についてうかがいます

※ここでは「定期的な教育・保育の事業」とは、月単位で定期的に利用している事業をさします。具体的には、幼稚園や保育所など、問13-1に示した事業が含まれます。

問13 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(どちらかを選んで○)

1 利用している ⇒問13-1～5へ
2 利用していない ⇒問13-6へ

【問13 で、「1」利用しているに○をつけた方にうかがいます】

問13-1 お子さんは、平日どのような「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。年間を通じて利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 幼稚園(通常の幼稚園時間利用)
2 幼稚園の通常利用(預かり保育・預かり保育を定期的に利用している場合)
3 認可保育所(国が定める基準基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)
4 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5 小規模な保育施設(市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)
6 家庭的保育(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)
7 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8 自治体の認定・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認定・認定した施設)
9 その他の認可外の保育施設
10 居宅訪問型保育(ベビーカーのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11 ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
12 その他()

【問13 で、「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます】

問 13-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週あたり何日、1 日あたり何時間（何時から何時まで）かを、() 内にご記入ください。時間は必ず 24 時間制（例：9 時～18 時）で記入ください。

(1)現在	1 週あたり()日	1 日あたり()時間	()時～()時
(2)希望	1 週あたり()日	1 日あたり()時間	()時～()時

問 13-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 子どもの教育や発達のため
- 2 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
- 3 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である
- 4 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介している
- 5 子育て（教育を含む）をしている方に病気や障がいがある
- 6 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
- 7 その他()

問 13-4 現在、利用している教育・保育の事業に満足されていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- 1 満足している
- 2 まあまあ満足している
- 3 やや不満である
- 4 不満である

【問13-4 で、「3 やや不満」「4 不満」に○をつけた方にうかがいます】

問 13-5 どのような不満をお持ちですか。具体的に記入ください。

【問13 で、「2 利用していない」に○をつけた方にうかがいます】

問 13-6 平日に定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で）
- 2 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 3 近所の人や文母の友人・知人がみている
- 4 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
- 5 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 6 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 8 子どもがまだ小さいため ⇒ () 歳くらいになったら利用しようと考えている
- 9 その他()

【すべての方にうかがいます】

問 14 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（あてはまる番号すべてに○）※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

サービス	概 要
1 幼稚園	通常の就園時間の利用
2 幼稚園の預かり保育	1. 通常の就園時間の利用に加え、就園時間を延長して預かる事業（定期的な利用の場合）
3 認可保育所	都道府県等の認可を受けた保育所（定員20人以上）
4 認定こども園	幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設
5 小規模な保育施設	市町村の認可を受けた定員概ね 8～19 人のもの
6 家庭的保育・保育ママテーション（保育ママ）	保育者の家庭等で 5 人以下の子どものを保育する事業
7 事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設
8 自治体認証・認定保育施設	認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設
9 その他の認可外の保育施設	認可保育所、認定こども園、地域型保育事業以外の施設
10 居宅訪問型保育事業	ベビシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保育する事業
11 ファミリーサポートセンター	地域住民が子どもを預かる事業
12 その他()	

【問14で、「1」または「2」に○をつけ、かつ「3」～「12」に1つ以上○をつけた方にうかがいます】

問 14-1 特に幼稚園（預かり保育含む）の利用を強く希望しますか。（どちらかを選んで○）

- 1 はい
- 2 いいえ

問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業
 を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。(あてはまる番号5つまで選んで○)

- 1 自宅の近く
- 2 子どもが待来通う小学校区にあること
(子どもが待来通う小学校の学区のこと)
- 3 職場の近く
- 4 駅の近く
- 5 送迎サービスを行っている
(送迎サービス)
- 6 駐車場がある
- 7 兄弟姉妹が通っている
- 8 夜間や休日、夏休み保育に対応している
- 9 乳児保育を実施している
- 10 施設、設備が充実している
- 11 部連や家庭など一人あたりの面積が広い
(一人あたりの面積)
- 12 給食を提供している
- 13 行事が充実している
- 14 評判がよい
- 15 保護者の費用負担が安い
- 16 職員が対応がよい
- 17 さまざまな教育プログラムを提供している
- 18 その他()

5 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の事業の利用希望についてうかがいます

問16 お子さんについて、土曜日・日曜に、定期的な教育・保育の事業の利用を希望しますが、一時的な利用は除きます。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制(例：9時～18時)でご記入ください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

①土曜日（あてはまる番号1つに○。また、（ ）内に数字を記入）

- 1 利用する必要はない
りよう せふよう ない
- 2 ほぼ毎日利用したい
おほいほうまいりよう したい
- 3 月に1〜2回は利用したい
つきに 1〜2かいば りよう したい

②日曜日・祝日（あてはまる番号1つに○。また、せい内）に数字を記入）

- 1 利用する必要はない
じようよう 必要ない
- 2 ほほ毎週利用したい
ほほ 毎週 利用 たい
まいしゅう たいよう
- 3 月に1~2回は利用したい
つきに 1~2 回は 利用 たい
じき かい たいよう

【問16 で、「2または3(利用したい)」に○をつけた方^{りよう}にうかがいます】

問16-1 土曜日、日曜日、祝日に教育・保育の事業を利用したい理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- 1 子育こいくでている方かたが土曜どよう日にちに就労しゅうらうしているため
- 2 子育こいくでている方かたが日曜にちよう日にちに就労しゅうらうしているため
- 3 子育こいくでている方かたが家族かぞを介ましてているため
- 4 子育こいくでている方かたに病氣びやうき、障しょうがいがいがあるため
- 5 平たい日にちに済なまさせられない用事ようじを済なまさせるため
- 6 患わづれづきのため
- 7 その他その他

9

【幼稚園幼稚園を利用りようされている方かたにうかがいます】※それ以外いそいでの方は、問18へお進すすみください。

問 17 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制（例：9時～18時）でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用負担が発生します。

- 1 利用する必要はない
- 2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- 3 休みの期間中、週に数回利用したい
- （ ）時から（ ）時まで

【問17で、「2または3(利用したい)」に○をつけた方にうかがいます】

問17-1 長期の休暇期間中に教育・保育の事業を利用したい理由は何ですか。

- 1 子育てこどもをしている方が就労しゅうらうしているため
- 2 子育てこどもをしている方が家族・親族しんぞくを介護かいごしているため
- 3 子育てこどもをしている方に病室・療養りょうやう・障がいがあるため
- 4 買物等かいぶつたうの予定をまとめて済ませるため
- 5 息抜きのため
- 6 その他()

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

18 白井市の子育て支援センター、つどいのひろばを知っていますか。(どちらかを選んで○)

子育て支援センター、つどいのひろばとは…

子育て支援の交流の場の提供、子育てサークルの育成や支援、子育てに関する相談や情報の提供、子育てと仕事の両立支援などを行う場所です。白井市では、清水口保育園「スマイル」、南山保育園「ふれんど」、はな青いこ児童館などがあります。

子ども保育園（ドリーム☆バスター）いづみこ、ごくら保育園「ごくらキッズ、ひまわり」なども園「ひまわりルーム」でも実施しています。

19 お子さんは、現在、白井市の子育て支援センター、つどいのひろばを利用していますか。
おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。（あてはまる番号すべてに○。また（ ）内に
数字を記入）

- 1 子育て支援センター、つどいのひろば
⇒ 1週あたり()回 もしくは 1か月あたり()回程度
(週あたり)
- 2 その他市井で実施している類似の事業(児童福祉事業など)
(実施名)
⇒ 1週あたり()回 もしくは 1か月あたり()回程度
(週あたり)

10

8 お子さんの不定期の教育・保育の事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問24 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に記入してください。（あてはまる番号すべてに○。また（ ）内に数字を記入）

1 一時保育	()日
2 幼稚園の預かり保育	()日
3 ファミリー・サポート・センター	()日
4 ベビーシッター	()日
5 その他()	()日
6 利用していない	

問25 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると聞きますか。利用希望の有無について選択し、必要日数を記入ください。い、(1か2のいずれかに○。1の場合はア～エのあてはまるものすべてに○。また()内に数字を記入)

※事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

1 利用したい	計 ()日
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の買い物等)、リフレッシュ目的	()日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	()日
ウ 不定期の就労	()日
エ その他()	()日
2 利用する必要はない	

問26 白井市の一時的保育事業を知っていますか。(どちらかを選んで○)

- 1 知っている 2 知らない

一時保育事業とは…

小学校就学前の子どもを対象に、さまざまな理由で、一時的に家庭で保育ができなくなつたとき、保護者の病気などにより緊急時に保育したり、家庭の都合で一時的に保育が必要なお子さまにお預かりしています。現在、市内では、清水口保育園「キッズ」、南山保育園「くれよん」、「送迎ステーション」で実施しています。利用には一定の利用者負担が発生します。

問27 白井市の一時的保育事業を利用したことがありますか。(どちらかを選んで○)

- 1 利用したことがある 2 利用したことはない

【問27 で「1 利用したことがある」に○をつけた方にうかがいます】

問27-1 一時保育事業を利用された満足度はいかがですか。

(あてはまる番号1つに○)

1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
------	----------	--------	------

【問27-1 で「3 やや不満」、「4 不満」に○をつけた方にうかがいます】

問27-2 一時保育事業の利用について、どのような点が不満でしたか、具体的に記入ください。

【すべての方にうかがいます】

問28 お子さんについて、保護者の仕事(冠婚葬祭、保護者・家族の育児疲れや育児不安、病気のなど)により、泊まりがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。ショートステイ(前泊等)の利用希望の有無のいずれかに○をつけ、目的別の必要日数も数字で記入してください。(1か2のいずれかに○。1の場合はア～エのあてはまるものすべてに○。また()内に数字を記入)

1 利用したい	
ア 冠婚葬祭	()泊
イ 保護者・家族の育児疲れ、育児不安	()泊
ウ 保護者・家族の病気の	()泊
エ その他()	()泊
2 利用する必要はない	

9 お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後のことについてうかがいます

【お子さんが5歳未満の方は、問32へお進みください。】

学童保育所とは…

学童保育所は、両親が共働きなどの理由で放課後に子どもだけになってしまう児童の健全な育成を図るための施設です。利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

放課後子ども教室とは…

放課後子ども教室とは、放課後に小学校等で異学年交流やスポーツ、文化活動などを通じて心豊かな子どもたちを育てる事業です。

問29 お子さんについて、小学校高学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと願いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字で記入ください。また、「学童保育所」の場合は、利用を希望する時間も()内にご記入ください。必ず、時間は24時間制(例：→下校時から(18)時まで)で記入ください。(あてはまる番号すべてに○)

1 自宅	週に()日くらい
2 祖父母や友人・知人宅	週に()日くらい
3 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週に()日くらい
4 児童館	週に()日くらい
5 放課後子ども教室	週に()日くらい
6 学童保育所	週に()日くらい
7 ファミリー・サポート・センター	→下校時から()時まで
8 その他(公民館で実施されている催し等、公園など)	週に()日くらい

問30 お子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと願いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字で記入ください。また、「学童保育所」の場合は、利用を希望する時間も()内にご記入ください。必ず、時間は24時間制(例：→下校時から(18)時まで)で記入ください。(あてはまる番号すべてに○)

1 自宅	週に()日くらい
2 祖父母や友人・知人宅	週に()日くらい
3 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週に()日くらい
4 児童館	週に()日くらい
5 放課後子ども教室	週に()日くらい
6 学童保育所	→下校時から()時まで
7 ファミリー・サポート・センター	週に()日くらい
8 その他(公民館で実施されている催し等、公園など)	週に()日くらい

【問29または問30で、「6 学童保育所」を選択した方にかがいます】

問31 お子さんについて、日曜日・祝日に学童保育所の利用希望はありますか。あてはまるものを選択し、利用したい場合は利用したい時間帯を()内にご記入ください。

※現在、日曜日・祝日・年末年始は休所しています。

1 低学年(1～3年生)の間は利用したい	問31へ
2 高学年(4～6年生)の間は利用したい	
3 利用する必要はない	()時から()時まで

【問31で、「1 低学年(1～3年生)の間は利用したい」、「2 高学年(4～6年生)の間は利用したい」を○をつけた方にかがいます】

問31-1 日曜日・祝日に学童保育所を利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子育てしている方が日曜日・祝日に就労しているため
2 子育てしている方が専業主婦・専業主夫を希望しているため
3 子育てしている方が専業主婦・専業主夫を希望しているため
4 平日に済ませられない用事を済ませるため
5 急病のため
6 その他()

10 育児休業についてうかがいます

問32 お子さんが生まれたとき、母親、父親のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○) また、取得していない方はその理由を下の表から選び、各欄に番号で記入してください。(あてはまる番号すべてを記入)

① 母親	② 父親
1 働いていなかった ⇒問33へ	1 働いていなかった ⇒問33へ
2 取得した(取得中である) ⇒問32-1へ	2 取得した(取得中である) ⇒問32-1へ
3 取得していない ⇒問33へ	3 取得していない ⇒問33へ
理由(番号をいづつでも)	理由(番号をいづつでも)

1. 職場に育児休業をとりにくい労働環境があった 2. 仕事がいそがしかった 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に復帰するのが難しかった 5. 昇給・昇格が遅れた 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の養育にまかせるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できなかった 15. その他()
--

【問32 の①②(母親もしくは父親)で、「2」に○をつけた方にうかがいます】

問32-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

① 母親		② 父親	
1 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問32-2へ	1 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問32-2へ
2 現在も育児休業中である		2 現在も育児休業中である	
3 育児休業中に離職した		3 育児休業中に離職した	

【問32-1 の①②(母親もしくは父親)で、「1」(職場に復帰した)に○をつけた方にうかがいます】

問32-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何月何日のときに職場復帰しましたか。
また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何月何日のときまで取りだかったですか。()内に数字で記入)

① 母親	実際の復帰時期 () 歳 () か月	希望 () 歳 () か月
② 父親	実際の復帰時期 () 歳 () か月	希望 () 歳 () か月

11 地域との関わりについてうかがいます

問33 あなたは、子育ての仲間がいますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 困ったときに子どもを預けることができる 仲間がいる
2 互いの家を行き来したり、一緒にでかける仲間がいる
3 会えば話をする程度の仲間がいる
4 仲間はいない

問34 あなたは、子育てグループなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。
(あてはまる番号1つに○)

- 1 現在参加しており、今後も参加するつもりである
2 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない
3 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい
4 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない

【問34 で、「2」~「4」に○をつけた方にうかがいます】

問34-1 参加していない理由、今後参加しない理由は何か。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 活動の情報や参加方法を知らないから
2 身近な場所に参加できる活動がないから
3 活動に参加する余裕や時間がないから
4 気軽に参加したり、やめたりできないから
5 人間関係がわずらわしいから
6 特に必要を感じないから
7 その他()

17

12 子育て全般についてうかがいます

問35 あなたは、親の就業状況などにかかわらず、子どもの育ちのためには、就労見解の面で、教育・保育を、何歳くらから、どのように利用することが理想的だと思いますか。
(あてはまる番号1つに○)

- 1 0歳から就学前まで保育園や認定こども園で継続的に利用
2 0歳までは家庭で、1歳(育児休業後など)から保育園や認定こども園を利用
3 1歳までは家庭で、2歳からは保育園や認定こども園を利用
4 2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育園、認定こども園を利用
5 2歳までは少人数の保育で、3歳からは幼稚園や保育園、認定こども園を利用
6 その他()

問36 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。サービスごとにA~Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかを選んで○をつけてください。

サービス名	A 知っている	B 利用したことある	C 今後利用したい
① 母子の健康に関する相談サービス	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
② 家庭教育に関する学級講座	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③ 教育相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④ 保育所の園庭開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤ 子育て電話相談(各公立保育園)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥ 児童館	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦ ファミリー・サポート・センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧ ぐらしと仕事のサポートセンター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨ 家庭児童相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩ ママヘルプサービス	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

問37 子育てに関して不安感や負担感などは、感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 非常に不安や負担を感じる 2 なんとなく不安や負担を感じる
3 あまり不安や負担などは感じない 4 全く感じない
5 なんともいえない

18

問 38 子育てに關して、日常感していること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--|----------------------|
| 1 病室や保育園・発達に關すること | 2 食事や栄養に關すること |
| 3 育児の方法がよくわからないこと | 4 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5 子どもとの時間を十分とれないこと | 6 話し相手や相談相手がいらないこと |
| 7 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと | 8 子どもの発達に關すること |
| 9 友だちづきあひ(いじめ等)に關すること | 10 登園拒否、不登校などの問題について |
| 11 子育てに關しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと | |
| 12 配偶者・パートナーと子育てに關して意見が合わないこと | |
| 13 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの人の自が気になること | |
| 14 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと | |
| 15 子どもへのしつけの方法に關すること | |
| 16 子どもを成りすましているような気がする | |
| 17 子育てでのストレスがたまつて、子どもにあつてしまうこと | |
| 18 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと | |
| 19 その他() | |
| 20 知らない | |

問 39 子育てに關する情報をどのように入手していますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------|---------------------|--------------------------|
| 1 親族(親・兄弟・姉妹など) | 2 隣近所の人・知人・友人 | 3 職場の人 |
| 4 子育てサークルの仲間 | 5 保育園・幼稚園・学校 | 6 市役所や市の機関 |
| 7 市の広報やパンフレット | 8 テレビ、ラジオ、新聞 | 9 子育て雑誌 |
| 10 一般のインターネットサイト | 11 市のホームページ(子どもナビ)等 | 12 白井あいあいメール
(予防接種ナビ) |
| 13 情報の入手先がない | 14 情報の入手手段がわからない | 15 その他() |

問 40 子どもとの外出の際、困ること・困ったことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 歩道や信号がない通りが多く、安全面に不安があること | |
| 2 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること | |
| 3 交通機関や建物やベビーカーでの移動に配慮されていないこと | |
| 4 トイレがオムツ替えや離乳での利用に配慮されていないこと | |
| 5 授乳する場所や必要な設備がないこと | |
| 6 小さな子どもとの車裏に配慮された場所がないこと | |
| 7 買物や用事の台車の奥分転換に、子どもを預ける場所がないこと | |
| 8 周囲の人が子どもと通れを迷惑そうにみる | |
| 9 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ないこと | |
| 10 その他() | |
| 11 知らない | |

問 41 市に對して、どのような子育て支援の充実を願ってほしいと願っていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---|--|
| 1 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい | |
| 2 子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい | |
| 3 子育てに困ったときに相談したり、情報が得られる場を作って欲しい | |
| 4 保育園や認定こども園を増やして欲しい | |
| 5 幼稚園を増やして欲しい | |
| 6 保育園や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい | |
| 7 専業主婦(夫)など誰でも気軽に利用できる保育サービスが欲しい | |
| 8 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい | |
| 9 医療機関による産後の母のケア、育児サポートを実施して欲しい | |
| 10 就業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に對して職場環境の改善を働きかけて欲しい | |
| 11 子育てについて学べる機会を作って欲しい | |
| 12 地域で子どもを育てていける仕組みが欲しい | |
| 13 その他() | |

その他、子育てに關して白蘭が感じになっていることや悩みこと、あるいはお子さんを育てている
上で気づけていること、白井市への要望事項等がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、切手は貼らずに
12月11日(月)までにポストへご投函ください。

★インターネットで回答された方は郵送の必要はありません★

2 小・中学生保護者調査

白井市 子育て支援に係るアンケート調査 ご協力をお願い

白井市立の小学校5年生および中学校2年生の保護者の皆様へ

白井より市税の増進につきましては、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
現在、市では、令和7年度～令和11年度までの6年を期間とする第3期子ども・子育て
支援事業計画（子どもプラン）の作成の準備を進めており、この計画を作成するにあたり、
今回は保護者の皆様からアンケート調査を実施するものです。

このアンケート調査は、子どもと子育て世帯を取り巻く状況や、皆様の子育てをめぐる
ニーズなどを把握した上で、すぐにも取り組むものや計画的に実施するものなど、今後の
子育て支援に関する施策を位置づけるために行うものです。

また、この調査は、市立の小学5年生と中学2年生のお子さんとその保護者の方を対象
としており、お支払いは学校園内で、保護者の方には郵送回収またはインターネットでの
回答をお願いするものです。

ご回答いただいた内容は厳格に処理するもので、個人が特定されたり、内容が漏れ
たり、他の目的に使用されることは、一切ありません。

白井から送られていたり、考えていることをお聞かせいただければ幸いです。
ご多忙のことは存じますが、子どもたちが大人になっても白井市にはなりたいと思え
る魅力あるまちとするために、調査にご協力をお願いいたします。

令和5年11月

白井市長 笠井 喜久雄

ご記入にあたってのお願い

1. できる限りお子さんの保護者の方がお答えください。保護者以外の方が記入する場合は、保護者と
相談してご回答くださるようお願いいたします。お名前を書いていただく必要はありません。
2. 質問には令和5年11月1日現在の状況でお答えください。
3. あてはまる答えの番号を○で囲んでください。数字を記入する質問では枠内に数字を記入してくだ
さい。○をつける数や、数字の記入のしかたは、それぞれの質問文の後ろに書いてあります。「その
他」を選ばれた場合は、後の○の中にその具体的な内容を記入してください。
4. 記入が終了しましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、12月11日（月）までに郵便
ポストへ投函してください（切手は必要ありません）。

インターネットでアンケートに答えることもできます

下記のホームページまたは右の2次元コードから、PC、スマートフォン、タブレットが使えます。

https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_dpuvuOe06HJhQ4C

はじめに、右の「ID」と「パスワード」を入力して進んでください。 ID: _____
「ID」と「パスワード」は、個人を特定するためのものではありません。パスワード: _____

このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記へお願いします。

問い合わせ先 白井市役所 健康子ども部 子育て支援課
電話：047-497-3487（直通） 8:30～17:15（土日祝日を除く）

1. 世帯や保護者の方の状況などについてうかがいます

問1 お住まいの地区はどちらですか。（あてはまる番号1つに○）

1 白井第一小学校区	2 白井第二小学校区	3 白井第三小学校区
4 大田小学校区	5 南山小学校区	6 池の上小学校区
7 清水小学校区	8 七沢小学校区	9 桜台小学校区

問2 この調査にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

1 母親	2 父親	3 その他（ ）
------	------	----------

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
（どちらかを選んで○）

1 配偶者がいる	2 配偶者がいない
----------	-----------

問4 お子さんと同居しているご家族は何人ですか。お子さんも含め、まだ単身赴任しているご
家族も含めた世帯全体の人数をお答えください。（枠内に数字を記入）

人

問5 あなたの世帯で一緒に暮らしている人はだれですか。お子さんからみた続柄でお答えくだ
さい。（あてはまる番号すべてに○）

※旅行や出張、単身赴任や学業などで自宅を離れている人も含みます。

1 父親	2 母親	3 祖父
4 祖母	5 兄	6 姉
7 弟	8 妹	9 その他の姉妹
10 その他（ ）		

問6 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人等はいいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5 いずれもない

問7 お子さんの母親、父親（または父母にあたる方）について、あてはまる番号1つを選んで○をつけてください。

※ひと親家庭等の場合はあてはまる方だけお答えください。

ア 年齢	母親	父親
(あてはまる番号1つに○)	1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代以上 7 不明	1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代以上 7 不明
イ 日常生活や育児に困難を感じるような健康上の問題や障がいの有無	1 まったくない 2 ややある 3 ともある	1 まったくない 2 ややある 3 ともある
ウ 最後に通った学校	1 中学校卒業 2 高等学校中退 3 高等学校卒業 4 高専、短大、専門学校中退 5 高専、短大、専門学校 6 大学中退 7 大学卒業 8 大学院修了 9 その他 () 10 わからない	1 中学校卒業 2 高等学校中退 3 高等学校卒業 4 高専、短大、専門学校中退 5 高専、短大、専門学校 6 大学中退 7 大学卒業 8 大学院修了 9 その他 () 10 わからない

エ 現在の就業状況 (あてはまる番号1つに○) (「7」上記以外の 方の場合は、①～ ⑦の該当するもの を答えてください)	母親	父親
	1 勤め (常勤・正社員) 2 勤め (パートまたはアルバイト、非正社員で1か所以上勤務) 3 勤め (パートまたはアルバイト、非正社員で2か所以上勤務) 4 自営業・家業 5 その他の就業形態 6 仕事をされている 7 上記以外の方 ト ①家事や育児に専念 ト ②学生 ト ③家族の介護や介助 ト ④病気療養 ト ⑤年金など ト ⑥家賃収入・株式運用など ト ⑦その他	1 勤め (常勤・正社員) 2 勤め (パートまたはアルバイト、非正社員で1か所以上勤務) 3 勤め (パートまたはアルバイト、非正社員で2か所以上勤務) 4 自営業・家業 5 その他の就業形態 6 仕事をされている 7 上記以外の方 ト ①家事や育児に専念 ト ②学生 ト ③家族の介護や介助 ト ④病気療養 ト ⑤年金など ト ⑥家賃収入・株式運用など ト ⑦その他
【以下はエで「1」「3」(勤め)とお答えの方にかかいます】		
オ 家を出る時間 (あてはまる番号1つに○) (日によって違う場合は、1番多い出勤時間)	1 6時台 2 7時台 3 8時台 4 9時台 5 10～16時台 6 16～22時台 7 22～6時台 8 よくわからない	1 6時台 2 7時台 3 8時台 4 9時台 5 10～16時台 6 16～22時台 7 22～6時台 8 よくわからない
カ 家に帰る時間 (あてはまる番号1つに○) (日によって違う場合は、1番多い帰宅時間)	1 16時台 2 17時台 3 18時台 4 19時台 5 20時台 6 21時台 7 22時台 8 23時台 9 0～6時 10 6～9時 11 9～16時 12 よくわからない	1 16時台 2 17時台 3 18時台 4 19時台 5 20時台 6 21時台 7 22時台 8 23時台 9 0～6時 10 6～9時 11 9～16時 12 よくわからない

2 お子さんの放課後の過ごし方などについてうかがいます

問8 お子さんの、放課後（平日の学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。

また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に記入ください。

（あてはまる番号すべてに○）

※必ず、時間は24時間制（例：→下校時から（8）時まで）で記入ください。

※「5 放課後子ども教室」「6 学童保育所」は小学生が対象です。

1 自宅	週に（ ）回くらい
2 祖父母や友人・知人家	週に（ ）回くらい
3 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週に（ ）回くらい
4 児童館	週に（ ）回くらい
5 放課後子ども教室※	週に（ ）回くらい
6 学童保育所※	週に（ ）回くらい →下校時から（ ）時まで
7 ファミリー・サポートセンター（地域住民が子どもを預かる事業）	週に（ ）回くらい
8 市民団体やNPOが実施する活動場所	週に（ ）回くらい
9 その他（公民館等で実施されている催し等、公園など）	週に（ ）回くらい

3 学童保育所や放課後子ども教室の利用と、学習交流についてうかがいます

※小学5年生の保護者の方にうかがいます。中学2年生の保護者の方は問11へ進んでください。

問9 お子さんは、学童保育所を利用されていますか。現在と比べ学校送学年（1～3年生）のころのことについて教えてください。（それぞれどちらかを選んで○）

(1) 現在	1 利用している	2 利用していない	⇒問9-1、2へ
(2) 1～3年生のころ	1 利用していた	2 利用していなかった	

【問9(1)現在 で「2 利用していない」とお答えの方にうかがいます】

問9-1 利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1 利用する必要がない

2 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3 近所の人や父母の友人・知人がみている

4 近くに学童保育所がない

5 学童保育所に空きがない

6 利用したいが、学童保育所の開所時間が短い

7 利用したいが、経済的な理由で利用できない

8 放課後は習い事している

9 子どもが行きたがらない

10 学童保育所のことを知らなかった

11 その他（ ）

問9-2 平日、土曜日、長期休暇期間のそれぞれについて、今後の利用希望はありますか。
 (それぞれでどちらかを選んで○) 希望がある場合は平日と長期休暇期間は1週あたりの平日、土曜日は1月あたりの日数を、またそれぞれ1日あたりの時間(何時から何時まで)利用したいかを、数字で記入ください。
 ※必ず 時間 は24時間制(例:→16時)で記入下さい。日によって時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

(1) 平日

1 今後も利用しない
2 今後は利用したい ⇒ 1週あたりの利用希望日数 () 日
時間帯 1日あたり () 時間 【 () 時～ () 時】

(2) 土曜日

1 今後も利用しない
2 今後は利用したい ⇒ 1月あたりの利用希望日数 () 日
時間帯 1日あたり () 時間 【 () 時～ () 時】

(3) 長期休暇期間(夏休み・冬休みなど)

1 今後も利用しない
2 今後は利用したい ⇒ 1週あたりの利用希望日数 () 日
時間帯 1日あたり () 時間 【 () 時～ () 時】

【問9-2の(1)～(3)のいずれかで2 今後は利用したいとお答えの方にはうかがいます】

問9-3 利用したい主な理由は何か。(あてはまる番号1つに○)

1 現在就労しているため	2 就労予定がある(求職中である)ため
3 家族・親族などを介護しなければならぬため	4 保護者に病気や障がいがあるため
5 その他 ()	

問10 地域によっては、放課後の子どもの安心・安全な場として「放課後子ども教室※」があります。利用したいとお考えになりますか。(どちらかを選んで○)
 ※放課後子ども教室とは、地域の方々の協力を得て、学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。

1 利用したい	2 利用しなくてよい
---------	------------

【すべての方にもうかがいます】

問11 無料の学習支援があったら、お子さんを参加させたいと思いますか。
 (どちらかを選んで○)

1 はい	⇒問11-1へ	2 いいえ
------	---------	-------

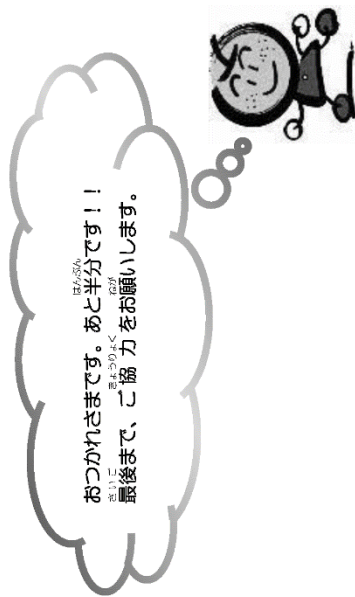
【問11で「1 はい」とお答えの方にはうかがいます】

問11-1 どの範囲ならお子さんに参加させたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1 住んでいる学区内	2 隣接する学区内	3 市内どこでもよい
------------	-----------	------------

問12 他通の方たちが主体となって無料または低額で食事を提供するコミュニティの場(子ども食堂)があったら、利用したいと思いますか。(どちらかを選んで○)

1 はい	2 いいえ
------	-------



4 お子さんの病気の療養の対応についてうかがいます

問 13 この1年間に、お子さんが病室やケガで学校を休まざるを得なかったことはありましたか、(どちらかを選んでO)

1 あった	⇒問 13-1へ	2 なかった
-------	----------	--------

【問 13で、「1 あった」とお答えの方にうかがいます】

問 13-1 お子さんが病室やケガで学校を休まざるを得なかった際に、この1年間に行った対応方法としてあてはまる記号すべてにOをつけ、それぞれの日数を数字で記入ください。

※平日程度の対応の場合も「1日」とカウントしてください。

1年間の対応方法		日数
ア 父親が保んだ	()	日
イ 母親が保んだ	()	日
ウ (両方を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	()	日
エ 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	()	日
オ 病児・病後児の保育を利用した	()	日
カ ベーシッターを利用した	()	日
キ その他 ()	()	日

【問 13-1で、「ア」「イ」のいずれかにお答えの方にうかがいます】

問 13-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか、(どちらかを選んでO。利用したい場合、日数を()内に数字で記入)

1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	→ () 日
2 利用したいとは思わない	

病児・病後児保育とは…

病気または病気の回復期で安静を要するときで、保護者の方の仕事の都合などで家庭での保育が難しい場合に、病院に併設した保育施設で一時的にお子さんをお預かりするものです。利用には一定の利用者負担があり、利用前に医師の受診が必要となります。

【すべての方にうかがいます】

問 14 白井市では御ヶ谷市との共同により白井聖仁会病児・病後児保育を、御ヶ谷総合病児・病後児保育を行っています。知っていることを知っていますか。(あてはまる番号1つにO)

1 両方知っている	2 病児保育は知っている
3 病後児保育は知っている	4 両方知らない

問 15 病児・病後児保育を利用したことがありますか。(どちらかを選んでO)

1 利用したことがある	⇒問 15-1へ	2 利用したことはない
-------------	----------	-------------

【問 15で、「1 利用したことがある」とお答えの方にうかがいます】

問 15-1 病児・病後児保育を利用された満足度はいかがですか。
(あてはまる番号1つにO)

1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
------	----------	--------	------

【問 15-1で、「3 やや不満」「4 不満」にOをつけた方にうかがいます】

問 15-2 病児・病後児保育の利用について、どのような点が不満でしたか。具体的に記入ください。



5 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問16 お子さんについて、保護者の用事（妊娠・出産、保護者・家族の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊まりがけで年間何回くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。
シヨーステイ（児童養護施設等）の利用希望の有無のいずれかに○をつけ、目的別の必要な活動も数字で記入してください。（1か2のいずれかに○、1の場合はア～エのあてはまるものをすべてに○。また（ ）内に数字を記入）

1	利用したい	
ア	冠婚葬祭	() 泊
イ	保護者・家族の育児疲れ・育児不安	() 泊
ウ	保護者・家族の病気	() 泊
エ	その他 ()	() 泊
2	利用する必要はない	

6 地域行事などの活動についてうかがいます

問17 おさんは住んでいる地域の行事やイベントなどの活動に参加されたことはありますか。（あてはまる番号1つに○）

1	参加したことがある	⇒問17-1へ
2	参加したことはないが、今後は参加したいと思っている	⇒問17-2へ
3	参加したことがなく、今後も予定はない	

【問17で、「1 参加したことがある」とお答えの方には、

問17-1 おさんが参加したことがある地域行事などの活動の種類は何か。

（あてはまる番号すべてに○）

※地域や市況が主体となり行うものについてお答えください。

1	地域のお祭り	2	町会の行事
3	スポーツ活動	4	文化・音楽活動
5	キャンプ等の野外活動	6	高齢者訪問等の社会福祉活動
7	ホームステイ等の国際交流活動	8	リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動
9	青少年団体活動	10	その他 ()

【問17で、「2 参加したことはないが、今後は参加したい」とお答えの方には、

問17-2 今後お子さんを参加させたい地域行事などの活動の種類は何か。

（あてはまる番号すべてに○）

1	地域のお祭り	2	町会の行事
3	スポーツ活動	4	文化・音楽活動
5	キャンプ等の野外活動	6	高齢者訪問等の社会福祉活動
7	ホームステイ等の国際交流活動	8	リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動
9	青少年団体活動	10	その他 ()

7 子育て支援やご家庭の環境などについてうかがいます

問18 子育てに際して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

（あてはまる番号すべてに○）

1	病気や育児・発達に関すること
2	食事や栄養に関すること
3	育児の方法がよくわからないこと
4	子どもの接し方に自信が持てないこと
5	子どもの時間を十分とれないこと
6	話し相手や相談相手がないこと
7	仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
8	子どもの教育に関すること
9	友だちつきあい（いじめ等を含む）に関すること
10	登校拒否、不登校などの問題について
11	子育てに際しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
12	配偶者・パートナーと子育てに際して意見が合わないこと
13	自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などからの声る目が気になること
14	配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15	子どもへのしつけの方法に関すること
16	子どもが抱えているような気がすること
17	子育てのストレスがたまって、子どもにあたってしまうこと
18	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
19	その他 ()
20	特にない

問 19 身近な地域で、子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 配偶者・パートナー	2 その他の親族 (親、兄弟、姉妹など)
3 隣近所の人、知人、友人	4 職場の人
5 学校の保護者の仲間	6 子育てサークルの仲間
7 子育てサポート (ファミリー・サポート・センター、居宅会)	8 学校の先生
9 病院	10 家庭児童相談室 (保健福祉センター)
11 児童館 (児童厚生員)	12 子育てサロンなど (親子のつどいの場)
13 母子自立支援員	14 母子保健推進員
15 良生・児童委員、主任児童委員	16 教育支援員
17 健康課 (保健福祉センター)	18 保健所
19 児童相談所	20 民間の電話相談
21 その他 ()	
22 相談相手がない	23 相談すべきことはない

問 20 あなたの世帯では、過去 1 年間に経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 電気代、ガス代、水道代の支払いが滞ったことがある
2 家賃・住宅ローンの支払いが滞ったことがある
3 通信料金の支払いが滞ったことがある
4 公的 (年金・健康保険・介護保険) ないし私的 (保険料・税金) の支払いが滞ったことがある
5 必要な食糧品を賄えなかったことがある
6 子どもや家族の遠征などに参加できなかった
7 子どもたちの服や靴を買えなかったことがある
8 子どもを医療機関に受診させることができなかった
9 子どもの通学を変更した
10 子どもを習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、習字など) に通わせることができなかった
11 子どもを学習塾に通わせることができなかった
12 その他 ()
13 特になし

問 21 お子さんの習い事進学について、どこまで希望されていますか。

(あてはまる番号 1 つに○)

1 中学校	2 高校	3 大学・短大
4 大学	5 留学	6 専門学校・高等専門学校
7 その他 ()		8 わからない

問 22 お子さんを希望進学させたいと思う学校に進学させる際に、最も心配なことは何ですか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 子どもの学力	2 進学の選択
3 学費などの経済面	4 子ども本人が希望しない
5 その他 ()	6 心配なことはない

問 23 あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしていたりしている時間は、1 日あたり平均すると、次表のとおりですか。

(平日、休日それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

学 習	休 日
1 0～15分未満	1 0～15分未満
2 15分～30分未満	2 15分～30分未満
3 30分～1時間未満	3 30分～1時間未満
4 1時間～2時間未満	4 1時間～2時間未満
5 2時間～3時間未満	5 2時間～3時間未満
6 3時間～4時間未満	6 3時間～4時間未満
7 4時間以上	7 4時間以上



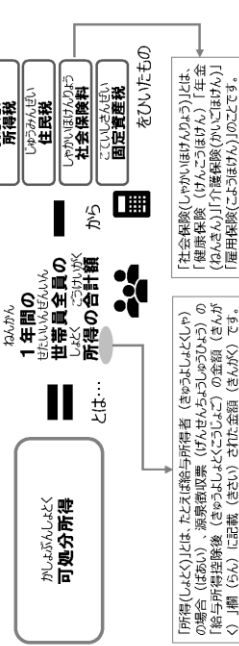
問 24 あなたの世帯の世帯主 1 世帯の世帯主の可処分所得は、おおよそのくらくらいですか。

(該当する世帯主人数の欄で、あてはまる番号 1 つに○)

世帯主人数 (世帯主 1 人)	可処分所得 世帯主 1 人の可処分所得の合計額から、所得税、住民税、社会保険料、健康保険料、国民健康保険料、国民年金保険料を差し引いた額
2 人	1 90万円未満 2 90万円～180万円未満 3 180万円～260万円未満 4 260万円～345万円未満 5 345万円～430万円未満 6 430万円以上
3 人	1 110万円未満 2 110万円～220万円未満 3 220万円～315万円未満 4 315万円～420万円未満 5 420万円～525万円未満 6 525万円以上
4 人	1 125万円未満 2 125万円～255万円未満 3 255万円～365万円未満 4 365万円～485万円未満 5 485万円～605万円未満 6 605万円以上
5 人	1 145万円未満 2 145万円～285万円未満 3 285万円～410万円未満 4 410万円～545万円未満 5 545万円～680万円未満 6 680万円以上
6 人	1 155万円未満 2 155万円～310万円未満 3 310万円～450万円未満 4 450万円～600万円未満 5 600万円～750万円未満 6 750万円以上
7 人	1 165万円未満 2 165万円～335万円未満 3 335万円～485万円未満 4 485万円～645万円未満 5 645万円～805万円未満 6 805万円以上
8 人	1 180万円未満 2 180万円～360万円未満 3 360万円～520万円未満 4 520万円～695万円未満 5 695万円～870万円未満 6 870万円以上
9 人	1 190万円未満 2 190万円～380万円未満 3 380万円～550万円未満 4 550万円～735万円未満 5 735万円～920万円未満 6 920万円以上

世帯主 1 人
世帯主 2 人
世帯主 3 人
世帯主 4 人
世帯主 5 人
世帯主 6 人
世帯主 7 人
世帯主 8 人
世帯主 9 人

世帯の人数があてはまる欄で、1～6の番号 1 つに○をつけてください



問 25 あなたは自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 よい	2 どちらかといえばよい	3 どちらかといえばよくない
4 よくない		

問 26 あなたは、ご自分が幸せだと感じますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1 とても幸せと思う	2 幸せと思う	3 あまり幸せと思わない
4 幸せとは思わない	5 わからない	

8 公的制度や市のサービスの利用などについてうかがいます

問 27 あなたの世帯では、次の公的制度を利用したことがありますか。

(①～⑨それぞれあてはまる番号 1 つに○)

	利用している、利用したことがある	利用したことはないが、知っている	制度を知らない、申請方法がわからない
① 児童手当	1	2	3
② 児童扶養手当	1	2	3
③ 就学援助	1	2	3
④ 生活保護	1	2	3
⑤ 障がいや難病の手当(特別児童扶養手当)	1	2	3
⑥ 高等学校等就学支援金	1	2	3
⑦ 進学のための給付金	1	2	3
⑧ 母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3
⑨ 生活福祉資金貸付金	1	2	3

問28 ①～⑩の事業のそれぞれについて、「現在の利用状況」のあてはまる番号1つに○をつけてください。また、今後利用したい場合は、それぞれの「今後の利用希望」の欄に○をつけ

	現在の利用状況（それぞれ○は1つ）		今後の利用希望
	利用したことがある	利用したことはないが、知っている	知らない
(記入例)	1	②	3
① 母子・父子の健康に関する相談サービス	1	2	3
② 家庭教育に関する相談・講座	1	2	3
③ 教育支援課・教育相談	1	2	3
④ 児童館	1	2	3
⑤ ファミリー・サポート・センター	1	2	3
⑥ くらしと仕事のサポートセンター	1	2	3
⑦ 家庭児童相談室	1	2	3
⑧ 教育支援センター（ヤングハートらい）	1	2	3
⑨ 障害福祉サービス（放課後等デイサービスを除く）	1	2	3
⑩ 放課後等デイサービス	1	2	3

問29 子育てに關する情報をどのように入手していますか。（あてはまる番号すべてに○）

1 親族（親、兄弟、姉妹など）	2 隣近所の人、知人、友人	3 職場の人
4 子育てサークルの仲間	5 学校	6 市役所や市の機関
7 市の広報やパンフレット	8 テレビ、ラジオ、新聞	9 子育て雑誌
10 一般のインターネットサイト	11 市のホームページ（ごまナビ）等	12 白井あいあいメール（予防接種ナビ）
13 情報の入手先がない	14 情報の入手段がわからない	15 その他（ ）

問30 市に対して、どのような子育て支援の充実を願ってほしいと期待していますか。（あてはまる番号すべてに○）

1 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい
2 子ども連れでも出かけやすい楽しめる場所を増やして欲しい
3 子育てに困ったときに相談したり、情報が得られる場を作って欲しい
4 病室や病がいのことなど、専門的な相談をしたり、情報が得られる場所を作って欲しい
5 学習支援の場を作って欲しい
6 子ども食堂や学習支援など、子どもに関する市営団体系活動支援をより充実させて欲しい
7 子育てや教育にかかる費用負担を軽減して欲しい
8 ショートステイ（児童養護施設などで一定期間、子どもを保護する事業）の対応能力を拡大して欲しい
9 養育主簿（夫）など誰でも気軽に利用できる保育サービスが欲しい
10 安心して子どもが送迎施設にかけられる体制を整備して欲しい
11 就業時間の短縮や休日の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい
12 子育てについて学べる機会を作って欲しい
13 地域で子どもを育てていける仕組みが欲しい
14 その他（ ）

子育てに關して日頃お感じになっていることや悩みごと、あるいはお子さんを育てている上で気をつけていること、白井市への要望事項等がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。調査にご協力ありがとうございました。ありがとうございます。

へんまう せいが
ご返送のお願い

★インターネットで回答された方は郵送の必要はありません★

ご記入が済みしたら、

お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、

切手は貼らずに

12月11日(月)までにポストへご投函ください。

学校での回収はいたしません。

郵送にてお送りくださいますようお願いいたします。

233

よくすごしている場所や、いっしょにいる人について

みなさんが、学校のじゆぎょうやクラブ活動が終わった後、どこで何をしているのかなど、ふだんの放課後のすごし方について教えてください。

問7 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（学校が終わった後）、どこですごすことが多いですか。

(①～⑨のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○。⑨では（ ）の中に場所を書いてください)

	しゅもん	毎日	3週に4日	1週に2日	ほとんど毎日
①	自分の家	1	2	3	4
②	おじさん・おばあさん、親戚の家	1	2	3	4
③	友だちの家	1	2	3	4
④	学習塾や習い事	1	2	3	4
⑤	児童館・公民館、図書館などの施設	1	2	3	4
⑥	学童保育所	1	2	3	4
⑦	学校（クラブ活動など）	1	2	3	4
⑧	学校以外のクラブ活動の場	1	2	3	4
⑨	その他（具体的な場所） ()	1	2	3	4

問7-1 上の問7の①～⑨の場所で、あなたが一番好きで、ほとんどできる場所はどこですか。

(問7の①～⑨の番号のうち1つだけ選んで、()の中に番号を書いてください。問7の①～⑨のうちに一番好きでほとんどできる場所がない場合は、「一番好きでほとんどできる場所がない」に○をつけてください)

番号 () ・ 一番好きでほとんどできる場所がない

問5 あなたは、おうちの大人のひと（家族）と次のことをどのくらいしていますか。
(①～⑦のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	しゅもん	毎日	4週に5回	2週に3回	1週に4回	1週に2回	1ヶ月に1回	1ヶ月に2回
①	おうちの大人のひとといっしょに朝食を食べている	1	2	3	4	5	6	
②	おうちの大人のひとといっしょに夕食を食べている	1	2	3	4	5	6	
③	おうちの手伝いをする	1	2	3	4	5	6	
④	宿題（勉強）をみてもらう	1	2	3	4	5	6	
⑤	学校や友だちのことに話して話す	1	2	3	4	5	6	
⑥	いっしょに図書館、映画、スポーツ観戦、コンサートなどに行く	1	2	3	4	5	6	
⑦	いっしょに外出する（散歩、買い物、外食など）	1	2	3	4	5	6	

問6 あなたは自分の健康じょうたいについてどう感じていますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. よい	2. どちらかといえばよい
3. どちらかといえばよくない	4. よくない

234

4

3

問8 学校が終わった後、だれとすごしていることが多いですか。

(すごしている時間が長い人の番号を2つまで選んで○をつけてください)

1. お父さん・お母さん

2. 兄弟・姉妹

3. 友だち

4. おうち以外の大人の人 (学童保育所、児童館、塾や習い事の先生など)

5. おじいさん・おばあさん、親戚の大人の人

6. 一人ですごしている

7. その他 ()

問9 おうちに、あなたがお世話をしている家族はいいますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. お世話をしている家族はいない

2. 兄弟・姉妹

3. お父さん

4. お母さん

5. おじいさん

6. おばあさん

7. その他 ()

問9-1 問9で「2～7」に○をつけた方にお聞きします。

どのようなお世話をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 食事の用意やかたづけ、食べるときの手助けをする

2. 着がえやおふろ・トイレの手助けをする

3. 病院や買い物、散歩などにいっしょに行き、手助けをする

4. 転んだり、あぶないことをしないか見守る

5. 通やく (日本語を通やくしたり、手話で通やくしたりするなど)

6. 薬を飲んだかたしかめたり、薬をわたしたりする

7. その他 ()

問10 学校が休みの日はどこですごしていることが多いですか。

(すごしている時間が長い場所の番号を2つまで選んで○をつけてください)

1. 自分の家

2. 友だちの家

3. おじいさん・おばあさん、親戚の家

4. 塾・習い事の教室

5. 近所の公園や運動場

6. 公民館・図書館等

7. 児童館

8. お店やゲームセンターなど

9. その他 ()

問11 学校が休みの日はだれとすごしていることが多いですか。

(すごしている時間が長い人の番号を2つまで選んで○をつけてください)

1. お父さん・お母さん

2. 兄弟・姉妹

3. 友だち

4. おうち以外の大人の人 (学童保育所、児童館、塾や習い事の先生など)

5. おじいさん・おばあさん、親戚の大人の人

6. 一人ですごしている

7. その他 ()

学校のことや勉強のことなどについて

みなさんの学校生活や勉強の状況について教えてください。

問12 あなたの学校生活についておたずねします。

次の①～⑥のそれぞれのことを、楽しんでいると思いますか。

(それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	いつも	とても 楽しめ	少し 楽しめ	楽しめ ではない
① 学校のしゅぎょう		1	2	3
② 先生に会うこと		1	2	3
③ 友だちに会うこと		1	2	3
④ 学校の部活動、クラブ活動		1	2	3
⑤ 学校の休み時間		1	2	3
⑥ 給食		1	2	3

問13 学校のある日、じゅぎょう時間以外に1日あたりどれくらいの時間、勉強 (宿題や塾などの時間もふくむ) をしますか。(あてはまる番号1つに○)

1. まったくしない

2. 30分より少ない

3. 30分～1時間未満

4. 1時間～2時間未満

5. 2時間～3時間未満

6. 3時間以上

5

6

235

問 14 学校の勉強でわからないことがありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. よくある	2. ときどきある	3. たまにある
4. あまりない	5. ほとんどない	

問 14-1 問 14 で「1」～「3」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。
勉強がわからなくなかったのはいつごろですか。
(あてはまる番号 1 つに○)

1. 小学 1 年生のころ	2. 小学 2 年生のころ	3. 小学 3 年生のころ
4. 小学 4 年生のころ	5. 小学 5 年生になってから	6. わからない

問 15 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 親	2. 親以外の家族 (兄弟・姉妹やおいさん・おばあさんなど)	
3. 学校の先生	4. 児童館の先生	5. 塾や習い事の先生
6. その他の大人	7. 友だち	
8. その他 ()	9. 教えてもらえる人がいない	

あなた自身について

みなさんがふだんから思ったり、感じたりしていることなどについて教えてください。

問 16 あなたは毎日の生活で、次の①～⑥のことを楽しいと思っていますか。
(①～⑥のそれぞれについて、あてはまる番号 1 つに○。①～⑥以外で楽しいと聞いていることがあれば「⑦その他」の () の中にどんなことを書いてください)

	じゅもん	楽しい	少し楽しい	あまり楽しい	楽しくない
①	家の人といっしょにすごしているとき	1	2	3	4
②	友だちといっしょにすごしているとき	1	2	3	4
③	学校にいるとき	1	2	3	4
④	一人ですごしているとき	1	2	3	4
⑤	勉強・習い事やスポーツをしているとき	1	2	3	4
⑥	ネットを見たりゲームをしているとき	1	2	3	4
⑦	その他 ()				

問 17 あなたは、次の①～⑩のものを持っていますか、持っていないければ、ほしいと思いますか。(①～⑩のそれぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

	じゅもん	持っている	持っていないがほしい	持っていないがほしくない
①	学校の教科書以外の本 (小説・図鑑など)	1	2	3
②	子どもだけの部屋 (兄弟・姉妹と使っている場合もふくむ)	1	2	3
③	落ち着いて宿題などの勉強ができる場所	1	2	3
④	自分せんようの勉強机	1	2	3
⑤	スポーツ用品	1	2	3
⑥	ゲーム機	1	2	3
⑦	自転車	1	2	3
⑧	自由に使えるおごづかい	1	2	3
⑨	けいたい電話、スマートフォン	1	2	3
⑩	パソコン・タブレット	1	2	3

問 18 あなたは、どのような習い事をしていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 学習塾	2. 通信教育
3. 英会話	4. そろばん・習字
5. 絵画、音楽（ピアノなどの楽器）	6. バレエ、ダンス
7. 陸上、テニス、野球、サッカー	8. 水泳、バスケットボール、バドミントン
9. 武道（空手、剣道、柔道など）	10. その他（ ）
11. 学習塾や習い事はしていない	

問 18-1 問 18で「11. 学習塾や習い事はしていない」に○をつけた方にお聞きします。学習塾や習い事をしていない理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 家の近くに通いたい学習塾や習い事などをするところがない
2. 自由な時間が少なくなる
3. 学校のクラブ活動がよいでない
4. 通う必要性を感じない
5. 通いたいけど、親に月前などのお金や送迎などの負担をかけたくない
6. 行きたくない
7. その他（ ）
8. 特に理由はない

問 19 あなたは、自分のことについてどう思いますか。
(①～⑥のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	いつも	とても 思う	あまり 思わない	思わない
① 自分には良いところがある		1	2	3
② 自分には将来の夢や目標がある		1	2	3
③ がんばれば、良いところがある		1	2	3
④ 自分は家族に大切にされている		1	2	3
⑤ 自分は幸せである		1	2	3
⑥ 自分のことが好きである		1	2	3

問 20 次のような悩みや心配ごとがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 勉強や進学のこと	2. 友だちや仲間のこと
3. 性格のこと	4. 健康のこと
5. お金のこと	6. 家族のこと
7. 容姿（顔、体型、服装、髪型など）のこと	8. 好きな男の子や女の子のこと
9. その他（ ）	10. 悩みや心配なことはない

問 21 困ったことや悩みがあるとき、相談する人はどれですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. お父さん	2. お母さん
3. 兄弟・姉妹	4. おじいさん・おばあさん・親戚
5. 近所の人	6. 友だち
7. 先輩・後輩	8. 学校の先生
9. 保健室の先生	10. スクールカウンセラー
11. 塾や習い事の先生	12. 雑誌・本・インターネット
13. 電話相談	14. その他（ ）
15. だれにも相談しない	

問 22 将来どこまでの学校に行きたいと思っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 中学校	2. 高校	3. 大学・短期大学	4. 大学院
5. 専門学校・高等専門学校（実習や調理師など仕事の技術を学ぶための学校）			
6. 考えたことがない	7. わからない	8. その他（ ）	

あなたの希望や体験などについて

どんなものがあつたらよいと思うか、これまでの体験、地域の活動への参加などについて教えてください。

問 23 あなたは、家や学校以外で、次のような場所があれば、使ってみたいと思いますか。(①～⑧のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	いつも	使って みたい	使いたく ない	わから ない
①	放課後に友だちとおしゃべりや遊び、勉強や読書など自由 にすごせる場所	1	2	3
②	休日や夏休みなどに友だちとおしゃべりや遊び、勉強や読 書など自由にする場所	1	2	3
③	家族がないときに、友だちや大人の人など、みんなで食 事やおしゃべりなどができる場所	1	2	3
④	放課後や休日・夏休みなどに、誰かに勉強ができる場所	1	2	3
⑤	大生生のお兄さんやお姉さんなどが、勉強を無料で教えて くれる場所	1	2	3
⑥	自然体験やボランティアなどを親や大人の人とできる場所	1	2	3
⑦	野球やサッカーなどスポーツのできる場所	1	2	3
⑧	自分のことや友だちのことなど、何でも相談できる人のいる 場所	1	2	3

11

問24 あなたは、次のようなことを体験したことがありますか。

また、今後体験してみたいと思いますか。

- (1) ①から⑨までについて、体験が「ある」「ない」かどちらかに○をつけてください。
- (2) 「2. ない」に答えた人は、右の「今後体験してみたいか」の「1」「2」のどちらかに○をつけてください。そのほかに体験したいものがあれば、「⑩その他」に具体的に書いてください。

	体験したことがあるか	今後体験してみたいか
①	家族といっしょの旅行	
	1.ある 2.ない	1.今後体験してみたい 2.体験してみたいと思わない
②	遊園地、テーマパーク、動物園などに行く	
	1.ある 2.ない	1.今後体験してみたい 2.体験してみたいと思わない
③	山、海、キャンプなどに行く	
	1.ある 2.ない	1.今後体験してみたい 2.体験してみたいと思わない
	博物館、美術館、科学館などに行く	
④	1.ある 2.ない	1.今後体験してみたい 2.体験してみたいと思わない
⑤	地域のお祭りやスポーツ大会	
	1.ある 2.ない	1.今後体験してみたい 2.体験してみたいと思わない
⑥	公民館や町内会の行事イベント	
	1.ある 2.ない	1.今後体験してみたい 2.体験してみたいと思わない
⑦	歩道や道脇、公園などの地域の清掃や防災訓練などの活動	
	1.ある 2.ない	1.今後体験してみたい 2.体験してみたいと思わない
⑧	障がいがある人、小さい子どもやお年よりの人のお世話	
	1.ある 2.ない	1.今後体験してみたい 2.体験してみたいと思わない
⑨	子ども会やスポーツ少年団等での活動やボイスカフト、ガールスカウトなどの活動	
	1.ある 2.ない	1.今後体験してみたい 2.体験してみたいと思わない
⑩	その他体験したいこと（ ）	

◎最後に、毎日の生活の中で感じていることや、市に対して「してもらいたいこと」などがありましたら、自由な意見を書いてください。

アンケートに協力をしていただき、ありがとうございました。

12

白井市子育て支援に係るアンケート調査
結果報告書

発 行 年 月：令和 6 (2024)年 3 月
発 行：白井市 健康子ども部 子育て支援課
〒270-1492
千葉県白井市復 1123 番地
電 話：047-492-1111（代表）